SHARP

AQUOS

取扱説明書

液晶カラーテレビ

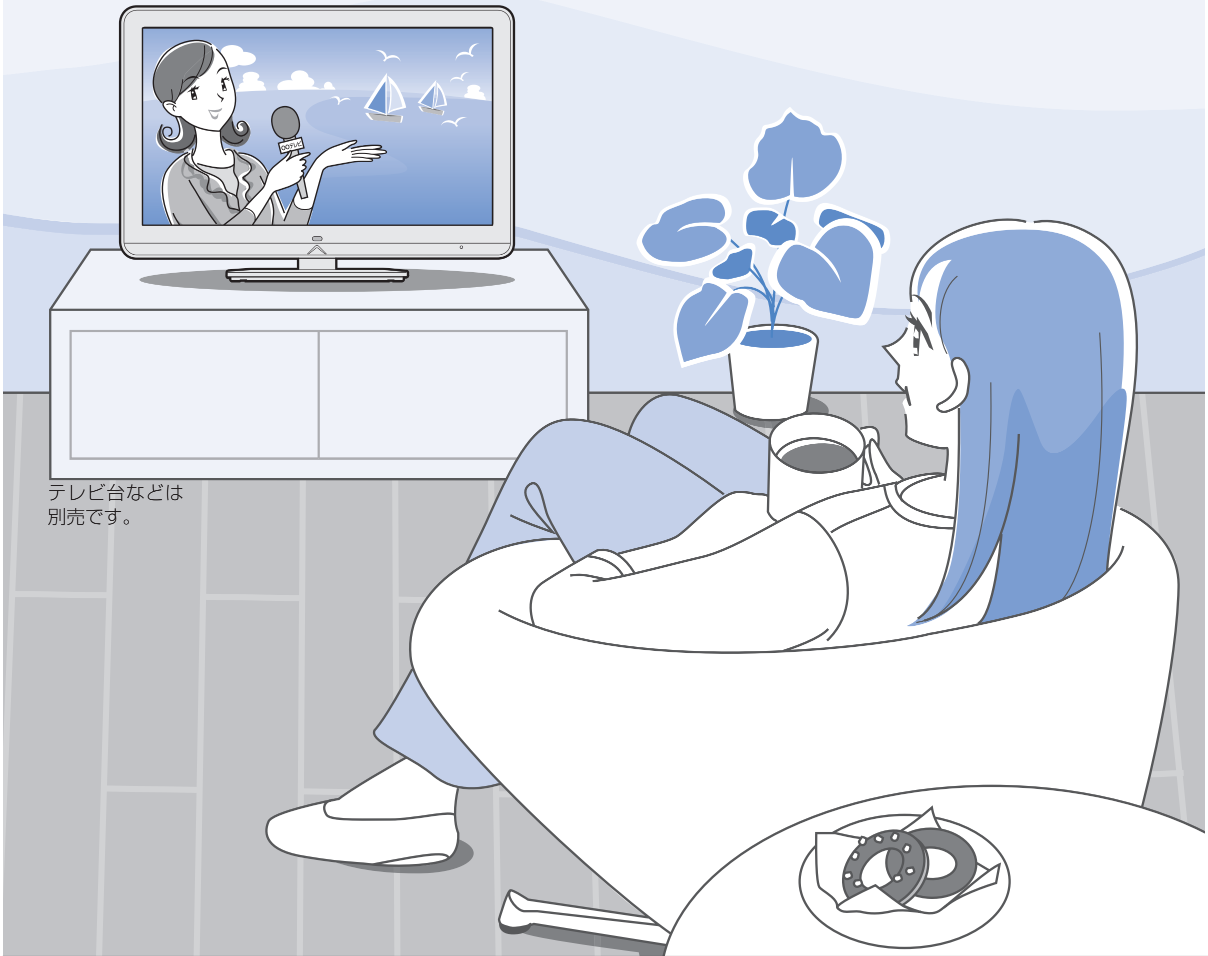
形　名

LC-22K3

LC-19K3

DIGITAL　BS DIGITAL　110° CS DIGITAL

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE



テレビ台などは
別売です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(9ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

オーナーズラウンジ AQUOS.jp
AQUOSと暮らす喜びがもっと広がります。**http://aquos.jp/** にアクセスし会員登録してください。

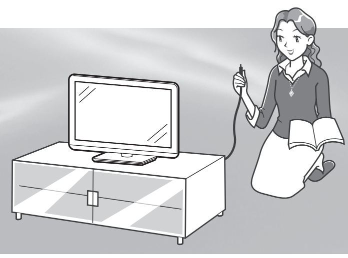
もくじ

● キーワードは、知りたい内容をもくじから探すときに便利です。
お使いいただく上で、特に大切な用語（キーワード）は太字にしています。

はじめに

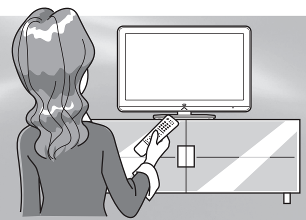
テレビを見るための準備

詳しいもくじは ············ **25**ページ



テレビを見る

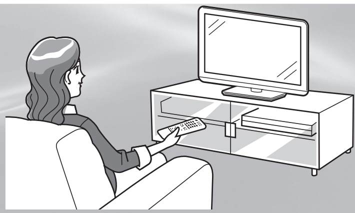
詳しいもくじは……**77**ページ



次のページに続く

レコーダーやプレーヤー、パソコンなどをつなぐ

詳しいもくじは ・・・・・・・・・・ **129**ページ



ビデオデッキやBD・ハードディスク・DVD(HDD/DVD)レコーダーで録画・再生する

キーワード　ページ

ビデオ・DVDとの接続

AQUOSレコーダーで録画・再生する（ファミリンク機能を使う）

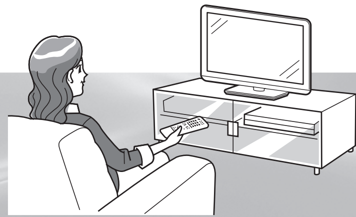
キーワード　ページ

次のページに続く

ゲーム機やパソコンをつないで楽しむ

本機をさらにに活用する

詳しいもくじは ・・・・・・ **165**ページ



故障かな？と思ったら／こんなときは

詳しいもくじは ・・・・・・・・・・ **183**ページ



故障かな？と思ったら

こんなときは

- 本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- 本取扱説明書では、特に機種名を明示している場合を除いて LC-22K3 を例にとって説明しています。LC-19K3 は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。
- 本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去（初期化）をお願いします。（▶ **196**ページ）

付属品の使いかた

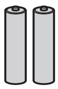
● 安全と性能維持のため、同梱の電源コードを必ずご使用ください。

本機を操作する

リモコン×1



リモコン用乾電池※
（単4形乾電池×2）

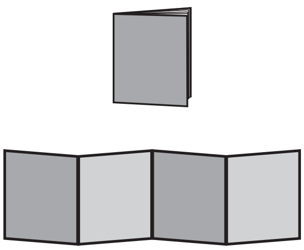


※ アルカリ乾電池を
ご使用ください。

乾電池を入れて使います。
▶44ページ

取扱説明書など

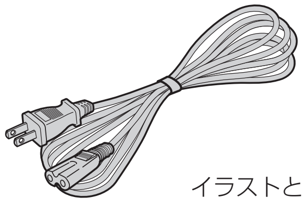
取扱説明書（本書）×1※
かんたん!!ガイド×1※
保証書×1



※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

電源コンセントとつなぐ

電源コード（約2m）×1



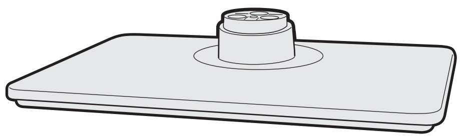
イラストと異なる場合がありますが、支障ありません。

本機に電源を供給します。 ▶42ページ

注意：付属の電源コードは、本機専用です。
他の機器に使用しないでください。

本機を設置する

スタンド



スタンド取付ネジ×3



本機に取り付けます。 ▶33ページ

デジタル放送を見る

B-CASカード×1



デジタル放送を見るときに使います。
▶34ページ

B-CASの台紙



● B-CASカードは本体を覆っているシートに貼り付けられている袋の中の台紙についています。
● 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

安全上のご注意

● ご使用前に**「安全上のご注意」**を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ **警告**	**人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。**
⚠ **注意**	**人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。**

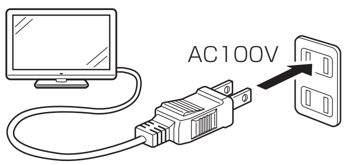
図記号の意味
（図記号の一例です）

- ⚠ **記号は、気をつける必要があることを表しています。**
- ⊘ **記号は、してはいけないことを表しています。**
- ● **記号は、しなければならないことを表しています。**

⚠ 警告

交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない

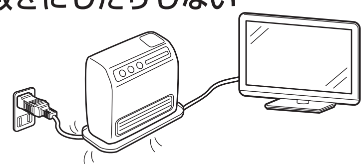
100ボルト以外禁止



火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない

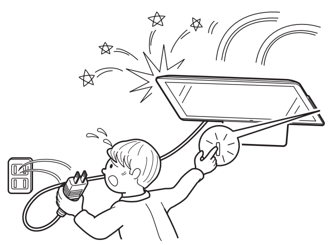
禁止



火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

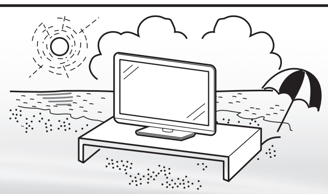


異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
お客様自身による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない

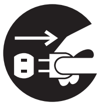
火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水ぬれ禁止

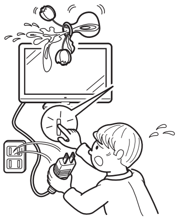


⚠ 警告

内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

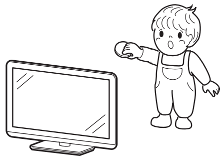


そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

異物を入れない

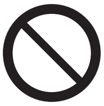


禁止

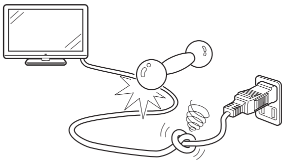


通風孔（裏ぶたのすき間）などからもの（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



禁止

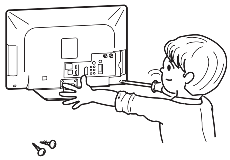


電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない



分解禁止

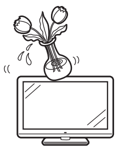


内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。また、内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

本機の上に花びん等、水の入った容器を置かない



水ぬれ禁止

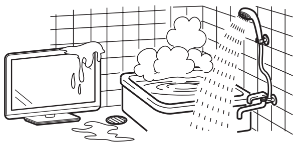


水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

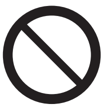


風呂、シャワー室
での使用禁止



火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない



禁止

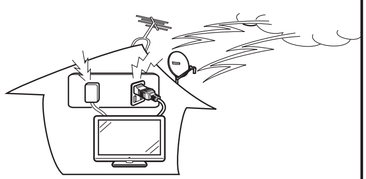


落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない



接触禁止



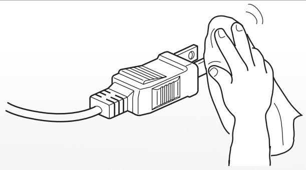
感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

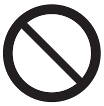


ほこりを取る

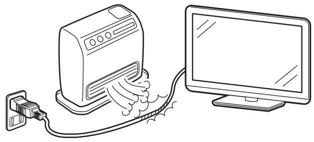


⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

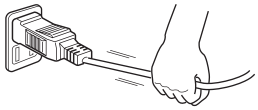


電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

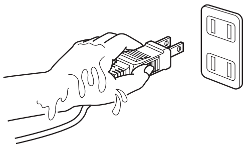


電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

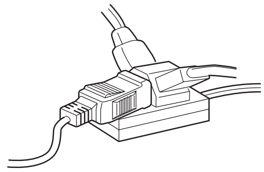


感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない

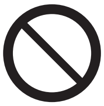


禁止

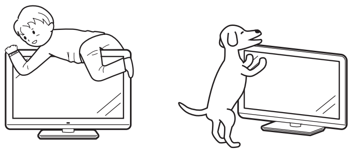


火災・感電の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

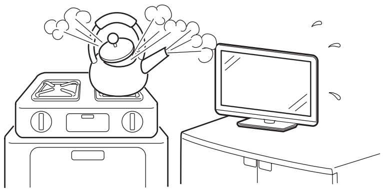


倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

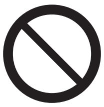
湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない



禁止

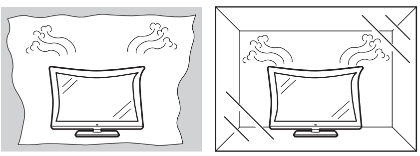


調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない

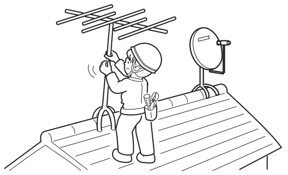


通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



離して配置



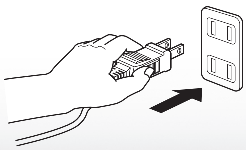
- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS・110 度 CS デジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

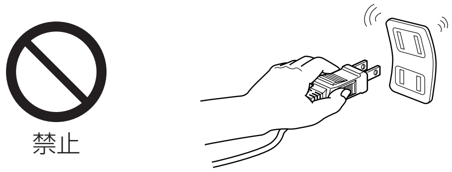


確実に差し込む



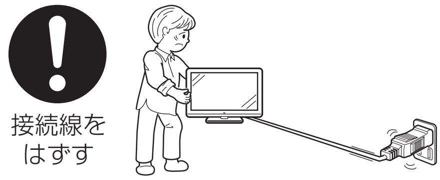
⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



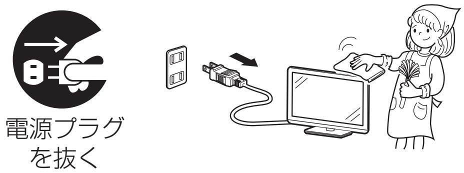
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



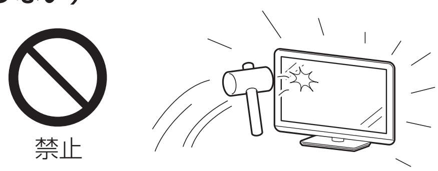
接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



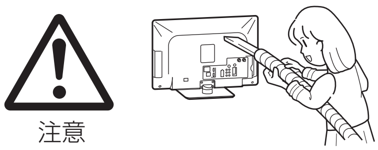
感電や火災の原因となることがあります。

液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）



液晶画面のパネルが割れることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する



内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

健康のために、次のことをお守りください



- 連続して使用する場合は、1 時間ごとに 10 分～ 15 分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。
  使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。
  このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

免責事項　お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アルカリ電池についての安全上のご注意

● 液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 注意

電池は幼児の手の届く所に置かない



禁止

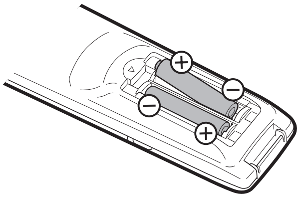


電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに入れる

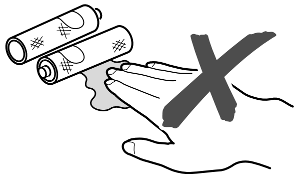


間違えると電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池のアルカリ液がもれたときは素手でさわらない

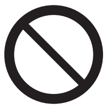


禁止

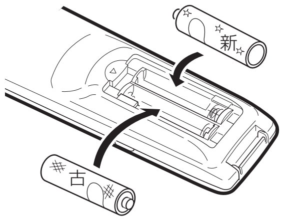


- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

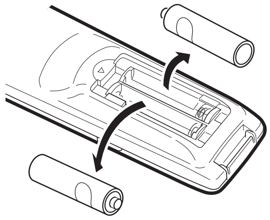


電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

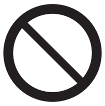


指示

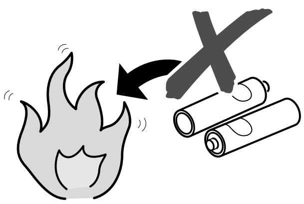


電池を入れたままにしておくと、過放電によりアルカリ液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止



- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

●**保存のしかた**：⊕、⊖の方向をそろえて、低温で乾燥した涼しい場所及び湿気の少ない風通しのよい場所に保存してください。

●**廃棄のしかた**：⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。
- 化学雑巾（シートタイプのウエット･ドライのものも含め）をご使用になられますと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。



- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

- お手入れの際は、必ず本体の電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
- ディスプレイパネルの表面は、柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。



AQUOSクリーニングクロス推奨品
24×24cm:
CA300WH1※
40×30cm:
CA300WH2※

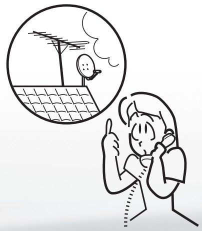
※ 販売店またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア（ネット販売）でお求めください。

- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布（綿･ネル等）を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付いたりしますので、ご注意ください。）
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110 度 CS デジタル放送用のアンテナ線には、必ず専用のケーブルを使用してください。（▶ **36 ～ 39** ページ）
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

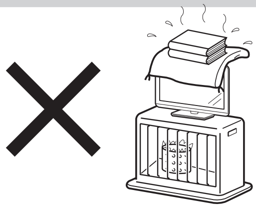




守っていただきたいこと

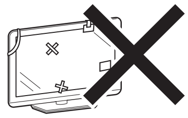
設置について

・発熱する機器の上には本機を置かないでください。
・本機の上には物を置かないでください。



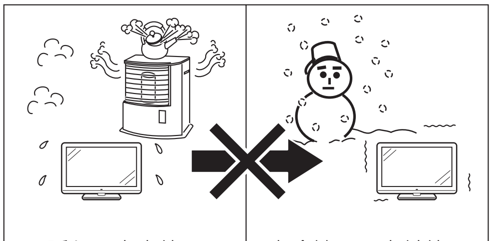
ステッカーやテープなどを貼らないでください

・キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

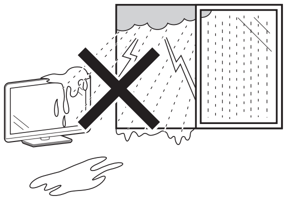
・急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。



暖かい室内使用　　寒冷地での室外使用

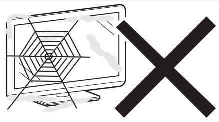
雨天・降雪中でのご使用の場合

・雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。



長期間ご使用にならないとき

・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



電磁波妨害に注意してください

・本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



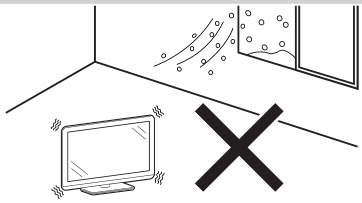
直射日光・熱気は避けてください

・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
・直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



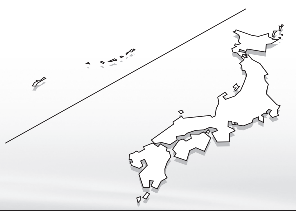
低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。
（使用温度：0℃～40℃）



国外では使用できません

・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



守っていただきたいこと

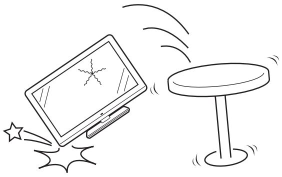
B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする



- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CAS カードの中には IC チップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、上図のとおりに挿入してください。

取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押したり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れたり、傷がつく原因となりますのでご注意ください。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。
また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。



結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。



使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。



使用環境について

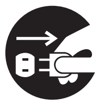
- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。


注意

- 周囲温度は 0 ～ 40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。


注意

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。


電源プラグを抜く

- 静止画を長時間表示しないでください。残像の原因となることがあります。
- スタンドは平らな場所に設置してください。また、スタンドがはみ出す状態で設置しないでください。転倒や落下の原因となります。

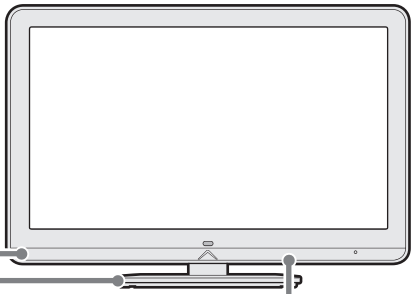
本体各部やリモコンボタンのなまえ

おしらせ

・ の中の数字は、詳しい説明を掲載しているおもなページです。

本体

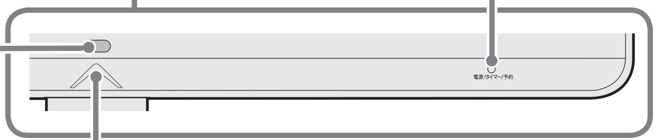
前面



スピーカー

スタンド
•取り付けかたは ▶ **33** ページ

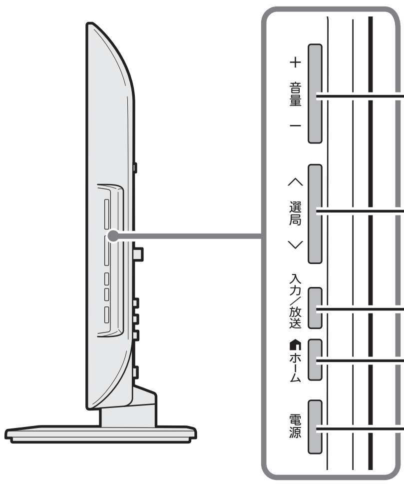
電源／タイマー／予約ランプ **45•97•104•151**



明るさセンサー受光部 **115**／
リモコン受光部 **44**
・ リモコンをここに向けて操作してください。

イルミネーション **45**
・ 電源の ON ／ OFF に連動して、点灯／消灯します。

右側面



音量(＋／－)ボタン

選局(∧順／∨逆)ボタン

入力／放送切換(決定)ボタン **133**

ホーム(メニュー)ボタン **24**

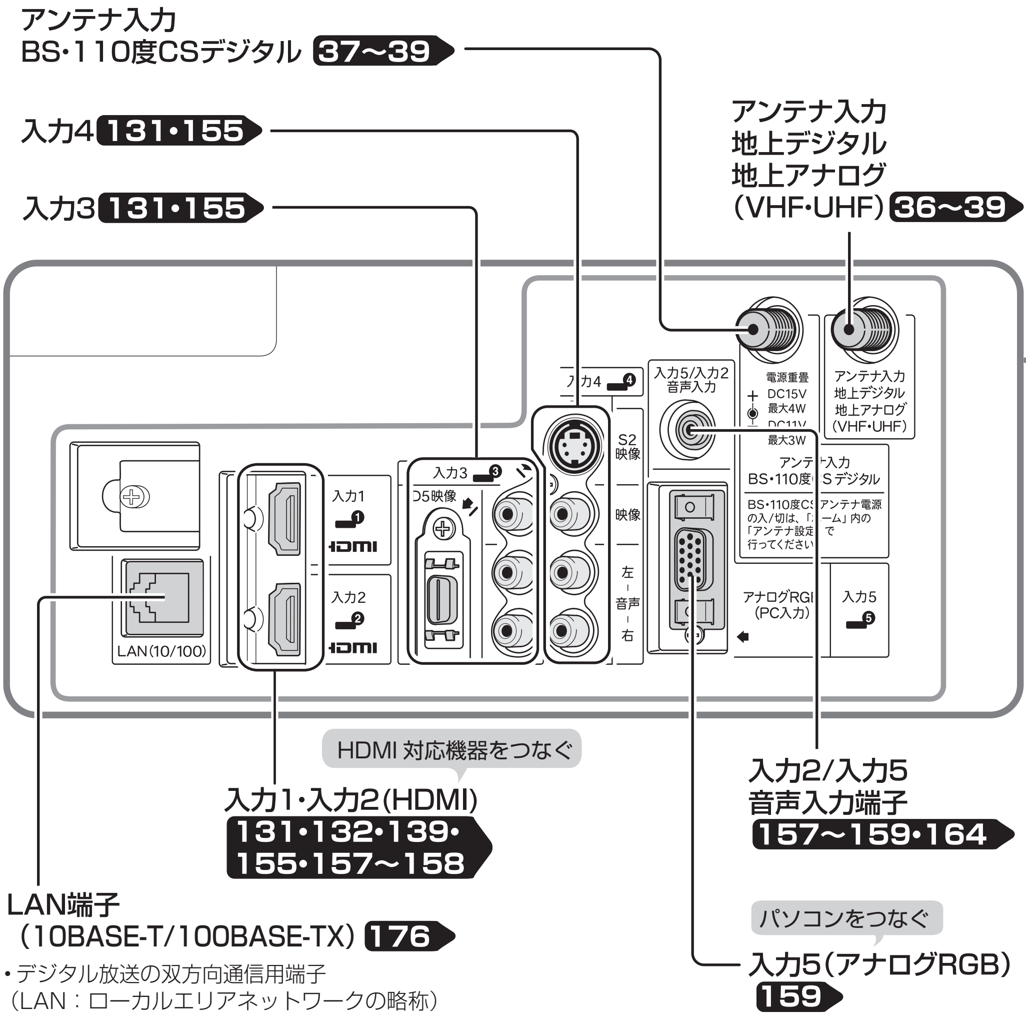
電源スイッチ **45**

次のページに続く

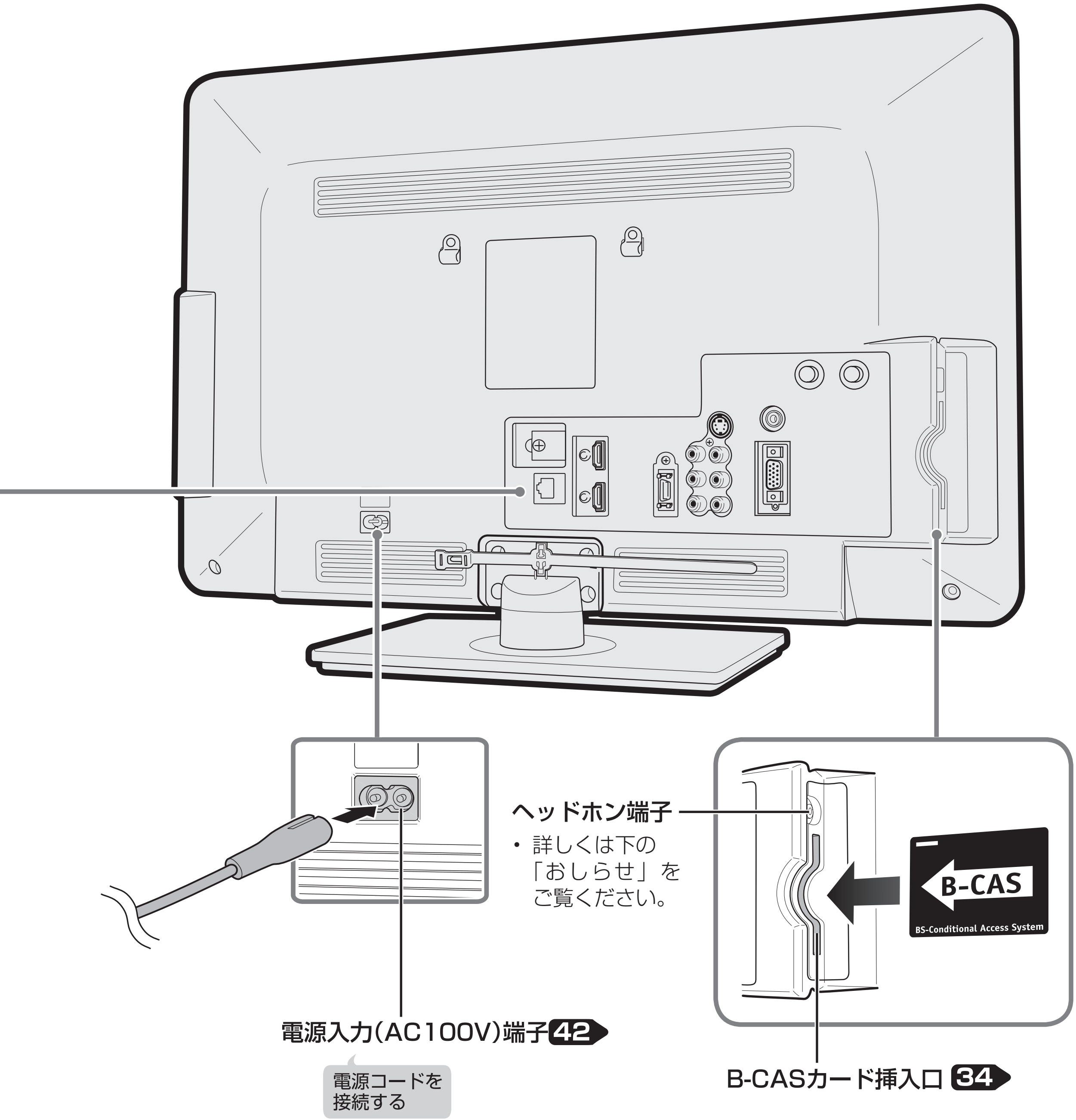
背面

おしらせ

- LC-22K3 を例に説明していますが、LC-19K3 も端子の配置は同じです。



・デジタル放送の双方向通信用端子
(LAN:ローカルエリアネットワークの略称)



B-CASカードは必ず挿入してください。

B-CASカードはデジタル信号の暗号化を解除する「鍵」のような役割をしていますので、B-CASカードが挿入されていないと、デジタル放送が視聴／録画できません。
詳細は▶**34**ページをご覧ください。

おしらせ

ヘッドホン端子

- ステレオミニプラグ（φ 3.5mm）の付いたヘッドホンをご用意ください。
- ヘッドホンをつないだときでも、スピーカーから音を出すようにすることができます。（ヘッドホンで聞くときの音の出かたを変える▶ **128** ページ）
- 入力ごとに別々の音量に設定できます。

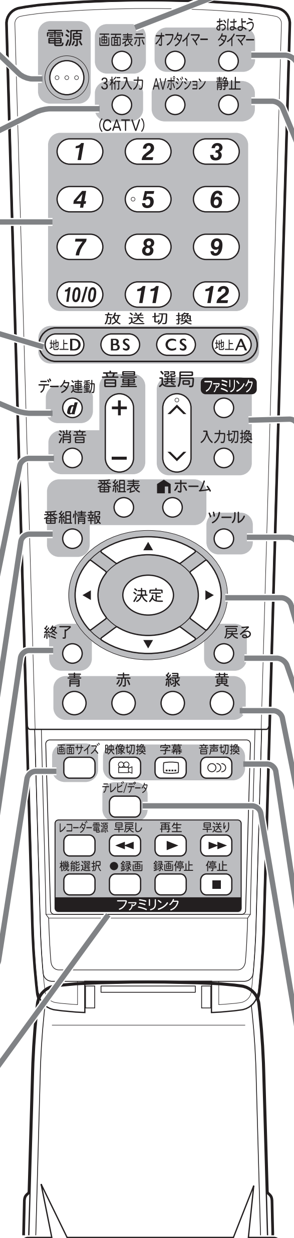


ヘッドホンの音量表示

次のページに続く

リモコンのボタン

番組の選択手順と操作のしかたについて、詳しくは 72 をご覧ください。



電源を入／切する……………… 45

3桁入力で選局する…………… 82

CATV放送を選局する……… 82

選局する…………………………… 79

・各種設定の数字入力にも使用します。

放送の種類を切り換える……… 78

初めてCSチャンネルを選ぶときは 51

連動データ放送を見る…… 102

音量 **音量を調整する**……………… 79

消音 **音を一時的に消す**…………… 79

※消音となってから30分経過すると自動的に音量0になります。この状態から音声を聞くには、音量+ボタンで音量を調整してください。

番組情報 **番組情報を見る**……… 102

番組表 **番組表を表示する**……… 85

ホーム **ホームメニューを表示する** 24

操作を終了する………………… 24

・メニューや電子番組表の操作を中止したいときなどに使うと便利です。

画面サイズを選ぶ…… 110•160

ファミリンク 148・152〜154

（ファミリンク対応の録画機器を操作する）

リモコンの番号について

・ リモコン番号は、本体側とリモコン側を同じ番号にしてください。

リモコン番号を変更する… 125

画面にチャンネル番号などを表示する………………………… 80

オフタイマー **オフタイマーを設定する**… 169

おはようタイマー **おはようタイマーを設定する**…………………… 104

AVポジション **AVポジションを選ぶ**…… 113

静止 **画面を静止する**………… 101

選局 **順／逆で選局する**………… 79

※地上デジタル放送の選局の順番を切り換えることができます。
（選局ボタンの選局順を変更する（地上デジタル放送のみ） 81）

※工場出荷時の状態では、CATVチャンネルはスキップ設定されています。
（解除のしかた 71）

ファミリンク **ファミリンク**………… 149

（ファミリンク対応の録画機器を操作する）

入力切換 **入力を切り換える**…… 133

ツールメニューを表示する

カーソルボタンで選ぶ……… 24

決定する……………………… 24

1つ前の画面に戻る………… 24

カラーボタンで番組表の機能を使う 88〜89

・連動データ放送 102 や文字入力 171 の操作にも使用します。

映像切換 **映像を切り換える**………… 99

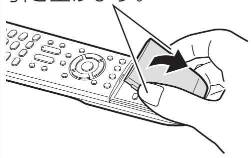
字幕 **字幕を表示する（切り換える）**… 99〜100

音声切換 **音声を切り換える**… 98・99

テレビ/データ **テレビ／データを切り換える**………………… 83

フタの開けかた

両側の突起部を持ち、引き上げます。



本機の機能と操作のしかた（ホームメニューの基本操作）

● 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホームメニュー」と呼びます。

ここでは、ホームメニューの見かたや使いかたについて説明します。

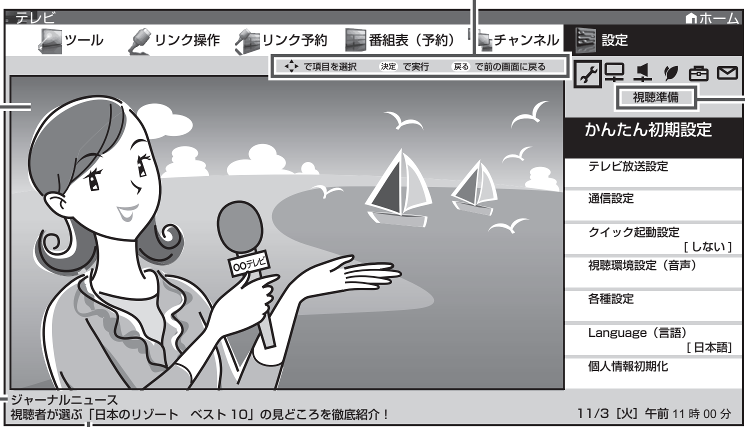
ホームメニュー画面について

1 ホーム ○ を押す

・画面にホームメニューが表示されます。

ガイド表示
・選択した項目により表示内容が変わります。
・この位置、もしくは画面下に表示されます。

ホームメニューを呼び出すと、視聴中の画面は縮小表示されます。



ホームメニュー項目

機能選択メニュー
・アイコンで表示されます。アイコンを選択すると下に名称が表示されます。
・ホームメニュー項目によっては表示されない場合があります。

・機能選択メニューで選んだメニュー名が表示されます。

機能別選択・設定項目
・項目によって、表示や操作のしかたは異なります。それぞれのページをご覧ください。

視聴中の番組情報がテロップとして流れます。

視聴中の番組タイトルが表示されます。

ホームメニュー項目

例）

番組表（予約）	
・放送の種類を選び、番組の検索や視聴／録画予約を行うことができます。	ホームメニュー項目
地上D 地上デジタル BS BSデジタル CS CSデジタル	機能選択メニュー
番組表 ▶88 日時検索 ▶89 ジャンル検索 ▶89、94 番組詳細検索 ▶89、95 予約リスト ▶146	機能別選択・設定項目

チャンネル ▶79

・ホームメニューから放送の種類→番組（またはチャンネル）の順に選んで視聴することができます。

設定

・本機をお使いになるためのさまざまな設定を行うことができます。
・**「設定」メニューの項目や設定のしかたは、46ページ「テレビを見るための設定をする」をご覧ください。**

視聴準備

放送を視聴するための設定項目です。

映像調整

映像をお好みの状態に調整する項目です。

音声調整

音声をお好みの状態に調整する項目です。

安心・省エネ

電力資源を有効に使用するための設定項目です。

機能切換

本機のいろいろな機能の設定項目です。

お知らせ

本機が受信した情報を確認するための項目です。

ツール

・便利な機能をショートカットメニューにまとめました。

AVポジション(画質切換)	▶113
映像調整	▶114
音声調整	▶118～121
番組情報	▶102
画面サイズ	▶110
３桁入力	▶82
テレビ / データ	▶78
画面表示設定	
文字サイズ	▶123
表示色	▶124
選局効果	▶108
字幕表示	▶99～100
番組名表示	▶101
画面位置	▶109
オートワイド	▶111
リンク操作	
レコーダー電源入／切	▶143
ファミリンクパネル	▶150
録画リストから再生	▶153
スタートメニュー表示	▶152
機器のメディア切換	▶148
リンク予約(録画予約)	▶152
操作機器の選択	▶154
ファミリンク設定	▶140
タイマー機能	▶104、106
お知らせ(受信機レポート)	▶31、181

リンク操作

• 外部機器とファミリンク接続している場合に、本機から外部機器の操作を行うことができます。

レコーダー電源入／切	▶143
ファミリンクパネル	▶149 ～ 150
録画リストから再生	▶153
スタートメニュー表示	▶152
機器のメディア切換	▶148
リンク予約（録画予約）	▶152
操作機器の選択	▶154
ファミリンク設定	▶140

リンク予約

• 外部レコーダーの電子番組表を本機に呼び出して予約録画を行うことができます。

レコーダーの番組表を表示	▶152

番組表（予約）

• 放送の種類を選び、番組の検索や視聴／録画予約を行うことができます。

地上D 地上デジタル
BS BS デジタル
CS CS デジタル

番組表	▶88
日時検索	▶89
ジャンル検索	▶89、94
番組詳細検索	▶89、95
予約リスト	▶146

おしらせ

• ここでは、説明のために本機で表示されるすべてのメニュー項目を記載していますが、実際にすべての項目が同時に表示されることはありません。本機の状態により必要な項目が表示されます。
• ⃠マークがつき、灰色で表示されるメニュー項目は、選択できません。
• ホームメニューの表示内容は変更される場合があります。
• ホームメニュー画面や電子番組表などの表示色を変更することができます。（表示色▶**124**ページ）
• ホームメニュー画面に表示される文字の大きさを大きくすることができます。（文字サイズ▶**123**ページ）

ホームメニュー画面を英語で表示するには ▶219ページ
To display menu screens in English ▶Page **219**

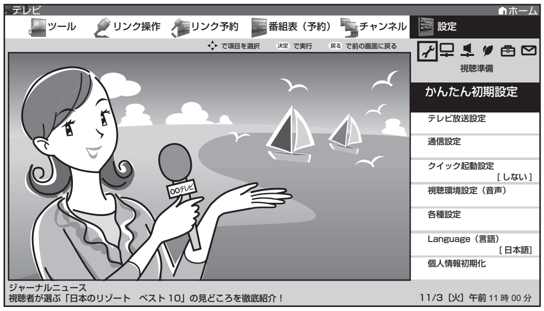
ホームメニューの基本操作

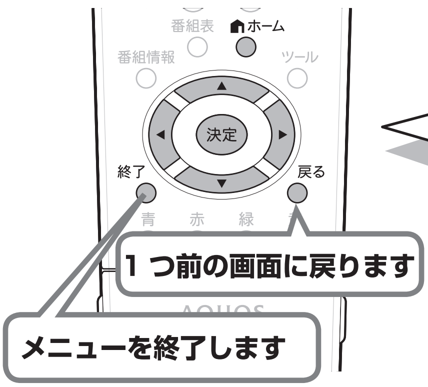


1 ホームメニューを表示する

ホーム を押す

▼ホームメニュー画面





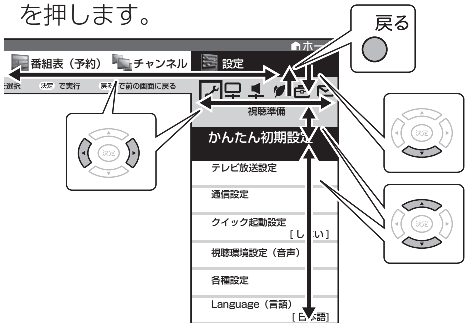
2 メニューを選ぶ

① メニュー項目を ◀▶ または ▲▼ で選ぶ

- 選んだ項目に合わせて、続く項目の表示が切り換わります。
- 表示される内容は状況によって異なります。

② ▲▼ で次の項目へ移動する

- ホームメニュー項目へ戻るときは、戻るボタンを押します。



- 条件によりメニュー項目に⃠マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。

③ 続く項目が表示されなくなったら 決定 を押す

- このときは､ガイド表示に｢決定｣が表示されます。

▼ガイド表示の例

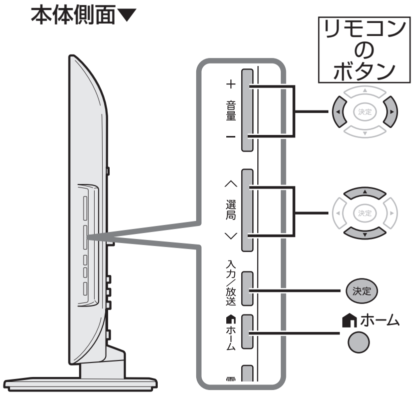
▲▼ で項目を選択　決定 で実行

└─使えるカーソルボタン

- 表示中の画面で使用できるボタンが案内されています。案内は、画面によって異なります。

ホームメニューは本体のボタンでも操作できます

本体側面▼

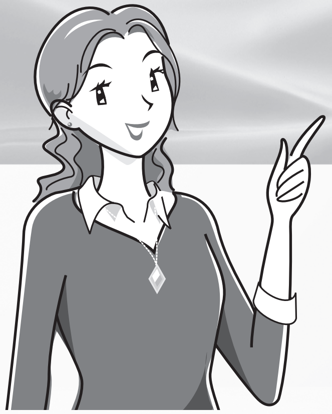


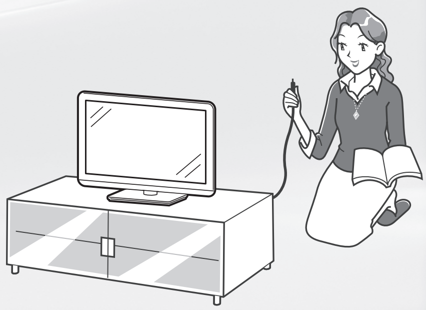
ホームメニューを表示しているときは、上図のように本体のボタンが、ホーム（メニュー）ボタン、決定ボタン、カーソルボタンとして機能します。

3 ガイド表示を参考に、操作を進める

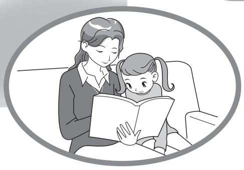
操作方法は、機能や項目によって異なります。使用するボタンについては、ガイド表示を参考にしてください。

テレビを見るための準備





デジタル放送を受信するための豆知識



放送を受信するために

どんな放送を受信できるの？

● 放送には地上の放送と衛星の放送があります。本機では、次の放送を受信することができます。

☆ 地上の放送局から受信する放送



☆ 放送衛星から受信する放送



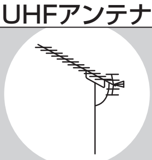


- 本機では、「地上アナログ放送」「地上デジタル放送」「BS デジタル放送」「110 度 CS デジタル放送」の４つの放送を受信できます。
- これらの放送を受信するためには、専用のアンテナが必要です。

どんなアンテナが必要なの？

☆ 地上の放送を受信するためのアンテナ

UHFアンテナ



- 地上デジタル放送とUHF帯域の地上アナログ放送を受信できます。

VHFアンテナ



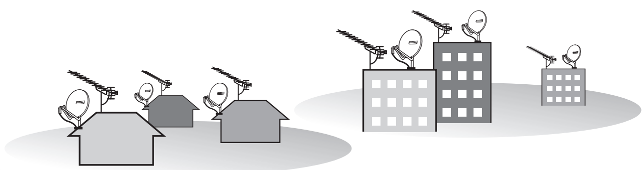
- 地上アナログ放送のみ受信できます。**地上デジタル放送は受信できません。**

☆ 衛星放送を受信するためのアンテナ

BS・110度CS共用アンテナ



- BSデジタル放送も110度CSデジタル放送も、このアンテナで受信できます。
  ※ 他の衛星放送は、衛星の向きが違うため受信できません。



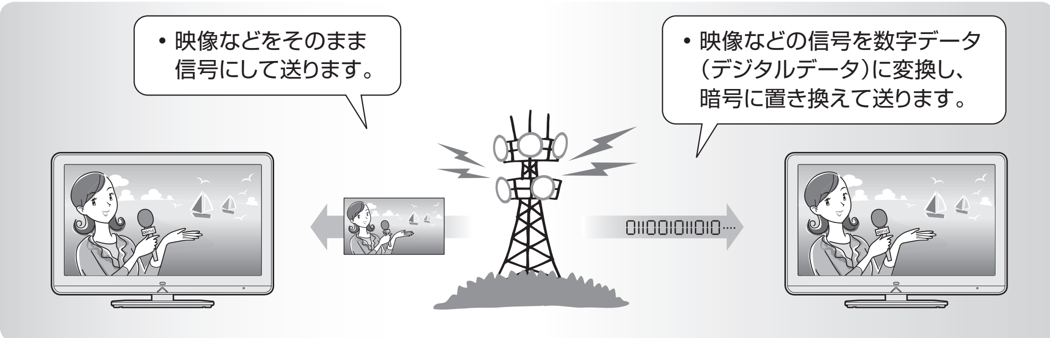
- マンションなど共同受信の場合は管理者へご確認ください。
- CATV による受信は、CATV 放送会社にご確認ください。

アナログ放送（2011 年 7 月までの放送）との違い

デジタル放送って何が違うの？

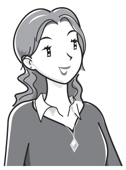
● アナログ放送とデジタル放送では、放送のしくみが違います。

☆ アナログ放送の場合　　☆ デジタル放送の場合



● テレビは受信した信号をそのまま映像にして表示します。受信環境が悪ければ、その分画質も悪くなります。

● 受信した暗号は B-CAS カードで解読し、デジタル放送対応テレビが数字データを映像などに戻して、画面に表示します。



• デジタル放送は数字データを正しく受信できれば、常に一定の画質で表示されます。画質は劣化しません。ただし、受信できないときは何も映りません。
• デジタル放送は数字データを整理し圧縮してから送信するので、アナログ放送よりはるかに多い情報量を送信できます。

B-CAS（ビーキャス）カードを差し込んでおくのはなぜ？

● デジタル放送の画質は常に一定で劣化することはありません。これは、デジタル方式で録画やダビングする場合も同じです。このため、放送局は数字データを暗号に置き換え、録画やダビングできる回数に制限をかけて送信しています。この暗号はテレビでは解読できないようになっていて、B-CAS カードが暗号を解く鍵の役割をしています。

B-CAS(ビーキャス)カード





• デジタル放送※を見るには、B-CAS カードをテレビに差し込んでおく必要があります。
※有料放送は、視聴契約しないと視聴できません。

次のページに続く

本機：デジタル放送受信機について



デジタル放送の特長を生かした機能

- デジタル放送は原理的には信号を数字に置き換えて送信するしくみなので、膨大な情報を圧縮して整理し、送信することができます。アナログ放送ではできなかったデジタル放送の特長を生かした放送サービスが追加されています。

☆ 電子番組表の送信

- 予約録画・視聴予約が電子番組表からできます。

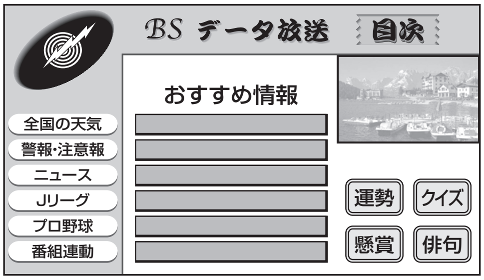
電子番組表（例）



☆ 地域別の情報送信

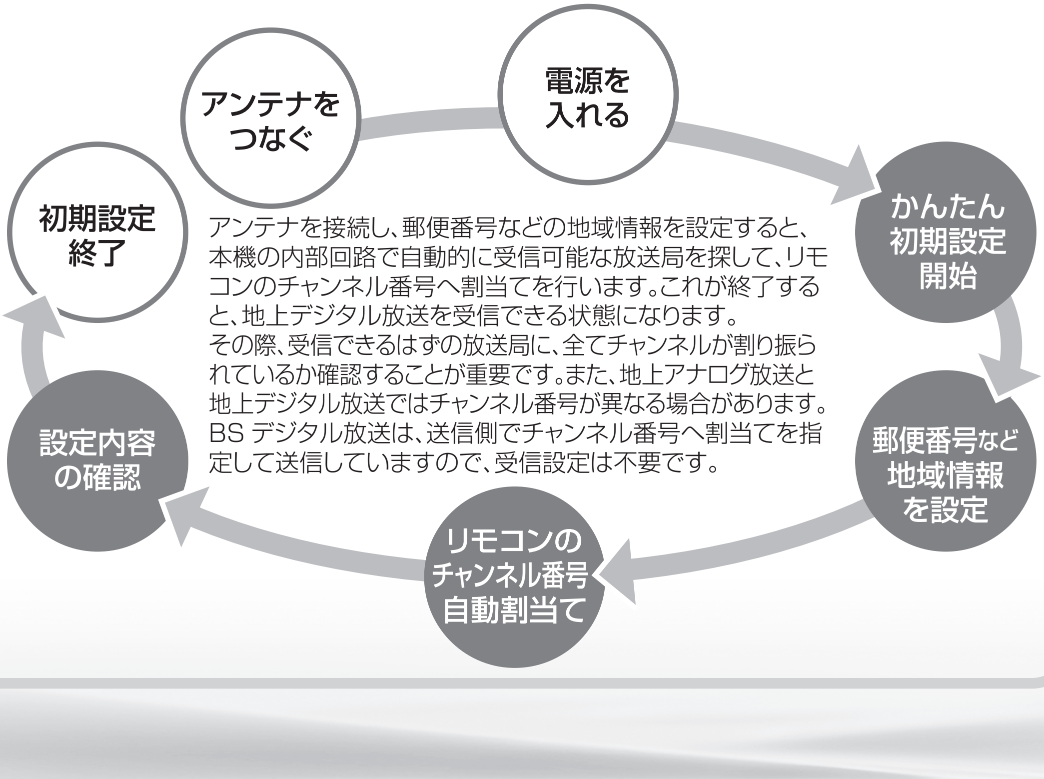
- 連動データ放送では地域別の情報を送信しています。

連動データ放送（例）



・これらの機能を使うために、地域設定、郵便番号入力（▶ **47・56 ページ**）が必要になります。

かんたん初期設定とは



アンテナを接続し、郵便番号などの地域情報を設定すると、本機の内部回路で自動的に受信可能な放送局を探して、リモコンのチャンネル番号へ割当てを行います。これが終了すると、地上デジタル放送を受信できる状態になります。
その際、受信できるはずの放送局に、全てチャンネルが割り振られているか確認することが重要です。また、地上アナログ放送と地上デジタル放送ではチャンネル番号が異なる場合があります。
BS デジタル放送は、送信側でチャンネル番号へ割当てを指定して送信していますので、受信設定は不要です。

デジタル放送を録画するには

お手持ちのレコーダーはファミリンク（ ▶ 138 ページ）に対応していますか？

● ファミリンクに対応したレコーダーをお使いの場合、電子番組表から録画予約することができます。

デジタル放送を受信できるレコーダー

- ハイビジョンレコーダー
- BD レコーダー　　　　など

☆ どこに つなぐの？

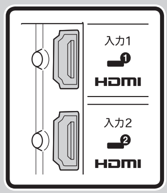
レコーダーとアンテナをつなぎます。

ファミリンクに対応したレコーダーの場合は

・本機の HDMI 端子とレコーダーの HDMI 端子を HDMI ケーブルでつなぐとファミリンク機能が使えます。
※ HDMI ケーブルは HDMI 規格認証品をご使用ください。

入力 1・2 へ（HDMI）

▼背面端子



つないだレコーダーを使う

つないで電源を入れたのに使えない？

つないだレコーダーを使うには

- ファミリンク対応レコーダー：ファミリンクを使うための設定

録画予約するには

詳しい説明は：144 ページ

はじめに
準備
番組を見る
レコーダー・プレーヤーで録画・再生
ファミリンクで録画・再生
ゲーム・パソコンをつなぐ
本機をさらに活用する
故障かな・仕様・寸法図など
English Guide

テレビを見る準備をする（電源を入れるまで）

準備のながれ

● 以下の順番で、本機の準備をします。

デジタル放送を受信するための豆知識／デジタル放送の種類と特長について ▶26〜31ページ
- デジタル放送についてお知りになりたい場合にご覧ください。

▼

本機を置く場所を決める ▶32ページ
- 画面を見上げる場所に置くと画面が暗くなりますので、目の高さと同じ位置に設置してください。

▼

スタンドを取り付ける ▶33ページ

▼

B-CASカードを挿入する ▶34〜35ページ
- 電源を入れる前に B-CAS カードを挿入してください。

▼

アンテナをつなぐ
- テレビだけをつなぐ場合 ▶ **36 〜 37** ページ
- レコーダー（録画機器）もつなぐ場合 ▶ **38 〜 39** ページ

▼

レコーダーやプレーヤーをつなぐ ▶40〜41ページ

▼

電源コードをつないでケーブルやコードをまとめる ▶42ページ

▼

本機を固定して転倒を防ぐ ▶43ページ

▼

電源を入れる ▶44〜45ページ
- リモコンの準備をして、本機の電源を入れます。

▼

放送を受信するために最初に必要な設定（かんたん初期設定）について ▶47〜50ページ

デジタル放送の種類と特長について

● 本機では、地上アナログ放送（2011 年７月までの放送）に加え、次の 3 種類のデジタル放送を受信できます。

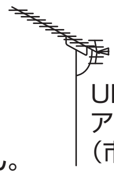
地上デジタル放送

2003年12月から東京･大阪･名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始された放送です。

- **迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質**
- **高音質とマルチチャンネルのサラウンド放送**
- **天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送**
- **視聴者参加型の双方向通信番組**

重 要

- 受信には、UHF 対応のアンテナが必要です。お使いのアンテナが UHF 対応であればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。
  VHF アンテナでは受信できません。


UHF アンテナ（市販品）

地上デジタル放送の CATV 放送対応について
- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

デジタル放送のその他の特長

臨時放送（臨時編成サービス）
- スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

イベントリレーサービス
- スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。延長された番組を予約録画していた場合、自動的に追従します。
  ※ファミリンク録画予約（▶ **151** ページ）の場合、お使いの AQUOS レコーダーによっては追従されません。

緊急警報放送
- 地震などの際の緊急警報放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

マルチビューサービス
- 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大 3 つの映像が放送されるサービスです。リモコンふた内の映像切換ボタンで切り換えます。

重 要

- **アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。**
- デジタル放送を受信するには、本機に B-CAS カードを入れてください。（▶ **34** ページ）
- データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

おしらせ

- ARIB 放送規格の変更により、ホームメニューなどの仕様が変わる場合があります。
  ARIB（Association of Radio Industries and Businesses）とは、通信・放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。
- 地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

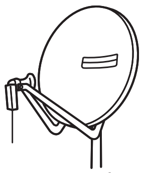
BS デジタル放送

放送衛星(Broadcasting Satellite)を使ったデジタル放送です。地デジ難視対策衛星放送(BS291ch〜298ch)は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定してあります。この放送を視聴される際は、スキップ設定(▶ **60** ページ)を「両方しない」に設定してください。

- **迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質**
- **視聴者参加型の双方向通信番組**
- **2種類のデータ放送(独立データ放送・番組に連動したデータ放送)**

重 要

- 受信には、BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。



BS・110度CS
デジタル共用
アンテナ
(市販品)

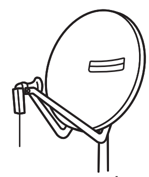
110 度 CS デジタル放送

BSデジタル放送用人工衛星と同じ東経110度にある通信衛星(Communication Satellite)を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー！e2」があります。110度CSデジタル放送は一部を除き有料です。受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。

- **テーマ別に専門化した多数のチャンネル**
- **画面をブックマーク登録し、簡単に再表示可能**
- **ボード(掲示板)機能でサービス情報の案内を閲覧可能**

重 要

- 受信には、BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。
  従来のCSアンテナやBSアナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応したものに交換する必要があります。



BS・110度CS
デジタル共用
アンテナ
(市販品)

降雨対応放送（BS のみ）

- 降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。リモコンふた内の映像切換ボタンで元の映像に戻れます。

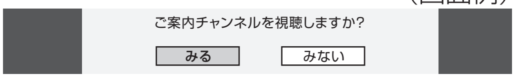
ブックマーク

- コンテンツ画面にブックマーク※アイコンが表示されているときは、その情報（ブックマーク記録コンテンツ）を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出すことができます。
  ※「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するための絵文字（ブックマークアイコン）が表示されます。

ご案内チャンネルの表示

- 非契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

(画面例)



110度ＣＳデジタル放送の専用サービス

ボード（掲示板）

- プラットホーム(スカパー！ e2)単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード(掲示板)に表示されます。ホームメニューの「設定」−「✉(お知らせ)」−「ボード(CSデジタル)」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。(▶ **181** ページ)

(画面例)

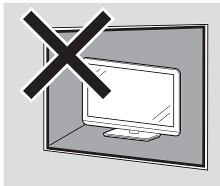


本機を置く場所を決める

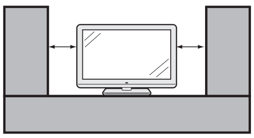
● 以下のような設置のしかたをしないでください。
- 風通しの悪いところに入れない
- 密閉した箱に入れない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 布などをかけない
- 極端に温度が高い場所や低い場所には設置しない（使用温度 0℃～ 40℃）
- 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない



- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に埋め込む設置や枠で囲むなどをしないでください。



● 設置の際には以下の点をお守りください。
- 傾斜のない、平らな場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどの柔らかい面、不安定な場所を避けて設置してください。
- 持ち上げたり、運んだりする場合は、液晶パネルやスピーカーを持たないでください。
- 左側は 10cm、右側は 10cm 以上スペースを空けてください。
  左右のスペースが少ないとスピーカーからの音が聞こえにくくなる場合があります。また、設置している周囲の環境によっては、音声の聞こえ方が変化する場合があります。このような場合は、ホームメニューの「設定」－「（視聴準備）」－「視聴環境設定（音声）」や「設定」－「（音声調整）」で調整してください。



- 転倒防止策を実施してください。（▶ **43** ページ）
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用して固定しておいてください。



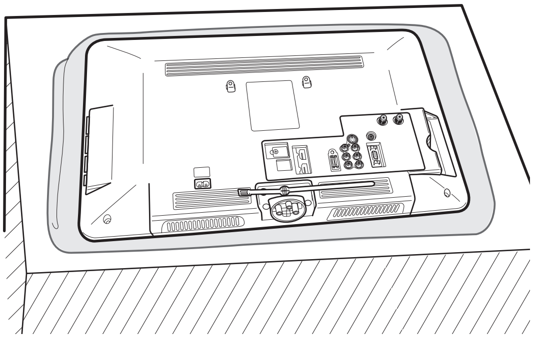
- 保護シートをつけたまま、本機を使用しないでください。

スタンドを取り付ける

電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約 1.5N・m（15kgf・cm）に設定してください。

1 本機のディスプレイ部を寝かせる

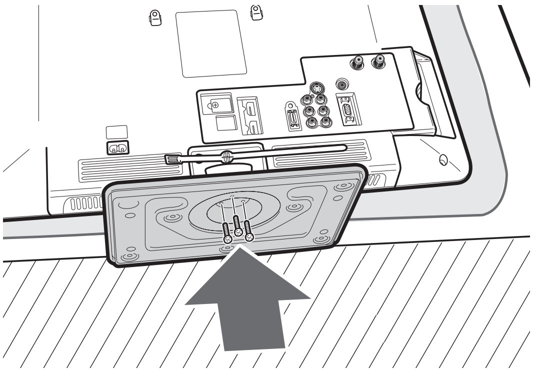
・ テーブルなどの台の上に毛布など厚手の柔らかい布などを敷き、その上に本機を寝かせます。



本機を包んでいる保護シートは、スタンド取り付け後に取り除いてください。

2 ディスプレイ部の底面に付属のスタンドを差し込み、付属のスタンド取付ネジ（3 本）で、スタンド底面を固定する

・ プラスドライバー（市販品）を使用します。
・ 固定後はぐらつきやゆるみなどがないか、確実にネジが締まっているか、確かめてください。
・ スタンドが落ちないように支えながらネジを締めてください。



プラスドライバーはJIS 2番を使用してください。

おしらせ

・ 本機を設置する際は壁や柱に固定して転倒を防いでください。
（▶ **43** ページ）

B-CAS（ビー キャス）カードを挿入する

B-CAS カードを挿入する（B-CAS カードの役割について）

- デジタル放送（地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送）を楽しむために、B-CAS（ビーキャス）カードを本機に必ず入れてください。B-CAS カードを入れないと、デジタル放送が映りません。
- B-CAS カードは、視聴情報などが記憶されますので常に本機に入れておいてください。

付属のB-CASカード



重 要

B-CAS カードの取り扱いについて

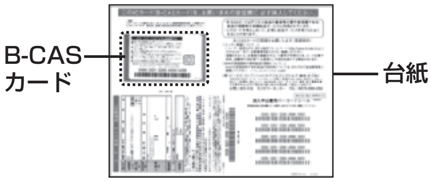
- 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない
- 重いものを載せたり、踏みつけたりしない
- IC チップには触れない
- 分解、加工しない
- B-CAS カードの取り扱いの詳細は、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。

- B-CAS カードについてのお問い合わせ先

B-CAS カード カスタマーセンター
電話 0570-000-250
（2010 年 4 月現在）

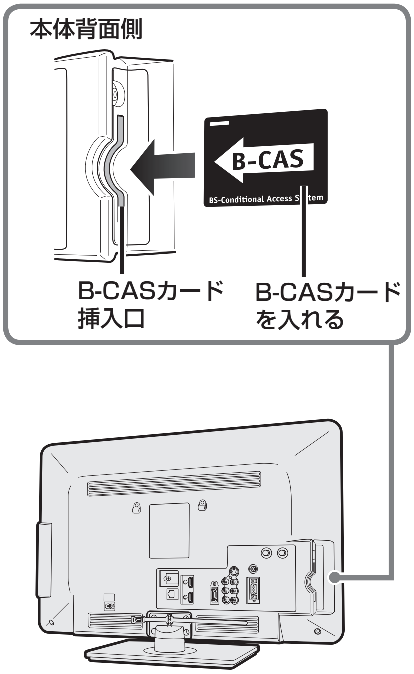
- B-CAS カード挿入口には、本機に付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- B-CAS カードは大切に保管してください。仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- B-CAS カードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。

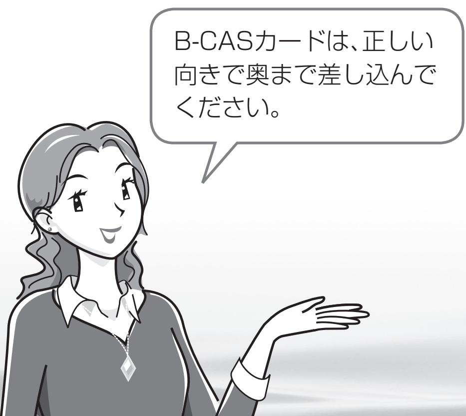
1 B-CAS カードの台紙の内容を読み、同意の上で B-CAS カードを台紙からはずす



- B-CAS カードは本体を覆っているシートに貼り付けられているビニール袋の中の台紙についています。
- 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

2 B-CAS カードを正しい向きで奥までしっかり差し込む





おしらせ

万一、B-CAS カードを抜く場合は
- 本体の電源スイッチで電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、B-CAS カードを持ち、ゆっくりと抜いてください。
- 破損などにより B-CAS カードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。(連絡先はカードに記載されています。)
- すべての接続を終えて電源を入れた後、「システム動作テスト」(▶ **179** ページ)を行うと、カード番号が表示され、B-CAS カードが正しく挿入されているか確認できます。

WOWOW や スカパー! e2 などの有料放送を見るときは

- 有料放送を視聴するには、スカパー! e2 などの各プラットホーム(運営会社)や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要事項を記入し、郵送するか、下記にお問い合わせください。

有料 BS・110 度 CS デジタル放送局

■ WOWOW
- カスタマーセンター
  - 電話番号 : 0120-580807
  - 受付 : 9:00 ~ 20:00 (年中無休)
  - ホームページ : http://www.wowow.co.jp/

■ スター・チャンネル
- スター・チャンネル　カスタマーセンター
  - 電話番号 : 0570-013-111
PHS、IP 電話のお客様は
045-339-0399
  - 受付 : 10 : 00 ~ 18 : 00
  - ホームページ : http://www.star-ch.jp/

  スター・チャンネル　ハイビジョンの加入申し込みは、下記のスカパー! e2　カスタマーセンターへお問い合わせください。

110 度 CS デジタル衛星サービス会社

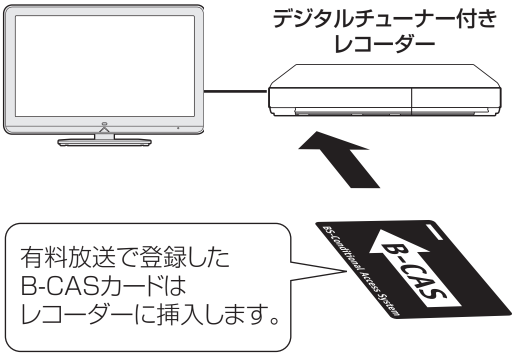
■ スカパー! e2　(CS1・CS2)
- スカパー! e2　カスタマーセンター
  - 電話番号 : 0570-08-1212
PHS、IP 電話のお客様は
045-276-7777
  - 受付 : 10:00~20:00(年中無休)
  - ホームページ : http://www.e2sptv.jp/

おしらせ

- 本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。
- 上記お問い合わせ先は、2010 年 4 月現在のものです。

お手持ちのデジタルチューナー付きレコーダーで有料放送の受信契約をしている場合には

- デジタルチューナー付きレコーダーを使って有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードがレコーダーに挿入されていることをご確認ください。受信契約時に登録した B-CAS カードがレコーダーに挿入されていないと有料放送を録画することはできません。

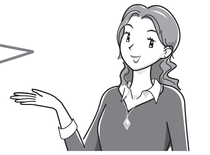


- レコーダーで受信している内容を本機で視聴したいときは、リモコンの入力切換ボタンでレコーダーが接続されている外部入力に切り換えてください。
- 有料放送を録画しながら別の有料放送を視聴したい場合は、複数の有料受信契約をする必要があります。



アンテナをつなぐ（テレビだけをつなぐ場合）

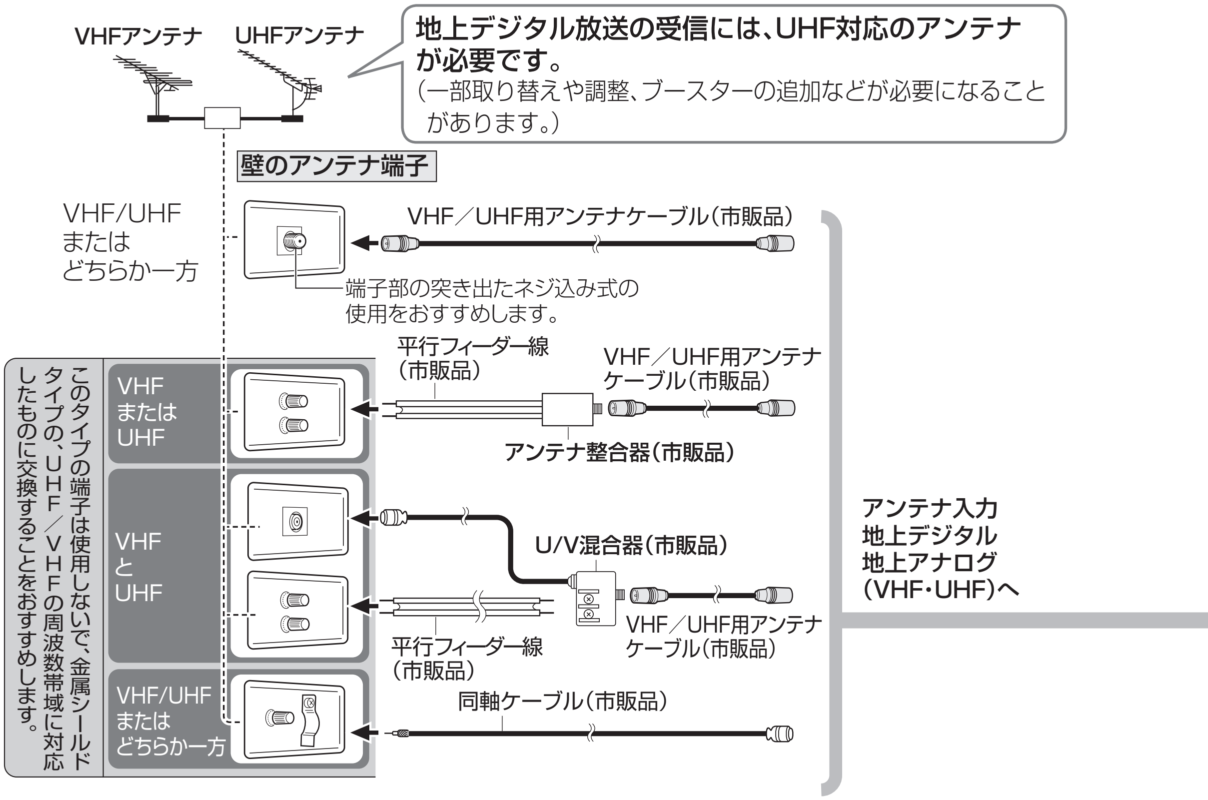
アンテナやケーブル類、混合器、分波器などは付属しておりません。接続する場合は、必要に応じて適切な市販品をお買い求めください。



● 録画機器もつなぐ場合は、「アンテナをつなぐ（レコーダー（録画機器）もつなぐ場合）」（▶ **38 ～ 39** ページ）をご覧ください。

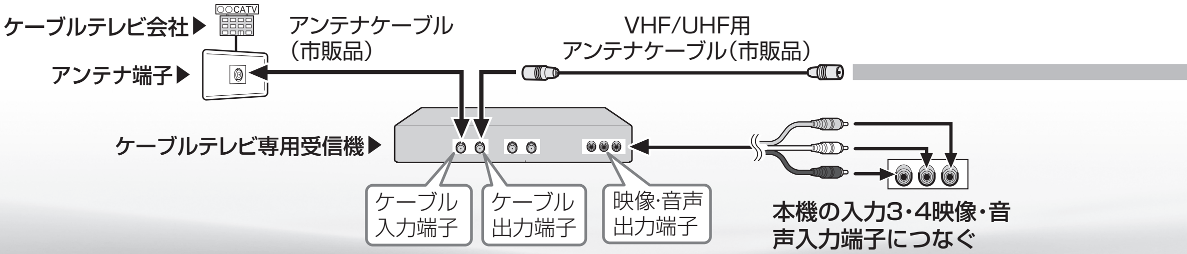
地上デジタル・地上アナログ放送用アンテナとつなぐ

● 地上デジタル放送と、地上アナログ放送（従来の放送）を見るための接続です。
● BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送も見る場合は、「BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナとつなぐ」（▶ **37** ページ）をご覧ください。
● 一部、追加の部品が必要になる場合があります。販売店にご相談ください。

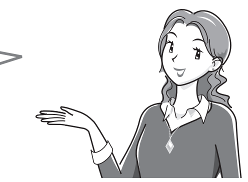


ケーブルテレビを見るときは

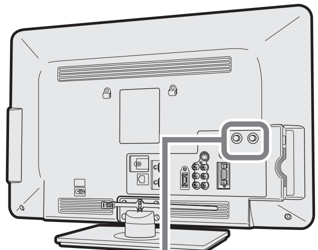
● **接続については、CATV（ケーブルテレビ）会社にお問い合わせください。**
● CATV（ケーブルテレビ）会社が地上デジタル放送をパススルー方式（▶ **56** ページ）で再送信している場合は、地上デジタル放送が楽しめます。
- 本機で受信できるのは、「UHF帯」、「VHF帯」、「ミッドバンド（MID:C13～C22）帯」、「スーパーハイバンド（SHB:C23～C62）帯」です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。



放送の種類により以下のアンテナが必要です。
地上デジタル放送……………………………UHFアンテナ
BSデジタル／110度CSデジタル放送 ……BS･110度CSデジタル共用アンテナ



▼本体背面



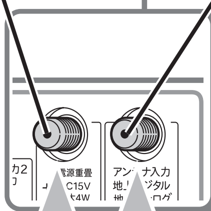


ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。

アンテナ入力
BS･110度
CSデジタル

アンテナ入力
地上デジタル
地上アナログ
（VHF･UHF）

▶アンテナ端子部



録画機器をつなぐ場合のアンテナのつなぎかたは…
▶次ページをご覧ください。

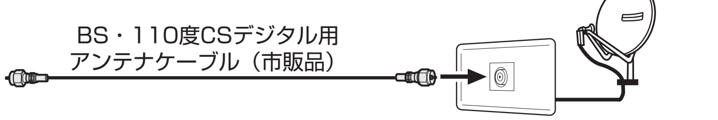
BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナとつなぐ

- ご使用の環境により、以下のどちらかの接続を行ってください。
- かんたん初期設定では、「BS/CS アンテナ設定」で「する」を選択します。（▶ **48** ページの手順 **5**）

おしらせ

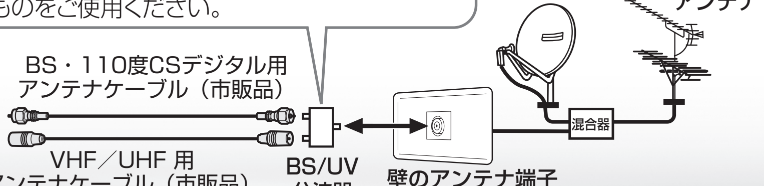
- **接続をやり直すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。（▶ 42 ページ）**
  （BS・110 度 CS デジタルアンテナ入力端子は、BS・110 度 CS デジタルアンテナに取り付けられた BS・110 度 CS コンバーターに +15V ／ +11V の電源を供給する働きも持っています。この電源は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。本機とアンテナの間にブースターなどの機器を取り付けて使用される場合は、専用の電源が必要です。）
- 市販のブースター、アンテナ線や分配器をご使用になる場合は、110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応しているものをご使用ください。（アンテナ線は S-5C-FB など。）詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
- 従来の BS アナログアンテナでは、110 度 CS デジタル放送は受信できません。また、BS デジタル放送も場合によっては映らないことがあります。

BS・110 度 CS デジタル共用アンテナを個人で設置しているとき
（BS・110 度 CS デジタルと VHF/UHF が別の端子のとき）



マンションなどの共聴システムで受信するとき
（BS・110 度 CS デジタルと VHF/UHF が混合されているとき）

BS/UV分波器（市販品）は金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

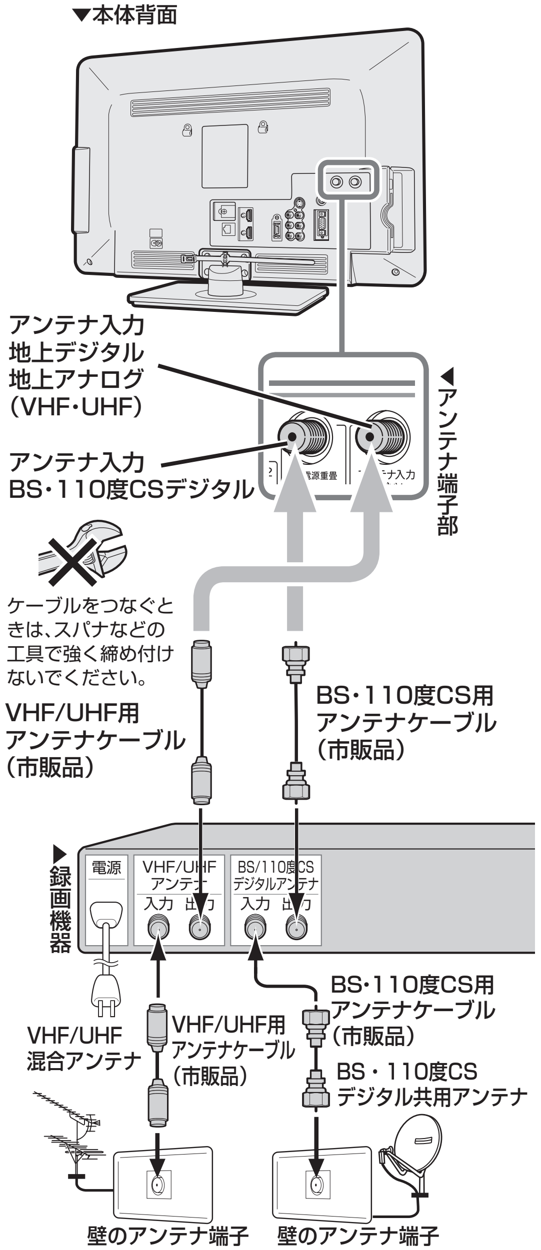


アンテナをつなぐ（レコーダー（録画機器）もつなぐ場合）

デジタルチューナー搭載のレコーダー（録画機器）の場合

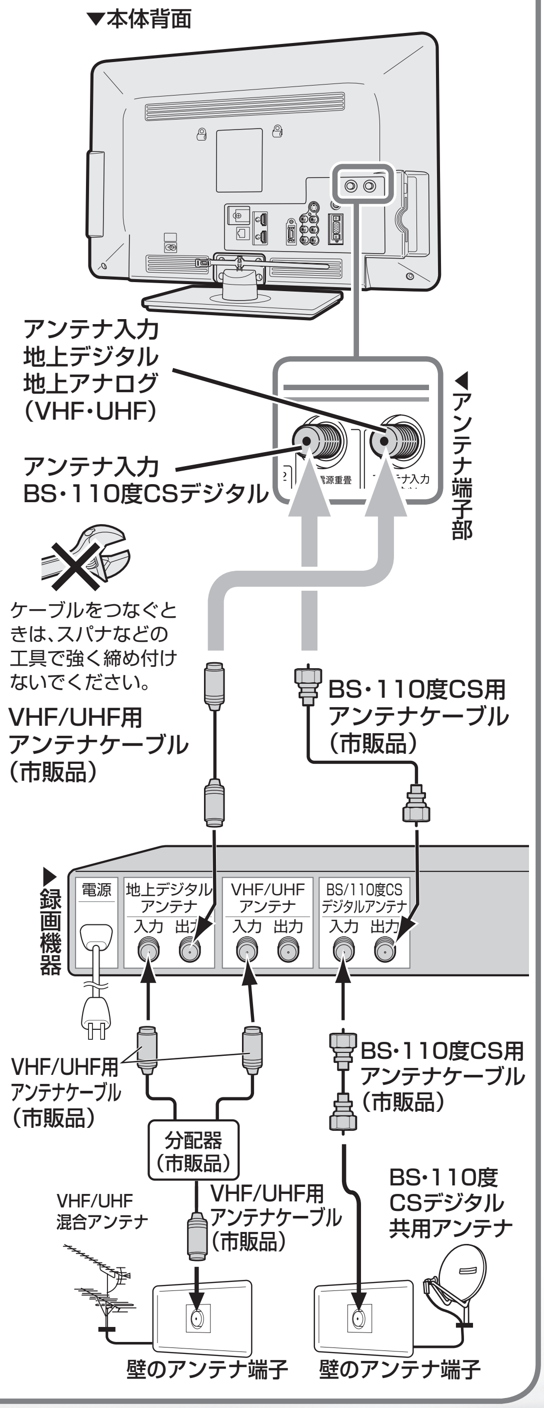
アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。

地上デジタルと地上アナログの入力が同じ端子の録画機器につなぐとき



● 壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合の場合は、次のページをご覧ください。

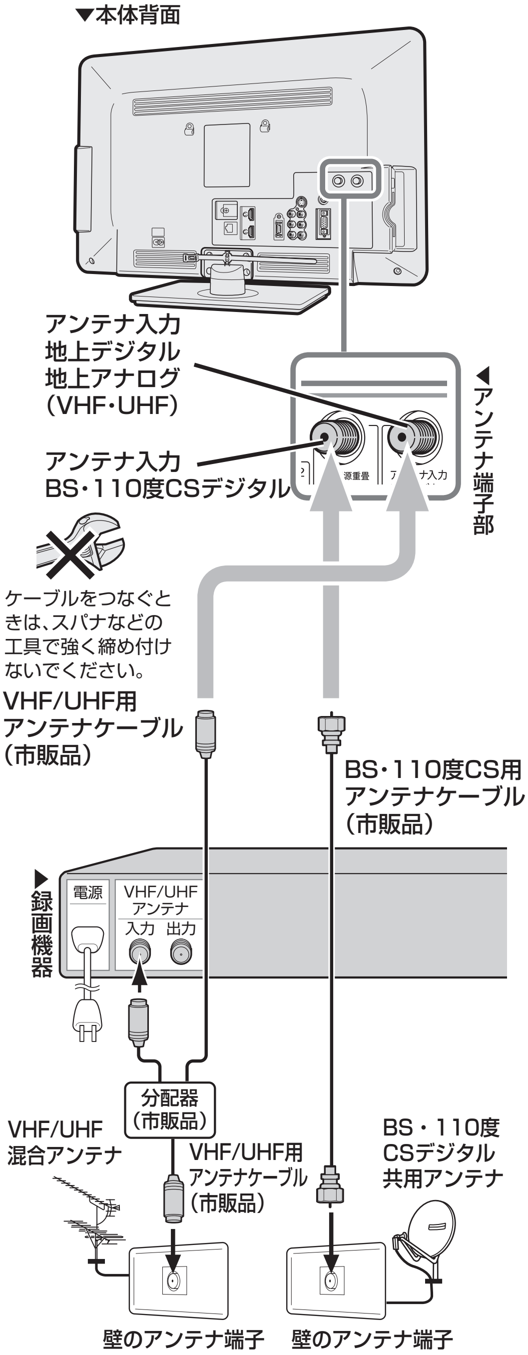
地上デジタルと地上アナログの入力が別々の端子の録画機器につなぐとき



デジタルチューナーを搭載していないレコーダー（録画機器）の場合

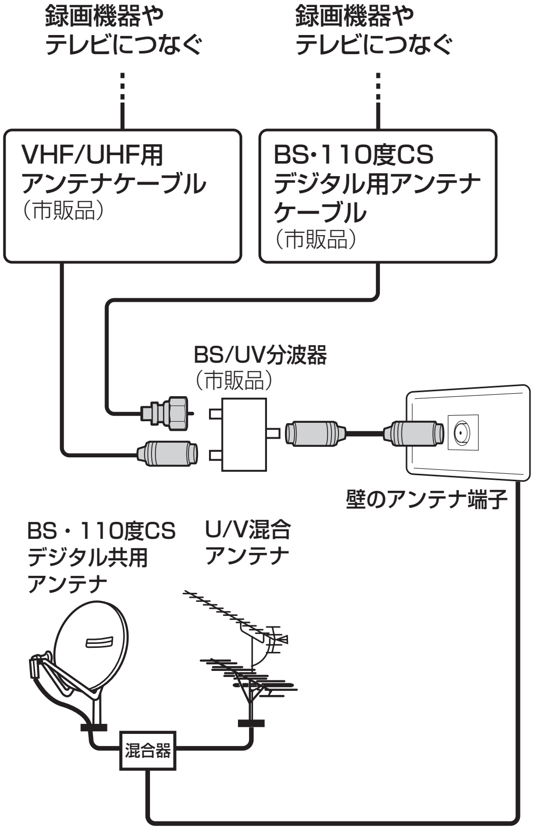
壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS 混合の場合

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。



● 壁のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合の場合は、右記をご覧ください。

● 壁のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合の場合は、BS/UV 分波器（市販品）を使って、VHF/UHF 用と BS･110 度 CS デジタル用の信号を分けてから録画機器やテレビにつなぎます。



BS/UV 分波器（市販品）は
金属シールドタイプで
110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

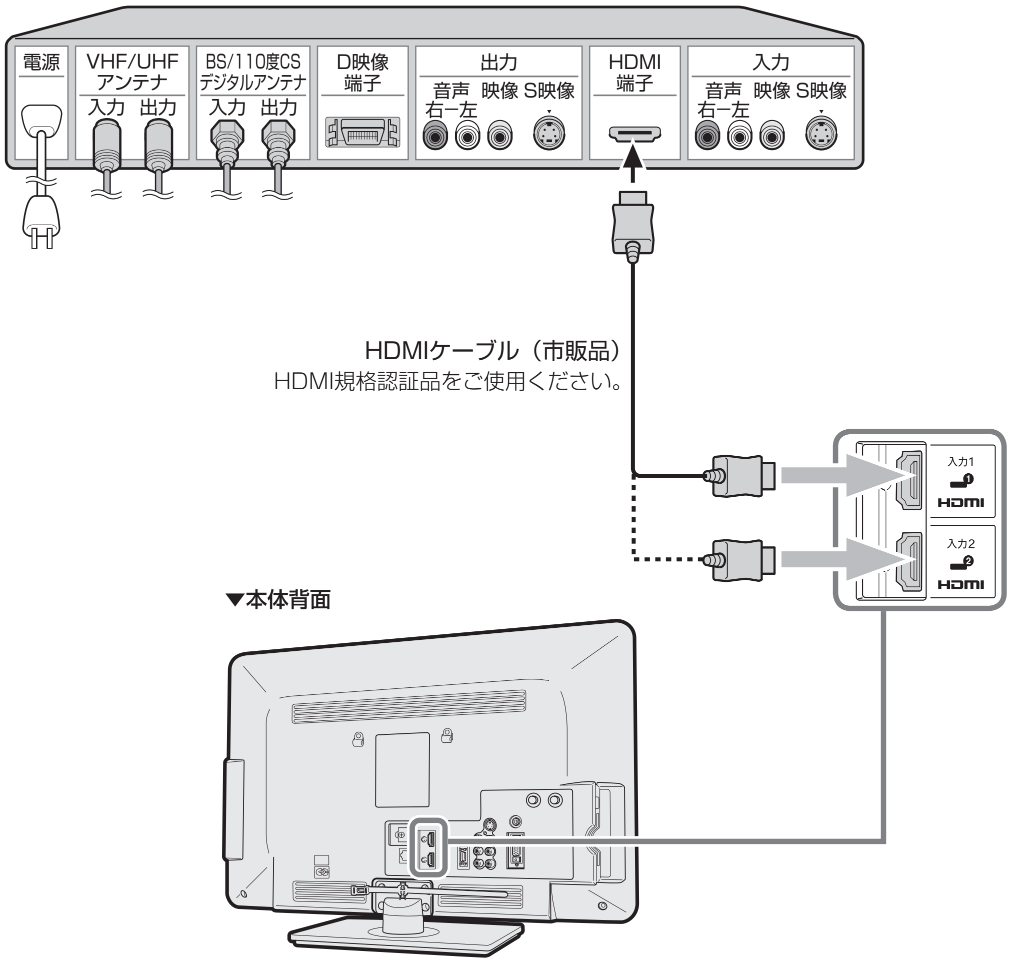


レコーダーやプレーヤーをつなぐ

BD・DVD・ビデオテープなどの映像を見るためのつなぎかたです。
アンテナのつなぎかたは
38 ～ 39 ページをご覧ください。

HDMI 出力端子のある録画再生機器につなぐ場合の接続例

▼録画機器（地上デジタルと地上アナログの入力が同じ端子の例）

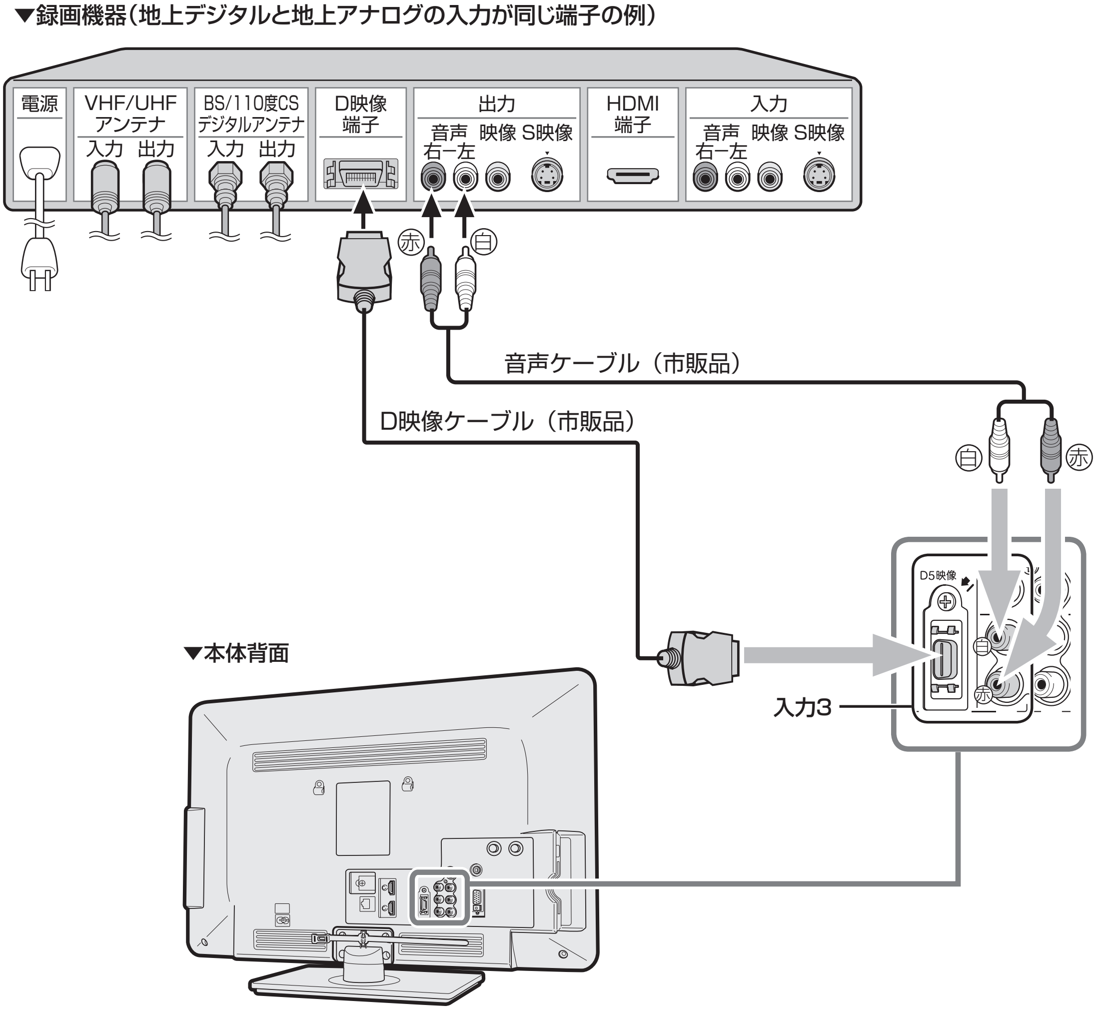


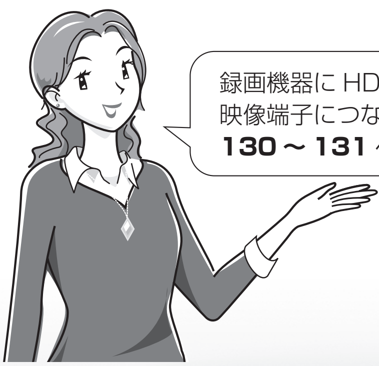
・ HDMI ケーブルは、必ず市販の HDMI 規格認証品をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。

AQUOS レコーダーと接続している場合は

・「ファミリンク設定」をします。
▶ **140** ページ

D 映像出力端子のある録画再生機器につなぐ場合の接続例





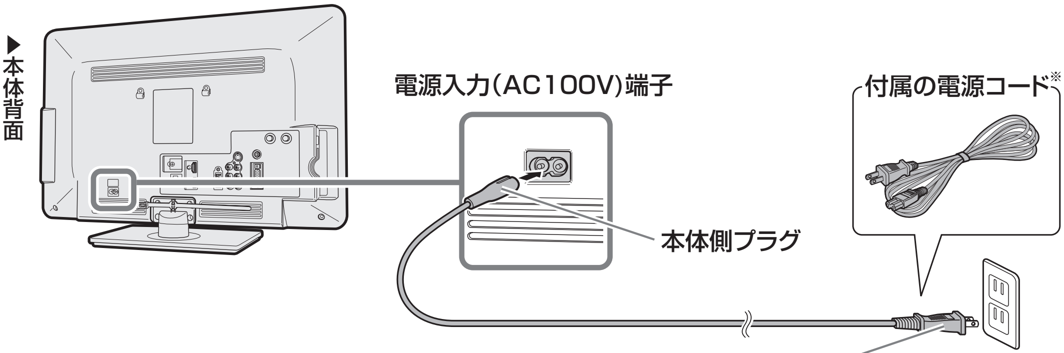
録画機器に HDMI 端子も D 映像端子もない場合は S 映像端子または映像端子につなぎます。
130 〜 131 ページをご覧ください。

電源コードをつないで ケーブルやコードをまとめる

電源コードをつなぐ

⚠注意 接続が終わるまでは、電源を入れないでください。

● 付属の電源コードの本体側プラグを、本体背面右側の「電源入力（AC100V）端子」に接続し、コンセント側プラグをご家庭のコンセントに接続します。



・本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

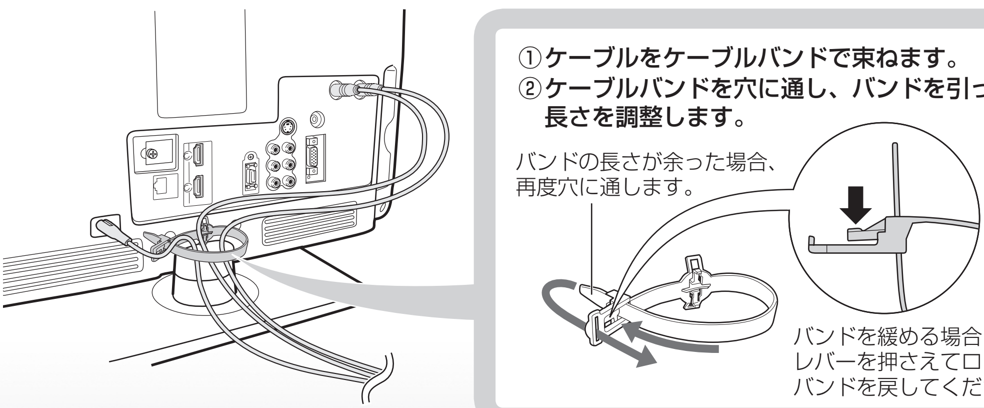
※ 付属の電源コードはイラストと異なる場合がありますが、支障ありません。

重 要

- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。故障の原因になります。

つないだケーブルやコードをまとめる

● 本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ずケーブルバンドで固定してください。



①ケーブルをケーブルバンドで束ねます。
②ケーブルバンドを穴に通し、バンドを引っ張り長さを調整します。

バンドの長さが余った場合、再度穴に通します。

バンドを緩める場合は、上部のレバーを押さえてロックを外しバンドを戻してください。

本機を固定して転倒を防ぐ

⚠注意

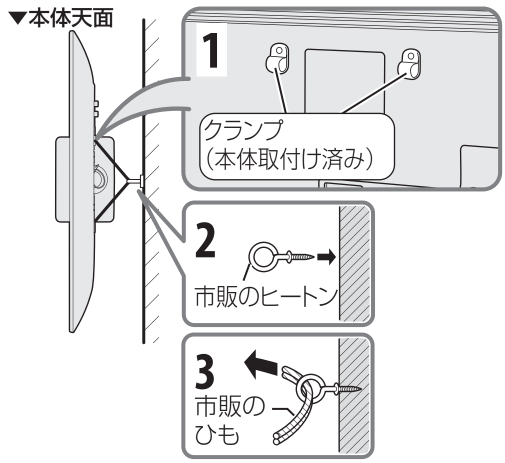
- **地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。**
- **転倒･落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒･落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。**
  また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

● 転倒防止を行う前にすべての接続を済ませておいてください。

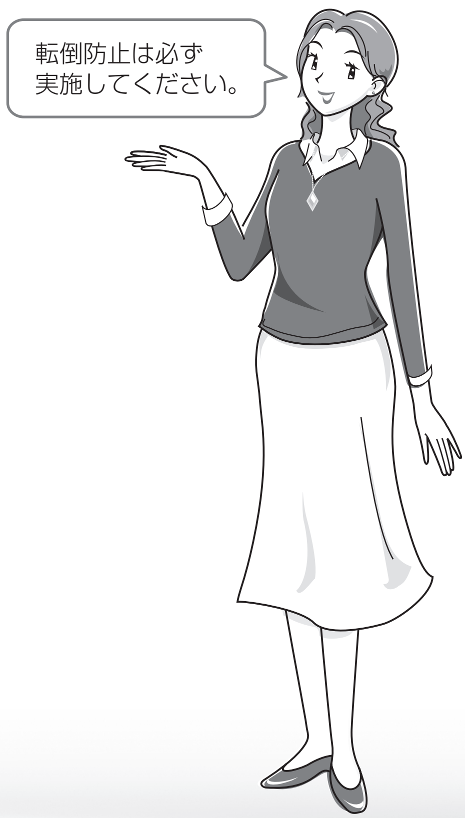
壁や柱に固定する

1 **市販の金具（ヒートン）を壁または柱に取り付ける**

❶ヒートンを壁に取り付ける
❷ひもを通す
・ひもを固定する金具は、ひもがはずれない形状のヒートンをご使用ください。
・取り付けた金具が容易にはずれないか確認してください。



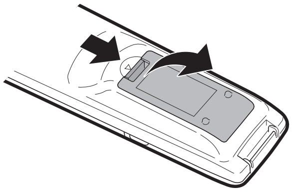
2 **本機に取り付け済みのクランプと、壁または柱に取り付けた金具（ヒートン）の穴に、市販の丈夫なひもを通して本機を固定する**



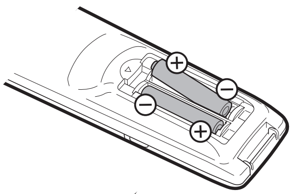
電源を入れる

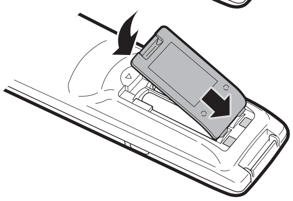
リモコンに乾電池を入れる

1 リモコン裏側の電池カバーを開ける



2 付属の単４形乾電池（アルカリ）を入れ、カバーを元どおりに閉める



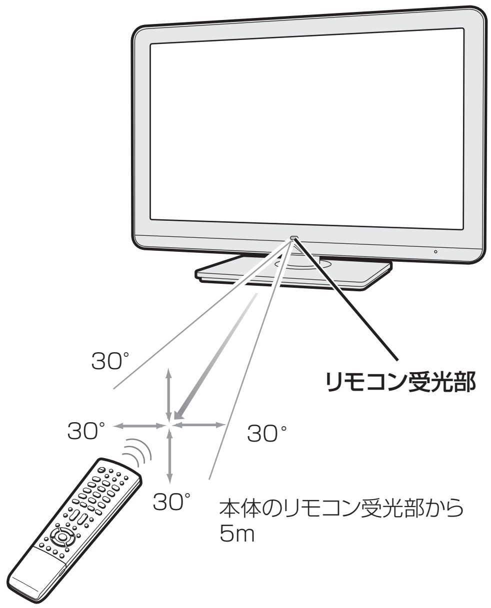


おしらせ

乾電池を交換するときは

- 乾電池は単４形のアルカリ乾電池をご使用ください。

リモコンで操作できる範囲



リモコン送信の範囲と距離、本体のリモコン受信の範囲と距離を合わせて確実に１個のリモコンボタンを押してください。

重　要

リモコン使用上のご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコン番号（▶ **125** ページ）を設定する機能があるため、リモコンが付属している本機以外の AQUOS では正しく操作できない場合があります。

リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命が考えられます。
早めに新しい乾電池と交換してください。

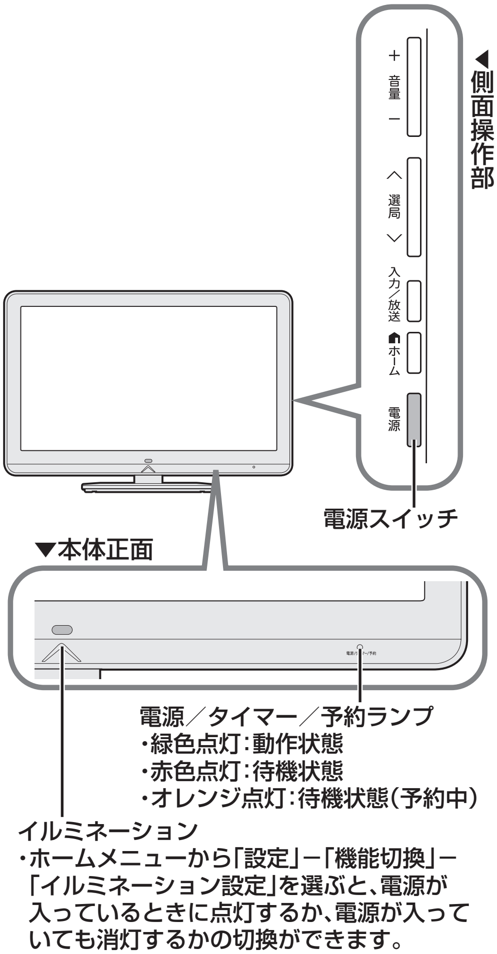


電源を入れる

● あらかじめケーブル類を接続してください。

1 本体の側面操作部にある電源スイッチを押し、電源を入れる

・電源／タイマー／予約ランプが緑色に点灯します。



2 リモコンの電源ボタンで電源を入／切する



おしらせ

- 本機は電源待機状態のときでも、デジタル放送局と通信を行います。
- 本機の電源を切る際、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。）
- 電源コードを接続している場合は、本体の電源スイッチで電源を切っても微少な電力が消費されています。

クイック起動機能について
（▶ 103 ページ）

- リモコンで電源を入れたとき、起動時間を短縮してすぐに操作できる状態にする機能です。（この機能を使用すると待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。）



テレビを見るための設定をする

● ホームメニューの「設定」から、本機をお使いになるための様々な設定を行うことができます。

設定項目の一覧

● 各機能の詳細や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。
● ここでは、説明のために「設定」で表示されるすべてのメニュー項目を記載していますが、実際にすべての項目が同時に表示されることはありません。本機の状態により必要な項目が表示されます。

設定

視聴準備

放送を視聴するための設定項目です。

かんたん初期設定	▶**47**
テレビ放送設定	
チャンネル設定	▶**57・61**
アンテナ設定	▶**52**
地域設定	▶**54**
通信設定	▶**177**
クイック起動設定	▶**103**
視聴環境設定（音声）	▶**122**
各種設定	
暗証番号設定	▶**166**
視聴年齢制限設定	▶**167**
ダウンロード設定	▶**194**
時計設定	▶**103**
リモコン番号設定	▶**125**
Language（言語）	▶**219**
個人情報初期化	▶**196**

安心・省エネ

電力資源を有効に使用するための設定項目です。

照明オフ連動	▶**169**
オフタイマー	▶**169**
おやすみタイマー	▶**106**
おはようタイマー	▶**104**
映像オフ	▶**124**
無信号オフ	▶**170**
無操作オフ	▶**170**
ゲーム時間表示設定	▶**156**
チャイルドロック	▶**168**

お知らせ

本機が受信した情報を確認するための項目です。

受信機レポート	▶**181**
放送局メッセージ	▶**181**
ボード（CS デジタル）	▶**181**
Ｂ－ＣＡＳカード	▶**181**
システム動作テスト	▶**179**

映像調整

映像をお好みの状態に調整する項目です。

ＡＶポジション(画質切換)	▶**113**
明るさセンサー	▶**115**
明るさ	▶**115**
映像	▶**115**
黒レベル	▶**115**
色の濃さ	▶**115**
色あい	▶**115**
画質	▶**115**
プロ設定	▶**115**
リセット	▶**115**

音声調整

音声をお好みの状態に調整する項目です。

オートボリューム	▶**120**
高音	▶**118**
低音	▶**118**
バランス	▶**118**
サラウンド	▶**118**
リセット	▶**118**
声の聞きやすさ	▶**121**

機能切換

本機のいろいろな機能の設定項目です。

視聴操作	▶**72**
ファミリンク設定	▶**140**
外部端子設定	
ヘッドホン	▶**128**
パソコン入力	▶**161**
入力音声選択	▶**164**
入力スキップ	▶**135**
入力選択	▶**134**
入力表示	▶**136**
HDMI コンテンツタイプ連動	▶**135**
番組表設定	
番組表取得	▶**90**
表示方式	▶**91**
表示順	▶**93**
スキップ設定	▶**60**
ジャンルアイコン設定	▶**90**
ジャンルおすすめ設定	▶**91**
ジャンルおすすめリセット	▶**91**
検索設定	▶**91**
画面表示設定	
文字サイズ	▶**123**
表示色	▶**124**
選局効果	▶**108**
字幕表示	▶**99**
番組名表示	▶**101**
画面位置	▶**109**
オートワイド	▶**111**
イルミネーション設定	▶**45**

おしらせ

・ ホームメニュー項目の詳細については「ホームメニュー項目の一覧」（▶**197**～**204**ページ）をご覧ください。

放送を受信するために最初に必要な設定（かんたん初期設定）について

● お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。「かんたん初期設定」は画面を見ながら操作・設定してください。受信できる地上デジタル・地上アナログ放送のチャンネルが設定されます。

かんたん初期設定を中断した場合は…

- 初めて電源を入れて「かんたん初期設定」を行っている途中で電源が切れた場合は、次に電源を入れた場合に再度「かんたん初期設定」画面になります。
- 「かんたん初期設定」をリモコンの終了ボタンを押して終了した場合は、次に電源を入れても「かんたん初期設定」画面が表示されません。ホームメニューから選んで「かんたん初期設定」をやり直してください。（▶**50**ページ）



1

決定 を押す

メッセージを確認して決定する

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定
BS/CSアンテナ設定
完了確認

アンテナ線の接続はお済みですか?
お済みでない場合は、一旦電源を切り、
「かんたんガイド」、または「取扱説明書」に
従って正しく接続してください。

AVポジションを「標準」に設定しました。
ご家庭での視聴に適した映像・音声設定です。

次へ

途中で設定を中止するときは
- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

B-CAS カードが正しく挿入されていないときは
- 「B-CAS カードを正しく挿入してください。」と表示されます。
電源を切り、▶ **34** ページの手順に従ってB-CAS カードを挿入してください。

リモコンと本体のリモコン番号が異なるときは
- 「リモコンと本機のリモコン番号が違うため操作できません。」と表示されます。
▶ **125 ～ 126** ページの手順に従ってリモコン番号の設定を行ってください。

◆地域を設定する

2

で選び

決定 を押す

①お住まいの地域を選ぶ

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定
BS/CSアンテナ設定
完了確認

お住まいの地域を設定してください。

北海道	東北
関東	甲信越／北陸
中部／東海	近畿
中国／四国	九州／沖縄

②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

◆郵便番号を入力する

3

1 ～ 10/0 で入力し

決定 を押す

郵便番号を入力する

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定
BS/CSアンテナ設定
完了確認

お住まいの郵便番号を入力してください。

1 6 2 - 8 4 0 8

次へ

- 「0」を入力するときは 10/0 を押します。

おしらせ

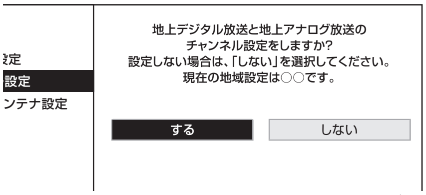
- 設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。

次のページに続く

◆チャンネルを設定する

4 「する」を選ぶ

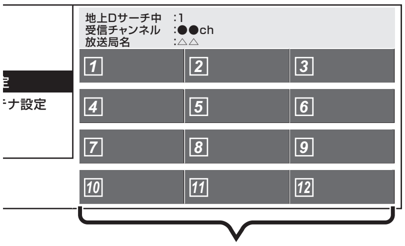
で選び
決定
を押す



- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。

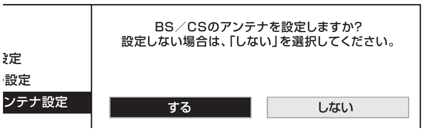
▼

- 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。



1 ～ 12 は、リモコンの**数字ボタン（チャンネルボタン）**に対応しています。

- 次の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。



おしらせ

チャンネル設定の途中で「地上デジタル放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

- **地上デジタル放送を受信できる地域の場合**
  本体の電源スイッチでいったん電源を切ってVHF/UHF アンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。
  なお、地上デジタル放送の受信には、UHF アンテナが必要です。
- **まだ、地上デジタル放送を受信できない地域の場合**
  決定ボタンを押してください。アナログ放送のチャンネル設定が始まります。

チャンネル設定の途中で「地上アナログ放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

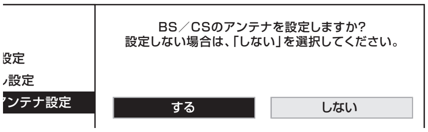
- **地上アナログ放送を受信する場合**
  本体の電源スイッチでいったん電源を切ってVHF/UHF アンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。
- **地上アナログ放送を受信しない場合**
  決定ボタンを押して手順 5 へ進みます。

◆ BS･CS アンテナを設定する

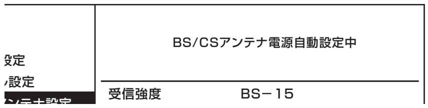
5 「する」または「しない」を選ぶ

- BS・CS アンテナを接続しない場合は「しない」を選び、次ページの手順 7 に進みます。

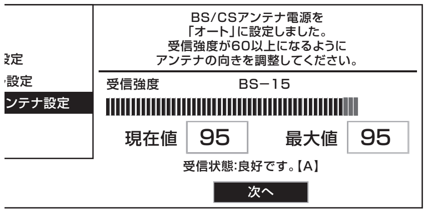
で選び
決定
を押す



- 「する」を選んだときは、次の画面が表示されます。

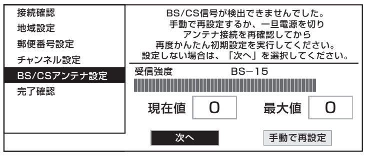


- 次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



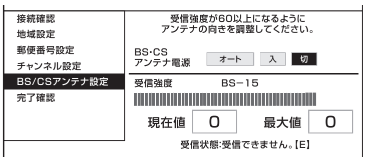
おしらせ

次の画面が表示されたときは



- **BS・CS アンテナを接続していないとき**
  「次へ」を選び決定ボタンを押してください。
- **BS・CS アンテナを接続しているとき**
  本体の電源スイッチでいったん電源を切って、BS・110 度 CS デジタル用アンテナケーブルの接続を確認してください。（▶ **36** ～ **39** ページ）
  電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは

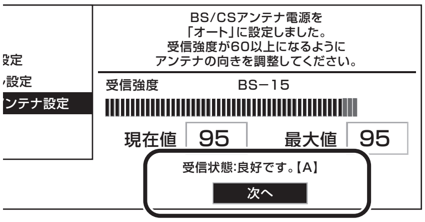


- 左右カーソルボタンで、BS・CS アンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、次ページの手順 7 の画面が表示されます。

アンテナ接続を変更したときや移転などでBS・110 度 CS デジタル用アンテナの電源の設定を変えるときは（▶ 52 ～ 53 ページ）

6 受信状態を確認して決定する

決定 を押す



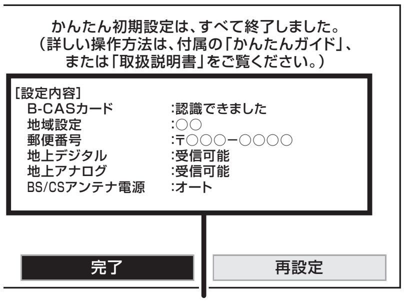
- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは次ページの対処が必要です。

「受信状態:良好です。【A】」と表示されないときは

画面に表示されるメッセージ例	対処のしかた
受信強度が 60 以下です。【B】	受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。【C】	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が不足しています。【C】	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。【D】	受信強度が 60 以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。【E】	本体の電源スイッチでいったん電源を切り、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。（▶ **36**～**39** ページ）

7 設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

で選び 決定 を押す



設定内容が表示されますので確認してください。

- これで設定は完了です。

映りかたを確かめましょう。
▶72ページをご覧ください。

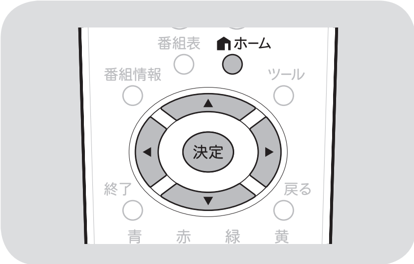


おしらせ

- デジタル放送の双方向番組を利用する場合は、双方向通信のための接続と設定が必要です。（▶ **176** ～ **178** ページ）
- B-CAS カードの挿入が正しく行われているかをテストできます。（「システム動作テスト」 ▶ **179** ページ）

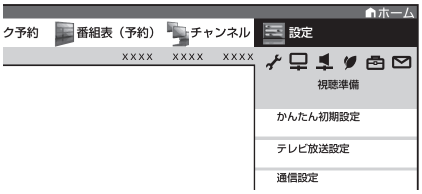
次のページに続く

引っ越しなどで「かんたん初期設定」をやり直す場合は



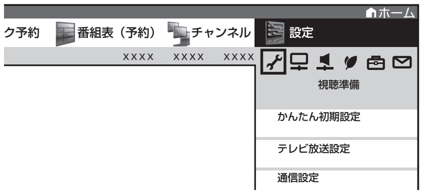
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



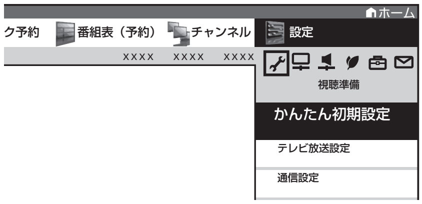
2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ



3 「かんたん初期設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



- 「かんたん初期設定」が表示されますので、かんたん初期設定を行ってください。（▶ **47** ページ）

「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたい場合

● 次の設定を行ってください。

デジタル放送用アンテナの設定をする	• デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。（▶ **52** ページ）
お住まいの地域で放送されている地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）	• デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。（▶ **54** ページ）
地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは	• 受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。（▶ **56** ページ）
デジタル放送のチャンネルの個別設定	• デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。（▶ **58** ページ）
地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは	• 地上アナログ放送（従来の VHF･UHF 放送）の受信設定です。工場出荷時は、東京地区で受信できる VHF チャンネルが設定されています。 • 受信できる地上アナログ放送のチャンネルを探します。（▶ **61** ページ）
地上アナログ放送のチャンネルの個別設定	• 地上アナログ放送のチャンネルの受信状態や設定を個別に変更することもできます。（▶ **69** ページ）
CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルの設定	• CATV チャンネルのスキップを解除します。（▶ **71** ページ）
地デジ難視対策衛星放送を視聴するための設定	• BS291ch ～ 298ch は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定してあります。この放送を視聴する際は、▶ **60** ページの手順で BS の「地デジ難視対策放送」すべてを「両方しない」に設定してください。

CS チャンネルのネットワーク情報を取得する（110 度 CS デジタル放送を初めて選局するとき）



おしらせ

選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合

- 数字ボタン（チャンネルボタン）1 または 2 を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、約 5 秒待ちます。（1 または 2 を押したとき、「現在放送されていません。[E203]」と表示される場合がありますが、そのままの状態で約 5 秒待ってください。そのまま待つことで CS ネットワーク情報を取得することができます。）

● CS ネットワーク情報を取得するため、次の手順で操作してください。

1 CS を押す

CS デジタル放送を選ぶ

2 1 を押す

100ch を選んで、約 5 秒待つ

3 2 を押す

001ch を選んで、約 5 秒待つ

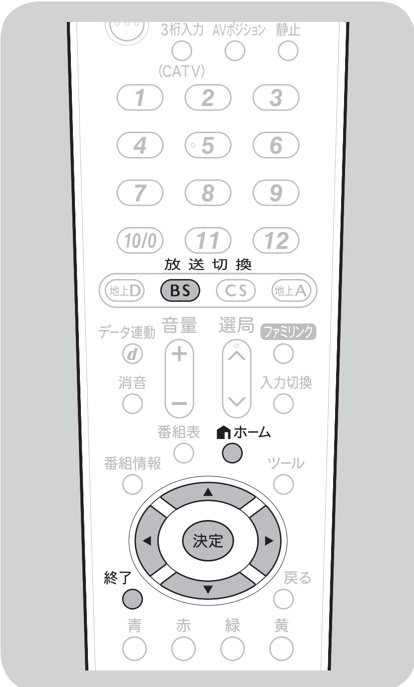
- 2010 年 4 月現在 CS001ch は放送されていません。

4 番組表 を押す

選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認する

デジタル放送用アンテナの設定をする

● デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。（初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」（▶ **47・50** ページ）を行ってください。）



重 要

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

おしらせ

アンテナ設定画面について

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CS アンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま 1 分経過しても消えません。消すときは、終了ボタンを押してください。

BS・110度CSデジタル用アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ（受信強度）を確認する

（例） BSデジタル放送のアンテナ設定をする

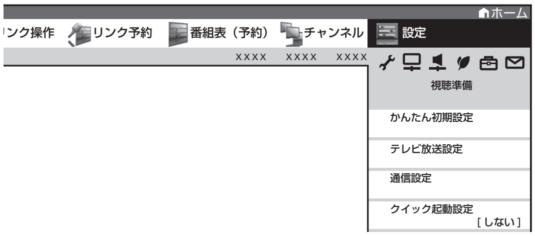
1 BS デジタル放送を選ぶ

BS を押す

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定は行えます。

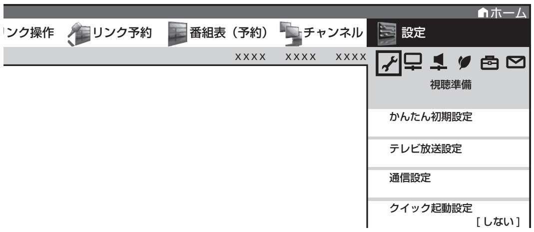
2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選ぶ



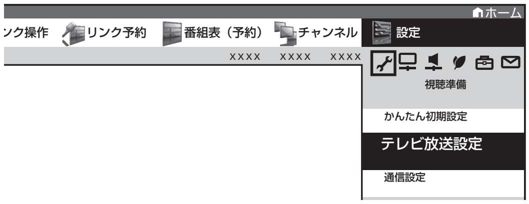
3 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ



4 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す



5 「アンテナ設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す



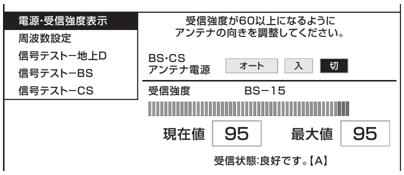
6 「電源・受信強度表示」を選ぶ

で選び
決定
を押す

◆アンテナに電源を供給するための設定

7 「オート」「入」「切」のいずれかを選ぶ

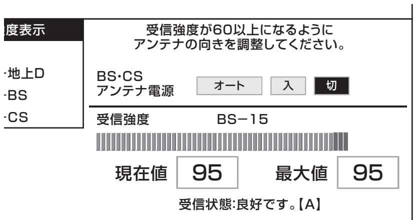
で選ぶ



オート	本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。(リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。)
入	本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。「オート」を選んでBSデジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。
切	アンテナ電源が常に「切」になります。共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。

◆受信強度の調整

8 受信強度が最大になるようにアンテナの向きを調整する



- 受信強度が 60 以上になるように、アンテナの向きを調整してください。(アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)

9 調整が終わったら決定ボタンを押す

決定
を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

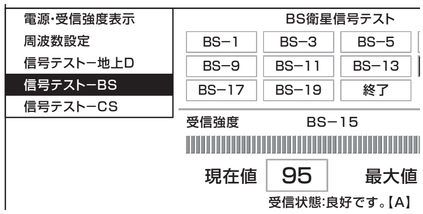
- 手順 8 で「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」(▶ **190** ページ) をご覧になり適切な処置を行ってください。
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。
- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信 C/N ※の換算値です。)
  ※受信 C/N とは放送に関する信号とノイズなどの不要な信号の割合です。

信号テストをするときは

(例) BSデジタル放送の信号テストをする

1 左記の手順 6 で「信号テスト－BS」を選ぶ

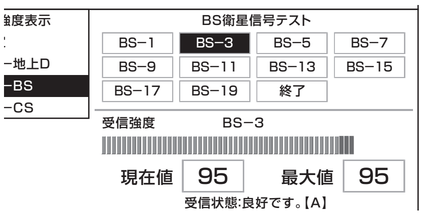
で選び
決定
を押す



2 確認したい項目を選ぶ

で選び
決定
を押す

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。(2010 年 4 月現在)



- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。

次のページに続く

3

で選び
を押す

「終了」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

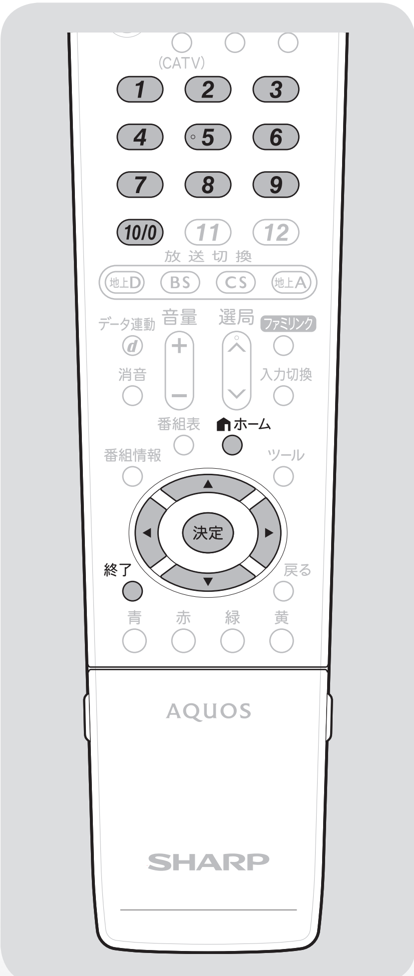
地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の信号テストについて

- 手順 **1** で「信号テストー地上D」または「信号テストーCS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

周波数設定について

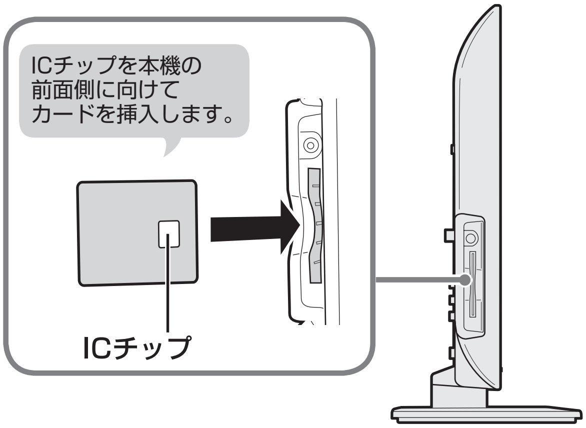
- 手順 **1** で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。
通常は、設定する必要はありません。
(例：BS15のアンテナ受信周波数11996を入力すると15chの受信強度が表示されます。)

お住まいの地域で放送されている地上デジタル放送を受信するために(地域選択/郵便番号設定)



重 要

- B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。
(▶ **34** ページ)

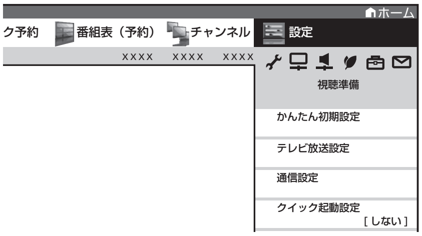


地域選択／郵便番号設定

- 地上デジタル放送の地域情報を受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。**チャンネル設定（▶ 56 ページ）の前に、必ず地域設定をしてください。**
- お客様がお住まいの地域に向けたデジタル放送の緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報を受信するために必要です。

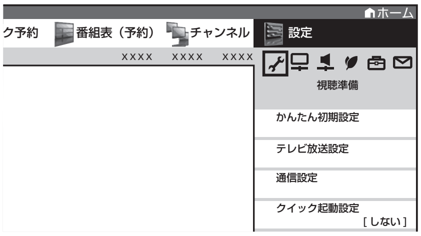
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム ○ を押し　　で選ぶ



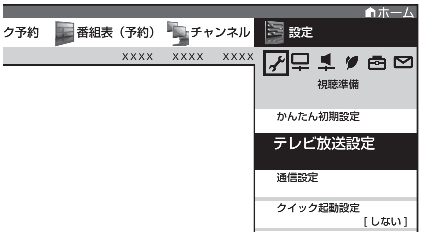
2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ



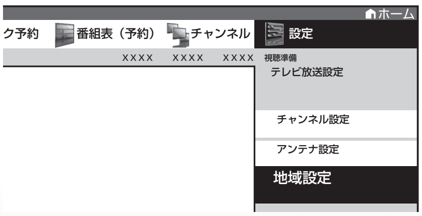
3 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す



4 「地域設定」を選ぶ

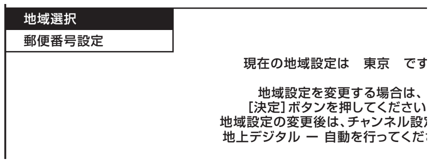
で選び　決定 を押す



◆地域選択

5 「地域選択」を選ぶ

で選び　決定 を押す

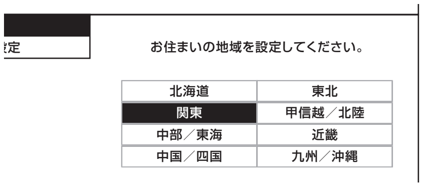


おしらせ

- 「地域選択」は、工場出荷時は「関東」－「東京」に設定されています。
- 地域選択を変更した場合は、「チャンネル設定」から「地上デジタル－自動」を行ってください。

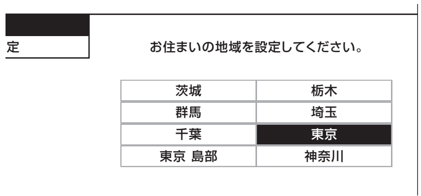
6 お住まいの地域を選ぶ

で選び　決定 を押す



7 お住まいの都道府県または地域を選ぶ

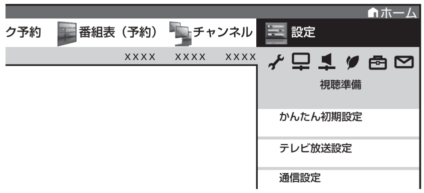
で選び　決定 を押す



◆郵便番号設定

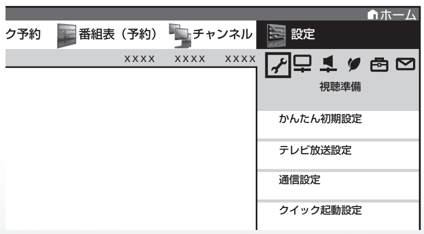
8 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム ○ を押し　　で選ぶ



9 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ

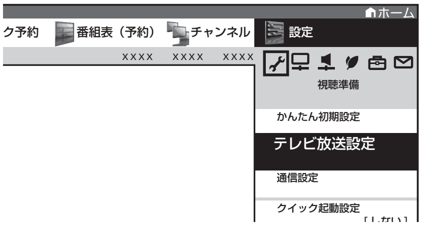


次のページに続く

10 「テレビ放送設定」を選ぶ


で選び

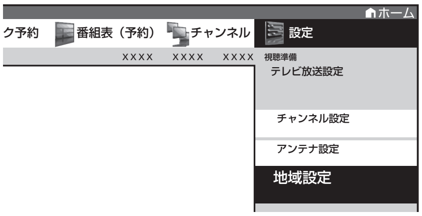
決定 を押す



11 「地域設定」を選ぶ


で選び

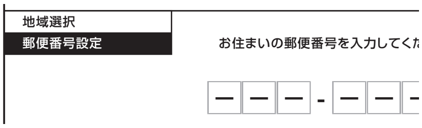
決定 を押す



12 「郵便番号設定」を選ぶ


で選び

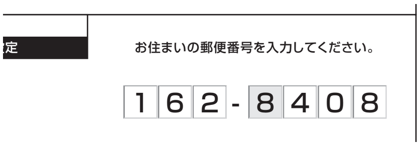
決定 を押す



13 郵便番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力し

決定 を押す



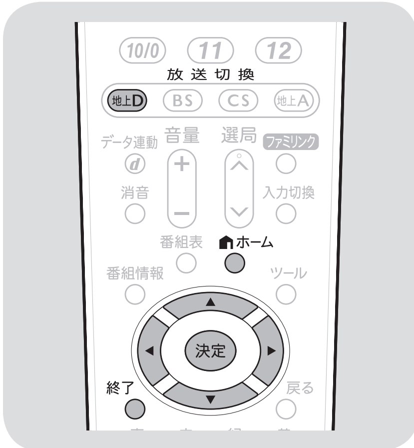
- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタン（チャンネルボタン）で入力し直します。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



- 郵便番号で「0」を入力したい場合は、10/0 を押します。

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。**チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」（▶ 55 ページ）をしてください。**





新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

- 「地上デジタル一自動」を行った後で、新しく開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 6 ー②で「地上デジタル一追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。



地上デジタル放送の CATV（ケーブルテレビ）放送対応について

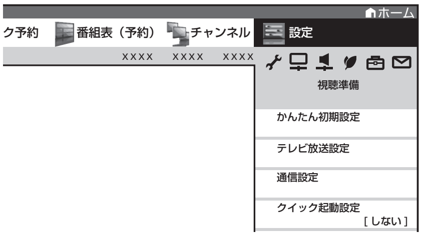
- CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。
- CATV パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

1 地上デジタル放送を選ぶ

地上D を押す

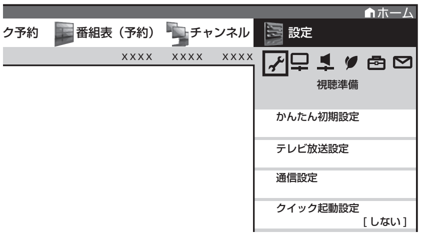
2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



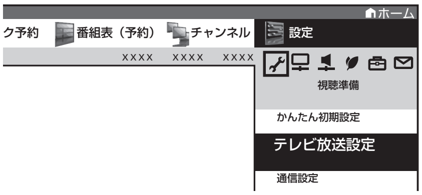
3 (視聴準備)を選ぶ

で選ぶ



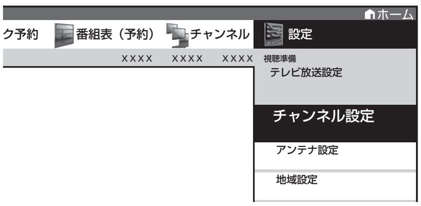
4 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



5 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

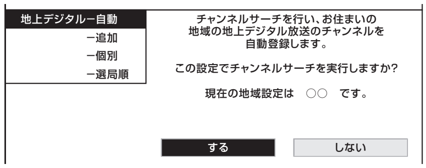


6 ①「地上デジタル」を選ぶ ②「地上デジタル一自動」を選ぶ

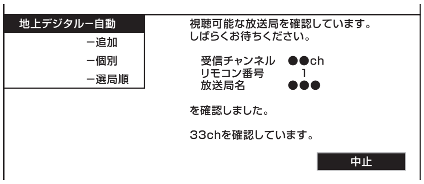
で選び
決定 を押す

7 「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す



- 自動登録が始まります。

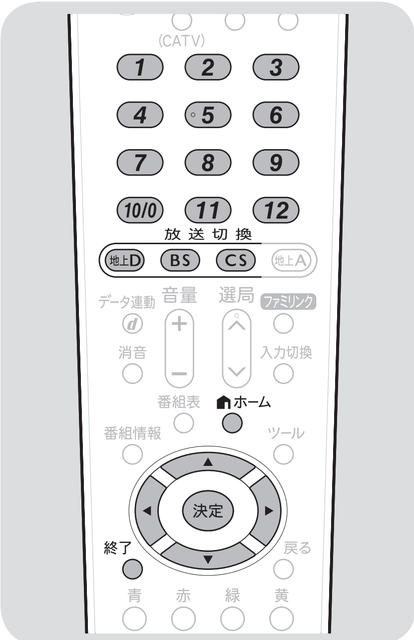


- 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示され、しばらくすると手順 5 の画面に戻ります。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

デジタル放送の チャンネルの個別設定

● 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

項目	内容
数字ボタン	リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)を押したときに受信するチャンネルを設定します。
枝番	受信した放送局の3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別できます。 (地上デジタル放送の場合のみ)
スキップ	選局(∧順／∨逆)ボタン(緑)で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。 「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。



おしらせ

地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

- 地上デジタル放送では、1～12の数字ボタン（チャンネルボタン）の番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は7地域）ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう1桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

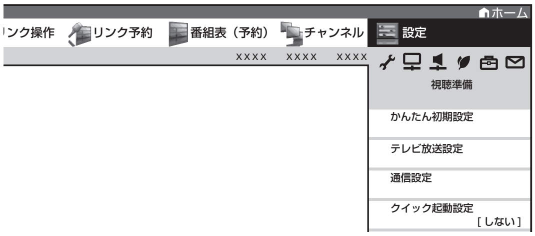
（例）地上デジタル放送の数字ボタンを変更する

1 デジタル放送を選ぶ

地上D BS CS のいずれかを押す

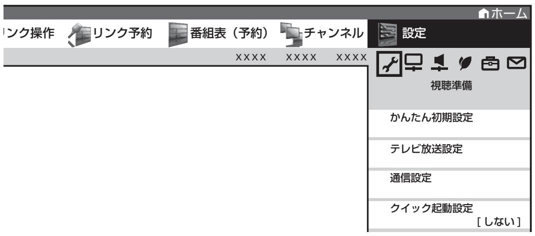
2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し ◀▶ で選ぶ



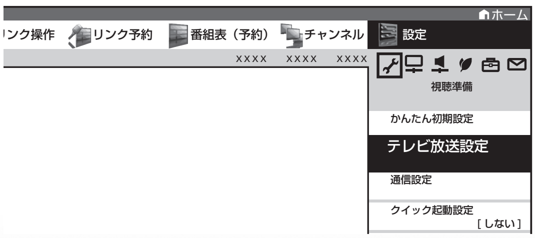
3 （視聴準備）を選ぶ

▲▼ ◀▶ で選ぶ



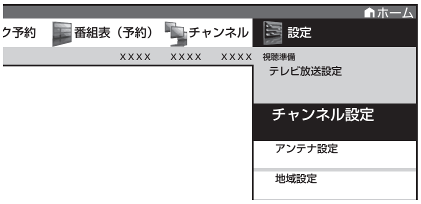
4 「テレビ放送設定」を選ぶ

▲▼ で選び 決定 を押す



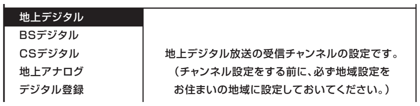
5 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



6 「地上デジタル」「BS デジタル」「CS デジタル」のいずれかを選ぶ

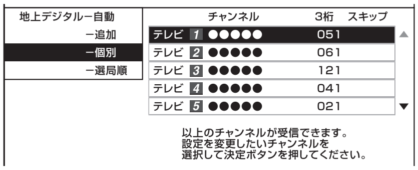
で選び 決定 を押す



- 「地上デジタル」を選んだ場合は、手順 **7** に進みます。
- 「BS デジタル」または「CS デジタル」を選んだ場合は、手順 **8** に進みます。

7 「地上デジタル－個別」を選ぶ

で選び 決定 を押す

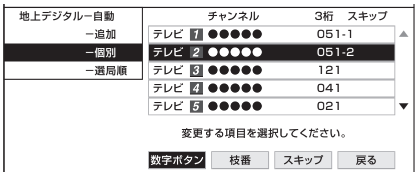


8 変更したいチャンネルを選ぶ

で選び 決定 を押す

9 「数字ボタン」を選ぶ

で選び 決定 を押す



- 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、1～9を押します。
- チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、チャンネルスキップ設定（▶ **60** ページ）と連動します。

10 入力欄に数字を入力して決定する

1 ～ 12 で入力し 決定 を押す

- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか？」と表示されます。（枝番の場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか？」と表示されます。）

数字ボタンを置き換える場合

手順 **11** に進みます。

置き換えずに別の数字にする場合

画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

11 「確認」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

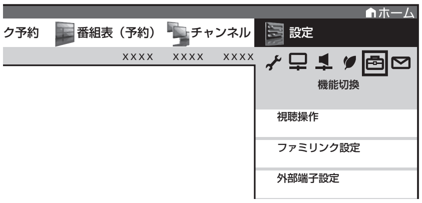
次のページに続く

チャンネルスキップ設定

1 58 ページの手順 1 ～ 2 を行う

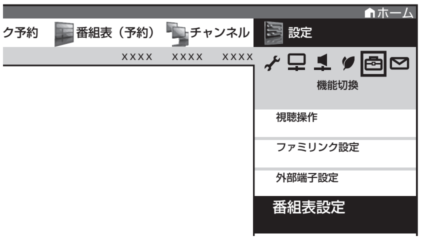
2 ⊟（機能切換）を選ぶ

で選ぶ



3 「番組表設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



4 「スキップ設定」を選び、決定する

で選び
決定 を押す

5 ①「地上デジタル」、「BS デジタル」または「CS デジタル」を選ぶ ②「放送事業者」を選ぶ

で選び
決定 を押す

- 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うかを選択してください」と表示されます。
- CS デジタルの場合、「放送事業者」でのスキップ設定は選べません。

6 「一括設定」「個別設定」のいずれかを選ぶ

で選び
決定 を押す

- 「この放送事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか？」と表示されます。
- CS デジタルの場合、「一括設定」は選べません。

7 「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選ぶ

で選び
決定 を押す

- 操作を終了する場合は、終了 ボタンを押します。

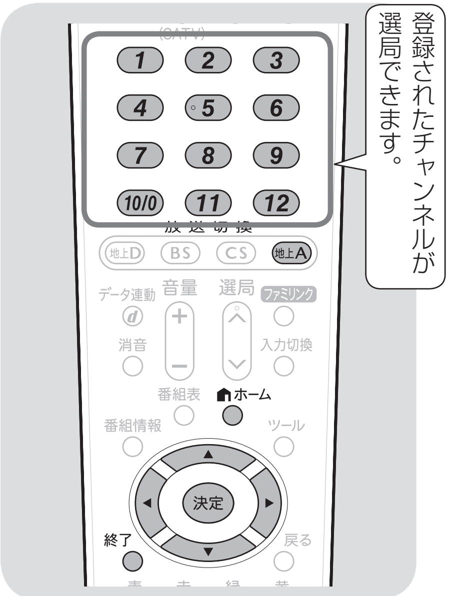
両方する	選局時と番組表のどちらもスキップします。この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。
番組表のみ	番組表のみ表示されなくなります。選局時は表示されます。
選局のみ	選局時のみ表示されなくなります。番組表には表示されます。
両方しない	選局時と番組表のどちらもスキップされません。この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。

おしらせ

- 地デジ難視対策衛星放送 (BS 291ch ～ 298ch) は一般の方は視聴できないため、初期状態で「両方する」に設定してあります。この放送を視聴する場合は、BS の「地デジ難視対策放送」を一括設定で「両方しない」に設定してください。

地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

- お住まいの地域で受信できる VHF と UHF のチャンネルを自動的に登録できます。
- 登録できるチャンネルは最大 12 局です。



重要

- 登録完了まで電源を切らないでください。
- この操作を行ったときは、現在登録されているチャンネルを消して新たに登録し直します。

おしらせ

「地上アナログー地域番号」について

- 「地上アナログー自動」を行ってもチャンネルが受信できない場合、「地域番号早見表」(▶ **63** ～ **64** ページ)、「地域番号一覧表」(▶ **65** ～ **68** ページ）で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認し、次ページの手順 **6** －②で「地上アナログー地域番号」を選びます。お住まいの地域に最も近い都市名の地域番号を数字ボタン（チャンネルボタン）または左右カーソルボタンで入力し、「開始」で決定ボタンを押します。
- 工場出荷時は、地域番号「000」に設定されています。

「地上アナログー追加」について

- 空きチャンネルに追加できる放送局がないかどうかを自動で探したい場合、次ページの手順 **6** －②で「地上アナログー追加」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選んで決定します。見つかったチャンネルが右側に表示されていきます。

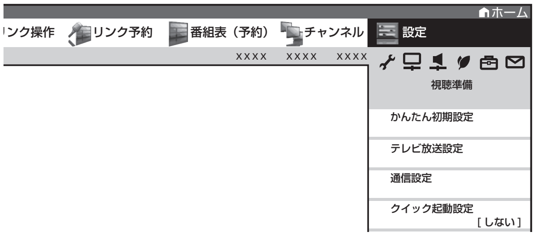
1 地上アナログ放送を選ぶ

地上A を押す

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

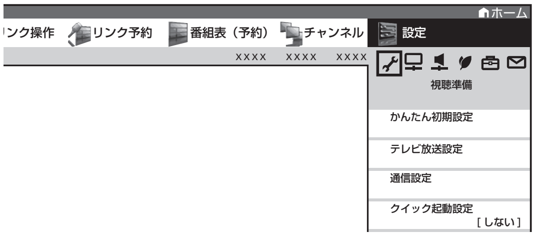
ホーム を押し

▲▼◀▶ で選ぶ



3 （視聴準備）を選ぶ

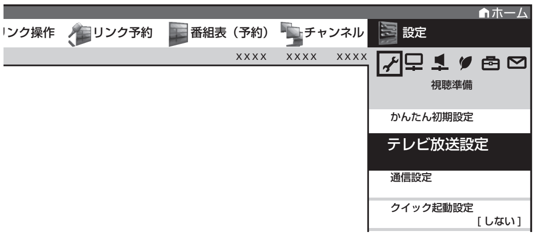
▲▼ ◀▶ で選ぶ



4 「テレビ放送設定」を選ぶ

▲▼ で選び

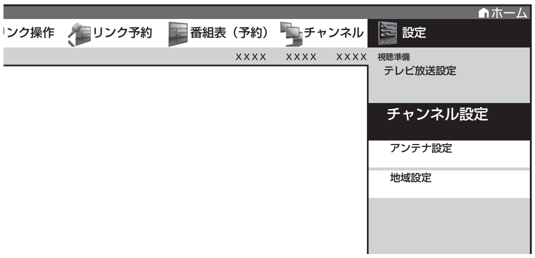
決定 を押す



5 「チャンネル設定」を選ぶ

▲▼ で選び

決定 を押す



次のページに続く

6

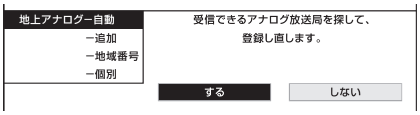
で選び
決定を押す

①「地上アナログ」を選ぶ
②「地上アナログー自動」を選ぶ

7

で選び
決定を押す

「する」を選ぶ



- 画面左上に「サーチ中」が表示されます。



- 見つかったチャンネルが表示されます。
- 放送チャンネルがまったく見つからない場合は、設定前のチャンネルが表示されます。
- チャンネル設定が完了すると「登録しました」と表示され、しばらくすると手順 5 の画面に戻ります。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

「地上アナログー自動」を行っても受信できないチャンネルがあるときは

- 地域番号一覧表（▶ **65** ～ **68** ページ）に掲載されている都市の近郊にお住まいの場合、掲載されているチャンネルと放送局名が正しい場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- お住まいの都市の地域番号で設定しても受信できない場合があります。このときは、「地上アナログー追加」（▶ **61** ページ）または「地上アナログー個別」（▶ **69** ページ）を行ってください。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「000」は除く）
- 地域番号設定をした後、「地上アナログー追加」を実行すると、受信できる放送局が増える場合があります。（UHF 放送が受信できる地域など）
- 地上アナログ放送は、2011 年 7 月に終了することが、国の方針として決定されています。

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松市	021	う	宇治市	060	か	刈谷市	054
	青森市	010		宇都宮市	101		川口市	027
	明石市	063		宇部市	076		川越市	027
	昭島市	030		浦安市	029		川崎市	033
	秋田市	015	え	海老名市	033		河内長野市	061
	阿久根市	095		江別市	001		川西市	064
	上尾市	027	お	青梅市	030	き	木更津市	029
	朝霞市	027		大分市	091		岸和田市	061
	旭川市	002		大垣市	047		北九州市	084
	足利市	027		大阪市	061		北見市	009
	厚木市	033		大館市	016		岐阜市	047
	網走市	001		大津市	058		京都市 1	060
	我孫子市	029		大牟田市	086		京都市 2	098
	尼崎市	061		岡崎市	054		桐生市	102
	安城市	054		岡山市	070	く	釧路市	004
い	飯田市	045		沖縄市	096		熊谷市	103
	池田市	061		小樽市	007		熊本市	090
	生駒市	061		小田原市	035		倉敷市	070
	石巻市	014		帯広市	005		久留米市	085
	和泉市	061		小山市	027		呉市	073
	伊勢崎市	025	か	各務原市	106	こ	高知市	082
	伊丹市	061		加古川市	063		甲府市	043
	市川市	029		鹿児島市	094		神戸市	061
	一宮市	054		橿原市	065		郡山市	019
	市原市	029		柏市	029		小金井市	030
	茨木市	061		春日井市	054		越谷市	027
	今治市	081		春日部市	027		小平市	030
	入間市	027		門真市	061		小牧市	054
	いわき市	020		金沢市	041		小松市	041
	岩国市	077		鎌倉市	033	さ	さいたま市	027

次のページに続く

五十音	都市名	地域番号
さ	堺市	061
	佐賀市	087
	酒田市	018
	相模原市	033
	佐倉市	029
	佐世保市	089
	札幌市	001
	座間市	033
	狭山市	027
し	静岡市	049
	下関市	075
	周南市	074
	上越市	038
す	吹田市	061
	鈴鹿市	057
せ	瀬戸市	054
	仙台市	013
そ	草加市	027
た	大東市	061
	高岡市	040
	高崎市	025
	高槻市	061
	高松市	078
	宝塚市	061
	立川市	030
	多摩市	105
ち	茅ケ崎市	034
	千葉市	029
	調布市	030
つ	津市	057
	つくば市	029
	土浦市	029
	鶴岡市	018
と	東京23区	030
	徳島市	097
	所沢市	027
	鳥取市	067
	苫小牧市	006
	富山市	039
	豊川市	055
	豊田市	056
	豊中市	061
	豊橋市	055

五十音	都市名	地域番号
と	富田林市	061
な	長岡市	037
	長崎市	088
	長野市	044
	流山市	029
	名古屋市	054
	那覇市	096
	奈良市	065
	習志野市	029
に	新潟市	037
	新座市	027
	新居浜市	080
	西宮市	061
ぬ	沼津市	052
ね	寝屋川市	061
の	野田市	029
	延岡市	093
は	函館市	003
	秦野市	036
	八王子市	104
	八戸市	011
	羽曳野市	061
	浜田市	069
	浜松市	050
	半田市	054
ひ	東大阪市	061
	東久留米市	030
	東村山市	030
	彦根市	059
	日立市	023
	ひたちなか市	022
	日野市	030
	姫路市	062
	枚方市	061
	平塚市	034
	弘前市	010
	広島市	071
ふ	福井市	042
	福岡市	083
	福島市	019
	福山市	072
	藤枝市	053
	藤沢市	033

五十音	都市名	地域番号
ふ	富士市	051
	富士宮市	051
	府中市（東京）	030
	船橋市	029
へ	別府市	091
ほ	防府市	074
ま	前橋市	025
	町田市	033
	松江市	068
	松阪市	057
	松戸市	029
	松原市	061
	松本市	046
	松山市	079
み	三郷市	027
	三島市	052
	三鷹市	030
	水戸市	022
	都城市	092
	宮崎市	092
む	武蔵野市	030
	室蘭市	008
も	盛岡市	012
	守口市	061
や	矢板市	100
	焼津市	049
	八尾市	061
	八千代市	029
	八代市	090
	山形市	017
	山口市	074
	大和市	033
よ	横須賀市	033
	横浜市	033
	四日市市	057
	米子市	068
わ	和歌山市1	107
	和歌山市2	099

地域番号一覧表

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
工場出荷時設定		000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	1	2	3	17	5	6	27	8	35	10	11	12
			北海道放送		NHK 総合	テレビ北海道	札幌テレビ		北海道文化放送		北海道テレビ			NHK 教育
	旭川	002	1	2	33	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	函館	003	21	27	35	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK 総合		北海道放送				NHK 教育		札幌テレビ
	釧路	004	1	2	39	41	5	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	北海道テレビ	北海道文化放送			札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	帯広	005	32	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			北海道文化放送		北海道テレビ	NHK 総合		北海道放送				札幌テレビ		NHK 教育
	苫小牧	006	47	49	51	53	55	57	61	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK 教育	NHK 総合	北海道文化放送	北海道放送	札幌テレビ	北海道テレビ					
	小樽	007	24	2	26	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			テレビ北海道	NHK 教育	北海道文化放送	北海道テレビ			札幌テレビ		北海道放送		NHK 総合	
	室蘭	008	1	2	29	37	39	6	7	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ		札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
	北見	009	1	2	3	4	59	61	7	8	9	10	53	12
				NHK 教育			北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ		NHK 総合		北海道放送	
青森	青森	010	1	2	3	4	5	6	38	8	34	10	11	12
			青森放送テレビ		NHK 総合		NHK 教育		青森テレビ		青森朝日放送			
	八戸	011	1	2	33	4	31	6	7	8	9	10	11	12
					青森テレビ		青森朝日放送		NHK 教育		NHK 総合		青森放送テレビ	
岩手	盛岡	012	1	2	3	4	5	6	7	8	31	35	11	33
						NHK 総合		IBC テレビ		NHK 教育	岩手朝日テレビ	テレビ岩手		めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1	2	3	4	5	6	32	8	34	10	11	12
			東北放送		NHK 総合		NHK 教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
	石巻	014	59	2	51	4	49	6	61	8	55	10	11	57
			東北放送		NHK 総合		NHK 教育		東日本放送		宮城テレビ			仙台放送
秋田	秋田	015	1	2	3	4	5	6	7	8	9	31	11	37
				NHK 教育							NHK 総合	秋田朝日放送	秋田放送テレビ	秋田テレビ
	大館	016	1	2	3	4	5	6	7	8	9	59	11	57
				(NHK 教育)		NHK 総合		秋田放送テレビ		NHK 教育	(NHK 総合)	秋田朝日放送	(秋田放送テレビ)	秋田テレビ
山形	山形	017	1	2	3	4	5	36	30	8	9	10	11	38
						NHK 教育		テレビユー山形	さくらんぼテレビ	NHK 総合		山形放送		山形テレビ
	鶴岡	018	1	2	3	4	5	6	7	39	9	22	11	24
			山形放送		NHK 総合			NHK 教育		山形テレビ		テレビユー山形		さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				NHK 教育	テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送		NHK 総合		福島テレビ	
	いわき	020	1	62	3	4	5	58	7	8	9	10	11	60
				テレビユー福島		NHK 総合		福島中央テレビ		福島テレビ		NHK 教育		福島放送
	会津若松	021	1	2	3	4	5	6	7	47	9	37	11	41
			NHK 総合		NHK 教育			福島テレビ		テレビユー福島		福島中央テレビ		福島放送
茨城	水戸	022	44	2	46	42	5	40	7	38	9	36	11	32
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	日立	023	52	2	50	54	5	56	7	58	9	60	11	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
栃木	矢板	100	40	2	30	36	33	42	7	45	9	59	11	61
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	とちぎテレビ	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	宇都宮	101	51	2	49	53	5	55	7	57	31	41	11	44
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	とちぎテレビ	テレビ朝日		テレビ東京
群馬	前橋	025	52	2	50	54	40	56	7	58	9	60	48	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
	桐生	102	51	2	57	53	40	55	7	35	9	59	41	61
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1	2	3	4	16	6	7	8	38	10	11	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京
	熊谷	103	51	2	35	53	5	55	16	57	30	59	11	61
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ	放送大学	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日		テレビ東京

次のページに続く

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル / 放送局名											
千葉	千葉	029	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	46	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
東京	23 区	030	1	2	3	4	14	6	38	8	42	10	46	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBS テレビ	テレビ埼玉	フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
	八王子	104	33	2	29	35	40	37	7	31	9	45	11	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	多摩	105	49	2	47	51	61	53	7	55	9	57	11	59
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBS テレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
神奈川	横浜	033	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	11	12
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ	放送大学	TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	茅ヶ崎	034	33	2	29	35	5	37	7	39	31	41	11	43
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	小田原	035	52	2	50	54	5	56	7	58	46	60	11	62
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	秦野	036	47	2	49	51	5	53	7	55	61	57	11	59
			NHK 総合		NHK 教育	日本テレビ		TBS テレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
新潟	新潟	037	21	2	29	4	5	6	7	8	9	35	11	12
			新潟テレビ 21		テレビ新潟		新潟放送			NHK 総合		新潟総合テレビ		NHK 教育
	上越	038	1	2	3	4	5	37	7	27	9	10	11	33
			NHK 教育		NHK 総合			新潟テレビ 21		テレビ新潟		新潟放送		新潟総合テレビ
富山	富山	039	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	32	34
			北日本テレビ		NHK 総合							NHK 教育	チューリップ	富山テレビ
	高岡	040	50	2	48	4	5	6	7	8	9	46	42	44
			北日本テレビ		NHK 総合							NHK 教育	チューリップ	富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4	5	6	25	8	9	33	11	37
						NHK 総合		MRO テレビ	北陸朝日放送	NHK 教育		テレビ金沢		石川テレビ
福井	福井	042	39	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			福井テレビ		NHK 教育			MRO テレビ			NHK 総合		FBC テレビ	
山梨	甲府	043	1	2	3	4	5	6	37	8	9	10	11	12
			NHK 総合		NHK 教育		山梨放送		テレビ山梨					
長野	長野	044	1	44	50	4	40	6	42	8	46	10	48	12
				NHK 総合	長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK 教育		信越放送	
	飯田	045	44	2	3	4	5	6	7	42	9	40	11	12
			長野朝日放送		NHK 教育	NHK 総合		信越放送		テレビ信州		長野放送		
	松本	046	1	44	50	4	48	6	42	8	46	10	40	12
				NHK 総合	長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK 教育		信越放送	
岐阜	岐阜	047	1	2	39	4	5	6	35	8	9	10	11	37
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ～テレ	ぎふチャン
	各務原	106	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	41
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ～テレ	ぎふチャン
静岡	静岡	049	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				NHK 教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送	
	浜松	050	1	30	3	4	5	6	7	8	9	28	11	34
				静岡第一テレビ		NHK 総合		静岡放送		NHK 教育		静岡朝日テレビ		テレビ静岡
	富士	051	1	54	27	4	29	6	39	8	52	10	41	12
				NHK 教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送	
	沼津	052	1	51	61	4	57	6	59	8	53	10	55	12
				NHK 教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送	
	藤枝	053	1	44	24	4	26	6	38	8	42	10	40	12
				NHK 教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK 総合		静岡放送	
愛知	名古屋	054	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	25
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ～テレ	テレビ愛知
	豊橋	055	56	2	54	4	62	6	58	8	50	10	60	52
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ～テレ	テレビ愛知
	豊田	056	57	2	53	4	55	6	59	8	51	10	61	49
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育		メ～テレ	テレビ愛知
三重	津	057	1	2	3	4	5	6	35	8	9	33	11	25
			東海テレビ		NHK 総合		CBC テレビ		中京テレビ		NHK 教育	三重テレビ	メ～テレ	テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28	3	36	5	38	7	40	9	42	30	46
				NHK 総合		毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	びわ湖放送	NHK 教育
	彦根	059	1	52	3	54	56	58	7	60	9	62	11	50
				NHK 総合		毎日テレビ	びわ湖放送	ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		リモコン番号	受信チャンネル／放送局名											
京都	京都 1	060	1	2	36	4	19	6	34	8	26	10	11	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ	奈良テレビ	読売テレビ		NHK 教育
	京都 2	098	32	2	34	4	21	6	7	8	9	10	11	12
			NHK 京都	NHK 総合	京都テレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
大阪	大阪	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
兵庫	神戸	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	京都テレビ	関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
	姫路	062	1	50	56	54	5	58	7	60	9	62	11	52
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
	明石	063	1	51	55	53	19	57	7	59	9	61	30	49
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
	川西	064	1	29	33	35	5	37	7	39	9	41	11	31
				NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
奈良	奈良	065	51	2	36	4	19	6	62	8	55	10	11	12
			(NHK 総合)	NHK 総合	サンテレビ	毎日テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	奈良テレビ	関西テレビ	(奈良テレビ)	読売テレビ		NHK 教育
和歌山	和歌山 1	107	1	32	3	42	5	44	7	46	9	48	30	25
				NHK 総合		毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
	和歌山 2	099	1	50	3	54	5	58	7	60	9	62	56	52
				NHK 総合		毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ	テレビ和歌山	NHK 教育
鳥取	鳥取	067	1	2	3	4	5	6	7	24	9	22	11	12
			日本海テレビ		NHK 総合	NHK 教育				山陰中央テレビ		BSS テレビ		
島根	松江	068	30	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			日本海テレビ		山陰中央テレビ			NHK 総合				BSS テレビ		NHK 教育
	浜田	069	1	2	54	4	5	6	7	58	9	10	11	12
				NHK 総合	日本海テレビ		BSS テレビ			山陰中央テレビ	NHK 教育			
岡山	岡山	070	23	2	3	4	5	25	35	8	9	10	11	12
			テレビせとうち		NHK 教育		NHK 総合	瀬戸内海テレビ	OHK テレビ		西日本放送		山陽放送	
広島	広島	071	31	2	3	4	5	6	7	8	9	35	11	12
			テレビ新広島		NHK 総合	RCC テレビ			NHK 教育			広島ホームテレビ		広島テレビ
	福山	072	5	2	57	4	54	6	3	8	9	7	11	11
			NHK 総合		広島ホームテレビ		テレビ新広島		NHK 教育			RCC テレビ		広島テレビ
	呉	073	1	2	24	4	5	6	26	8	9	10	11	12
			NHK 教育		広島ホームテレビ		広島テレビ		テレビ新広島		RCC テレビ		NHK 総合	
山口	山口	074	1	2	3	4	28	6	38	8	9	10	11	12
			NHK 教育				山口朝日放送		テレビ山口		NHK 総合		山口放送	
	下関	075	41	2	23	4	21	6	33	8	39	10	35	12
			NHK 教育	九州朝日放送	TVQ 九州放送	山口放送	山口朝日放送	(NHK 総合)	テレビ山口	RKB 毎日放送	NHK 総合	テレビ西日本	福岡放送	(NHK 教育)
	宇部	076	55	2	3	4	24	6	44	8	58	10	61	12
			NHK 教育	九州朝日放送			山口朝日放送	(NHK 総合)	テレビ山口	RKB 毎日放送	NHK 総合	テレビ西日本	山口放送	
	岩国	077	1	2	3	4	62	6	28	8	9	10	11	12
			NHK 教育			RCC テレビ	テレビ山口		山口朝日放送		NHK 総合	南海テレビ	山口放送	広島テレビ
徳島	徳島	097	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	38
			四国テレビ		NHK 総合	毎日テレビ		ABC テレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK 教育
香川	高松	078	33	2	39	4	37	6	31	8	41	10	29	19
			瀬戸内海テレビ		NHK 教育		NHK 総合		OHK テレビ		西日本放送		山陽放送	テレビせとうち
愛媛	松山	079	1	2	3	29	25	6	7	37	9	10	11	35
				NHK 教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK 総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
	新居浜	080	1	2	3	4	14	6	7	36	9	10	27	12
				NHK 総合		NHK 教育	愛媛朝日テレビ	南海テレビ		テレビ愛媛			あいテレビ	
	今治	081	1	30	3	27	14	32	7	36	9	34	11	38
				NHK 教育		あいテレビ	愛媛朝日テレビ	NHK 総合		テレビ愛媛		南海テレビ		広島ホームテレビ
高知	高知	082	1	2	3	4	5	6	7	8	9	38	11	40
						NHK 総合		NHK 教育		高知放送		テレビ高知		高知さんさんテレビ
福岡	福岡	083	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	19	37
			九州朝日放送		NHK 総合	RKB 毎日放送		NHK 教育			テレビ西日本		TVQ 九州放送	福岡放送
	北九州	084	1	2	23	35	5	6	7	8	9	10	11	12
				九州朝日放送	TVQ 九州放送	福岡放送		NHK 総合		RKB 毎日放送		テレビ西日本		NHK 教育
	久留米	085	57	2	46	48	5	54	7	8	60	10	14	52
			九州朝日放送		NHK 総合	RKB 毎日放送		NHK 教育			テレビ西日本		TVQ 九州放送	福岡放送
	大牟田	086	58	19	53	61	5	50	7	8	55	10	43	12
			九州朝日放送	TVQ 九州放送	NHK 総合	RKB 毎日放送		NHK 教育			テレビ西日本		福岡放送	
佐賀	佐賀	087	19	36	40	38	48	52	57	60	9	10	11	12
			TVQ 九州放送	サガテレビ	NHK 教育	NHK 総合	RKB 毎日放送	福岡放送	九州朝日放送	テレビ西日本	(NHK 総合)		熊本放送	

次のページに続く

	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
長崎	長崎	088	1 NHK 教育	2	3 NHK 総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	089	1	2 NHK 教育	3	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8 NHK 総合	9	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1	2 NHK 教育	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 NHK 総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	091	1 (NHK 教育)	2	3 NHK 総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 (NHK 総合)	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 NHK 教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 NHK 総合	9	10 宮崎放送	11	12 NHK 教育
	延岡	093	1	2 NHK 教育	3	4 NHK 総合	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2	3 NHK 総合	4	5 NHK 教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	095	1	17 鹿児島読売テレビ	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 NHK 総合	9	10 南日本放送	11	12 NHK 教育
沖縄	那覇	096	1	2 NHK 総合	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 NHK 教育

おしらせ

- 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局名は、当社が 2007 年 2 月に調査した結果によるものです。

その他の地域番号 （＊印のチャンネルはスキップされません。）

● 地域番号は「000」から「107」までありますが、次の番号に該当する地域はありません。

リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域番号	受信チャンネル											
024	＊29	2	＊27	＊25	5	＊23	7	＊21	＊31	＊19	11	＊17
026	＊43	2	＊45	＊39	＊40	＊37	7	＊35	9	＊33	＊41	＊31
028	＊33	2	＊35	＊25	5	＊23	＊16	＊21	＊28	＊19	11	＊17
031	＊51	2	＊49	＊53	＊47	＊55	7	＊57	9	＊59	11	＊61
032	＊30	2	＊32	＊26	＊28	＊24	7	＊22	9	＊20	11	＊18
048	＊1	2	＊3	4	＊5	6	＊35	8	＊9	10	＊11	＊28
066	1	＊32	3	＊42	5	＊44	7	＊46	9	＊48	＊30	＊26

地上アナログ放送のチャンネルの個別設定

● 登録したチャンネルは、個別に以下の項目を変更できます。

項目	内容
受信チャンネル	リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに選局するチャンネルを設定します。地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、この操作で一局ずつ設定してください。 新聞の番組表などのチャンネルの順番に合わせておくと便利です。
チャンネル表示	画面に表示されるチャンネル番号を設定します。お住まいの地域で使い慣れたチャンネル表示に変更できます。
受信微調整	受信中の映像（設定画面の背景で表示されている映像）が最も鮮明に見えるように、受信状態を調整します。－64～0～+63の範囲で調整できます。
スキップ	選局（∧順／∨逆）ボタン（緑）で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップの設定をし、「しない」で解除されます。



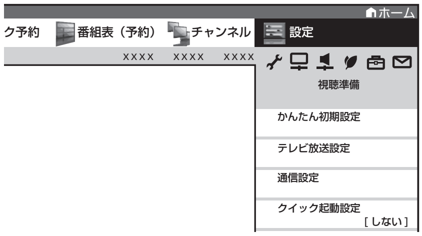
1 地上アナログ放送を選ぶ

地上A を押す

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

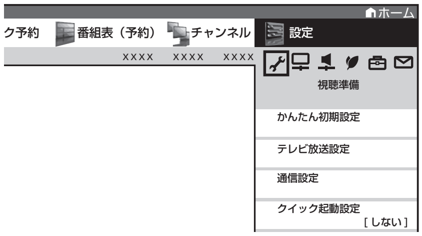
ホーム を押し

で選ぶ



3 （視聴準備）を選ぶ

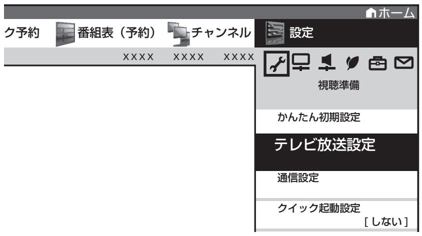
で選ぶ



4 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び

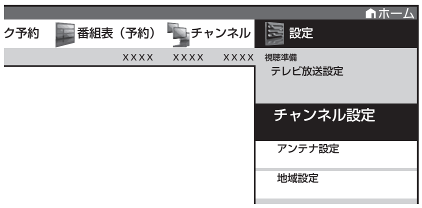
決定 を押す



5 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す



6 「地上アナログ」を選ぶ

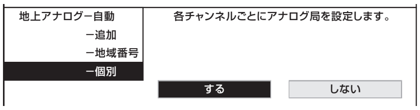
で選び

決定 を押す

次のページに続く

7 「地上アナログー個別」を選ぶ

で選び
決定
を押す



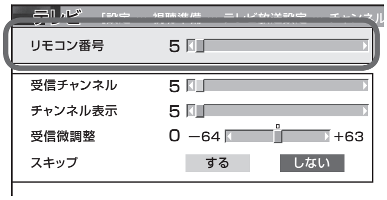
8 「する」を選ぶ

で選び
決定
を押す

9 変更したい「リモコン番号」（放送チャンネル）を選ぶ

で選ぶ

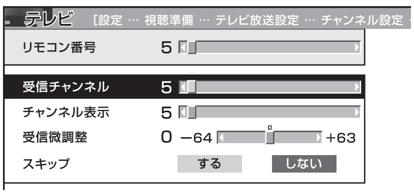
- 地上アナログチャンネルは、「1」～「20」です。
- CATV チャンネルは「C13」～「C63」です。
- リモコン番号「1」～「12」を変更するときは、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押しても選べます。



10 変更したい項目を選ぶ

で選ぶ

（例）受信チャンネルを変更する場合



11 画面の指示に従い、数値や項目を設定する

で選ぶ

- 詳しくは、前のページの表を参照してください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

選局ボタン(緑)でCATVチャンネルを選局したいときは(CATVスキップ解除)

● CATV チャンネル（C13 ～ C63）は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタン（緑）で選局したいときは、次の操作を行ってください。

1 **69 ～ 70 ページの手順 1 ～ 8 を行う**

2 **「リモコン番号」を選ぶ**

で選ぶ

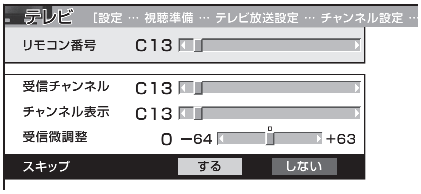
3 **スキップを解除したい CATV チャンネルを選ぶ**

で選ぶ

4 **「スキップ」を選ぶ**

で選ぶ

5 **「しない」を選ぶ**



で選ぶ

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

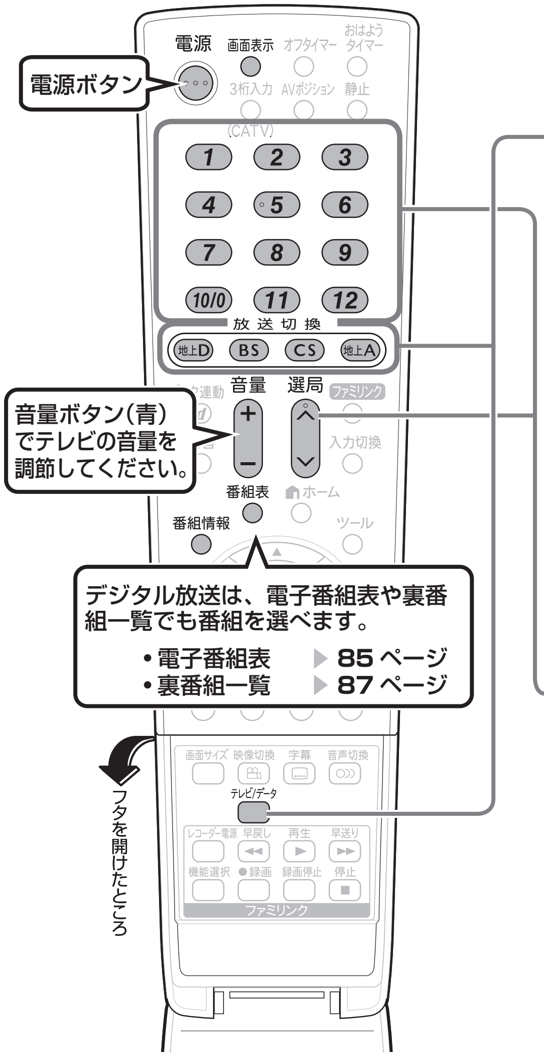
CATV（ケーブルテレビ）放送について

- CATV のサービスが行われている地域のみ受信できます。
- CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは CATV 会社にご相談ください。
- 本機の CATV チャンネルは､C13 ～ C63 チャンネルの範囲で選局できます。(「ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ」 ▶ **82** ページ)
- 「受信チャンネル」の設定で、CATV チャンネルを設定すると、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）で CATV チャンネルを選局できます。
- **70** ページの手順 10 で「受信チャンネル」を選び、手順 11 で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

映りかたを確かめる



- リモコンを使って番組を選んでみましょう。
- 本体の電源スイッチで電源を入れてから操作します。



1 放送の種類を選ぶ

放送切換ボタンを押します。

放送切換

- 地上デジタル放送 — 地上D
- BSデジタル放送 — BS
- 110度CSデジタル放送 — CS
- 地上アナログ放送（2011年7月までの放送） — 地上A

デジタル放送の場合は
テレビ／データボタンを押します。

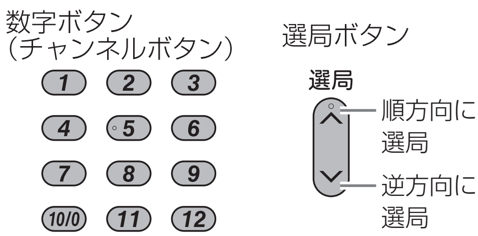
- テレビ/データ を押すと、テレビ放送⇔データ放送※が切り換わります。

ホームメニューから表示する場合は

- 「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」－「テレビ／データ」を選びます。
- 「ツール」－「テレビ／データ」を選びます。

※放送がある場合に切り換わります。

2 数字ボタン（チャンネルボタン）または選局ボタンでチャンネルを選ぶ



放送の種類やチャンネルの確認のしかた

- テレビ画面の**チャンネルサイン**で確認できます。チャンネルサインは 画面表示 を押すと表示できます。
  画面表示 を繰り返し押すと表示内容が変わります。（▶ **80** ページ）

▼テレビ画面のチャンネルサイン（例）

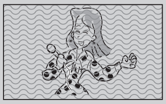
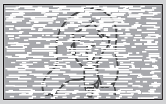
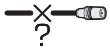
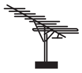
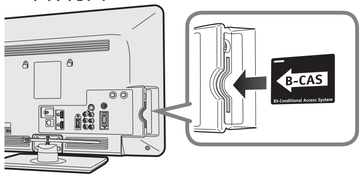
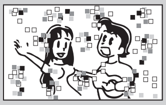
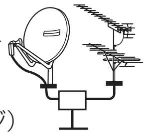
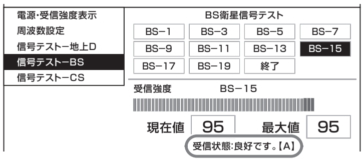


番組名と放送時間を表示することもできます。番組名表示（▶ **101** ページ）を「する」に設定すると表示されます。

テレビが正しく映らないときや画質が悪いときは（「放送が受信できません。[E202]」と表示される）



お電話する前に
故障ではないことがありますので、ここをお確かめください。

	こんな症状が出るときは	▶ここをお確かめください	▶参照ページ
地上アナログ放送	色じま模様が出る 	・アンテナケーブルが古くなっていませんか。	–
	雪が降っているような画面になる 	・アンテナ線が切れていませんか。 ・アンテナの向きは正しいですか。 ・平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してください。	– – 36
デジタル放送	映像も音声も出ない  	・アンテナケーブルは接続されていますか。 ・端子を間違えて接続していませんか。 ・アンテナケーブルが切れていませんか。 ・BS･CS アンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。 ・B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 ▼本体背面 	36～39･76 – – 52～53 34
	画面に四角いノイズ（モザイク）が出る 	・アンテナの向きは正しいですか。 ・「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」（▶ **190** ページ）をご覧になり必要な処置をしてください。  ・110 度 CS デジタル放送の場合は、アンテナケーブルや分配器は 110度CS帯域対応のものを使用していますか。	– 52～53 – –
	WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない	・WOWOW やスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。	35
	110度CSデジタル放送が視聴できない	・アンテナやアンテナケーブル、分波器は 110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応のものを使用していますか。	37～39
	画面にノイズが出る	・ノイズが出るときはケーブル同士を離すと軽減されることがあります。 ・アンテナケーブルは正しく接続されていますか。	– 36～39･76
	デジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない	・有料放送は視聴契約が必要です。 ・アンテナの受信強度を確認してください。 ・地デジ難視対策衛星放送については地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200)	35 52～53 60

● アンテナの接続については、**36～39**、**76**ページをご覧ください。

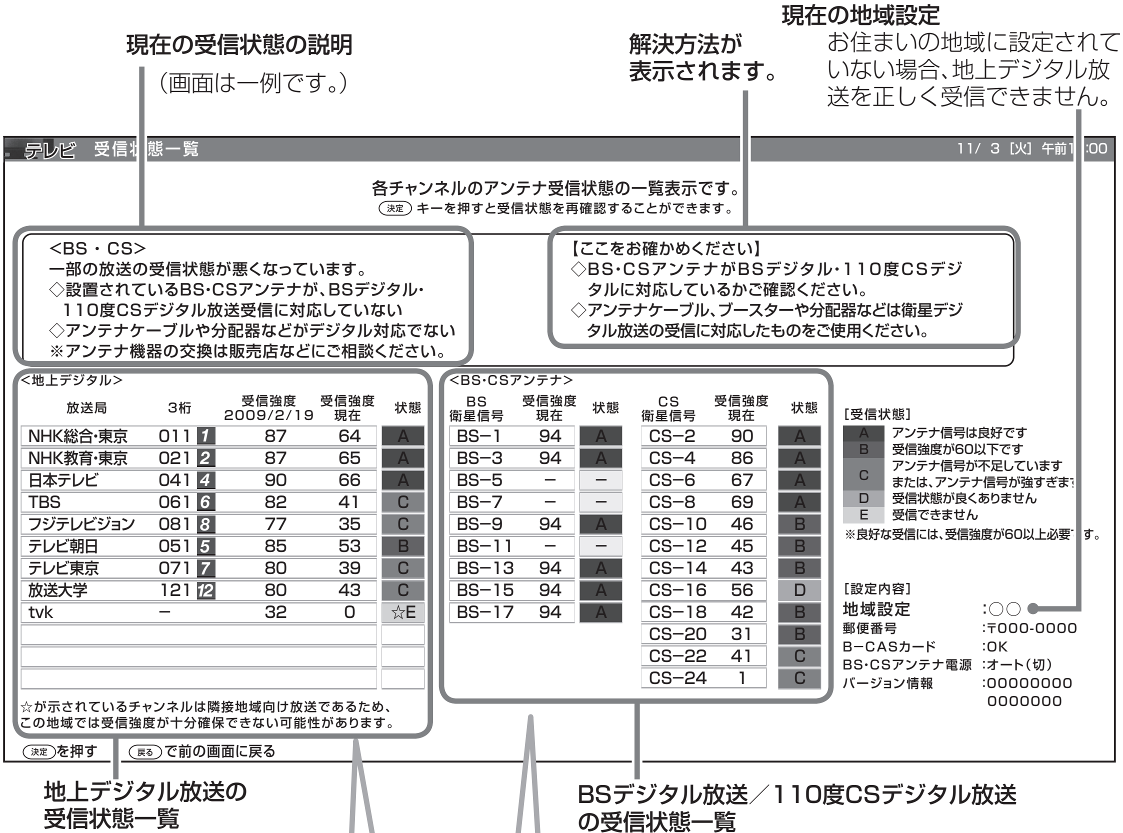
受信状態の一覧を表示する

● 受信状態が悪い場合、「放送が受信できません。【E202】」や「現在放送されていません。【E203】」と表示されます。

（画面は一例です。）

BS 103chが受信できません。【E202】 リモコンで放送切換や選局を確認ください。または アンテナの調整・接続を確認ください。雨や雪など の影響で一時的に受信できない場合もあります。 （決定）で受信状態一覧へ	現在放送されていません。【E203】 番組表などで放送時間を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で 一時的に受信できない場合もあります。 （決定）で受信状態一覧へ

● これらの画面が表示されているときに、（決定）を押すと受信状態の一覧が表示されます。
この画面では、デジタル放送の各チャンネルの受信強度や地上デジタル放送で受信できるチャンネルなどが表示されます。



受信状態の一覧は、直前に視聴していた放送（「地上デジタル」または「BS デジタル・110度CS デジタル」のいずれか一方）が表示されます。



最新の状態を表示するには

（決定）ボタンを押します。
表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。

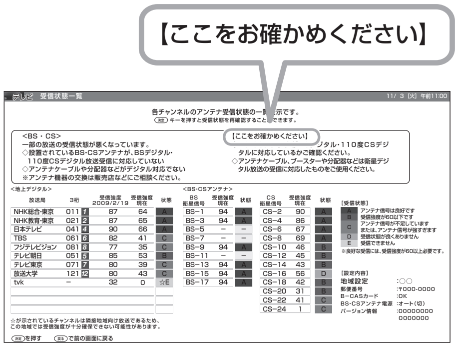
画面を消すときは

（終了）を押します。

地上デジタル放送で受信できないチャンネルがあるときは

【ここをお確かめください】の表示内容を確認してください。

- 地上デジタル放送用アンテナとの接続については **36 ～ 39** ページをご覧ください。
  また「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」（▶ **76** ページ）もご覧ください。
- かんたん初期設定をやり直すときは **50** ページをご覧ください。
- 受信している放送局をリモコンの数字ボタンに割り当てることができます。数字ボタンが割り当てられていない場合は、3 桁入力で選局できます。
  リモコンの数字ボタンを割り当てるには「デジタル放送のチャンネルの個別設定」（▶ **58** ページ）をご覧ください。



▼地上デジタル放送の受信チャンネル一覧

<地上デジタル>

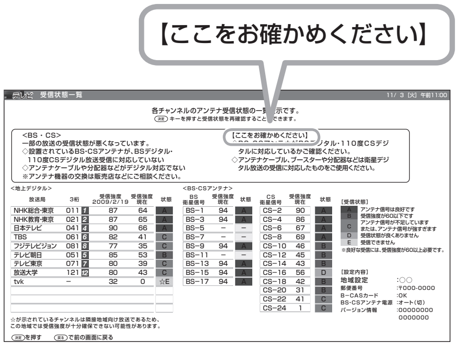
放送局	3桁		受信強度 2009/2/19	受信強度 現在	状態
NHK総合･東京	011	1	87	64	A
NHK教育･東京	021	2	87	65	A
日本テレビ	041	4	90	66	A
TBS	061	6	82	41	C
フジテレビジョン	081	8	77	35	C
テレビ朝日	051	5	85	53	B
テレビ東京	071	7	80	39	C
放送大学	121	12	80	43	C
tvk	–		32	0	☆E

現在割り当てられているリモコンの数字ボタン

BS・110 度 CS デジタル放送が映らないときは

【ここをお確かめください】の表示内容を確認してください。

- BS・110 度放送用アンテナとの接続については **37 ～ 39** ページをご覧ください。
  また「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」（▶ **76** ページ）もご覧ください。
- かんたん初期設定をやり直すときは **50** ページをご覧ください。



おしらせ

BS デジタル放送の受信状態について
- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。このため、「BS-5」「BS-7」「BS-11」「BS-19」の受信状態は表示されません。
  （2010 年 4 月現在）

BS・110 度 CS デジタル放送について
- デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。

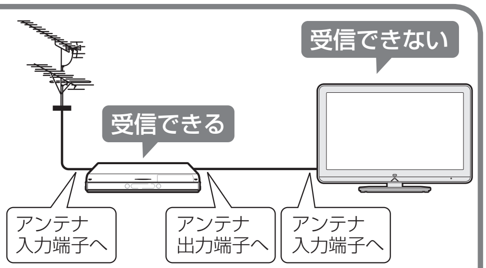
次のページに続く

アンテナ接続のワンポイントアドバイス

- お住まいの地域やチャンネルによっては電波が弱く、アンテナの接続方法やレコーダーなどの機器との接続により、映らない場合が考えられます。このような場合、アンテナの接続状況を変えていただくと映る場合がありますので、本ページを参考にご確認をお願いします。

こんなときは

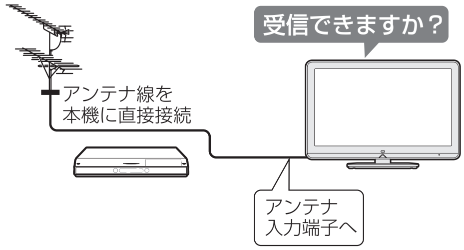
アンテナ線を、レコーダーを経由して本機に接続している場合に、レコーダーは放送を受信できるのに本機は受信できない。



アドバイス

レコーダーに接続しているアンテナ線を本機の入力に直接接続してみてください。

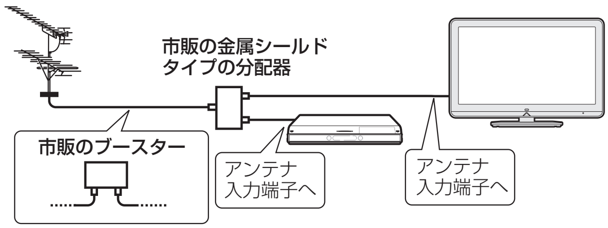
本機が受信できる場合は、本機の故障ではありません。
- レコーダーに内蔵されているアンテナ分配機能の性能により、本機が受信できないことがあります。レコーダーの出力端子から本機の入力端子に接続するのは止めましょう。



解決方法

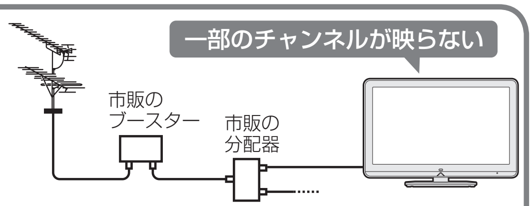
アンテナ線を市販の金属シールドタイプの分配器で分配して、レコーダーと本機のそれぞれに接続してください。

それでも受信できない場合は…
- アンテナ線を市販のブースターに接続してください。



こんなときは

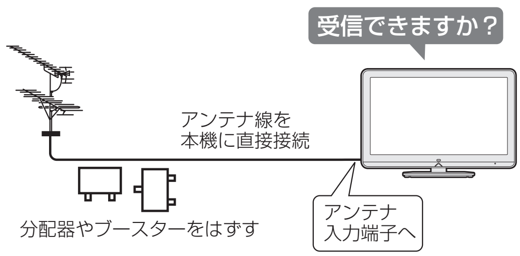
分配器やブースターを使用している場合に一部のチャンネルだけ映らない。



アドバイス

使用している分配器やブースターをはずして、アンテナ線を本機に直接接続してみてください。
（レコーダーやパソコンなどの使用を止めて確認してください。これらの機器から発生する電波などによる障害も考えられます。）

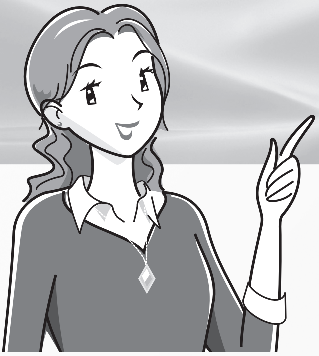
正しく受信できる場合は、本機の故障ではありません。
- 分配器やブースターの性能により、正しく受信できないことがあります。



解決方法

市販の、地上デジタル放送やＢＳデジタル放送に対応している分配器やブースターと交換してください。

それでも受信できない場合は…
- ご購入のご販売店などにご相談ください。

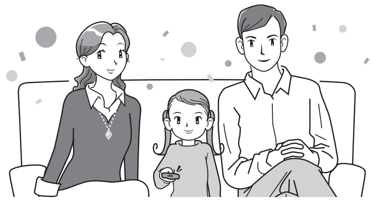


テレビを見る

リモコンで番組を選ぶ

基本的な選びかた

● リモコンを使って番組を選んでみましょう。



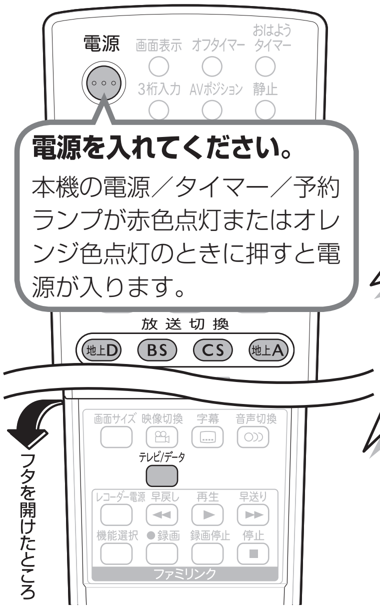
おしらせ

- デジタル放送は B-CAS カード（▶ **34** ページ）を挿入しないと視聴できません。
- **110 度 CS デジタル放送を初めて選局するときは、**▶ **51** ページをご覧ください。

B-CAS
（ビーキャス）
カード



1 放送の種類(ネットワーク)を選ぶ



電源を入れてください。
本機の電源／タイマー／予約ランプが赤色点灯またはオレンジ色点灯のときに押すと電源が入ります。

① **放送切換ボタンを押します。**

放送切換

デジタル放送
- **地上デジタル放送** — 地上D
- **BSデジタル放送** — BS
- **110度CSデジタル放送** — CS

地上アナログ放送(2011年7月までの放送) — 地上A

② **デジタル放送では テレビ/データ を押してメディアの選択ができます。**
- 放送がある場合のみ切り換わります。

・**デジタル放送**　テレビ⟷データ放送

※ 2010 年 4 月現在、BS デジタルのラジオ放送は行われておりません。ラジオ放送が再開された場合は、テレビ放送→ラジオ放送→データ放送→テレビ放送の順に切り換わります。

ホームメニューから番組を選ぶときは

- ホームメニューから「チャンネル」を選び、放送の種類→番組（またはチャンネル）の順に選びます。

工場出荷時のデジタルチャンネル一覧

おしらせ

- 右記のチャンネル一覧は 2010 年 4 月現在のもので、変更されることがあります。
- デジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ／データを押すと、放送の種類とテレビ／データが切り換わり、その放送のデジタル登録画面が表示されます。
- 放送のないメディア（テレビ／データ）には切り換わりません。

BS デジタル放送のチャンネル

数字ボタン（チャンネルボタン）	テレビ		データ	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK BS1	101	―	―
2	NHK BS2	102	ウェザーニュース	910
3	NHK h	103	―	―
4	BS 日テレ	141	―	―
5	BS 朝日1	151	―	―
6	BS-TBS	161	―	―
7	BS ジャパン	171	―	―
8	BS フジ・181	181	―	―
9	WOWOW	191	―	―
10/0	スターチャンネル	200	―	―
11	BS 11	211	―	―
12	TwellV	222	―	―

おしらせ

数字ボタンを使った選局と、放送切換ボタンについて

- 数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと現在視聴している放送のチャンネルが選局されます。リモコン番号については ▶ **125** ページをご覧ください。
- チャンネルを切り換えたときに動きの効果がつくように設定できます。（▶ **108** ページ）

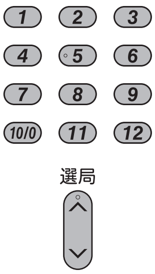




デジタル放送は、電子番組表や裏番組一覧でも番組を選べます。
（▶**85**･**87**ページ）

2 チャンネルを選ぶ

数字ボタン(チャンネルボタン)または選局ボタン(緑)を押します。

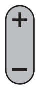


- 数字ボタン（チャンネルボタン）には、各チャンネルが登録（設定）されており、ワンタッチ選局できます。
- 登録されているチャンネルの一覧も確認できます。（▶ **83** ページ）
- 地上デジタル放送は、選局順が設定できます。（▶ **81** ページ）

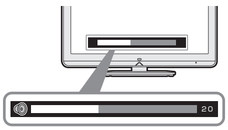
3 音量を調整する

音量ボタンや消音ボタンで調整します。

音量



- 「＋」で音が大きく、「－」で音が小さくなります。



画面下部に音量レベルが表示されます。

消音

- 一時的に音を消せます。

110度CSデジタル放送のチャンネル

数字ボタン（チャンネルボタン）	テレビ
	チャンネル番号
1	100
2	001
3	－
4	－
5	－
6	－
7	－
8	－
9	－
10/0	－
11	－
12	－

地上デジタル放送のチャンネル

数字ボタン（チャンネルボタン）	チャンネル名	チャンネル番号
1	NHK総合･東京	011
2	NHK教育･東京	021
3	－	－
4	日本テレビ	041
5	テレビ朝日	051
6	TBS	061
7	テレビ東京	071
8	フジテレビジョン	081
9	東京MXテレビ	091
10/0	－	－
11	－	－
12	放送大学	121

工場出荷時は関東の東京で受信できるチャンネルが登録されています。

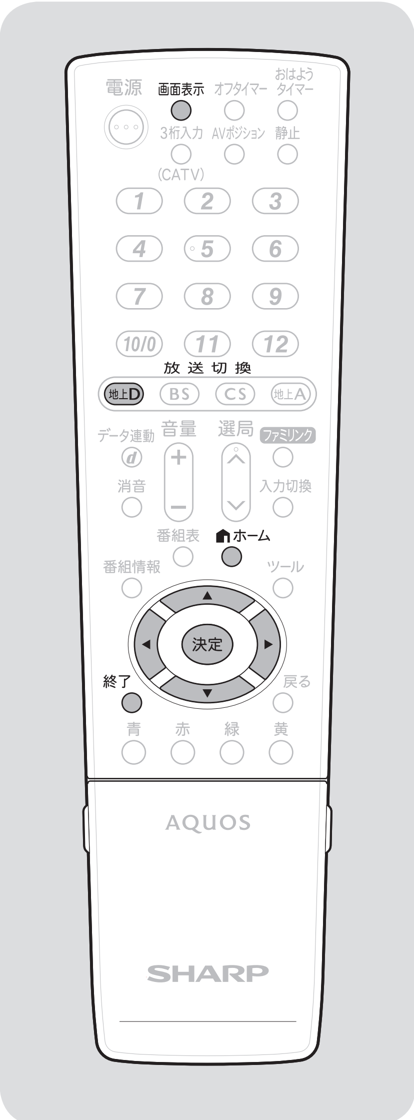
おしらせ

- 3 桁のチャンネル番号でも選局できます。（▶ **82** ページ）
- 2010 年 4 月現在、CS001ch は放送されていません。

次のページに続く

放送の種類やチャンネルの確認のしかた

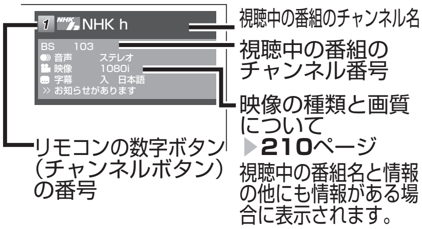
- 放送の種類やチャンネルはテレビ画面のチャンネルサインで確認できます。



1 チャンネルサインを表示する

画面表示 を押す

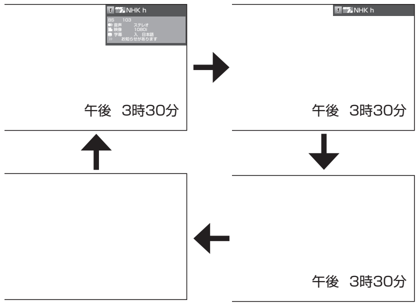
▼テレビ画面のチャンネルサイン



2 チャンネルサインの表示を切り換える

画面表示 を押す

- 次のように切り換わります。



- 上記は、ホームメニューの「設定」−「（視聴準備）」−「各種設定」−「時計設定」−「時刻表示」（▶ **103** ページ）を「する」にしている場合です。

選局ボタンの選局順を変更する（地上デジタル放送のみ）

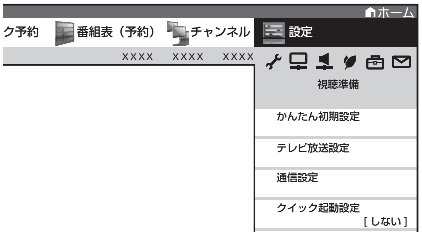
● 工場出荷時は、3 桁チャンネル番号順に選局されます。この順番を電子番組表（▶ **85** ページ）に表示されている順番に変更することもできます。

1 地上デジタル放送を選ぶ

地上D を押す

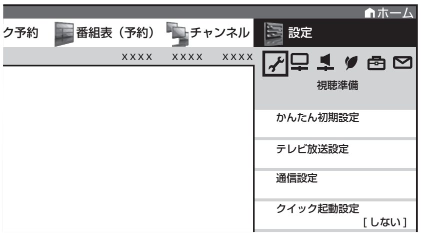
2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



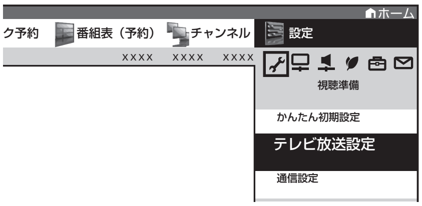
3 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ



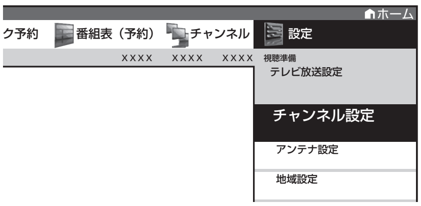
4 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



5 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



6 「地上デジタル」を選ぶ

で選び 決定 を押す

7 「地上デジタル一選局順」を選ぶ

で選び 決定 を押す

8 「モード 1」または「モード 2」を選ぶ

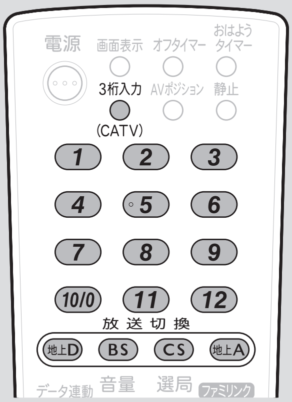
で選び 決定 を押す

- 「モード 1」：放送局推奨の番組表並び順で選局できます。
- 「モード 2」：チャンネル番号（3 桁）の順番で選局できます。
- 操作を終了する場合は終了ボタンを押します。

その他の選びかた

3 桁入力で選ぶ（デジタル放送のみ）

● 3 桁チャンネル番号（デジタルチャンネル一覧 ▶ **78** · **79** ページ）を入力しても選局できます。



1 デジタル放送の種類を選ぶ

（地上D）（BS）（CS）のいずれかを押す

2 3 桁入力欄を表示する

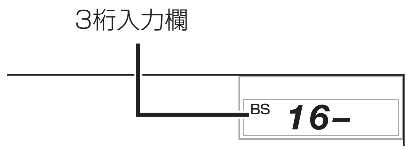
（3桁入力 (CATV)）を押す

- 繰り返し押して放送の種類を切り換えることもできます。

3 3 桁チャンネル番号を入力する

（1）～（10/0）で入力

（例）BSデジタル放送の161チャンネル（BS-TBS）を選んでいるとき



- 間違った番号を入力した場合は、3 桁入力ボタンを押してから入力し直します。
- 「0」を入力するときは（10/0）を押します。

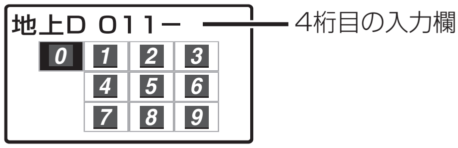
おしらせ

ホームメニューから 3 桁入力欄を表示する

- 手順 **2** で「ツール」－「3 桁入力」を選びます。
- 手順 **2** で「設定」－「（機能切換）」－「視聴操作」－「3 桁入力」を選びます。

地上デジタル放送の場合は

- 地上デジタル放送でチャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4 桁目（枝番）の選択画面が表示されます。数字ボタン（チャンネルボタン）で枝番を入力します。



ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ

● ケーブルテレビ（CATV）放送を視聴するには、CATV 会社との契約が必要です。
● CATV チャンネルは工場出荷時、チャンネルスキップ「する」に設定されています。（解除のしかた ▶ **71** ページ）
● 本機の CATV チャンネルは、C13 ～ C 63 チャンネルの範囲で選局できます。

1 地上アナログ放送を選ぶ

（地上A）を押す

2 CATV を選ぶ

（3桁入力 (CATV)）を押す

3 チャンネル番号を入力する

（1）～（12）で入力

（例）　C23 を選ぶとき

（2）、（3）の順に押します。

おしらせ

- ホームメニューからケーブルテレビのチャンネルを選ぶ場合は、「設定」－「（機能切換）」－「視聴操作」－「CATV」を選びます。
- （3桁入力 (CATV)）を押すことで、CATV に切り換えることもできます。

データ放送で天気予報や株価などの情報を見る

独立データ放送の番組から選ぶ

1 BS を押す

BS デジタル放送を選ぶ

2 テレビ/データ を押す

データ放送に切り換える

3 選局 を押す

天気予報や株価のチャンネルを選ぶ

連動データ放送（データ連動 d）の番組から選ぶ

1 データ連動 d を押す

デジタル放送の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する

2 で選び 決定 を押す

メニューに表示されている目次から、天気予報や株価の項目を選ぶ

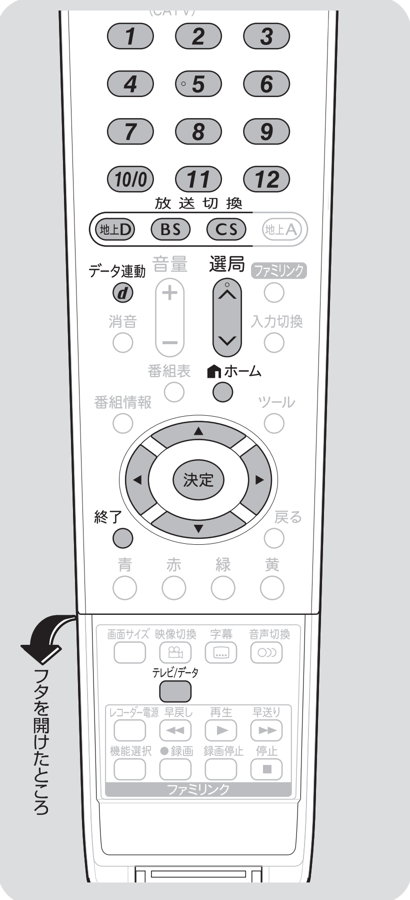
- 操作のしかたは、表示されているメニューの内容によって異なります。

おしらせ

- 天気予報や株価を知りたいときは、地域設定（▶ **55** ページ）を行ったあとデータ放送をご活用ください。
- 本機には電話回線端子がありませんので、視聴者参加型のデータ放送など、接続に電話回線が必要となる一部のサービスはご利用いただけません。(LAN 接続で利用できるものもあります。)

デジタル放送のチャンネルのボタン番号を確認・変更する

- 数字ボタン（チャンネルボタン）の登録内容が確認できます。また、現在の登録を変更することもできます。



登録チャンネルを確認する

1 地上D BS CS のいずれかを押す
テレビ/データ を押す

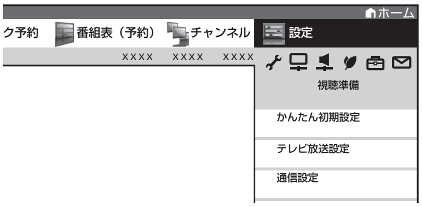
登録を確認したいデジタル放送を選局する

- 確認したいデジタル放送の種類（地上デジタル放送／BS デジタル放送／110 度 CS デジタル放送）やメディア（テレビ／データ）を選びます。

次のページに続く

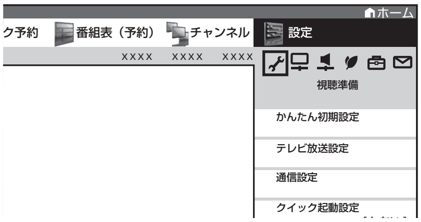
2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム ◯ を押し
で選ぶ



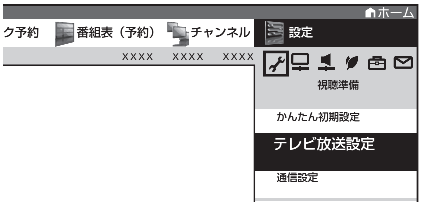
3 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ
で選ぶ



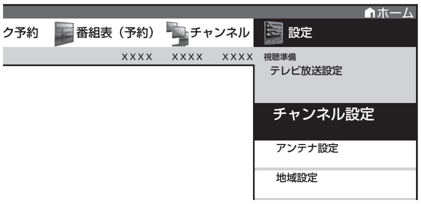
4 「テレビ放送設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



5 「チャンネル設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

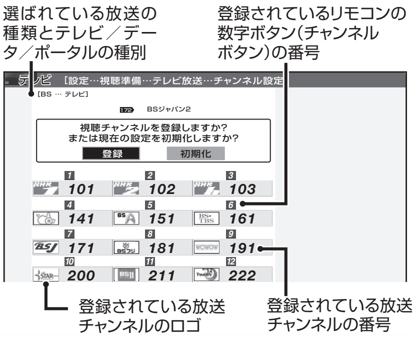


6 ①「デジタル登録」を選ぶ ②「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す

- チャンネルの一覧が表示されます。

(例)BS デジタル放送の、テレビ放送の一覧



- 終了する場合は、終了ボタンを押します。

チャンネルを登録する

1 登録したいチャンネルを選局する

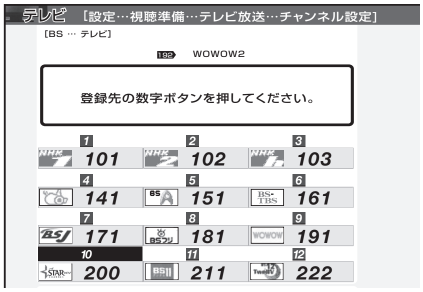
2 左記の手順 2 ～ 6 を行う

3 「登録」を選ぶ

で選び
決定 を押す

4 登録したい数字ボタン（チャンネルボタン）を押す

1 ～ 12 のいずれかを押す

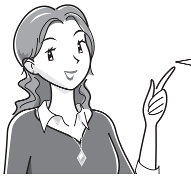


- 登録確認画面が表示されます。
- 終了する場合は、終了ボタンを押します。（押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。）

おしらせ

- 登録できるのは、各デジタル放送ネットワーク（地上、BS、CS）の各メディア（テレビ／データ）につき 12 局までです。
- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、手順 3 で「初期化」を選び、決定ボタンを押したあと左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

電子番組表（EPG※）で番組を選ぶ



映画や音楽などジャンルごとの番組一覧を表示したり、一週間先までに放送される番組を確認できます。

電子番組表とは

- テレビ画面に表示される番組の一覧表のことを「電子番組表」といいます。
- 地上デジタル放送や BS・110 度 CS デジタル放送では電子番組表が送信されています。デジタル放送の受信中に 番組表 を押すと、電子番組表が表示できます。
- 地上アナログ放送・外部ビデオ入力には電子番組表はありません。

※「EPG」とは、Electronic Program Guide のことです。

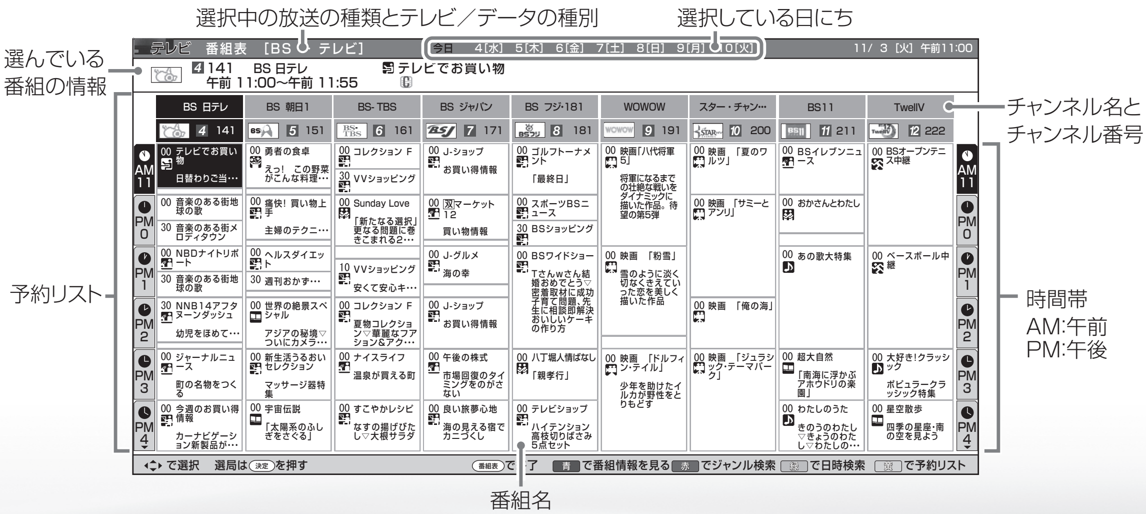
こんなことができます

		ページ
基本の使いかた	電子番組表で番組を選ぶ	**88 ～ 89**
	番組情報を見る	**88**
	放送中の他の番組（裏番組）を調べる	**87**
番組の便利な探しかた	分類（ジャンル）・特徴・キーワードで番組を探す	**89・94 ～ 96**
	日時を指定して番組を探す	**89**
電子番組表を活用するための設定のしかた	電源待機中に地上デジタル放送の電子番組表を自動で取得させる（番組表取得）	**90**
	電子番組表のジャンルアイコンを目立たせる（ジャンルアイコン設定）	**90 ～ 91**
	電子番組表の表示のしかたを変える	**91 ～ 93**
	見たい番組を予約する（視聴予約）	**97**
	ホームメニューなどの文字を小さくする（文字サイズ）	**123**

電子番組表の見かた

- 本書に記載の電子番組表は、画面に情報を多く表示できるように設定したものを例にしています。「文字サイズ」（▶ **123** ページ）を「標準」に、「表示方式」（▶ **91 ～ 92** ページ）を「モード 1」に設定すると、画面に情報を多く表示できるようになります。

（画面の表示例）



次のページに続く

おしらせ

- 本機で視聴に使える電子番組表を表示できるのは、デジタル放送のみです。
- 電子番組表やホームメニュー画面などの表示色を変更することができます。(番組表やホームメニューなどの配色を変える（表示色）▶ **124** ページ)
- 本書ではおもに BS デジタル放送の電子番組表の画面を表示例にしています。
- 地上デジタル放送の電子番組表は、送信している各チャンネルから取得する必要があります。

電子番組表の表示内容について

表示される情報の期間

- テレビ放送……8 日分
- データ放送……最低 1 日分
- 表示時間………3 時間または 6 時間（文字サイズの設定によって変わります。▶ **123** ページ）

おしらせ

- 電源を入れてからすぐに番組表ボタンを押すと、番組表の内容が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

番組情報を示すアイコン

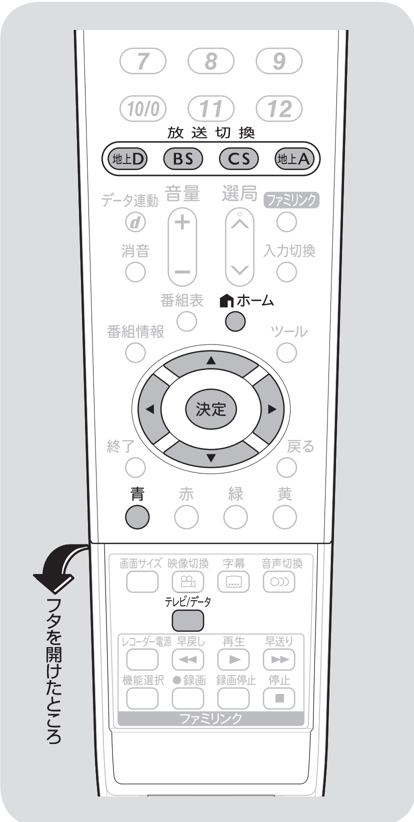
アイコン	項目
	視聴予約している番組
	ファミリンク録画予約している番組
	録画できない番組
	録画に制限がある番組
	有料番組

ジャンルを示すアイコン

アイコン	ジャンル	アイコン	ジャンル
	おすすめ		ニュース／報道
	スポーツ		情報／ワイドショー
	ドラマ		音楽
	バラエティ		映画
	アニメ／特撮		ドキュメンタリー／教養
	劇場／公演		趣味／教育
	福祉		

放送中の他の番組（裏番組）を調べる

● 視聴中に裏番組を一覧で確認できます。



1 裏番組の一覧を表示する

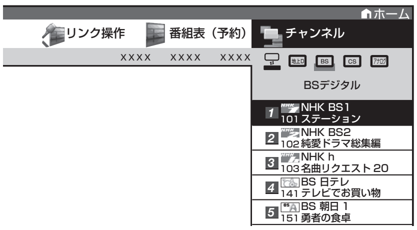
ホーム ◯ を押す



2 裏番組を選ぶ

・ 選んだ番組に切り換わります。

で選び 決定 を押す

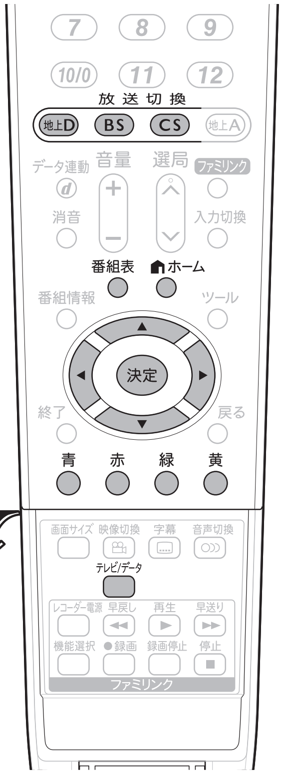


・ 裏番組を選び 青◯ を押すと、番組情報が表示されます。

おしらせ

・ 地上D・BS・CS のいずれのネットワークについても、また、テレビ・データのいずれのメディアについても、同じように裏番組一覧を表示できます。
・ アナログ放送では、放送局番号とチャンネル番号のみ表示されます。

電子番組表の使いかた



フタを開けたところ

1 電子番組表を表示する

番組表 ◯ を押す

- 放送切換ボタンやテレビ／データボタンで、放送の種類（番組表の表示内容）を変更できます。
- ホームメニューから表示する場合は､「番組表（予約）」から放送の種類､「番組表」の順に選びます。

（モード 1 の例：放送局名の表示は変更になることがあります。）



電子番組表を閉じる

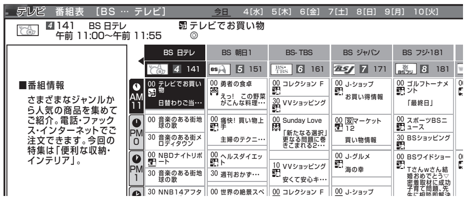
番組表 ◯ 電子番組表を閉じる

- 通常の画面に戻ります。

番組内容の紹介（番組情報）を見るには

1 内容を確認したい番組を選ぶ

で選ぶ



2 番組情報の画面を表示する

青 ◯ を押す

- 番組情報が表示されます。
- 番組情報案内に従って、カラーボタン、テレビ／データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。

視聴中の番組の情報を見るには

- ホーム ◯ を押してホームメニューを表示させると、画面下部に視聴中の番組情報が表示されます。
（電子番組表を表示する必要はありません。）



電子番組表は､視聴予約や録画予約するときにも使います。
（▶**144** ページをご覧ください。）

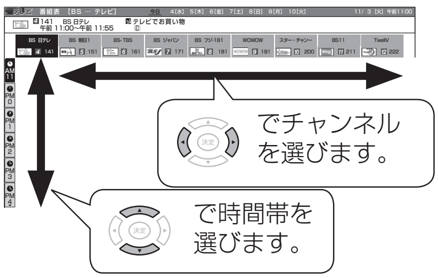
番組表表示中の音声について

デジタル放送の電子番組表を表示しているときに次の操作をしたときは、一時的に音声が停止します。

- カーソルボタンで別のチャンネルを選んだとき
- 放送切換ボタン(地上D·BS·CS)で放送の種類を切り換えたとき
- 赤ボタンでジャンル検索画面を表示したとき
- 緑ボタンで日時検索画面を表示したとき
- 黄ボタンで予約リスト画面を表示したとき

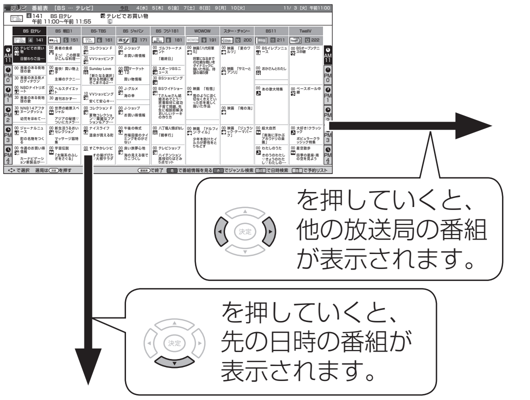
2 で選び 決定 を押す

見たい番組を選ぶ



- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
  (予約については ▶ **144** ページをご覧ください。)

隠れている部分を見るには



- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- 電子番組表の表示方式を切り換えることができます。(▶ **91** ページ)

分類(ジャンル)·特徴·キーワードで番組を探すには

1 赤 を押す

ジャンル検索の画面を表示する

- 詳しい使いかたは ▶ **94** ページをご覧ください。



2 赤 を押す

番組詳細(特徴・キーワード)検索の画面に切り換える



- 詳しい使いかたは ▶ **95** ページをご覧ください。
- ジャンル検索に戻るときは、戻るボタンを押します。

日時を指定して番組を探すには

1 緑 を押す

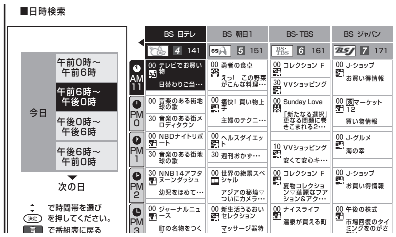
日時検索の画面を表示する

- ホームメニューから日時検索することもできます。

2 で選び 決定 を押す

時間帯を選ぶ

- 緑ボタンと黄ボタンで日にちを変更できます。



3 で選び 決定 を押す

見たい番組を選ぶ

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。(予約については ▶ **144** ページをご覧ください。)

電子番組表をもっと便利に利用する

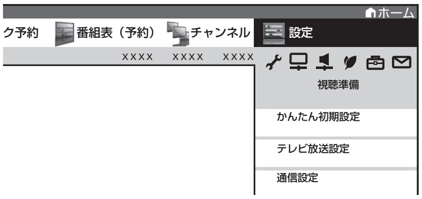
● 電子番組表をもっと便利に利用するため、電子番組表の表示内容の設定を変更できます。

電源待機中に地上デジタル放送の電子番組表を自動で取得させる(番組表取得)

● 地上デジタル放送の電子番組表を電源待機中に自動取得することができます。自動取得しておくと、電子番組表の表示がスムーズになります。

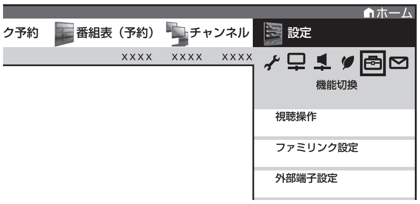
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



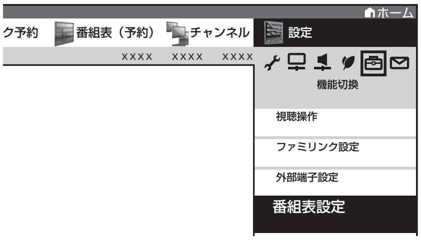
2 (機能切換) を選ぶ

で選ぶ



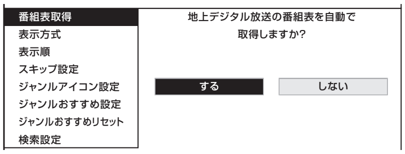
3 「番組表設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



4 「番組表取得」を選ぶ

で選び
決定 を押す



5 「する」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

で選び
決定 を押す



おしらせ

番組表取得を「する」に設定した場合は

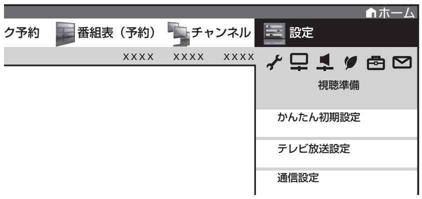
- リモコンで電源を切っても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機が放送局の番組情報を取得しているためです。)
- 本体の電源スイッチで電源を切った場合は、自動取得できません。

電子番組表のジャンルアイコンの色を変える（ジャンルアイコン設定）

● 電子番組表のジャンルを示すアイコン（▶ **86** ページ）の色を、お好みにより選択できます。

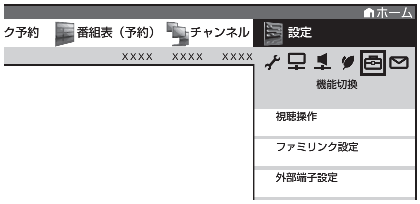
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



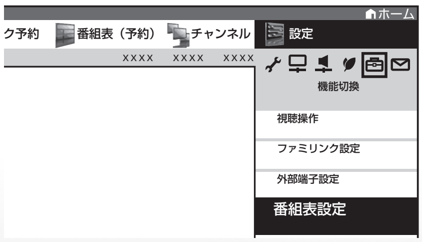
2 (機能切換) を選ぶ

で選ぶ



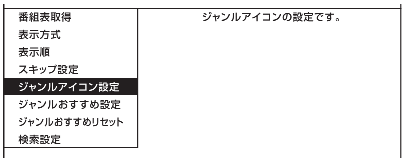
3 「番組表設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



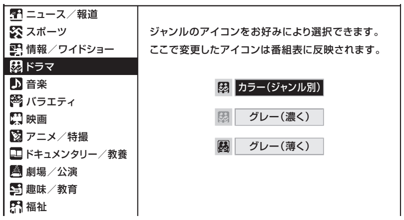
4 「ジャンルアイコン設定」を選ぶ

で選び 決定を押す



5 ジャンル名を選ぶ

で選び 決定を押す



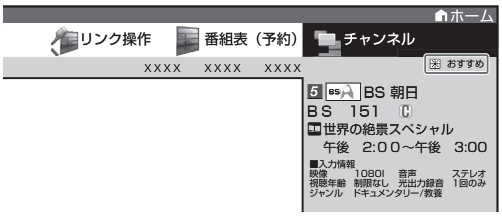
6 「カラー（ジャンル別）」「グレー（濃く）」「グレー（薄く）」のいずれかを選ぶ

で選び 決定を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おすすめアイコンを表示する

- ホームメニューから「チャンネル」で見たい番組を探すとき、あなたがよく見ているジャンルの番組の番組情報画面におすすめアイコンを表示します。
- 番組情報画面は、番組を で選び、青を押すと表示されます。



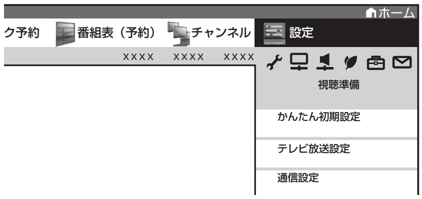
- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「ジャンルおすすめ設定」を選び、「する」に設定します。
- おすすめアイコンが 1 つも付いていない状態に戻すときは、「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「ジャンルおすすめリセット」－「する」を選びます。

電子番組表の並べかたや表示範囲を変える（表示方式）

- 番組表に一度に表示できる範囲の設定ができます。

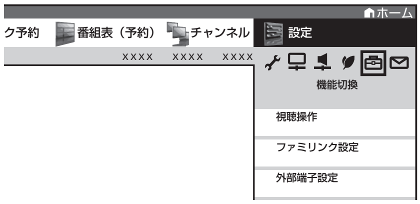
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



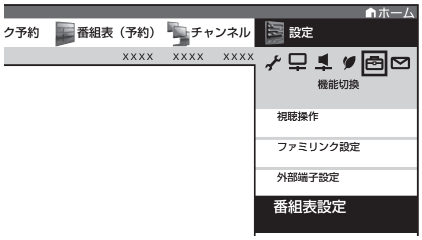
2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



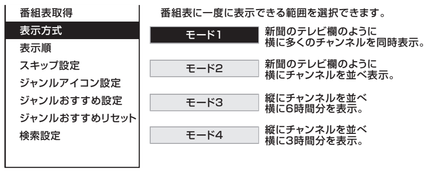
3 「番組表設定」を選ぶ

で選び 決定を押す



4 「表示方式」を選ぶ

で選び 決定を押す



キーワード検索の検索条件を変更する

- キーワード検索（▶ **95** ページ）でひらがなとカタカナを区別するか区別しないかを設定します。
「しない」に設定すると、ひらがなとカタカナの区別をしなくなります。
- ホームメニューから、「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「検索設定」－「しない」を選びます。

次のページに続く

5 「モード1」または「モード2」、「モード3」または「モード4」を選ぶ

で選び
決定 を押す

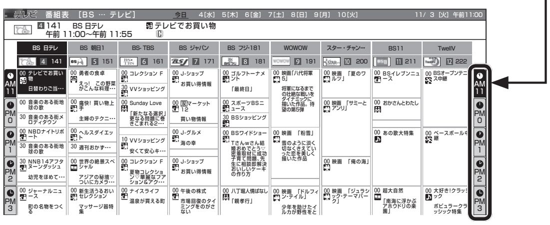
- **「モード 1」:** 多くのチャンネル※を同時表示します。(工場出荷時には「モード 1」に設定されています。)
- **「モード 2」:** 同じ放送局のサブチャンネルも表示します。
- **「モード 3」**:縦にチャンネルを並べ横に 6 時間分を表示します。
- **「モード 4」**:縦にチャンネルを並べ横に 3 時間分を表示します。
  ※ 画面文字サイズ設定が「標準」のときは、9 チャンネル分を表示します。画面文字サイズ設定が「大きな文字」のときは、7 チャンネル分を表示します。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

- モード 3・4 にしたときも、番組表の操作のしかたはモード 1・2 の場合と同様です。ただしチャンネルを選ぶのは上下カーソルボタン、時間帯を選ぶのは左右カーソルボタンになります。
- 文字サイズ(▶ **123** ページ)を「大きな文字」にしている場合は、「モード 2」および「モード 3」を選択できません。

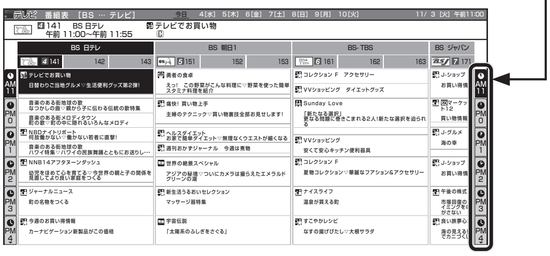
モード 1 の電子番組表の例

時間帯を縦配列



モード 2 の電子番組表の例

時間帯を縦配列



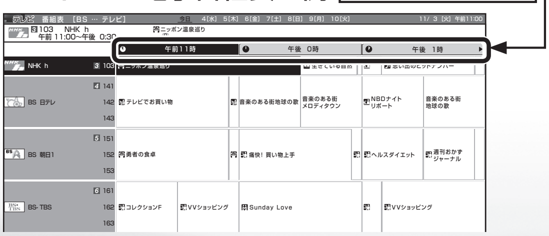
モード 3 の電子番組表の例

時間帯を横に 6 時間分



モード 4 の電子番組表の例

時間帯を横に 3 時間分

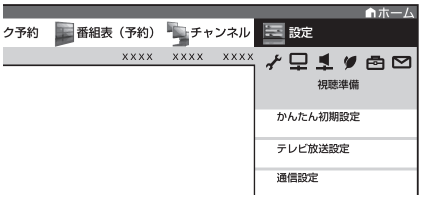


電子番組表の表示の順番を変える（表示順）

● 番組表に表示されるチャンネルの順番を設定できます。

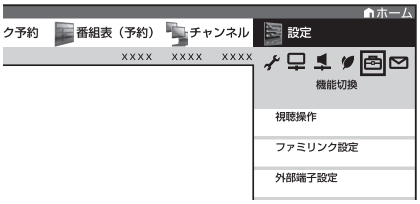
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



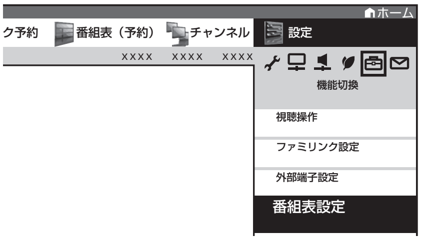
2 (機能切換）を選ぶ

で選ぶ



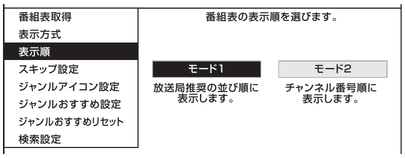
3 「番組表設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



4 「表示順」を選ぶ

で選び 決定 を押す



5 「モード1」または「モード2」を選ぶ

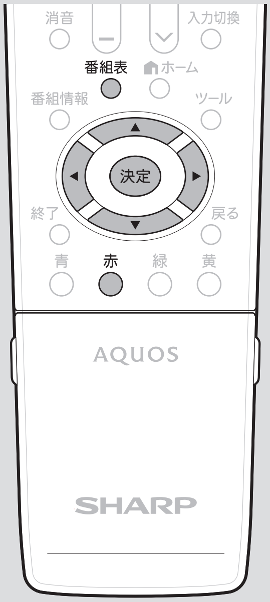
で選び 決定 を押す

- 「モード 1」：放送局推奨の並び順に表示します。
- 「モード 2」：チャンネル番号順に表示します。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

はじめに
準備
番組を見る
レコーダー・プレーヤーで録画・再生
ファミリンクで録画・再生
ゲーム・パソコンをつなぐ
本機をさらに活用する
故障かな・仕様・寸法図など
English Guide

番組を検索する

日時、キーワードや特徴、ジャンルなどをキーにして、見たい番組を素早く検索することができます。



検索の種類

番組の検索には、次のような方法があります。

■日時検索

日時から番組を検索する方法です。

- 使いかたは、▶ **89** ページをご覧ください。

■ジャンル検索

見たいジャンルから番組を選ぶ方法です。

- 使いかたは、「ジャンルから番組を検索する（ジャンル検索）」をご覧ください。

■番組詳細検索

検索条件を選択し、その条件に当てはまる番組を検索する方法と、キーワードを入力し、そのキーワードを含む番組を検索する方法があります。

- 使いかたは、▶ **95** ページ「検索条件やキーワードから番組を検索する（番組詳細検索）」をご覧ください。
- ホームメニューから「番組表（予約）」を選び、検索することもできます。

ジャンルから番組を検索する（ジャンル検索）

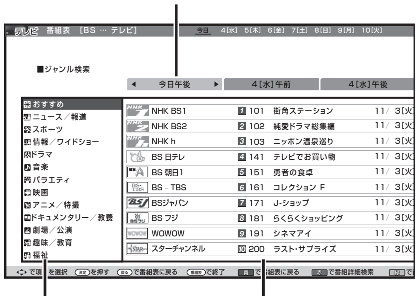
1 赤 を押す

電子番組表が表示されている状態でカラーボタン（赤）を押す

- ジャンル検索画面が表示されます。

（画面の表示例）

選択している日にち



ジャンル　番組

2 で選ぶ　決定 を押す

見たいジャンルと日にちを選ぶ

①上下カーソルボタンでジャンルを選ぶ

②左右カーソルボタンで日にちを選ぶ

- 検索された番組が表示されます。
- 「おすすめ」を選ぶと、過去の視聴履歴をもとにあなたへのおすすめ番組を検索します。



3 決定 を押す

決定する

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

4 で選び　決定 を押す

番組を選ぶ

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表 で検索を終了します。

おしらせ

ジャンル検索画面でカラーボタン（赤）を押すと、番組詳細検索画面に切り換わります。ジャンル検索画面に戻るときは、戻るボタンを押してください。

検索条件やキーワードから番組を検索する（番組詳細検索）

1 赤 を押す

電子番組表が表示されている状態でカラーボタン（赤）を2回押す

- ジャンル検索画面→番組詳細検索画面と切り替わります。

（画面の表示例）

検索条件リスト　選択している日にち



キーワードリスト　番組

■条件を指定して検索する（特徴検索）

- 最初にお使いになるときは、検索条件が設定されていません。「検索条件を変更するときは」（▶ **96** ページ）を参考に検索条件を設定してください。

1 で選ぶ

検索条件と日にちを選ぶ

①上下カーソルボタンで検索条件を選ぶ

②左右カーソルボタンで日にちを選ぶ

- 検索された番組が表示されます。



2 決定 を押す

決定する

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。



3 で選び 決定 を押す

番組を選ぶ

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表 で検索を終了します。

■キーワードから検索する（キーワード検索）

- 最初にお使いになるときは、キーワードが設定されていません。「キーワードを変更するときは」（▶ **96** ページ）を参考にキーワードを設定してください。

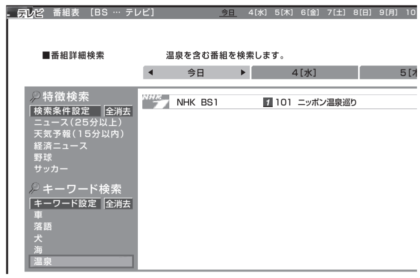
1 で選ぶ

キーワードと日にちを選ぶ

①上下カーソルボタンでキーワードを選ぶ

②左右カーソルボタンで日にちを選ぶ

- 検索された番組が表示されます。



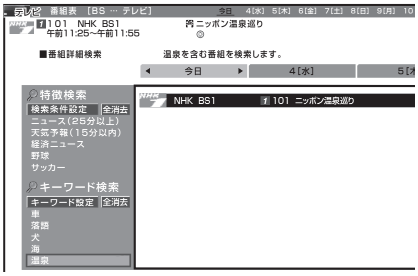
次のページに続く

2

決定 を押す

決定する

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。



3

で選び 決定 を押す

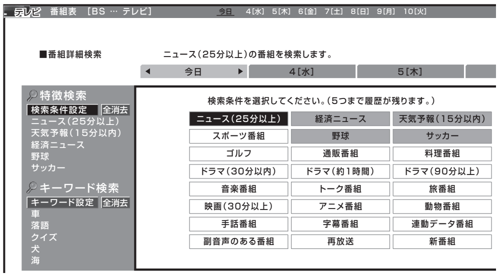
番組を選ぶ

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表 で検索を終了します。

■検索条件を変更するときは

「特徴検索」を最初にお使いになるときや検索条件を変えたいときは、「検索条件設定」を選び決定ボタンを押します。

- 検索条件候補が一覧表示されます。



- 上下左右カーソルボタンで検索条件を選び、決定ボタンを押します。
- 5つまで選ぶことができます。
- 合計で5つを超えたときは、古いものから削除されます。

おしらせ

検索条件を選んで変更するときは

① 変更したい検索条件を選び 赤 を押す。
②「変更する」を選んで 決定 を押す。
- 選んだ検索条件が変更されます。

検索条件を選んで消去するときは

① 消去したい検索条件を選び 赤 を押す。
②「消去する」を選んで 決定 を押す。
- 選んだ検索条件が消去されます。

検索条件をすべて消去するときは

①「全消去」を選び 決定 を押す。
②「する」を選んで 決定 を押す。
- 検索条件がすべて消去されます。

■キーワードを変更するときは

- 「キーワード検索」を最初にお使いになるときやキーワードを変えたいときは、「キーワード設定」を選び決定ボタンを押します。
  - ソフトウェアキーボードからキーワードを入力します。ソフトウェアキーボードの使いかたは「文字を入力する」(▶ **172** ページ)をご覧ください。
  - 全角20文字以内(半角文字は入力できません)。
  - カラーボタン(黄)でキーワードが追加されます。合計で5つを超えたときは、古いものから削除されます。

おしらせ

キーワードを選んで変更するときは

① 変更したいキーワードを選び 赤 を押す。
②「変更する」を選んで 決定 を押す。
- 選んだキーワードが変更されます。

キーワードを選んで消去するときは

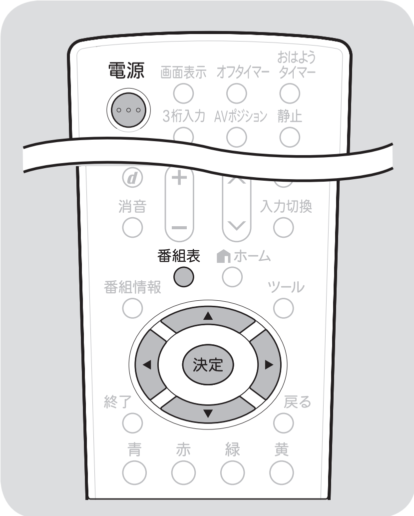
① 消去したいキーワードを選び 赤 を押す。
②「消去する」を選んで 決定 を押す。
- 選んだキーワードが消去されます。

キーワードをすべて消去するときは

①「全消去」を選び 決定 を押す。
②「する」を選んで 決定 を押す。
- キーワードがすべて消去されます。

見たい番組を予約する（視聴予約）

- 電子番組表で視聴予約すると、設定した時刻に自動的に予約した番組に切り換わります。（電源待機状態のときは、自動的に電源が入ります。）
- 見たい番組の見逃しを防いだり、番組開始までテレビを消しておきたい場合などに便利です。



おしらせ

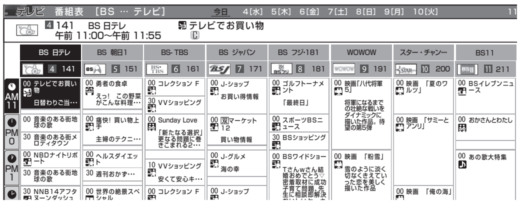
- 録画予約の場合でも、本機の電源が入っている場合は、予約した番組が始まる２分前から予約した番組のチャンネルに切り換わります。
- 有料放送を予約する場合は、有料放送のプラットホームや放送局と、あらかじめ契約をしておく必要があります。契約をしていないと、予約どおりの視聴や録画はできません。
- 録画予約と合わせて、16 番組まで予約できます。さらに新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し（▶ **146** ページ）が必要です。
- 予約を確認することもできます。（▶ **146** ページ）
- 別の予約と日時が重なっている場合は、先に設定した予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 視聴予約の開始によって本機の電源が入ったときは、番組が終了すると自動的に電源が切れます。ただし、何らかの操作をすると番組が終了しても電源は切れません。

1 電子番組表を表示する

番組表 を押す

2 予約したい番組（まだ放送されていない番組）を選ぶ

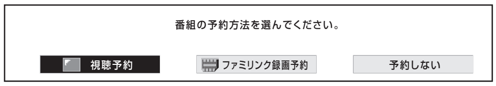
で選び 決定 を押す



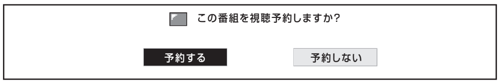
- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（▶ **89** ページ）

3 ①「視聴予約」を選ぶ

で選び 決定 を押す

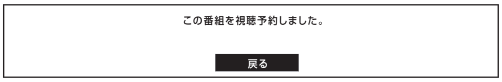


②「予約する」を選ぶ



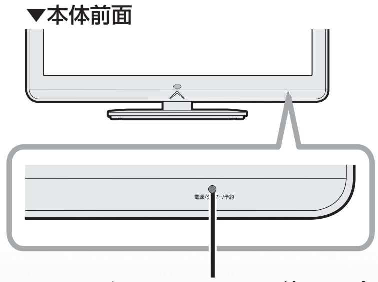
4 「戻る」で決定する

決定 を押す



- 視聴予約が設定され、リモコンで電源を切ると電源／タイマー／予約ランプがオレンジ色になります。（電源が入っていると色は変わらず緑色のままです。）リモコンで電源を切った後に、ランプがオレンジ色に変わることで確認できます。

▼本体前面



電源／タイマー／予約ランプ

- 本機の電源を切るときは、リモコンで電源を切って（待機状態）ください。

音声・映像・字幕を切り換える

地上アナログ放送で二重音声放送（二ヶ国語、主音声＋副音声、ステレオ）の番組を見るときは

● 二重音声放送やステレオ放送の番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しめます。

二重音声放送の音声を切り換える

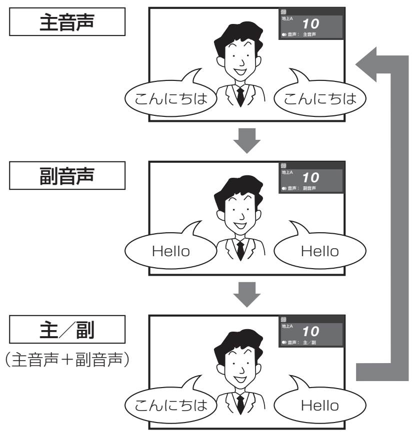
● ニュースや洋画などの二ヶ国語放送で、吹き替えの日本語（主音声）と英語などの外国語（副音声）の２種類の音声が楽しめます。

音声切換 を押す

お好みの音声を選ぶ

・ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

▼画面表示



おしらせ

音声の見分けかた

・二重音声放送やステレオ放送、モノラル放送は、テレビ画面のチャンネルサインの色で区別することができます。

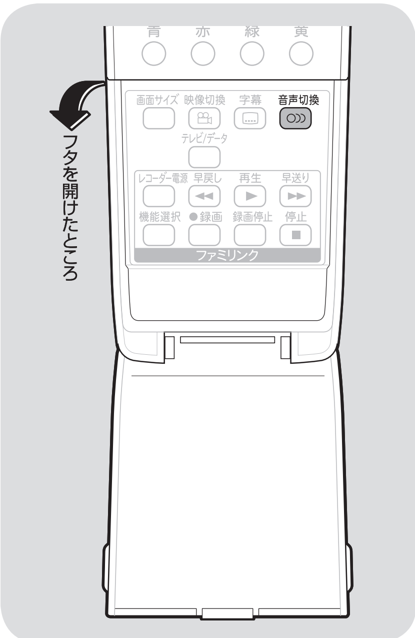
▼テレビ画面のチャンネルサイン

二重音声放送のとき

ステレオ放送のとき

モノラル放送のとき





音声をモノラルで聞きたいときは

● ステレオ放送のときは、自動的に「ステレオ」になります。

● 音声切換ボタンを押して「モノラル」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声になります。
テレビ画面右上のチャンネルサインに「モノラル」と表示されます。
ステレオ音声で聞くときは、再度音声切換ボタンを押して「ステレオ」に切り換えてください。

おしらせ

・雑音が多いときは、音声切換ボタンで「モノラル」にすると雑音が減って聞きやすくなることがあります。

デジタル放送で映像・音声・字幕を切り換える

- 複数の映像（最大４つ）または音声（最大８つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン



複数の映像を楽しむ

映像切換 を押す

映像を切り換える

- ボタンを押すたびに映像※が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに映像表示が出ます。

※番組によって映像の数は異なります。

複数の音声を切り換える

音声切換 を押す

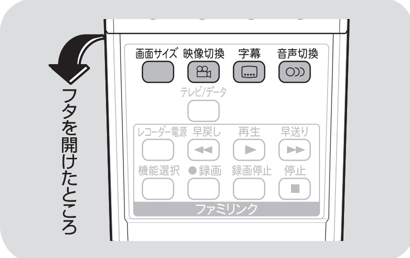
音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

マルチ音声番組のとき → 音声1 → 音声2～8※

※番組によって音声の数は異なります。

二重音声番組のとき → 主 → 副 → 主/副



おしらせ

音声の選択について

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声 1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。

字幕を表示する／複数の字幕を切り換える

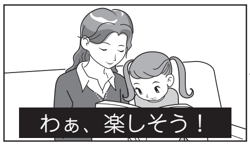
字幕表示の設定について

- ホームメニューの「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」－「字幕表示」で字幕の表示のしかたを設定します。
- ホームメニューの「ツール」－「画面表示設定」－「字幕表示」を選んでも設定できます。

リモコン切換（工場出荷時の設定）

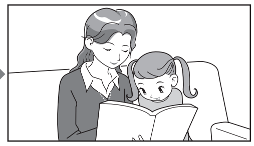
字幕オンスクリーン

- 字幕放送では、リモコンふた内の字幕ボタンを押して、字幕表示を入／切を切り換えることができます。
- 字幕は映像に重なって表示されます。



字幕表示

字幕 を押す

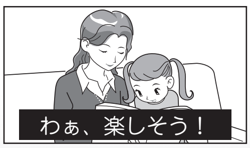


字幕非表示

常時表示

字幕オンスクリーン

- 字幕放送では、常に字幕が表示されます。
- 字幕は映像に重なって表示されます。



字幕放送のとき



字幕放送ではないとき

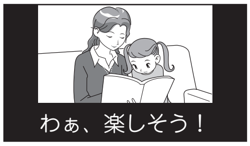
はじめに
準備
番組を見る
レコーダー・プレーヤーで録画・再生
ファミリンクで録画・再生
ゲーム・パソコンをつなぐ
本機をさらに活用する
故障かな・仕様・寸法図など
English Guide

次のページに続く

字幕下

字幕アウトスクリーン

- 映像が縮小されます。
- 字幕は映像の下側に表示されます。



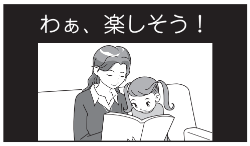
字幕放送のとき


字幕放送ではないとき

字幕上

字幕アウトスクリーン

- 映像が縮小されます。
- 字幕は映像の上側に表示されます。



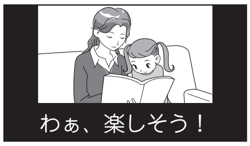
字幕放送のとき


字幕放送ではないとき

字幕下（自動切換）

字幕アウトスクリーン

- 字幕放送では、自動的に「字幕下」と同じ表示になります。



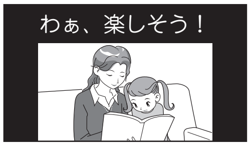
字幕放送のとき


字幕放送ではないとき

字幕上（自動切換）

字幕アウトスクリーン

- 字幕放送では、自動的に「字幕上」と同じ表示になります。



字幕放送のとき


字幕放送ではないとき

- 「字幕表示」を「リモコン切換」に設定している場合は、リモコンふた内の字幕ボタンを押すたびに字幕※の表示が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに字幕の表示が出ます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン



※強制的に表示する字幕が放送局から送られてくる場合があります。その場合は、字幕表示の入／切やチャンネルサインに関係なく、字幕が表示されます。

- 「字幕表示」を「字幕下（自動切換）」または「字幕上（自動切換）」に設定している場合は、字幕放送ではない番組に放送局から字幕情報が送られてくると、自動的に映像が縮小される場合があります。

複数の字幕の切り換えについて

- 「字幕表示」を「リモコン切換」に設定している場合は、リモコンふた内の字幕ボタンを押すたび次のように切り換わります。

字幕が2種類あるとき	→ 字幕非表示 → 字幕1表示 → 字幕2表示 →（字幕非表示へ戻る）
字幕が1種類のとき	→ 字幕非表示 → 字幕表示 →（字幕非表示へ戻る）

- 「字幕表示」を「常時表示」「字幕下」「字幕上」「字幕下（自動切換）」「字幕上（自動切換）」のいずれかに設定している場合は、リモコンふた内の字幕ボタンを押すたび次のように切り換わります。

字幕が2種類あるとき	→ 字幕1表示 → 字幕2表示 →（字幕1表示へ戻る）
字幕が1種類のとき	字幕表示のまま、変化なし

テレビを見るときの便利な使いかた



見ている画面を静止させる

● いま見ている放送や映像を静止できます。
料理番組のメモをとったりするときに便利です。

おしらせ

- ホームメニューから静止する場合は、「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」－「静止」を選び、設定します。
- 次の場合は、静止画が解除されます。
  - ・選局や入力切換の操作をしたとき
  - ・ホーム（メニュー）／ツール／機能選択／ファミリンクボタンを押したとき
  - ・映像を静止してから 30 分経過したとき
- 静止画表示中は画面サイズやAVポジションの切り換えや、番組表、裏番組の表示はできません。

番組名表示

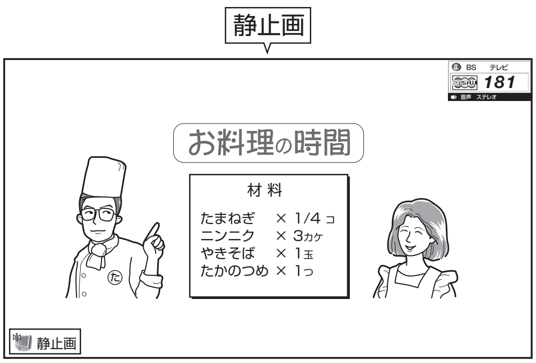
- 選局したときに、番組名を表示するように設定することができます。
- ホームメニューの「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「番組名表示」で設定します。

項目	内容
する	選局したときに、番組タイトルや放送時間が画面に表示されます。選局したチャンネルで次の番組が2分以内に始まる場合は、次の番組名と時間も表示されます。
しない	何も表示しません。

1 静止 を押す

視聴中に映像を静止させる

- 視聴中の映像が静止画になります。



2

元に戻す

- 視聴中のチャンネルの現在の映像に戻ります。
- 戻るボタンまたは終了ボタンを押しても元に戻せます。

見ているデジタル放送の番組の詳細を知りたいときは

おしらせ

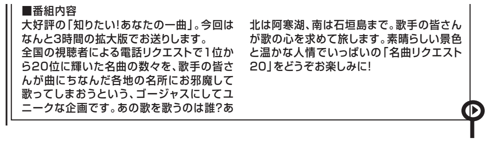
・「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」－「番組情報」を選んでも表示できます。

● デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。

番組情報
◯
を押す

視聴中に番組情報を表示させる

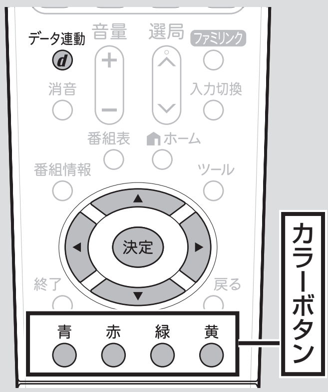
（番組情報の画面例）



他にも情報がある場合に表示されます。

・番組情報の右側に◀▶マークがある場合は、左右カーソルボタンで表示の送り・戻しができます。
・視聴中のチャンネルで 2 分以内に次の番組が始まる場合は、次の番組の情報も表示されます。
・終了ボタンを押すと、番組情報が消えます。

番組に連動したデータ放送を見る



おしらせ

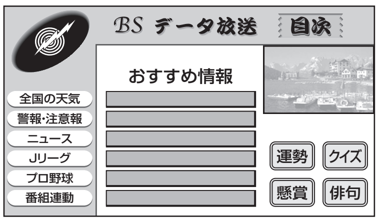
・電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、データ連動ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、約 20 秒待ってからもう一度データ連動ボタンを押してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

● テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、連動データ放送が視聴できます。

データ放送画面を表示する

データ連動
ⓓ
を押す

連動データ放送を含む番組の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する



（例）

・テレビ放送に戻すときは、もう一度データ連動ボタンを押します。

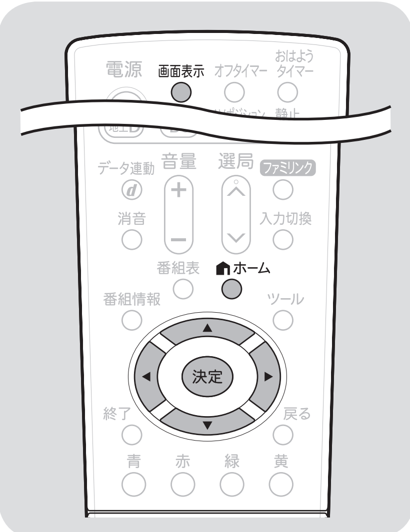
データ放送画面の基本操作

● データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なりますので、画面の表示に従って操作してください。
● 例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン（青・赤・緑・黄）で対応する項目を選んだりして操作します。

時刻を表示する（時刻表示）

重 要

- デジタル放送が受信できないなど、時刻が自動設定されないときは、ホームメニューの「設定」－「🔧（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で時刻を合わせておいてください。（▶ **108** ページ）

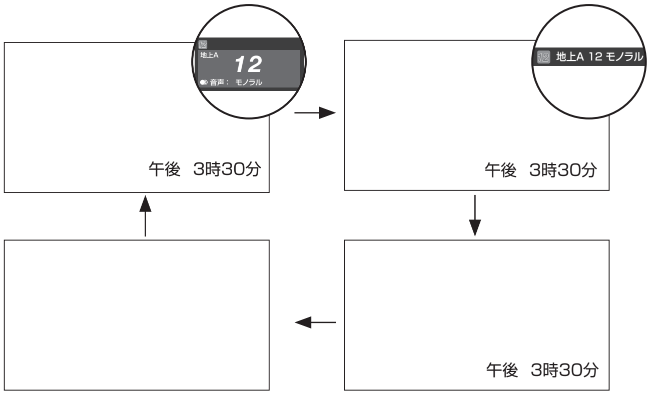


時刻表示のしかたを選ぶ

- ホームメニューの「設定」－「🔧（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻表示」で設定します。

項目	内容
する	画面表示ボタンを押すたびに、現在時刻を表示／非表示にします。
する（30分ごと）	毎時 00 分と 30 分に現在時刻を表示します。
しない	表示しません。

- 「する」に設定したときは、画面表示 を押すごとに、以下のように表示が変わります。



電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くする（クイック起動設定）

おしらせ

- クイック起動設定を「する」に設定した場合は、待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。

- リモコンで電源を入れてからの本機の起動時間を短くします。
- ホームメニューの「設定」－「🔧（視聴準備）」－「クイック起動設定」で設定します。

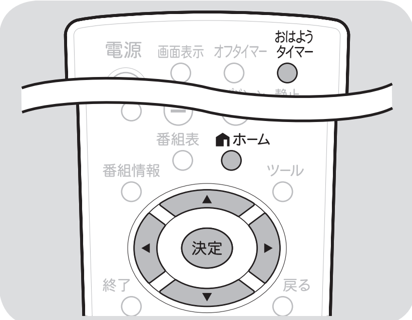
項目	内容
しない	クイック起動しません。
する（常に有効）	電源切時に、常に有効にします。「しない」ときより、待機時の消費電力が増えます。
する（2 時間のみ有効）	電源切後 2 時間のみクイック起動を有効にします。

おはようタイマー・おやすみタイマーを設定する

- おはようタイマー・おやすみタイマー機能を使うには、本機の内蔵時計が正しく合っていることが必要です。デジタル放送が受信できないなど、内蔵時計の時刻が自動設定されない場合には、「時刻設定」(▶ **108** ページ)で合わせてください。

目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる（おはようタイマー）

- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。設定され、リモコンで電源を切ると電源／タイマー／予約ランプがオレンジ色点灯になります。（電源が入っていると色は変わらず緑色のままです。）リモコンで電源を切った後に、ランプがオレンジ色に変わることで確認できます。
- 「タイマー 1」～「タイマー 4」まで、異なる設定のタイマーをセットできます。



1 タイマー選択の画面を表示する

おはよう タイマー を押す

2 「タイマー 1」～「タイマー 4」のうち、設定を変更するタイマーを選ぶ

で選び 決定 を押す

設定した時間に電源を入れます。

		曜日	時刻	入力	CH	音量	モー
タイマー1	設定	毎週木曜	午前00時00分	CS	1	00	スヌ
タイマー2	設定	毎週月曜	午前00時00分	CS	1	00	スヌ
タイマー3	解除	一回だけ	午前00時00分	CS	1	00	スヌ
タイマー4	設定	月ー土	午前00時00分	CS	1	00	スヌ

- タイマー 1 ～ 4 は、日時の早いものが優先して作動し、同じ曜日であれば、4 回別々の時間に別々のモードで作動させることができます。ただし、「おはようタイマー」が「設定」かつ「曜日」が「一回だけ」のタイマーがあるとき、他のタイマーは作動しません。
- タイマー 1 ～ 4 が同じ時間のときは、より番号が若いタイマーの設定が優先されます。

3 ① 上下カーソルボタンで設定する項目を選ぶ
② 左右カーソルボタンで設定を変更し、決定ボタンを押す

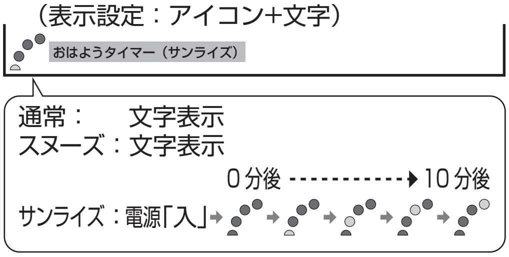
で選び 決定 を押す

[タイマー1]　設定した時間に電源を入れます。

おはようタイマー	解除	設定
曜日	◀ 毎週木曜 ▶	
時刻（時）	◀ 午前00 ▶	
時刻（分）	◀ 00 ▶	
入力	◀ BS ▶	
CH	◀ 3 NHK h ▶	
音量	◀ 00 ▶	
モード	◀ サンライズ ▶	
表示設定	◀ アイコン+文字 ▶	

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

▼ おはようタイマーの画面例
（表示設定：アイコン+文字）



- 「サンライズ」モードの場合、表示設定が「アイコン+文字」の場合は、1 分ごとに数秒間大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
- 「モード」が「通常」または「スヌーズ」のとき、「表示設定」は「文字のみ」となります。
- 「表示設定」が「文字のみ」の場合は、1 分ごとに数秒間メッセージが表示されます。

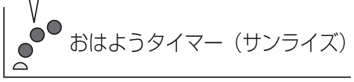
おしらせ

ホームメニューからおはようタイマーを設定することもできます
- ホームメニューから設定する場合は、「設定」－「(安心·省エネ)」－「おはようタイマー」、または「ツール」－「タイマー機能」－「おはようタイマー」を選びます。

おはようタイマーを「設定」にすると
- 「解除」にするまで、設定した曜日に繰り返しおはようタイマーが働きます。
- おはようタイマーで電源が入ってから２時間操作をしない場合は、電源が切れます。（電源が切れる５分前になると画面左下にメッセージが表示されます。）

おはようタイマーで外部入力を使用する場合には
- あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。

おはようタイマーの設定項目

項目	内容	
おはようタイマー	タイマーの設定／解除を選択します。 「1回だけ」に設定されているタイマーが動作した後は、自動的に「解除」になります。	
曜日	タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。「毎日」「月－土」「月－金」「毎週○曜」（○は日から土のいずれか）「1 回だけ」の中から選べます。	
時刻（時）	タイマーで電源を入れたい時刻（時）を設定します。	
時刻（分）	タイマーで電源を入れたい時刻（分）を設定します。	
入力	タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、放送の種類（地上D、ＢＳ、ＣＳ、地上Ａ）または入力を選びます。	
CH	タイマーで電源が入ったとき画面に表示される、数字ボタン（チャンネルボタン）に割り振られた番号を選びます。	
音量	タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0 ～ 60 の範囲で選べます。	
モード	通常	設定した時刻に、設定した音量で電源を入れます。
	サンライズ	設定した時刻に電源が入り徐々に音量が大きくなり、同時に画面も徐々に明るくなり、10分後に設定した音量で画面は最も明るくなります。 作動中にリモコンのボタン、もしくは本体のボタンを押すと、おはようタイマーは解除されます。 サンライズモードで電源が入ると、画面左下に太陽が昇る「日の出」のイメージの大きなアイコンが表示されます。 
	スヌーズ	いったん電源を切っても、5分後に再度電源が入るようにします。 音量を下げた場合でも、5分後に元の音量に戻します。 チャンネルや入力を切り替えても、5分後に元のチャンネルに戻します。 ▼スヌーズ機能動作中の画面表示  ・「解除」―「する」を選択すると、スヌーズ動作が解除されます。 ・「解除」―「する」を選択しないかぎり、7回（35分間）スヌーズ動作を繰り返します。 ・スヌーズ起動中、他のタイマーは起動しません。 ・決定ボタンを押しただけでは、スヌーズは解除しません。「する」を選択し決定ボタンを押してください。 ・本体の電源スイッチで電源を切った場合、もしくは予約開始時にも、スヌーズ動作が解除されます。
表示設定	アイコン+文字	画面にアイコンとメッセージを表示します。 「オンモード」が「サンライズ」のときのみ選択できます。
	文字のみ	画面にメッセージを表示します。

おしらせ

お出かけになるときなど、おはようタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は
- 本体の電源スイッチで電源を切るか、おはようタイマーを解除し、リモコンで電源を切ったときに電源／タイマー／予約ランプの色が赤であることを確認してください。

「サンライズ」モードの場合は
- 電源が入ってしばらくは映像が出力されません。
- 「サンライズ」モード起動中に操作をしますと、操作時点での明るさと音量になります。
- 10 分後に画面が最も明るくなりますが、すぐに通常使用状態に戻ります。

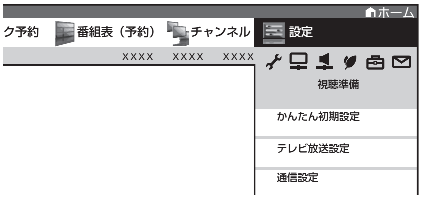
次のページに続く

時間を指定して電源を切る（おやすみタイマー）

- 指定した時刻に、自動的に電源を切れるように設定できます。

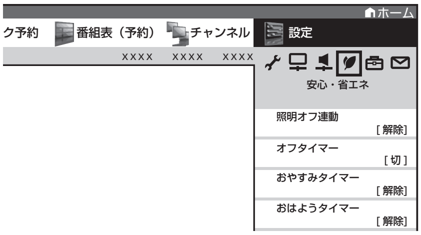
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



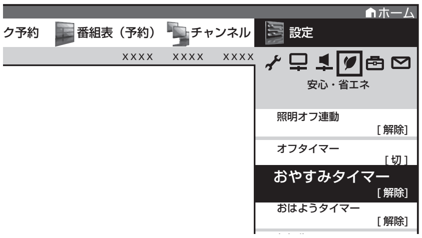
2 （安心・省エネ）を選ぶ

で選ぶ



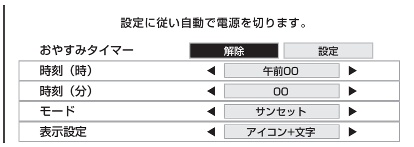
3 「おやすみタイマー」を選ぶ

で選ぶ



4 ① 上下カーソルボタンで設定する項目を選ぶ
② 左右カーソルボタンで設定を変更し、決定ボタンを押す

で選び 決定 を押す



- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

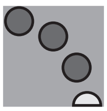
- ホームメニューの「ツール」−「タイマー機能」−「おやすみタイマー」からも設定できます。

おやすみタイマーの設定項目

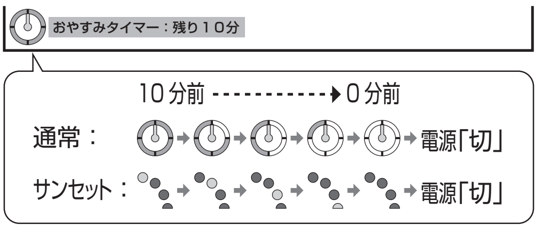
項目	内容	
おやすみタイマー	タイマーの設定／解除を選択します。	
時刻（時）	タイマーで電源を切りたい時刻（時）を設定します。	
時刻（分）	タイマーで電源を切りたい時刻（分）を設定します。	
モード	通常	毎日同じ設定時刻に電源を切ります。
	サンセット	設定時刻の10分前から徐々に画面を暗くし、音量を下げて※、設定時刻に電源を切ります。
表示設定	アイコン+文字	画面にアイコンとメッセージを表示します。
	文字のみ	画面にメッセージを表示します。

※何らかの操作をすると、画面の明るさ・音量は元に戻りますが、設定時刻に電源は切れます。

● おやすみタイマーの作動中、画面左下に下図のようなアイコンが表示されます。

	おやすみタイマーがサンセットモードで作動しているとき、電源が切れる10分前から、太陽が沈む「日没」のイメージのアイコンが表示されます。
	おやすみタイマーが通常モードで作動しているとき、電源が切れる10分前から、「時計」のイメージのアイコンが表示されます。

▼ おやすみタイマーの画面例
（ 表示設定：アイコン+ 文字）



おしらせ

- 明るさセンサー（▶ **115** ページ）「入」時は、明るさセンサーで設定された明るさになります。
- おやすみタイマー動作中は、オフタイマー（▶ **169** ページ）は使用できません。
- 無操作オフや無信号オフ（▶ **170** ページ）が設定されている場合は、一番早く切れるタイマーで電源が切れます。
- 「モード」が「サンセット」の状態で、「おやすみ時刻」を 10 分以内の時刻に設定した場合、徐々に画面を暗くし、音量を下げる動作は行いません。
- おやすみタイマーアイコンは、表示設定が「アイコン＋文字」の場合は、1 分ごとに数秒間大きなアイコンと残り時間が表示され、その後小さなアイコンが表示されます。表示設定が「文字のみ」の場合は、1 分ごとに数秒間残り時間が表示されます。
- テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニュー操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあと、画面左下にアイコンや文字が表示され、電源が切れます。

次のページに続く

時計を合わせる（時刻設定）

- 画面に現在時刻を表示したり、指定した時刻に電源を自動的に入れるおはようタイマー・おやすみタイマー機能を使うには、本機の内蔵時計を正しい時刻に合わせる必要があります。

自動時刻設定機能について

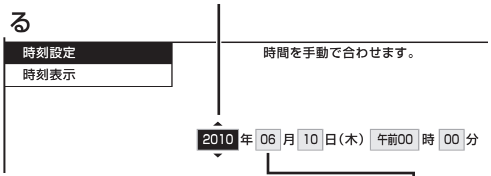
- デジタル放送を受信している場合は、自動的に時刻が設定されます。
デジタル放送が受信できないなど、自動設定されないときは、「時刻が設定されていません。」と表示されます。この場合は、下記の手動設定を行ってください。

手動で時刻を設定する

- ホームメニューの「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定します。

（例）2010 年 6 月 10 日　午前10 時 30 分に合わせる

1　上下カーソルボタンで「2010」年に合わせる



2　右カーソルボタンを押す

3　上下カーソルボタンで「6」月に合わせる

4　右カーソルボタンを押す

5　同じようにして「日」「時」「分」を合わせる

6　決定ボタンを押す

おしらせ

- 時刻が自動設定されている場合、「時刻設定」は選べません。
- 設定できる時刻は 12 時間表示です。
- 設定できる日付は、2035 年 12 月 31 日までです。
- 設定後、現在時刻を確認したいときは、時刻表示（▶ **103** ページ）を「する」に設定したあと、画面表示ボタンを押してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり停電が起きた場合、時刻情報は消去されます。この場合は、時刻設定をし直してください。

チャンネルの切り換え時に動きの効果をつける

- チャンネルを切り換えたときに動きの効果がつくよう設定できます。
- ホームメニューの「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」－「選局効果」で設定します。

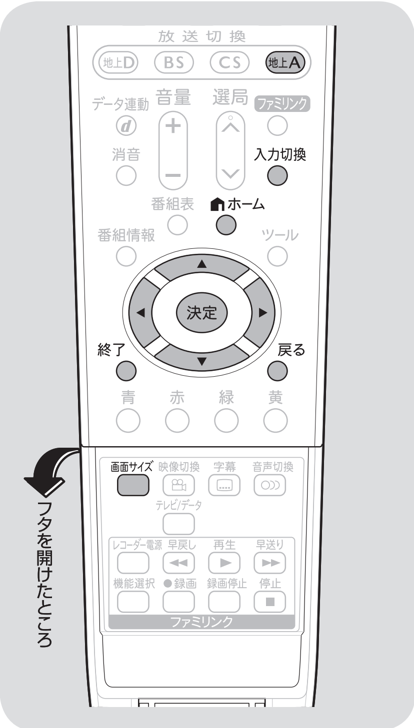
項目	内容
する	選局効果を設定します。
しない	選局効果を設定しません。

- 「ツール」－「画面表示設定」－「選局効果」を選んでも設定することができます。

「する」に設定したときの画面の切り換わりかた

- 選局ボタンで選局したときは、画面の上または下から次のチャンネルに変わります。
- 放送切換ボタンで選局したときは、画面の左または右から次のチャンネルに変わります。
- チャンネルボタンや３桁入力（▶ **82** ページ）などその他の手順で選局したときは、画面の外周または中央から次のチャンネルに切り換わります。

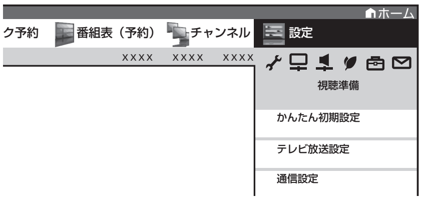
画面のサイズや映像、音声を調節する



画面の位置がずれているときは（画面位置）

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選ぶ



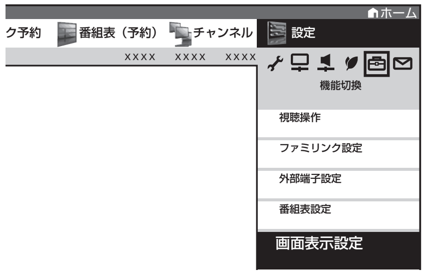
2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



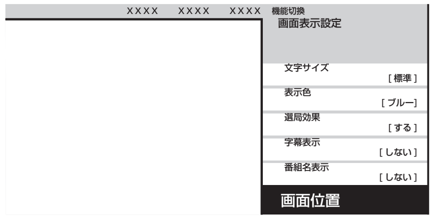
3 「画面表示設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す



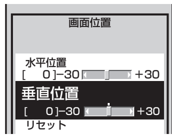
4 「画面位置」を選ぶ

で選び　決定 を押す



5 「水平位置」または「垂直位置」を選ぶ

で選ぶ



6 適切な位置に調整する

で選び　決定 を押す

- 調整をやり直す場合は、戻るボタンを押します。

項目	内容
水平位置	画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
垂直位置	画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。
リセット	工場出荷時の状態に戻します。

7 画面の位置を確定する

決定 を押す

映像の左右に黒帯が出たり上下幅が変わるときは（画面サイズ）

- 画面サイズを切り換えて、映像の左右や上下の幅を変えることができます。
- 映像の種類（▶**137**ページ）によって、選べる画面サイズは異なります。

ノーマル	シネマ	フル	スマートズーム
通常のテレビ（4：3サイズ）の映像をそのまま映します。	シネスコまたは16：9サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。	16：9から4：3に圧縮された映像を元の16：9に戻して画面いっぱいに映します。	通常4：3映像をより自然に拡大して映します。

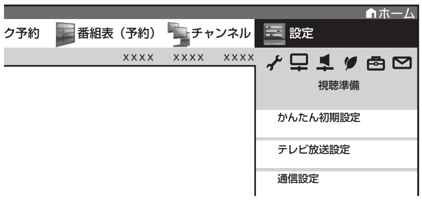
ワイド	Dot by Dot／アンダースキャン
通常4：3映像を画面いっぱいに映します。	入力信号どおりの映像で映します。 16:9 → 16:9

重要

- 本機の画面サイズ切換機能を使うとき、テレビ番組やビデオソフトなど、オリジナル映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- ワイド映像でない通常（4：3）の映像を、画面サイズ切換機能を利用して画面いっぱいに表示してご覧になると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「ノーマル」にしてください。
- 画面サイズ変更前の映像信号の縦横比によっては、「シネマ」に切り換わっても画面の上下に黒い帯が残る場合があります。
- 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換機能で最適なサイズに切り換え、画面位置（▶**109**ページ）で垂直位置を調整してください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、画面サイズ切換機能（オートワイド機能を含む）を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 画面サイズを切り換えるときに画面が乱れる場合がありますが、故障ではありません。

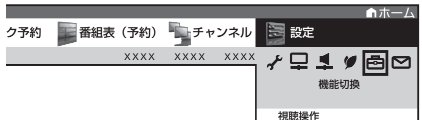
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選ぶ



2 （機能切換）を選ぶ

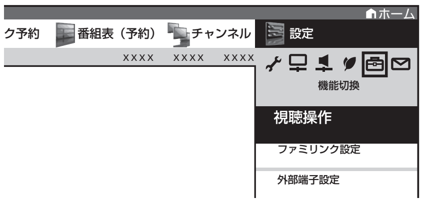
で選ぶ



- 表示中に次の操作を行います。
- 画面サイズボタンを押すと直接手順 **5** の画面が表示されます。

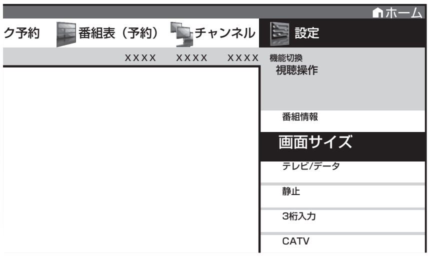
3 「視聴操作」を選ぶ

で選び　決定 を押す



4 「画面サイズ」を選ぶ

（決定）で選び（決定）を押す



5 お好みの画面サイズを選ぶ

（決定）で選び（決定）を押す

画面サイズ切換
- ノーマル
- スマートズーム
- ワイド
- シネマ
- フル

映像の種類	選択できる画面サイズ
480i 地上アナログ放送 ビデオ映像など 480p	→ノーマル →スマートズーム →ワイド →シネマ →フル（→ノーマルに戻る）
1080i ハイビジョン	→フル1 →フル2（1035i）※1 →Dot by Dot（アンダースキャン）※2 →スマートズーム →ワイド →シネマ（→フル1に戻る）
1080 p ハイビジョン	→フル →Dot by Dot（アンダースキャン）※2 →スマートズーム →ワイド →シネマ（→フルに戻る）
720p ハイビジョン	→フル →アンダースキャン →スマートズーム →ワイド →シネマ（→フルに戻る）

※ 1 1035i は、本機の画面表示（チャンネルサイン）では「1080i」と表示されます。

※ 2 LC-22K3 では「Dot by Dot」、LC-19K3 では「アンダースキャン」と表示されます。

おしらせ

- ホームメニューから「ツール」－「画面サイズ」を選んでも設定できます。
- 字幕アウトスクリーン表示（▶ **100** ページ）しているときは、画面サイズの切換はできません。ホームメニューの「設定」－「機能切換」－「字幕設定」で字幕アウトスクリーン以外に設定すれば画面サイズの切換が可能になります。

映像を最適な大きさに自動で切り換える／画面の大きさが勝手に変わるのを防ぐ（オートワイド）

- オートワイドは、オリジナル映像の種類によって、映像を最適な画面サイズで表示する機能です。デジタル放送視聴時は選択できません。

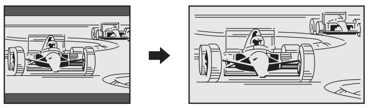
項目	内容
映像判別	受信している地上アナログ放送や入力１～４から入力された映像の上下に黒い幕があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」（▶ **110** ページ）にします。
S2 対応 （入力選択が「ビデオ映像」以外のとき）	入力４の S2 映像端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。
D 端子識別 （入力選択が「ビデオ映像」以外のとき）	入力３の D 映像端子とビデオ機器との接続に使うケーブルの種類により、画面サイズの判定方法を変えます。D端子ケーブルのときは「する」にすると自動的に最適な画面サイズになります。D- コンポーネント変換ケーブルのときは D 端子識別が動作しないので「しない」に設定します。
HDMI 識別	入力１・２から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。

おしらせ

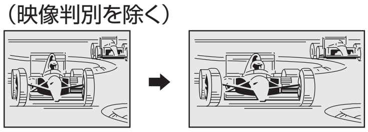
- ビデオ機器やゲーム機などを S2 映像端子や D 映像端子で接続した場合でも、機器やソフトなどによってはオートワイド機能が働かない場合があります。
- 「映像判別」は、D 端子から入力された映像が 480p、1080i、720p の場合は働きません。また、HDMI 端子から入力された映像が、1080p、1080i、720p の場合も働きません。
- S2 対応を設定しても、入力された映像によっては最適な画面サイズにならない場合があります。

オートワイド機能を働かせたときの画面表示例

上下に黒い帯の入った映像の場合



横方向に圧縮された映像(スクイーズ映像)の場合（映像判別を除く）



次のページに続く

画面が大きくなったり小さくなったりするときは

- オートワイド機能が働いているときに、画面が大きくなったり小さくなったりすることがあります。
  これは最適な画面サイズを探すために起こる現象で、故障ではありません。
  気になる場合は、手順 6 ～ 7 ですべての項目の設定を「しない」にしてください。

1 放送や入力を切り換える

地上A や 入力切換 を押す

映像判別を設定するとき
- 地上アナログ放送を選局するか、入力１～４に切り換えます。

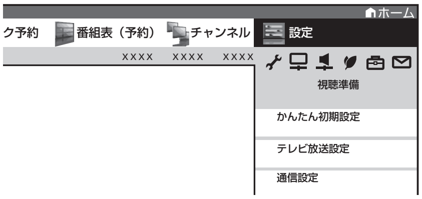
HDMI 識別を設定するとき
- HDMI ケーブルをつないだ入力１・２に切り換えます。

D 端子識別を設定するとき
- D 端子ケーブルをつないだ入力３に切り換えます。

S2 対応を設定するとき
- S 端子ケーブルをつないだ入力４に切り換えます。

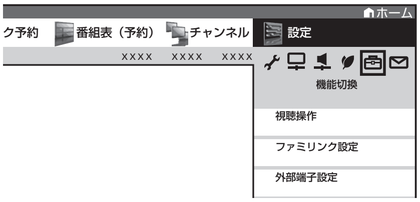
2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



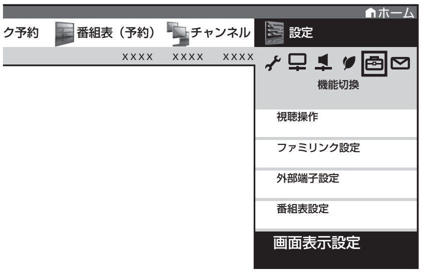
3 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



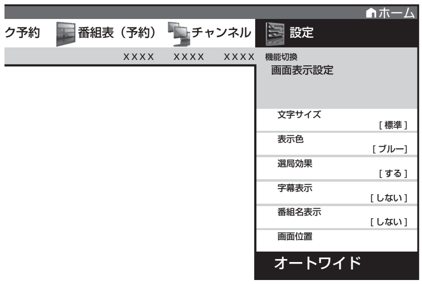
4 「画面表示設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



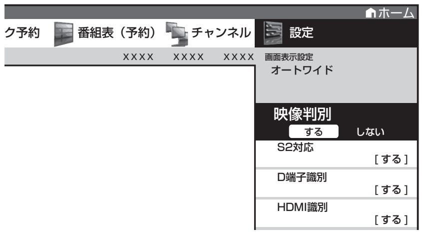
5 「オートワイド」を選ぶ

で選び 決定 を押す



6 設定したい項目を選ぶ

で選ぶ



7 「する」または「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

する　：画面サイズを自動で最適化します。
しない：画面サイズの最適化機能は働きません。

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

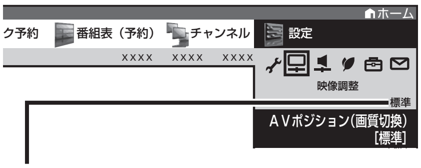


映画やゲームなどに適した映像・音声にする（AVポジション）



おしらせ

- AV ポジションの「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、映像調整（▶ **114** ページ）を行うと、行った調整が反映されたまま記憶されます。
  入力切換を行っても、「標準」「映画」「ゲーム」「PC」「フォト」「ダイナミック」は、それぞれ記憶された設定で調整されます。
- 入力ごとに個別の調整を用意したいときは、「AV メモリー」で設定してください。
- AV ポジションは入力ごとに別のものを選べます。（例えば、テレビは「標準」、入力 1 は「ダイナミック」など）



- 選択中の AV ポジションが表示されます。
  この画面から AV ポジションボタンを押して AV ポジションを切り換えることもできます。



AV ポジション項目	内容
標準 （工場出荷時の設定）	映像や音声の設定がすべて標準値になります。
映画	コントラストを抑えることにより、暗い映像を見やすくします。
ゲーム	テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。 すばやい反応を要求されるゲームの場合は、このモードでお使いください。
PC※1	PC 用の画面モードです。
AV メモリー	入力ごとにお好みの調整内容を記憶できます。
フォト	静止画を見やすくします。
ダイナミック	くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。
ダイナミック（固定）	くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。「ダイナミック」に比べ、より鮮明な感じの画質になります。 この設定のときは、映像調整や音声調整ができません。

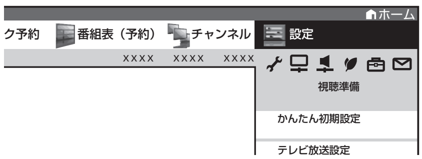
※1「PC」は入力 1・2、入力 5 選択時に表示されます。

1 ホームメニューを表示する

ホーム ○ を押す

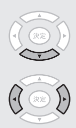
2 「設定」を選ぶ





で選ぶ

3 (映像調整）を選ぶ



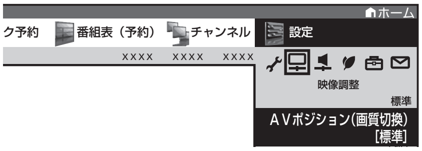


で選ぶ

次のページに続く

4 「AV ポジション（画質切換）」を選ぶ

で選び 決定 を押す



5 お好みの設定を選ぶ

で選び 決定 を押す



おしらせ

その他の AV ポジションの表示のしかた

- AVポジション を押すと、画面左下に現在の AV ポジションが表示されます。



続けて AVポジション を押し、お好みの設定を選びます。
- ホームメニューから「ツール」－「AV ポジション（画質切換）」を選びます。
- AV ポジションを「PC」に切り換えるとき、または「PC」から別の AV ポジションに切り換えるときは、一時的に映像が消えます。

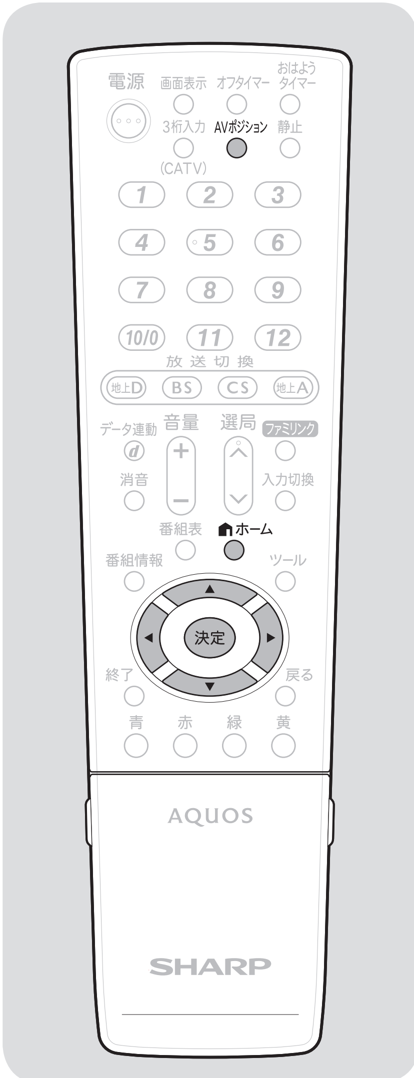
画面の明るさや色を変える（映像調整）

おしらせ

- AV ポジションごとに、映像調整を記憶できます。先にＡＶポジション（▶ **113** ページ）を選んでから映像調整してください。

AV ポジションによる違いについて

- 「ダイナミック（固定）」では、調整できません。
- 「AV メモリー」は、入力ごとの調整となります。
- その他の AV ポジションで映像調整を行うと、すべての入力でその結果が有効になります。



● 選択しているAVポジションの映像を調整できます。

項目	内容
明るさセンサー	室内の照明状況など周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整するかを設定します。 明るさセンサーの動作する明るさの範囲やセンサーの感度を手動で調整することもできます。（明るさセンサー設定 ▶ **117** ページ）
明るさ	画面をお好みの明るさに調整します。調整すると明るさセンサーは「切」になります。
映像	映像の強弱を調整します。
黒レベル	画面を見やすい明るさに調整します。
色の濃さ	映像の色の濃さを調整します。
色あい	色を調整します。
画質	画面をお好みの画質に調整します。 AQUOS純モード対応レコーダーが接続されているとき、レコーダーによっては、番組表示時やモードによって選択できない場合があります。
プロ設定	映像をさらにきめ細かく調整します。（▶ **116～117** ページ）
リセット	映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。

映像調整の各項目の設定範囲については、▶198・201ページをご覧ください。

1 映像調整をしたいAVポジションを選ぶ

AVポジション ◯ を押す

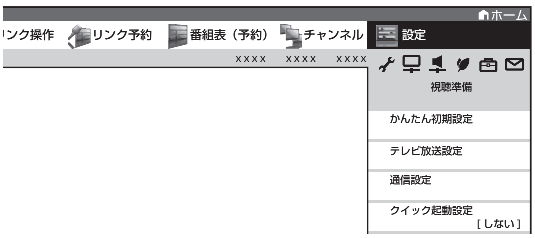
• ボタンを押すたびに、AVポジションが次のように切り換わります。

→ダイナミック→ダイナミック(固定)→標準 → 映画 → ゲーム → PC※1 → AVメモリー → フォト →（ダイナミックへ戻る）

※1「PC」は入力1～2、入力5選択時に表示されます。

2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム ◯ を押し ◯ で選ぶ

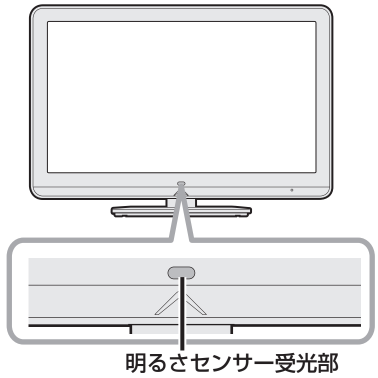


おしらせ

明るさセンサーについて

• 明るさセンサー受光部の前にものを置いたりすると、明るさを感知できなくなります。

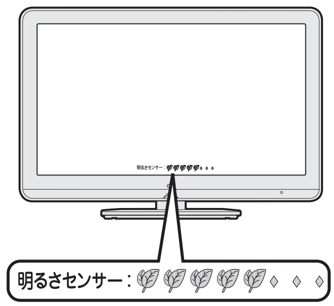
▼本体前面



明るさセンサーを「入：表示あり」にすると

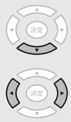
• 自動調整中、明るさセンサー機能の効果が画面に表示されます。

▼本体前面



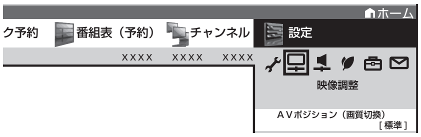
• 音量表示中、消音中は表示されません。
• ホームメニュー表示中は表示されない場合があります。

3



で選ぶ

（映像調整）を選ぶ



- 「ツール」–「映像調整」を選んでも調整できます。

4

◆「明るさセンサー」「プロ設定」以外を設定する場合
①左右カーソルボタンでお好みの設定にする

②操作を終了する場合は終了ボタンを押す

◆「明るさセンサー」「プロ設定」を設定する場合
決定を押したあと画面に従って操作する

プロ設定の項目

「プロ設定」の各項目の設定範囲については、「ホームメニュー項目の一覧」(▶ **198・201** ページ)をご覧ください。

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>カラーマネージメント</td><td>色の構成要素となる 6 つの系統色を調整し、色相・彩度・明度を変化させます。
カラーマネージメントの調整項目について
例: 色相の調整の場合
<table>
<tr><th>系統色</th><th>調　整
−30……………0……………+30</th></tr>
<tr><td>R(赤)</td><td>マゼンタに近づく⟷黄に近づく</td></tr>
<tr><td>Y(黄)</td><td>赤に近づく⟷緑に近づく</td></tr>
<tr><td>G(緑)</td><td>黄に近づく⟷シアンに近づく</td></tr>
<tr><td>C(シアン)</td><td>緑に近づく⟷青に近づく</td></tr>
<tr><td>B(青)</td><td>シアンに近づく⟷マゼンタに近づく</td></tr>
<tr><td>M(マゼンタ)</td><td>青に近づく⟷赤に近づく</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>色温度</td><td>青みがかった白（色温度：高）にするか、赤みがかった白（色温度：低）にするかを調整します。
また、色温度ごとに R ゲイン、G ゲイン、B ゲインの値を変えて、ホワイトバランスを微調整することができます。</td></tr>
</table>

項目	内容
アクティブコントラスト	シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の 2 つの中から選べます。
ガンマ設定	映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。
フィルムモード	フィルム収録の DVD など、元信号が 24 コマ／秒の映像を高画質で再生します。 AV ポジションが「ゲーム」のときは選択できません。また、元がプログレッシブの映像（480p、720p、1080p）および PC 信号入力では選択できません。
デジタル NR	本機で録画した番組やビデオなどの再生映像を、すっきりさせる機能です。 AV ポジションが「PC」のときは選択できません。
モノクロ	白黒映像にします。
明るさセンサー設定	明るさセンサー「入」時の、稼動範囲の上限と下限をお好みの値に設定できます。 周囲の明るさにもよりますが、設定範囲がせまい場合は、明るさセンサーが働きません。

画面のチラつきやざらつきを抑えてすっきりさせる

- 「プロ設定」の「デジタル NR」を「強」「中」「弱」のいずれかに設定してみてください。

プロ設定を工場出荷時の設定に戻したいときは

- ▶ **116** ページの手順 3 の後に「リセット」を選び、決定ボタンを押したあと、左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

お好みの音質にする（音声調整）

音声調整の設定範囲については、▶199ページをご覧ください。

おしらせ

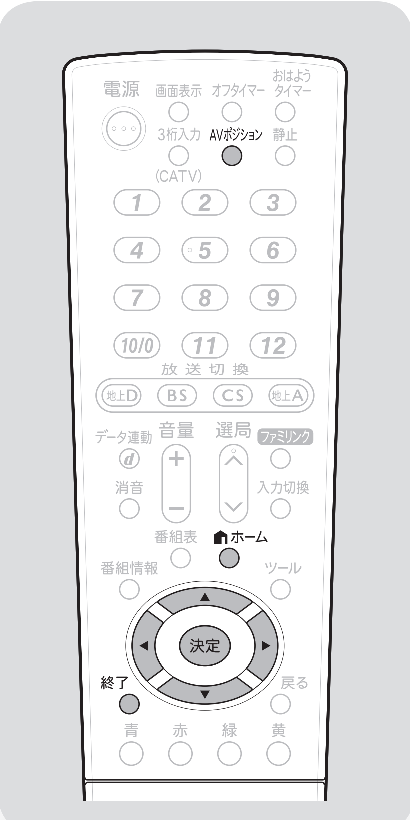
- 手順 2 で「ツール」－「音声調整」を選んでも音声調整することができます。
- ＡＶポジションごとに、音声調整を記憶できます。先にＡＶポジション（▶ **113** ページ）を選んでから音声調整を行ってください。

次の場合は音声調整が行えません

- AVポジションを「ダイナミック(固定)」にしているとき
- ヘッドホンを接続しているとき（「ヘッドホン設定」が「モード2」のときを除く）

「サラウンド」について

- 「自動」に設定すると、サラウンド再生が可能な番組を選局した際、自動でサラウンド再生します。
- ヘッドホンで音声を聴いているときは、サラウンドの効果が得られません。
- 放送やDVDなどのコンテンツによっては、サラウンドの効果が得られないことがあります。



- 選択している AV ポジションの音声を調整できます。
- お客様が実際にお使いの音量で調整してください。

項目	内容
オートボリューム	自動的に最適な音量に調整する機能です。詳しくは「音量を自動で調整する（オートボリューム）」（▶ **120** ページ）をご覧ください。
高音	高音を調整できます。
低音	低音を調整できます。
バランス	左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。
サラウンド	内蔵のスピーカーで臨場感あふれるマルチチャンネルサラウンド空間を擬似的に実現します。
リセット	音声調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。（「声の聞きやすさ」は除きます。）
声の聞きやすさ	人の声や会話などを聞きやすくするための設定です。

1 音声調整をしたい AV ポジションを選ぶ

AVポジション を押す

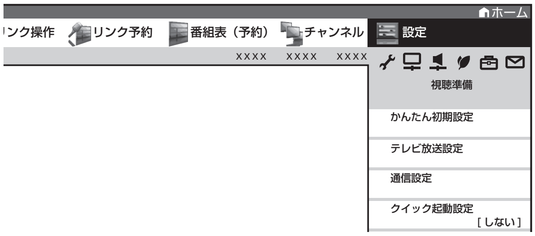
- ボタンを押すたびに、AV ポジションが次のように切り換わります。

→ダイナミック→ダイナミック(固定)→標準→映画→ゲーム→PC[※1]→AVメモリー→フォト→（ダイナミックに戻る）

※1「PC」は入力 1・2、入力 5 選択時に表示されます。

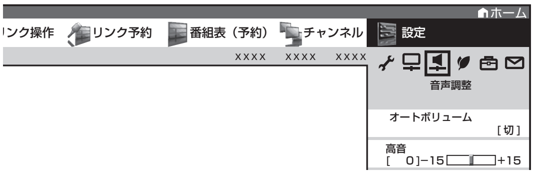
2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



3 (音声調整)を選ぶ

で選ぶ



4 調節したい項目を選ぶ

で選ぶ

工場出荷時の設定に戻したいときは
- 「リセット」を選び、決定ボタンを押します。上下カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

5

で選び 決定 を押す

◆「高音」「低音」「バランス」を設定する場合
左右カーソルボタンでお好みの設定にする

決定 を押し で選び 決定 を押す

◆「オートボリューム」を設定する場合
上下カーソルボタンで「強」「中」「弱」「切」のいずれかを選ぶ

◆「サラウンド」を設定する場合
上下カーソルボタンで「自動」「入」「切」のいずれかを選ぶ

◆「声の聞きやすさ」を設定する場合
上下カーソルボタンで「モード 1」「モード 2」「モード 3」「しない」のいずれかを選ぶ

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

音量を自動で調整する（オートボリューム）

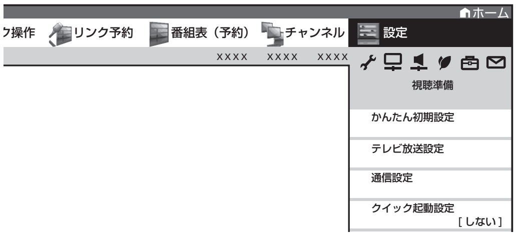
- チャンネルを切り換えたときやコマーシャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。
- 撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。

おしらせ

- 声の聞きやすさ設定を「モード1」「モード2」「モード3」のいずれかに設定している場合、オートボリュームは自動的に設定され、変更できません。
- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンの音声に対しては働きません。
- 放送やDVDなどのコンテンツによっては、本機能の効果が十分に得られない場合があります。

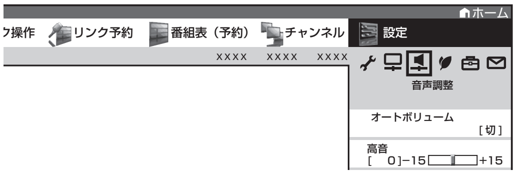
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



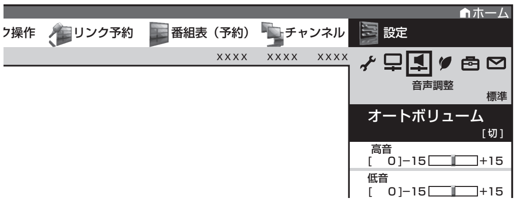
2 （音声調整）を選ぶ

で選ぶ



3 「オートボリューム」を選ぶ

で選び
決定 を押す



4 「強」「中」「弱」のいずれかを選ぶ

で選び
決定 を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



会話を聞き取りやすくする（声の聞きやすさ）

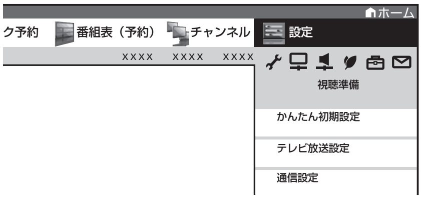
● ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。

おしらせ

- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンの音声に対しては働きません。
- 放送や DVD などのコンテンツによっては、本機能の効果が得られにくい場合や、声の一部が聞きづらくなる場合があります。その場合はモードを変えるか「しない」にしてください。

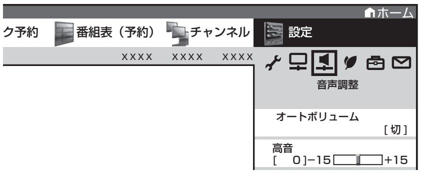
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



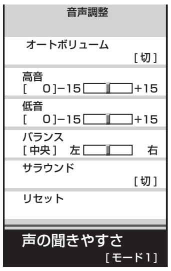
2 （音声調整）を選ぶ

で選ぶ



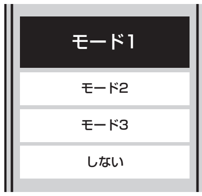
3 「声の聞きやすさ」を選ぶ

で選び
決定 を押す



4 「モード 1」「モード 2」「モード 3」のいずれかを選ぶ

で選び
決定 を押す



- **「モード 1」：**音の大きさをそろえた標準的な音質にします。小さい音のセリフを大きく、大きな音のセリフを小さくすることにより、セリフを聞きとりやすくするモードです。
- **「モード 2」：**標準よりもマイルドな音質にします。セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞きとりやすくするモードです。モード 1 同様に、小さい音のセリフを大きく、大きい音のセリフを小さくすることにより、セリフを聞きとりやすくもします。
- **「モード 3」：**標準よりもくっきりした音質にします。セリフの音質をくっきりさせて、聞きとりやすくするモードです。モード 1 同様に、小さい音のセリフを大きく、大きい音のセリフを小さくすることによりセリフを聞きとりやすくもします。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

次のページに続く

部屋や置きかたに適した音質を選ぶ

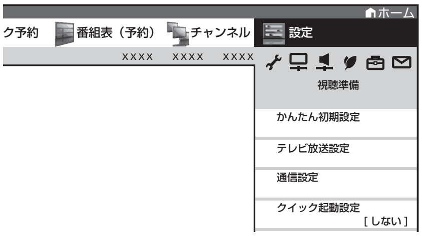
● この機能は、当社が開発した視聴環境に適した音質の設定機能です。

おしらせ

- 視聴環境設定(音声)は、一般的な洋室、寝室、和室を目安に音を設定していますが、部屋によっては効果が分かりにくい場合があります。その場合は、音声調整（▶ **118** ページ）で調整してください。
- 声の聞きやすさ設定を「モード 1」「モード 2」「モード 3」のいずれかに設定している場合は、視聴環境設定(音声)は選べません。
- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンの音声に対しては働きません。

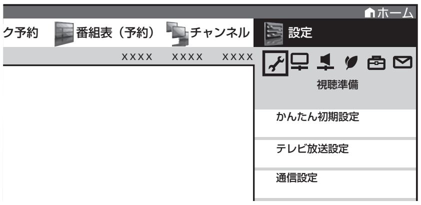
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



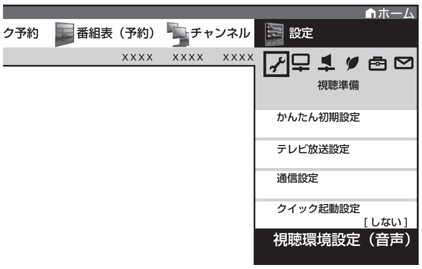
2 (視聴準備）を選ぶ

で選ぶ



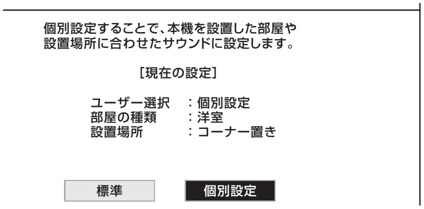
3 「視聴環境設定（音声)」を選ぶ

で選び
決定 を押す



4 「個別設定」を選ぶ

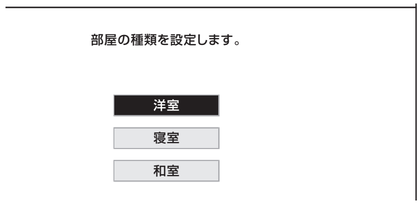
で選び
決定 を押す



- 「標準」は、設定オフの状態になります。

5 視聴している部屋の種類を選ぶ

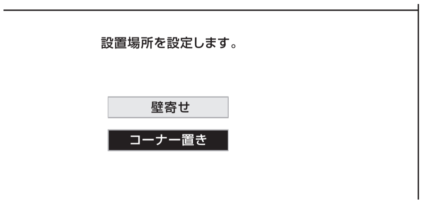
で選び
決定 を押す



洋室	フローリングの床のように反響の大きい部屋の場合に選びます。
寝室	ベッドなどの音声を吸収するものがある部屋の場合に選びます。
和室	畳部屋で音声を吸収する大きな家具がない部屋の場合に選びます。

6 本機の設置場所を選ぶ

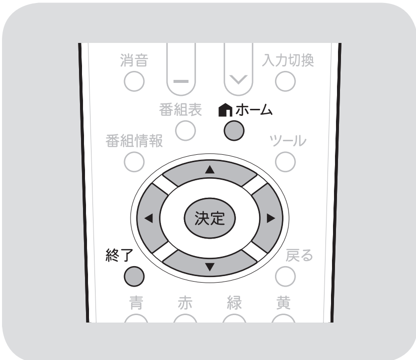
で選び
決定 を押す



壁寄せ	部屋の壁面に平行に設置している場合に選びます。
コーナー置き	部屋の角に設置している場合に選びます。

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

番組表、ホームメニュー表示や映像表示、音声などをお好みに変更する



おしらせ

「大きな文字」にしたときは

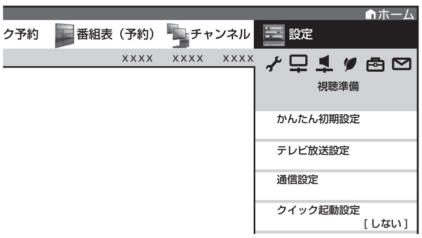
- 「番組表設定」ー「表示方式」を「モード 1」（工場出荷時設定）「モード 2」「モード 3」のいずれかでお使いの場合は、番組表の表示が変わります。
- 「モード 1」の場合、番組表に表示されるチャンネルが 7 チャンネル分になります。
- 「モード 2」の場合、「モード 1」に変わります。
- 「モード 3」の場合、「モード 4」に変わります。

ホームメニューなどの文字を小さくする（文字サイズ）

● ホームメニューや番組表などに表示される文字の大きさを小さくすることができます。

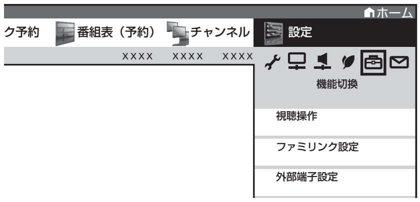
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



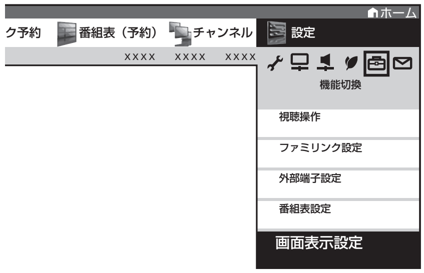
2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



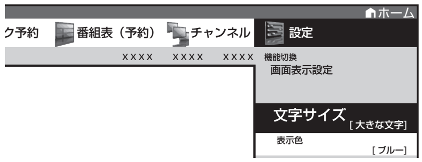
3 「画面表示設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



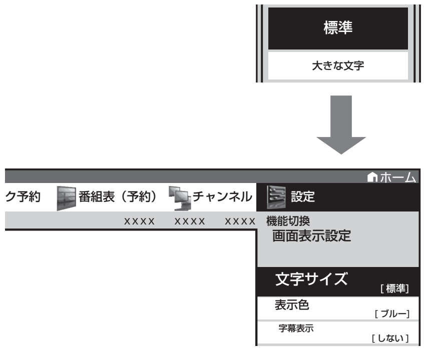
4 「文字サイズ」を選ぶ

で選び
決定 を押す



5 「標準」を選ぶ

で選び
決定 を押す



- ホームメニュー画面などの文字が小さな文字で表示されます。
- 元へ戻したい場合は、「大きな文字」を選びます。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

番組表やホームメニューなどの配色を変える（表示色）

- 番組表、裏番組一覧、番組情報、ホームメニュー画面、チャンネル表示画面、入力切換画面、画面サイズメニュー画面、お好み選局画面などの表示色を、「グレー」「ブルー」「レッド」「グリーン」の４種類から選ぶことができます。
- ホームメニューの「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」－「表示色」で設定します。

映像を消して音声だけを聞く（映像オフ）

- ホームメニューの「設定」－「（安心・省エネ）」－「映像オフ」で設定します。

項目	内容
する	映像を消して、音声だけを楽しめます。
しない	映像と音声を楽しむ通常の状態にします。

おしらせ

- 映像オフを「する」にしているとき、オフタイマー残り時間などのメッセージが表示されると、映像が復帰します。
- 操作により映像が復帰したり、一度電源を切ったりすると、自動的に設定が「しない」になります。

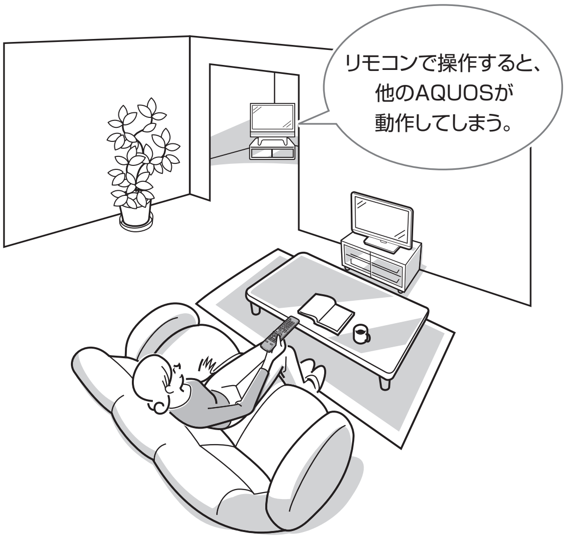
映像を復帰させたいときは

- 選局ボタン（緑）を押すなど、「音量調整」、「消音」、「音声切換」以外の操作をしてください。

2台のAQUOSをそれぞれのリモコンで操作するには



● 2 台の AQUOS を近くに設置している場合に、リモコンの操作で AQUOS が 2 台とも動作してしまう場合があります。このとき、リモコン番号の設定を行うと他の AQUOS の動作を防ぐことができます。



リモコン番号について

- リモコン番号には「1」「2」があり、リモコン側のリモコン番号と本体側のリモコン番号を合わせると、リモコンで操作できるようになります。
- 2 台の AQUOS を近くに設置している場合は、本機のリモコン番号を他の AQUOS と異なる番号に設定してお使いください。例えば、他の AQUOS が「1」なら本機は「2」にします。
- 設定されているリモコン番号が本体とリモコンとで異なっている場合、リモコンボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。
- 個人情報を初期化すると本体のリモコン番号は「1」に戻ります。

おしらせ

- 工場出荷時の設定は、本体側・リモコン側ともリモコン番号「1」です。

本体側とリモコン側のリモコン番号を設定する

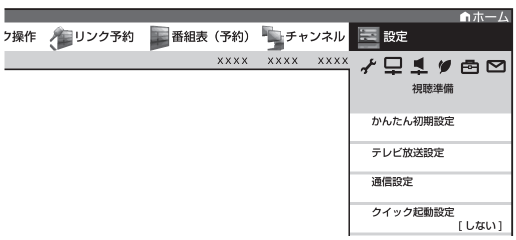
重 要

- 先にリモコン側のリモコン番号を変更すると、リモコンで本体側の設定が行えません。

◆本体側の切り換え

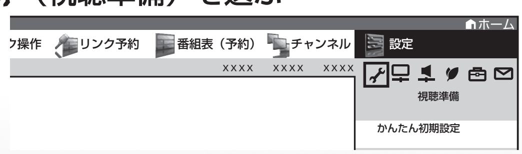
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



2 （視聴準備）を選ぶ

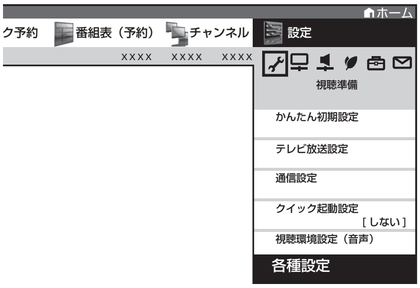
で選ぶ



次のページに続く

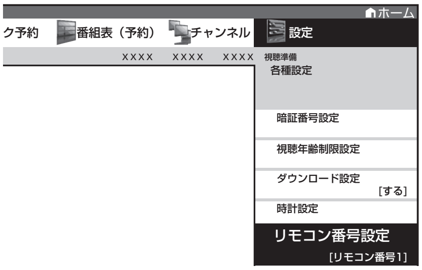
3 「各種設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



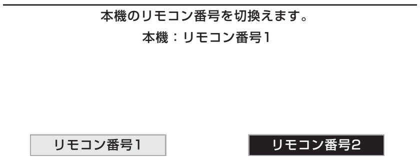
4 「リモコン番号設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



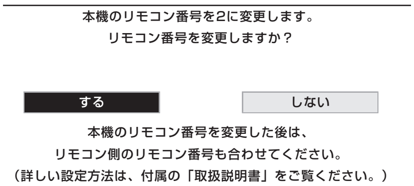
5 「リモコン番号 1」または「リモコン番号 2」を選ぶ

で選び 決定 を押す



6 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す



- 設定されているリモコン番号が本体側とリモコン側とで異なっている場合、リモコンのボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。

◆リモコン側の切り換え

7 リモコンの「1」または「2」を押した状態で電源ボタンを５秒以上押す

- 左記手順 5 で選んだリモコン番号と同じ番号にしてください。



本体側のリモコン番号をリモコンに合わせる

- リモコン側と本体側のリモコン番号が異なるとき、本体側をリモコン側のリモコン番号に合わせることができます。

1 画面表示を5秒以上押し続ける

リモコン番号が異なるときに、5秒以上押し続ける

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されます。

2 で選び 決定を押す

メッセージを確認し、「する」を選ぶ

▼本体側のリモコン番号変更画面

リモコンと本機のリモコン番号が違います。
本機のリモコン番号を変更しますか？

本機	：リモコン番号1
リモコン	：リモコン番号2

する　　しない

- リモコン番号切換メニューが表示され、番号切換ができます。
- 設定されているリモコン番号が本体側とリモコン側とで異なっている場合、リモコンのボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。

おしらせ

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されてから、約20秒以内に操作を行ってください。約20秒を経過すると、画面が消えます。

個人情報を初期化したときは

- 個人情報を初期化すると、本体側のリモコン番号は「1」に戻ります。

本体のボタンで、本体側のリモコン番号を設定するには

① 本体の入力／放送切換（決定）ボタンを5秒間押すと、切換メニューが表示されます。
② 本体の音量（＋／－）ボタンで「リモコン番号1」または「リモコン番号2」を選択します。
③ 本体の入力／放送切換（決定）ボタンを押して決定します。

ヘッドホンで聞くときの音の出かたを変える

● ヘッドホン使用中に、スピーカーとヘッドホン端子から出る音声を切り換えます。

ヘッドホンを使用しているとき

項目	スピーカー	ヘッドホン
モード 1 （スピーカーから音を出さない）	× （出力されません）	見ている画面の音声
モード 2 （スピーカーだけでは聞きづらい方と、スピーカー音量を大きくし過ぎたくない方とが一緒に楽しむ）	見ている画面の音声	見ている画面の音声 ※

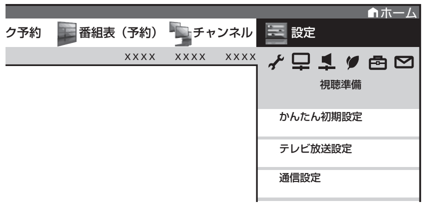
※「モード 2」ではヘッドホンをつないだときに、消音ボタンでヘッドホン出力を停止できません。

おしらせ

- 「モード 2」を選んでいるとき、スピーカーの音量を変えるにはリモコンの音量ボタン（青）を、ヘッドホンの音量を変えるには本体側面の音量ボタンを操作します。

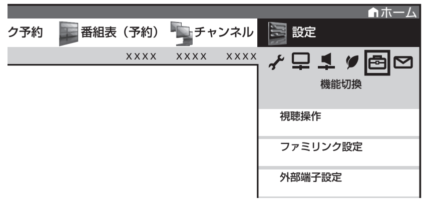
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



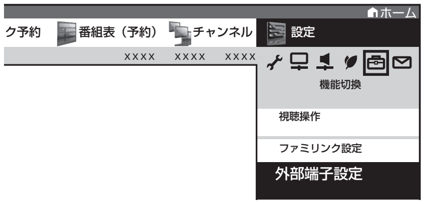
2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



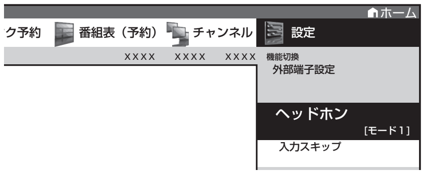
3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



4 「ヘッドホン」を選ぶ

で選び 決定 を押す



5 「モード 1」「モード 2」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す



- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



レコーダーやプレーヤー、パソコンなどをつなぐ

ビデオデッキやBD・ハードディスク・DVD(HDD/DVD)レコーダーで録画・再生する

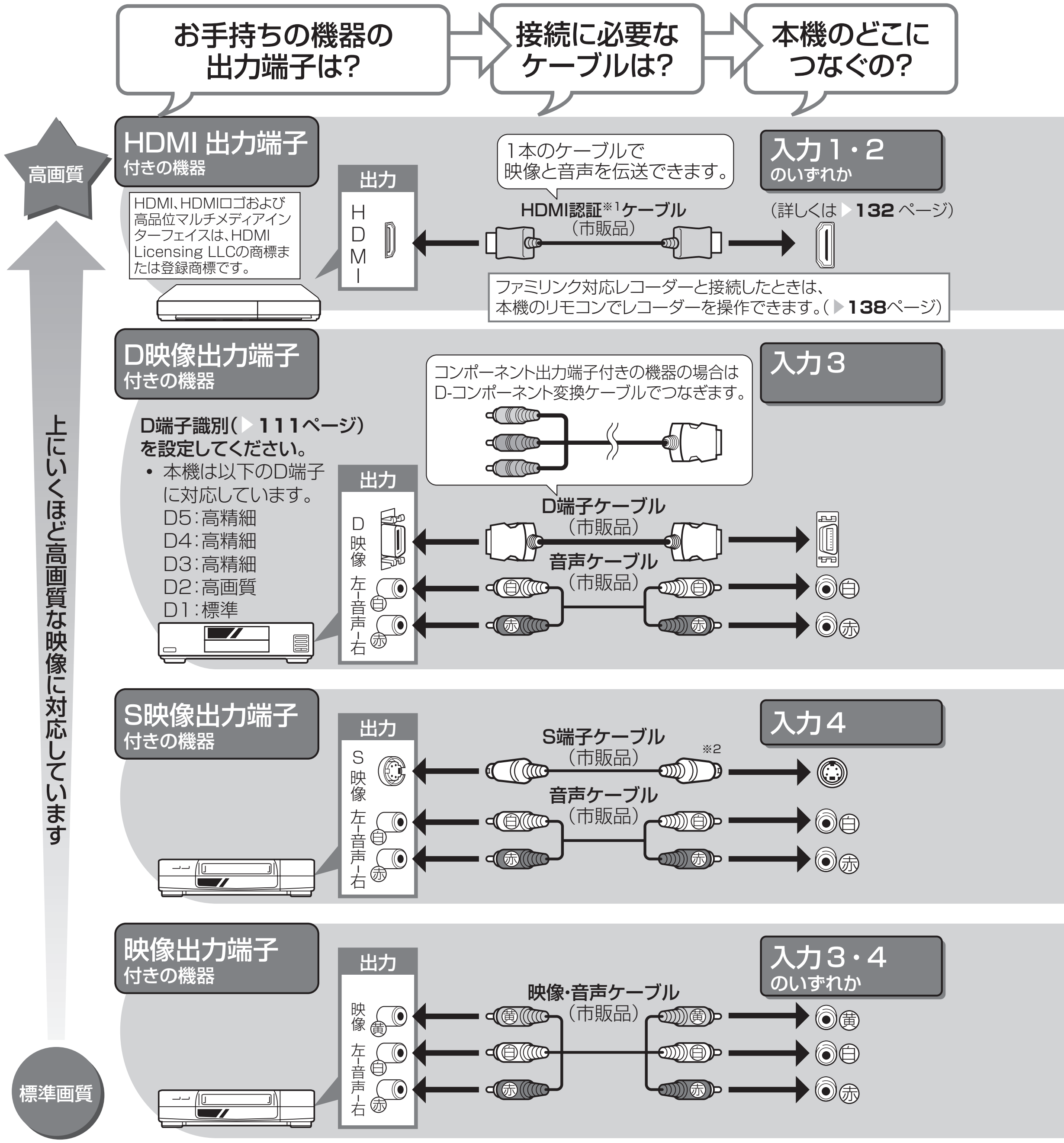
AQUOSレコーダーで録画・再生する(ファミリンク機能を使う)

ゲーム機やパソコンをつないで楽しむ

ビデオデッキやBD・DVDプレーヤーなどを再生する

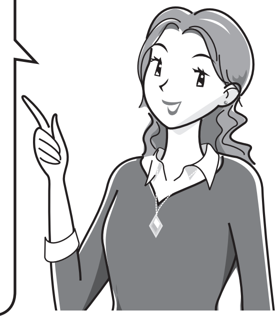
ビデオデッキやBD・DVDプレーヤーをつなぐ

● お手持ちの録画・再生機器の出力端子を確認し、高精細・高画質に対応した出力端子とつなぐと、よりきれいな映像が楽しめます。



※1 HDMIケーブルは、必ず市販のHDMI規格認証品(カテゴリー2推奨)をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。

※2 入力4のS2映像端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズで映し出すように設定できます。(S2対応▶ 111 ページ)



接続するときに気をつけること

- 接続の前に、接続する機器と、本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。
  しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。

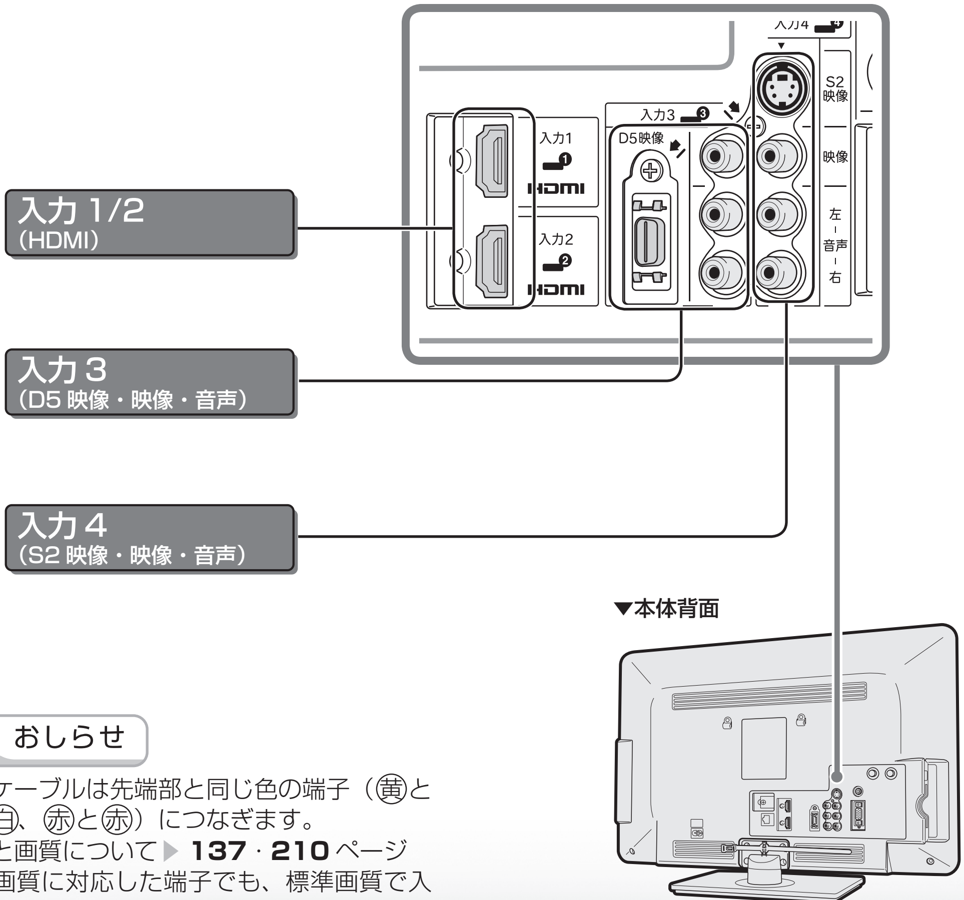
おしらせ

ビデオ機器側の接続端子について

- 詳しくは、ビデオ機器や DVD プレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。

ビデオデッキをお持ちの場合

- DVD プレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。ビデオデッキを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。



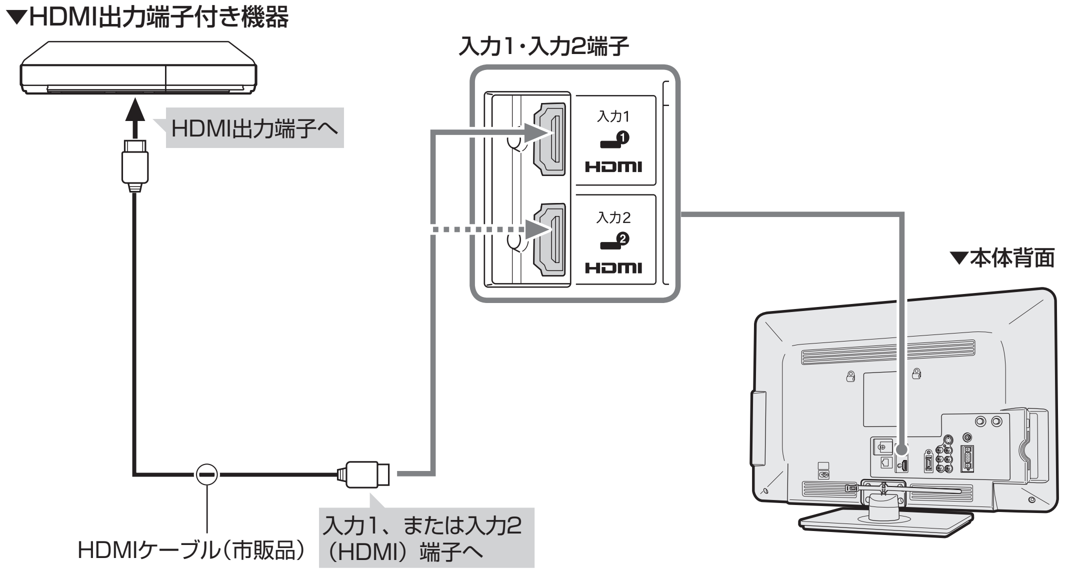
おしらせ

- 映像・音声ケーブルは先端部と同じ色の端子（㊎と㊎、㊀と㊀、㊍と㊍）につなぎます。
- 映像の種類と画質について ▶ **137**・**210** ページ
- 高精細・高画質に対応した端子でも、標準画質で入力された映像は標準画質になります。
- **ゲーム機との接続については、155 ページをご覧ください。**

次のページに続く

HDMI 出力端子付き機器の接続のしかた

- HDMI 端子は、映像と音声の信号を 1 本の HDMI 認証ケーブル（市販品）でつなぐことができる新しい規格の専用端子です。
- HDMI 出力端子付き機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「入力 1」または「入力 2」を選びます。



必ず市販のHDMI規格認証品をご使用ください。
規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。

- 本機の HDMI 入力端子は 1080p の信号入力に対応しています。1080p の映像信号を入力するときは、HIGH SPEED（カテゴリー 2）に対応した HDMI ケーブルをお使いください。



おしらせ

- HDMI 入力では、HDMI ケーブルによっては、映像にノイズが発生する場合があります。HDMI 認証ケーブルを使用してください。
- 入力 2 にレコーダーを接続するときは、「設定」－「(機能切換)」－「外部端子設定」－「入力音声選択」を「HDMI のみ」にしてください。（工場出荷時は、「HDMI のみ」に設定されています。）

- HDMI、HDMI ロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、HDMI Licensing LLC の 商標または登録商標です。

対応している映像信号

- 1080p(60Hz)、720p、1080i、480p、480i、VGA
- パソコンの接続については▶ **157** ページをご覧ください。

対応している音声信号

- 種類：リニア PCM
  サンプリング周波数：48kHz ／ 44.1kHz ／ 32kHz

HDMI出力端子付き機器がファミリンク対応AQUOSレコーダーの場合は、本機のリモコンで操作できます。
詳しくは▶**138**ページをご覧ください。

ビデオデッキやBD・DVD プレーヤーの画面に切り換える（入力切換）





おしらせ

本体の入力／放送切換（決定）ボタンでも入力を切り換えられます

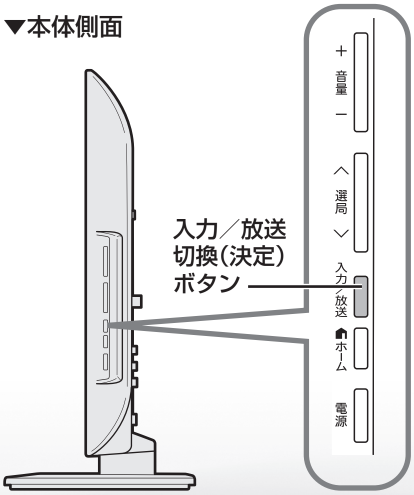
- ボタンを押すたびに次の順で切り換わります。



（放送の種類も切り換えられます。）

- このときは、入力切換メニューは表示されません。

▼本体側面



灰色で表示した手順はビデオ機器の操作です。

1 ビデオ機器を本機に接続し、電源を入れる

2 再生したいビデオテープやディスクをセットする

3 入力切換メニューを表示する

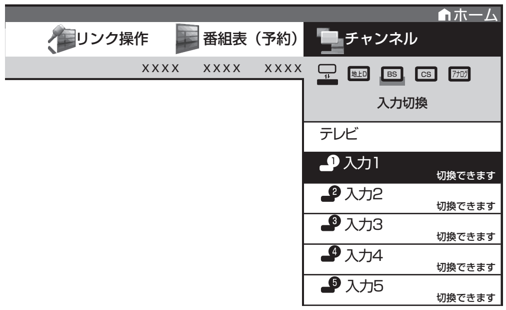
入力切換 ○ を押す

- 表示中に次の操作を行います。

4 繰り返し押し、機器を接続した入力名を選ぶ

入力切換 ○ を押す

- 選択した入力に切り換わります。
- 上下カーソルボタンでも選べます。
- 例えば、本機の入力 1 に接続した機器の映像を見たいときは、「入力 1」を選びます。



選べる入力について

- 入力 3・4 は、ビデオ機器が接続されているときのみ選択できます。

5 ビデオ機器を再生状態にする

- ビデオ機器の再生映像が本機の画面に表示されます。
- ビデオ機器によっては、映像を出力するために設定が必要になる場合もあります。
  設定のしかたについては、接続したビデオ機器の取扱説明書をご覧ください。

次のページに続く

入力３・４の映像が表示されないときは（入力選択）

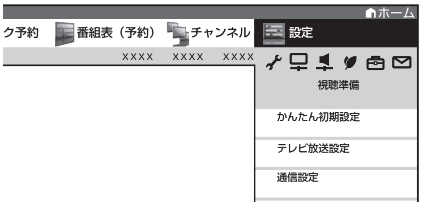
● 入力 3·4 の映像が表示されない場合、以下の操作を行ってください。

1 入力切換 を押す

表示されない入力（入力３・４）を選ぶ

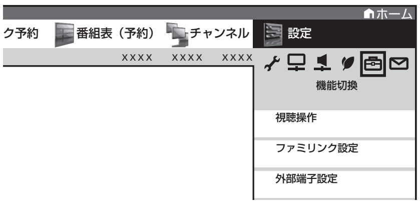
2 ホーム を押し で選ぶ

ホームメニューから「設定」を選ぶ



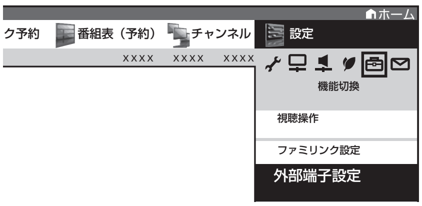
3 で選ぶ

（機能切換）を選ぶ



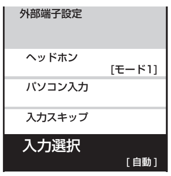
4 で選び 決定 を押す

「外部端子設定」を選ぶ



5 で選び 決定 を押す

「入力選択」を選ぶ



6 で選び 決定 を押す

「D 端子」「ビデオ映像」「S 端子」のいずれかを選ぶ

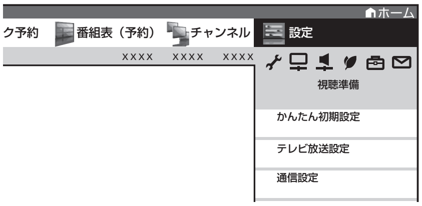
- 工場出荷時の設定は「自動」です。
- 「自動」の場合、D 端子または S 端子が映像端子より優先されます。（D 端子は入力 3、S 端子は入力 4 のみです。）

使用していない入力をスキップするには（入力スキップ）

● 入力１・２、入力５、地上 D、BS、CS、地上 A を使用しないときは、入力切換の際に飛ばすことができます。

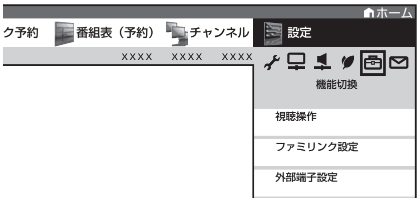
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム ◯ を押し で選ぶ



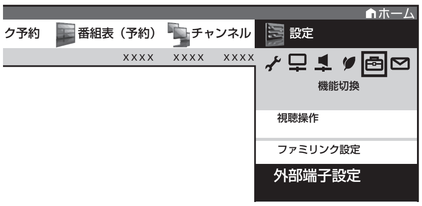
2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



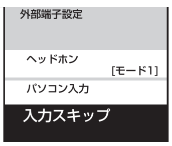
3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



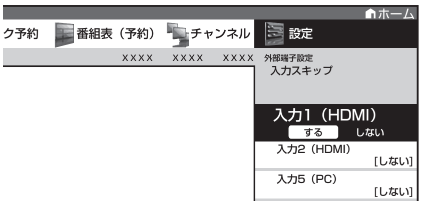
4 「入力スキップ」を選ぶ

で選び 決定 を押す



5 ①スキップしたい項目を選ぶ
②「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す



おしらせ

- 同様の操作で、本体の入力／放送切換（決定）ボタンでも設定できます。

HDMI コンテンツタイプ連動機能が働かないようにするには

HDMI コンテンツタイプ連動機能とは

- HDMI ケーブルを使って本機と接続した機器から、映画、ゲーム、フォト、グラフィックのコンテンツ情報が送られたときに、本機が、受け取ったコンテンツ情報に合わせて AV ポジションを切り換える機能です。
- AV ポジションが頻繁に切り換わって見づらい場合は、「HDMI コンテンツタイプ連動」を「しない」に設定します。

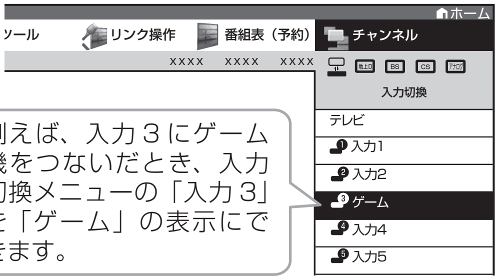
● 入力１～２の、HDMI コンテンツタイプ連動機能が働かないように設定できます。

● ホームメニューから、「機能切換」－「外部端子設定」－「HDMI コンテンツタイプ連動」を選び、「しない」に設定します。

次のページに続く

入力切換の表示をお好みのなまえに変えるには

- 入力１～５に接続している機器に合わせ、入力切換メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。



例えば、入力３にゲーム機をつないだとき、入力切換メニューの「入力３」を「ゲーム」の表示にできます。

- お好みの名称を入力できる「ユーザー設定」の「編集」機能もあります。

例）入力3を「ゲーム」の表示にする

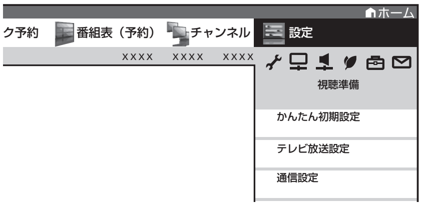
1 変更したい入力を選ぶ

入力切換 を押す

- ここでは「入力３」を選びます。

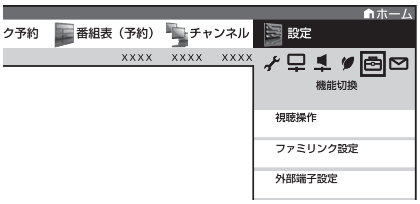
2 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



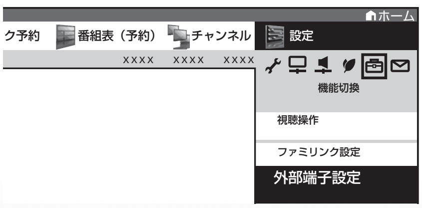
3 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



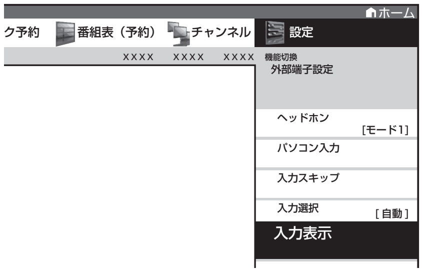
4 「外部端子設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



5 「入力表示」を選ぶ

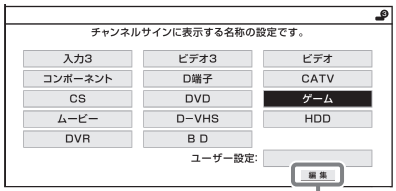
で選び 決定 を押す



6 表示させたい名称を選ぶ

で選び 決定 を押す

- ここでは「ゲーム」を選びます。



ユーザー設定について
- お好みで機器の名称を入力したいときは、「編集」を選んで決定します。
（文字入力のしかた▶**171**～**175**ページ）
- ここで入力できるのは全角で5文字まで、半角で10文字までです。

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

表示できる名称について

- 入力ごとに設定できる名称は異なります。

入力1／入力2

(自動)入力1 ※	入力1 ※	ビデオ1 ※
ビデオ	HDMI	HDMI1 ※
DVD	ゲーム	HDD
DVR	BD	

※「入力2」選択時は、(自動)入力2 入力2 ビデオ2 HDMI2 と表示されます。

- HDMI機器を接続し、「(自動)入力1」の表示に設定されている場合、表示の内容が変わることがあります。(「(自動)入力2」も同様)

入力3

入力3	ビデオ3	ビデオ
コンポーネント	D端子	CATV
CS	DVD	ゲーム
ムービー	D-VHS	HDD
DVR	BD	

入力4

入力4	ビデオ4	ビデオ
CATV	CS	DVD
ゲーム	ムービー	D-VHS
HDD	DVR	BD

入力5

入力5	ビデオ5	ビデオ
RGB	DVD	ゲーム
PC		

見られる映像の種類について

HDMI 端子につないで見られる映像の種類

1080p（24Hz/60Hz）、720p、1080i、480p、480i、VGA

- 対応している音声信号はリニア PCM、サンプリング周波数 48kHz、44.1kHz、32kHz です。

D端子につないで見られる映像の種類

D端子の種類	映像の種類
D5	1080p、720p、1080i、480p、480i
D4	720p、1080i、480p、480i
D3	1080i、480p、480i
D2	480p、480i
D1	480i

おしらせ

- 映像の種類について詳しくは、▶ **210** ページをご覧ください。



ファミリンクを使うための準備をする

ファミリンクについて

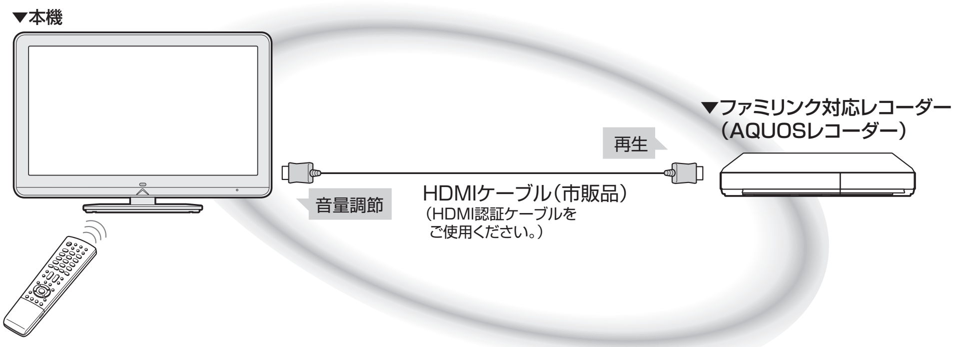
- HDMI 端子は、映像や音声信号だけでなく、HDMI ケーブルを介して機器間を制御するコントロール信号もやり取りすることができます。この相互に機器間を制御できる規格ーHDMI CEC（Consumer Electronics Control)ー を使ってシャープ製の液晶テレビやレコーダー、などを相互に制御しスムーズに連携できるようにしたのが、ファミリンクです。



ここでは、
ファミリンクの概要を
説明しています。

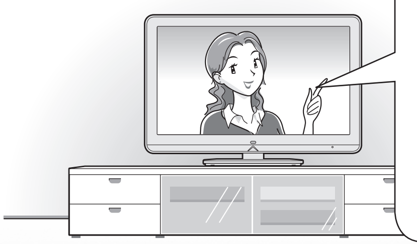
本機に、ファミリンクに対応したレコーダー(AQUOS レコーダー)をHDMI 認証ケーブルで接続すると、本機のリモコンまたはレコーダーに付属のリモコンで、下記の連動操作が楽しめます。

テレビで見ている番組をワンタッチ録画 | **テレビの電子番組表で予約録画** | **録画した番組をワンタッチ再生**



おしらせ

- ファミリンクの対応機種については SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するときは→ AQUOS ファミリンクについて（対応機種)」をご覧ください。
  AQUOS サポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- 本機のリモコンでファミリンクを使う場合には、本機に向けて操作してください。AQUOS レコーダーは直接リモコン信号を受信しません。
- 本機には i.LINK 端子はありません。そのため、ハイブリッドダブレコ機能搭載の AQUOS レコーダーと接続したとき i.LINK 録画（2 番組同時録画）は働きません。
- 本機にはデジタル音声出力端子はありません。そのため、AQUOS オーディオとの連動操作はできません。



ファミリンクを使うには

最初に、
- 接続（▶**139**ページ）
- 本機の設定（▶**141**ページ）
- 接続する機器の設定

を行ってください。

- AQUOS レコーダー側の設定も必要です。
  機器に付属の取扱説明書をご覧の上、設定を行ってください。

ファミリンク対応機器の つなぎかた

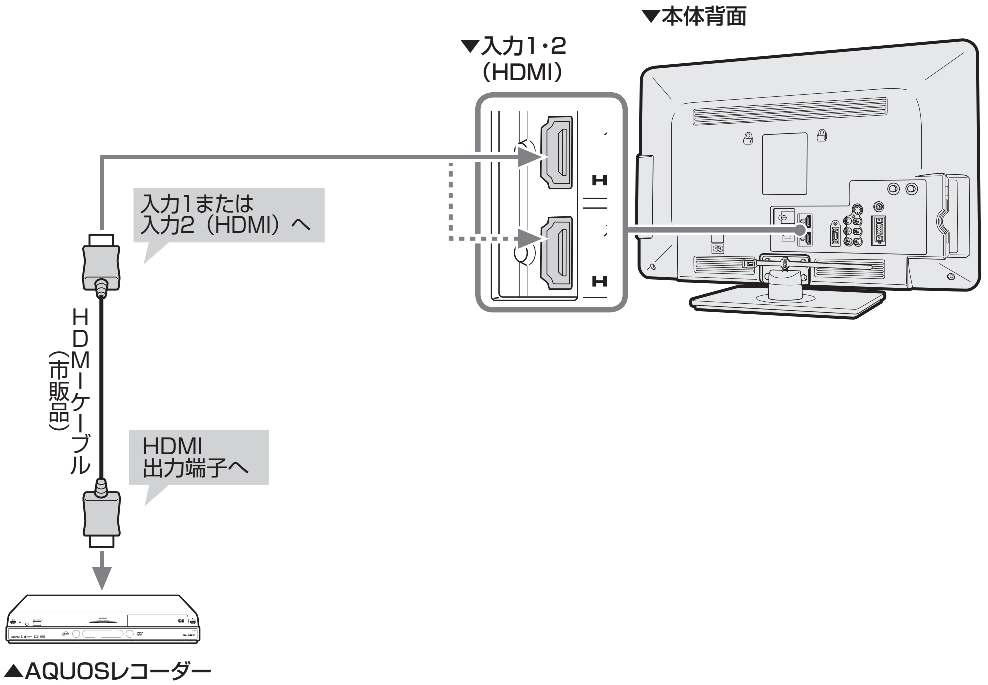
- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- HDMIケーブルは必ず市販のHDMI規格認証品(カテゴリー2推奨)をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。
- 下記に示した接続方法以外で接続した場合には、正しく動作しないことがあります。

重 要

- ケーブルを抜き差ししたり接続方法を変えた場合は、すべての機器の電源を入れた状態で本機の電源を入れ直し、本機の入力を入力1・2に切り換えて映像と音声が正しいことを確認してください。

本機とAQUOSレコーダーをつなぐ

● HDMIケーブル（市販品）が必要です。

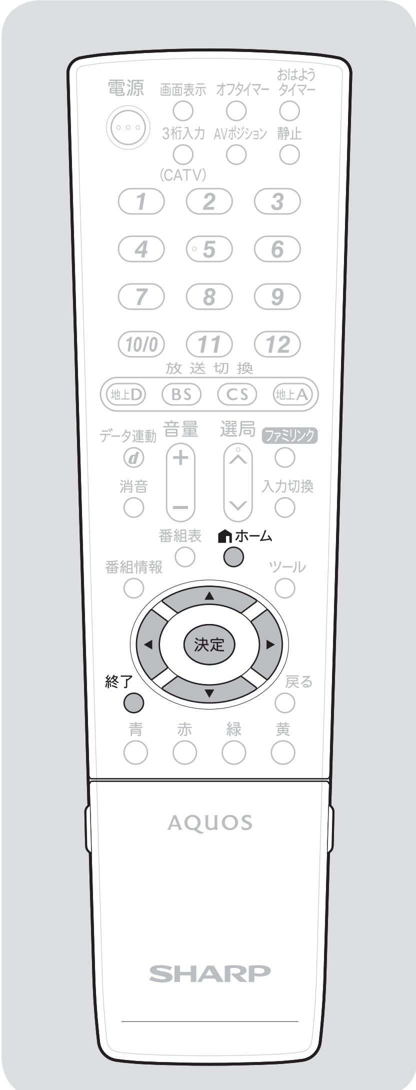


ファミリンク機能を使うための設定をする

- 以下の設定をしないと、ファミリンクの連動機能などが働きません。
- 本機に付属のリモコンでも操作できます。

ファミリンク対応機器から本機を自動で起動する

- 「連動起動設定」を「する」に設定すると、ファミリンク対応機器を操作したときに、電源待機状態にある本機に自動的に電源が入ります。



1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

ホーム を押し

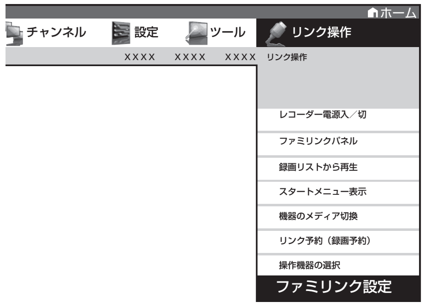
で選ぶ



2 「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び

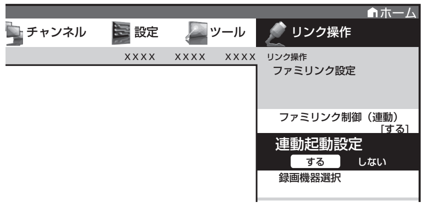
決定 を押す



3 ①「連動起動設定」を選ぶ ②「する」を選ぶ

で選び

決定 を押す



- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

- 「設定」－「(機能切換)」－「ファミリンク設定」－「連動起動設定」を選んでも設定することができます。

レコーダーの接続時に、録画を行う機器を選ぶ

- AQUOS レコーダーを本機に接続している場合は、「録画機器選択」で、リモコンふた内のファミリンク部の録画ボタンを押したときに録画を行うファミリンク対応レコーダーを設定します。

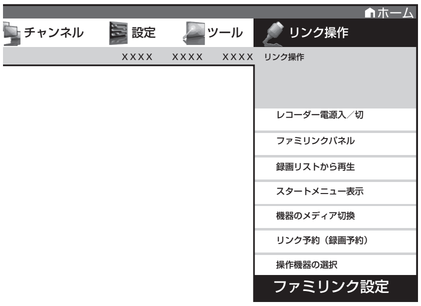
1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

ホーム ◯ を押し
で選ぶ



2 「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



3 ①「録画機器選択」を選ぶ
②リモコンふた内のファミリンク部の録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ

で選び
決定 を押す

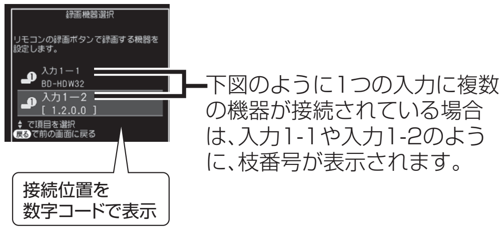
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

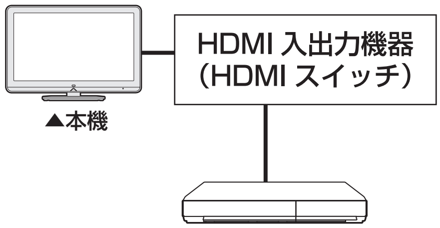
おしらせ

- 「設定」－「(機能切換)」－「ファミリンク設定」－「録画機器選択」を選んでも設定することができます。

おしらせ

HDMI 入出力機器（HDMI スイッチ）を接続しているときの設定画面について





▲本機

▲ファミリンク対応レコーダー（AQUOSレコーダー）

次のページに続く

一般の HDMI 機器が誤作動するときは

- ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合は、「しない」に設定してください。

重 要

- ファミリンク機能を使うときは、「ファミリンク制御（連動）」を「する」に設定します。「しない」に設定すると、ファミリンク機能が無効になります。

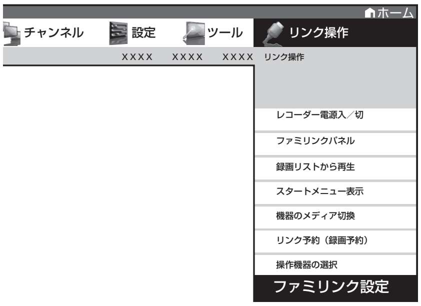
1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

ホーム ◯ を押し　で選ぶ



2 「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す



3 ①「ファミリンク制御（連動）」を選ぶ ②「しない」を選ぶ

で選び　決定 を押す



- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

- 「設定」－「(機能切換)」－「ファミリンク設定」－「ファミリンク制御（連動）」を選んでも設定することができます。

本機のリモコンでAQUOSレコーダーの選局などの操作をできるようにする

- 次の操作が本機のリモコンで行えます。
  - 選局ボタンと数字ボタン（チャンネルボタン）の 1 ～ 12 で選局の操作ができます。
  - 番組表ボタンで番組表を表示できます。
  - 番組情報ボタンで番組情報を表示できます。
  - データ連動ボタンで連動データ放送を表示できます。
  - 番組情報ボタン、番組表ボタン、データ連動ボタンは、接続している機器によっては操作できない場合があります。
- この設定は、入力端子ごとに設定されます。

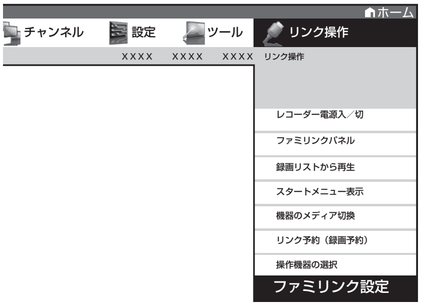
1 ホームメニューから「リンク操作」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



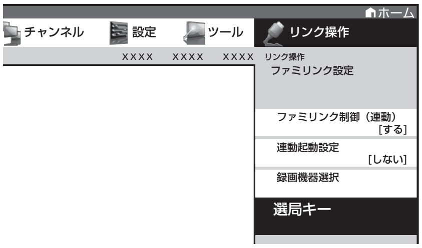
2 「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



3 「選局キー」を選ぶ

で選び
決定 を押す



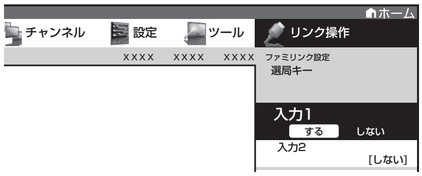
4 本機のリモコンで操作する機器を接続している入力を選ぶ

で選ぶ

5 「する」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

で選び
決定 を押す



おしらせ

- 「設定」－「(機能切換)」－「ファミリンク設定」－「選局キー」を選んでも設定することができます。

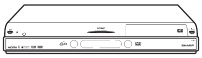
本機から AQUOS レコーダーの電源を入／切するには

- ホームメニューから「リンク操作」－「レコーダー電源入／切」を選ぶと、AQUOS レコーダーの電源を入／切できます。

デジタル放送の録画と予約について

デジタル放送の録画について

- 録画機器の種類と録画のしかたにより、つなぎかたや操作のしかたが異なります。

録画機器の種類	つなぎかた	すぐに録画する場合	録画予約する場合
ファミリンクに対応したレコーダー 	▶**139**ページ	▶**148**ページ	▶**151**ページ ▶**152**ページ

重 要

- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

おしらせ

- 番組により、録画・録音が制限されている場合などがあります。

予約のながれ（「視聴予約」と「ファミリンク録画予約」）

おしらせ

- 最大 16 番組まで予約できます。さらに新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し（▶ **146** ページ）が必要です。
- 別の予約と日時が重なっている場合は、先に設定した予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 番組が開始する 2 分前までに予約を完了してください。開始 2 分前になると、予約ができません。

1 デジタル放送を視聴中に電子番組表を表示させる

2 予約したい番組を選ぶ

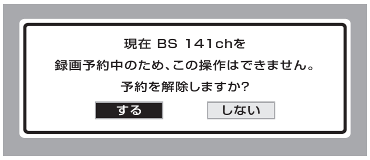
- 日時指定やジャンル検索で選ぶこともできます。



おしらせ

実行中の録画予約を解除するには

- 選局に関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。



コピー制御信号について

- デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧になるか、下記へお問い合わせください。

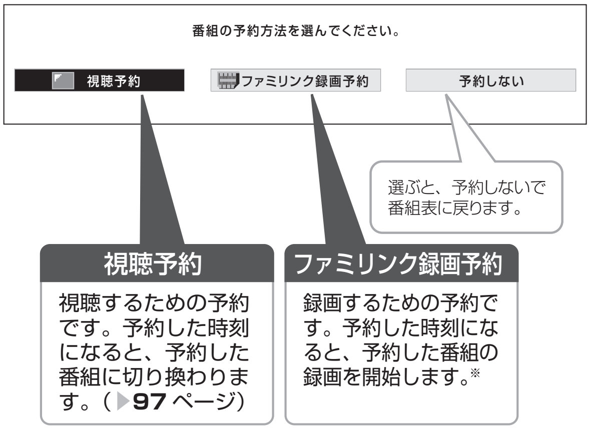
コピー制御お問合せセンター
電話：0570-000-288
（午前 10 時〜午後 8 時）
（2010 年 4 月現在）

ダビング 10 について

- デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。

3 予約の種類を選ぶ

▼予約選択画面



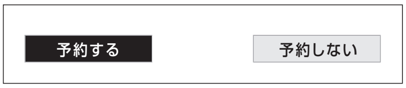
※ ファミリンク録画予約は、機器が接続されていない場合は選択できません。予約する前に機器を接続し（▶ **139** ページ）、録画に使用する機器を選択してください。（▶ **141** ページ）

4 予約する

① 「予約する」を選ぶ

- 無料放送や契約済みの番組を予約します。

▼視聴予約・ファミリンク録画予約の場合



② 「戻る」を選び、予約を終了する

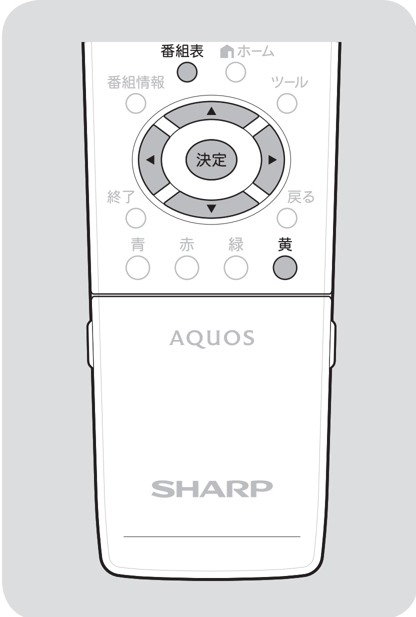
- 予約を設定され、リモコンで電源を切ると電源／タイマー／予約ランプがオレンジ色点灯になります。（電源が入っていると色は変わらず緑色のままです。）リモコンで電源を切った後に、ランプがオレンジ色に変わることで確認できます。

予約が設定されているときに電源を切る場合は、リモコンの電源ボタンで電源を切ってください。本体の電源スイッチで電源を切った場合や、電源プラグをコンセントから抜いて電源を切った場合、予約が動作しません。



予約の確認・取り消し・変更をするには

● 電子番組表から予約リストを表示させ、予約の確認、取り消しや変更をすることができます。



1 電子番組表を表示する

番組表 を押す

2 予約リストを表示する

黄 を押す



テレビ 番組表 [BS … テレビ] 今日 4[水] 5[木] 6[金] 7[土] 8[日] 9[月] 10[火] 11/

101 NHK BS1 午前 11:30:00～午前 11:50:00 街角ステーション

予約リスト 予約内容の確認・変更・取消ができます。

視聴予約	NHK BS1	101	街角ステーション	11/ 3[火]午前11:30:00～午前1
録画予約	BS日テレ	141	テレビでお買い物	11/ 3[火]午後 0:00:00～午後
視聴予約	BS-TBS	161	コレクション F	11/ 3[火]午後 2:00:00～午後
視聴予約	BS日テレ	141	音楽のある街 地球の歌	11/ 3[火]午後 2:30:00～午後
録画予約	BS朝日1	151	痛快!買い物上手	11/ 3[火]午後 3:00:00～午後
視聴予約	BSジャパン	171	マーケット12	11/ 3[火]午後 4:00:00～午後
視聴予約	BS朝日1	151	ヘルスダイエット	11/ 3[火]午後 4:45:00～午後
録画予約	BS-TBS	161	VVショッピング	11/ 3[火]午後 5:00:00～午後
録画予約	BSジャパン	171	J-グルメ	11/ 3[火]午後 6:00:00～午後
視聴予約	BS日テレ	141	NNB14アフタヌーンダッシュ	11/ 3[火]午後 7:00:00～午後
録画予約	BS朝日1	151	世界の絶景スペシャル	11/ 3[火]午後 9:00:00～午後1
視聴予約	BS-TBS	161	ニュースパーク	11/ 3[火]午後11:00:00～午後1

3 確認・取り消し・変更をしたい予約を選ぶ

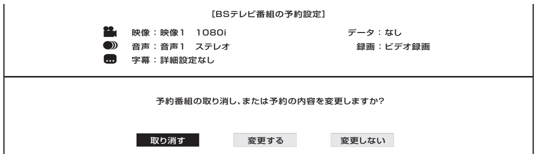
- 予約の設定内容が表示され、確認できます。

で選び 決定 を押す

4

◆予約を取り消したいとき
「取り消す」を選んだあと、「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す



[BSテレビ番組の予約設定]

映像：映像1　1080i　　データ：なし
音声：音声1　ステレオ　　録画：ビデオ録画
字幕：詳細設定なし

予約番組の取り消し、または予約の内容を変更しますか?

取り消す　変更する　変更しない

◆予約を変更したいとき
「変更する」を選んだあと、予約操作をやり直す

で選び 決定 を押す

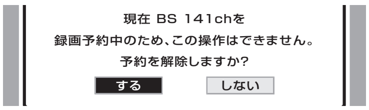
- ファミリンク録画予約のときは
▶ **151** ページ



おしらせ

実行中の録画予約を解除するには

- 選局や入力切換に関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。



現在 BS 141chを
録画予約中のため、この操作はできません。
予約を解除しますか?
する　しない

録画と予約のこんなときは／録画予約がうまくできないときは

こんなときは

電子番組表から視聴予約した番組の放送時間が変更されたときは

- 変更された放送時間に合わせて視聴できます。

  [例] **視聴予約したスポーツ中継が延長された場合**

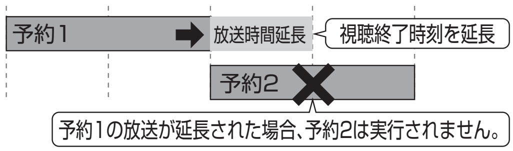
  →スポーツ中継が終了するまで視聴を延長します。

  視聴予約したドラマの放送時間がスポーツ中継の延長で遅れた場合

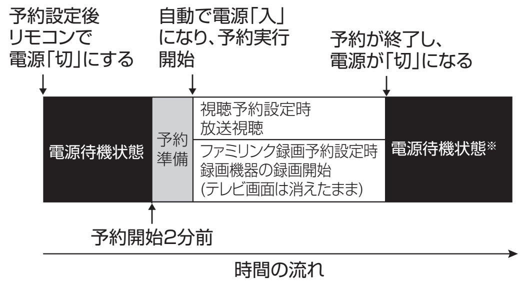
  →遅延した放送時間で視聴を開始します。

  ただし、放送局からの情報によっては、番組の時間変更に対応できない場合もあります。

- 延長した予約と他の予約が重なったときは、他の予約は実行されません。



予約設定時から予約終了後までの本機の動作



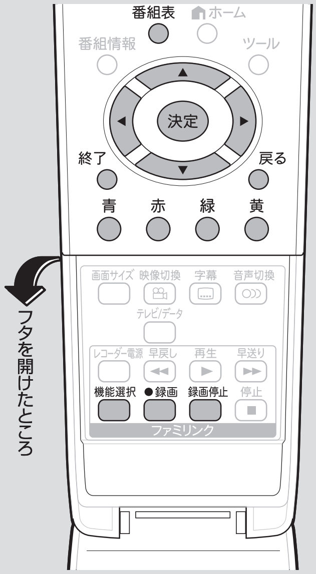
※ 視聴予約実行中に何らかのボタン操作をすると、視聴予約は終了します。この場合、予約した番組が終了しても電源待機状態にはなりません。

録画予約ができないときは

録画予約した番組が録画されていなかった場合は

- 受信機レポート（▶ **181** ページ）をご確認ください。
  - 「予約の実行に失敗しました。」というレポートがある場合は、予約の実行に失敗しています。
  - レポートに「前の予約番組が延長されたため、予約の開始ができませんでした。」または「番組放送時間が変更されました。」と書かれている場合は、番組の放送時間の変更により録画ができなかった事例です。
  - レポートに「予約の開始時間に電源が切れていました。」と書かれている場合は、本体の電源スイッチで電源を切ったり、電源コードを抜いたりして、予約開始時刻に電源が入らなかった事例です。録画予約した場合は、必ずリモコンで電源を切ってください。

ファミリンクで使う



重 要

ファミリンクで録画を行う前にAQUOS レコーダー側の録画準備が必要です。

次のことなどを確認します。

- 本機と AQUOS レコーダーをつないでいますか。
- B-CAS カードが挿入されていますか。
  有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードが、AQUOSレコーダーに挿入されていることを確認してください。
- アンテナが接続されていますか。
- 記録メディア（HDD、BD、DVD など）に空き容量がありますか。
- 本機のホームメニューの「リンク操作」−「ファミリンク設定」−「録画機器選択」で録画機器をつないでいる入力を選んでいますか。
  （▶ **141** ページ）
  初期設定では入力 1 に接続したレコーダーに録画する設定になっています。

見ている番組をすぐに録画する（ワンタッチ録画）

●録画 を押す

録画したい番組の視聴中に録画ボタンを押す

- 「録画機器選択」（▶ **141** ページ）で選択した AQUOS レコーダーのチャンネルが、本機で視聴中のチャンネルに切り換わり、AQUOS レコーダーに録画を開始します。
- お使いの AQUOS レコーダーによっては、録画終了時刻が表示されます。表示された時刻になると自動的に録画が停止されます。
- **録画終了時刻が表示されない AQUOS レコーダーの場合は**
  手動で録画の停止が必要です。録画したい番組が終わったら 録画停止 で録画を停止してください。

おしらせ

- 「録画機器選択」(▶ **141** ページ) で選択した AQUOS レコーダーで受信した放送を視聴しているときは、視聴している AQUOS レコーダーに録画を開始します。
- 「録画機器選択」(▶ **141** ページ) で選択した AQUOS レコーダー以外で受信した放送を視聴しているときや、他の外部入力を視聴しているときは、録画ボタンを押しても録画できません。

AQUOSレコーダーの再生･録画するメディア(HDD/DVDなど)を切り換える

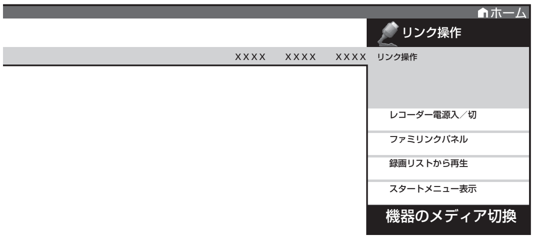
1 機能選択 を押す

ファミリンク機能選択メニューを表示する

- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 で選び 決定 を押す

「機器のメディア切換」を選ぶ



3 決定 を押す

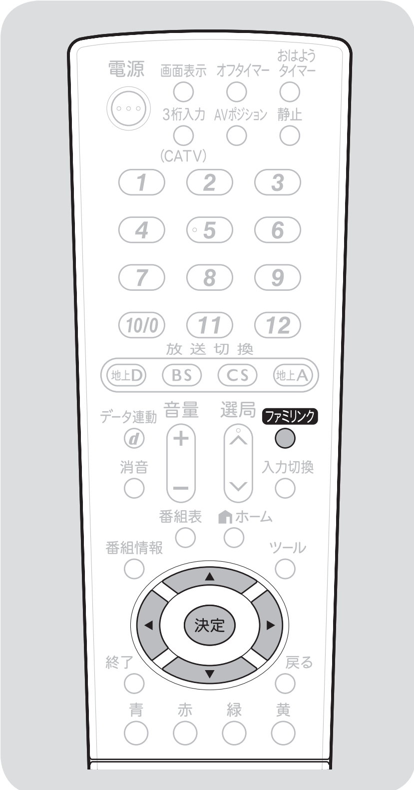
レコーダーのメディアの種類（「HDD」や「BD/DVD」、「DVD」など）を選ぶ

- AQUOS レコーダー側の操作したい記録メディアを選びます。
- 「機器のメディア切換」で 決定 を押すごとに、メディアが順次切り換わります。メディアが正しく切り換わったかどうかは、レコーダー側の表示をご確認ください。

ファミリンクパネルの操作のしかた

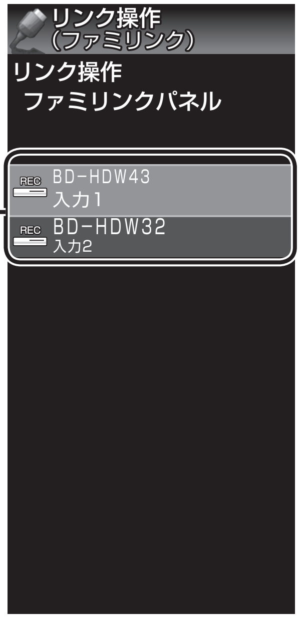
このファミリンクパネルは、新しい機能です。
ファミリンクⅡ機能に対応したアクオスオーディオ・BDプレーヤー・BDレコーダーを接続した場合に、ファミリンクパネルを表示できます。(表示内容は機器により異なります。)

● ファミリンクⅡ対応機器と接続しているときは、ファミリンクパネルで、一時停止や再生などの操作ができます。



1 ファミリンク操作パネル(機器選択)を表示する

ファミリンク を押す



ファミリンクでつながっている機器が表示されます。

- ファミリンク対応機器の画面を見ているときは、ファミリンク操作パネルが表示されます。

2 操作したい機器を選ぶ

で選び 決定 を押す

3 操作したい機能のボタンを選ぶ

で選び 決定 を押す

重 要

- ファミリンクⅡ機能に対応していない機器(ファミリンクⅠ対応機器)では、ファミリンクパネルはお使いいただけません。

おしらせ

ホームメニューからファミリンク操作パネルを見ることもできます

- 「リンク操作」−「ファミリンクパネル」を選びます。

次のページに続く

ファミリンク操作パネルの見かた



操作機器名

操作ボタン
詳しくは「操作ボタンの機能について」（▶**右記**）をご覧ください。

電源
ファミリンク対応機器の電源を入／切できます。

番組表
ファミリンク対応機器の番組表を表示します。

録画リスト
ファミリンク対応機器の録画リストを表示します。

ポップアップメニュー
ファミリンク対応機器のポップアップメニューを表示します。

ホーム
ファミリンク対応機器のホーム画面を表示します。

メディア切換
ファミリンク対応機器のメディアを切り換えます。

おしらせ

- プレーヤーと接続したときは、上記の操作パネルと異なる形の操作パネルが表示されます。

操作ボタンの機能について

ボタン	機能
早戻し	早戻し再生
再生	再生
早送り	早送り再生
前	前のチャプター※に戻って頭出し（逆頭出し）
一時停止	一時停止
次	1つ先のチャプター※に進んで頭出し（順頭出し）
10秒戻し	10秒後戻し
停止	停止
30秒送り	30秒先送り
録画画質	録画画質を選択
録画	録画
録画停止	録画を停止

- 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。

※チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

AQUOS レコーダーに録画予約する

本機の電子番組表で録画予約するには

● 本機の電子番組表から接続している AQUOS レコーダーに予約録画できます。

1 AQUOS レコーダー側の準備をする（▶ **148** ページ）

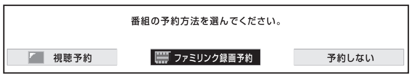
2 電子番組表を表示し、予約したい番組を選ぶ

番組表 ○ を押す／（決定）で選び／決定 を押す

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（▶ **89** ページ）

3 「ファミリンク録画予約」を選ぶ

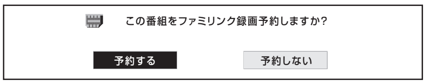
（決定）で選び／決定 を押す



- 機器が利用できない場合は選択できません。
- 表示されている接続機器と違う機器に録画したい場合は、予約設定後に録画機器選択（▶ **141** ページ）を行ってください。

4 「予約する」を選ぶ

（決定）で選び／決定 を押す

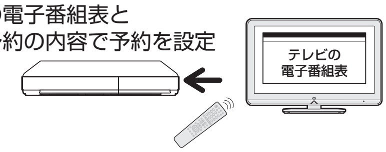


- AQUOS レコーダー側で設定した予約と日時が重複している場合は、「AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されていますので、レコーダーの予約が優先されます。」と表示されます。今選んでいる番組を予約したい場合は、AQUOS レコーダーの予約を取り消してください。

5 「戻る」で決定する

決定 を押す

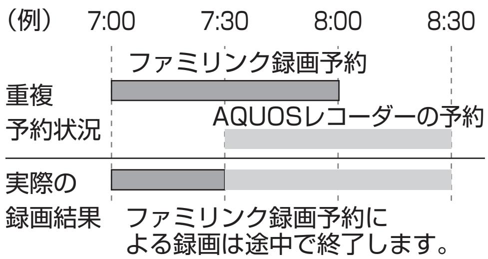
- 電子番組表画面に戻ります。
- 予約が設定され、リモコンで電源を切ると電源／タイマー／予約ランプがオレンジ色点灯になります。（電源が入っていると色は変わらず緑色のままです。）リモコンで電源を切った後に、ランプがオレンジ色に変わることで確認できます。



重 要

ファミリンクで予約録画するときのご注意

- 録画予約した番組の録画が終了するまでに本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタン（赤）で電源を切って（待機状態）ください。本体の電源スイッチで電源を切ると正しく録画されない場合があります。
- 録画予約状態を解除すると、レコーダーの録画が停止して、電源が切れます。
- AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されている場合は、レコーダー側の予約が優先されます。



- レコーダー側の予約を取り消すと、本機でファミリンク録画予約した番組が録画されます。
- 番組の放送時間が延長された場合、録画の終了時刻が延長されるかは、お使いの AQUOS レコーダーによって異なります。
  詳しくは、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するときは→ AQUOS ファミリンクについて（対応機種）」をご覧ください。
  AQUOS サポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- 録画予約した番組が開始する 2 分前から番組が開始する直前まで、選局や番組表などの操作はできません。また、この 2 分間におはようタイマー（▶ **104** ページ）が設定されている場合、ファミリンク録画のためチャンネルが固定されているので、おはようタイマーで設定されたチャンネルに選局されません。
  ※番組によっては終了時刻が未定の場合もあります。このときは、番組の終了時刻が決定するまで、選局や番組表などの操作はできません。

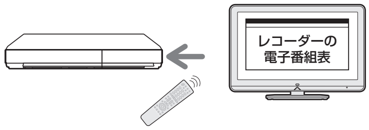
おしらせ

- 予約の確認・取り消し・変更については ▶ **146** ページをご覧ください。
- レコーダーの機種によっては、録画できない番組があります。

次のページに続く

AQUOS レコーダーの電子番組表で録画予約するには

AQUOS レコーダーの電子番組表を呼び出して予約



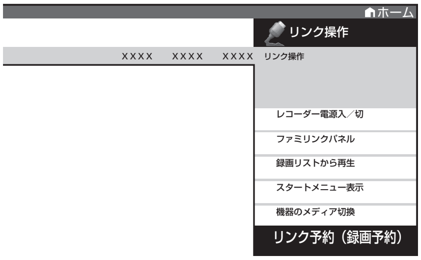
1 機能選択 を押す

ファミリンク機能選択メニューを表示する

- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 で選び 決定 を押す

「リンク予約(録画予約)」を選ぶ



- ホームメニューから「リンク予約」を選んでも表示できます。
- 表示されたレコーダーを選択すると、レコーダー側の番組表が表示されます。

3

予約したい番組を選び、録画予約の操作をする

- レコーダー側の番組表は本機のリモコンの 決定 戻る 終了 青 赤 緑 黄 で操作します。(詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。)

AQUOS レコーダーのスタートメニューを表示する

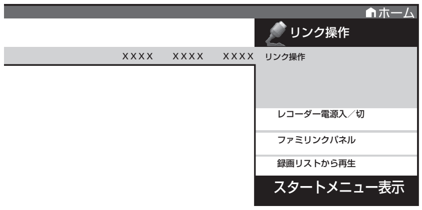
- AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。

1 機能選択 を押す

ファミリンク機能選択メニューを表示する

2 で選び 決定 を押す

「スタートメニュー表示」を選ぶ



- AQUOS レコーダーのスタートメニューが表示されます。
- AQUOS レコーダーの状態（録画中、電源待機中）によっては正しく表示されない場合があります。

- スタートメニューを表示できる AQUOS レコーダーの対応機種については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するときは→ AQUOS ファミリンクについて（対応機種）」をご覧ください。
AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

AQUOS レコーダーを再生する

最後に録画した番組を AQUOS のリモコンで再生する（ワンタッチプレー）

- 本機のリモコンでHDMI 接続したAQUOS レコーダーを操作できます。

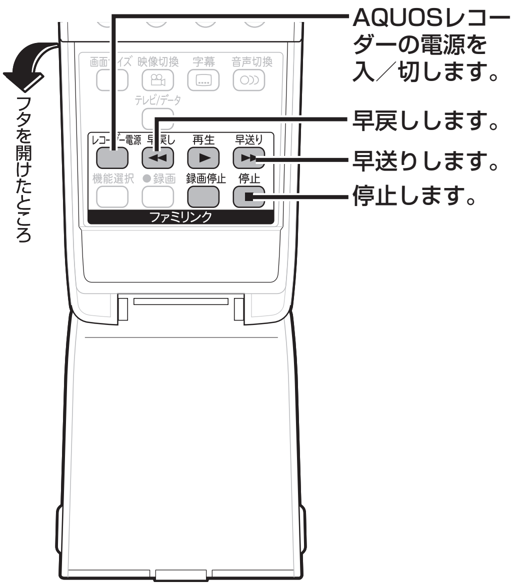
再生 ▶ を押す

録画した番組を再生する

- 最後に再生または録画した番組が再生されます。
- 録画した番組の中（録画リスト）から見たい番組を選んで再生したいときは、ファミリンク機能選択メニューから「録画リストから再生」を選びます。

再生中の操作について

- ファミリンクで再生しているときは、リモコンふた内のファミリンクボタンで次の操作が行えます。



録画リストから再生する

- 本機のリモコンを使って、本機と HDMI 接続した AQUOS レコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。
- あらかじめ「ファミリンク設定」の「連動起動設定」を「する」に設定します。（▶ **140** ページ）

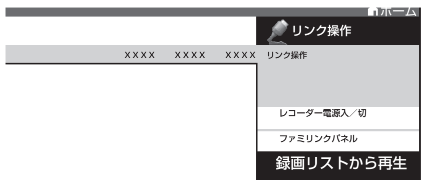
1 ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択 を押す

- ホームメニューから「リンク操作」を選んでも表示できます。

2 「録画リストから再生」を選ぶ

で選び 決定 を押す



- AQUOS レコーダーの電源が入り、本機の入力が切り換わります。
- AQUOS レコーダーの録画リストが表示されます。

3 再生したい番組（タイトル）を選び再生する

で選び 再生 ▶ を押す

- 録画リストは本機のリモコンの
  決定 戻る 終了 青 赤 緑 黄
  で選択などの操作ができます。
- 選んだ番組が再生されます。
- 停止したいときは、停止 ■ を押します。
- 停止したときは、切り換わった入力のままです。

おしらせ

- AQUOS レコーダーが DVD モードになっていて DVD ビデオなどの録画リストがないディスクがセットされている場合、録画リストは表示されません。
  ファミリンク機能選択メニューから「機器のメディア切換」を選んで、AQUOS レコーダーのモードを切り換えてください。

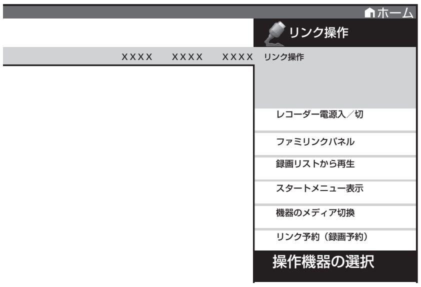
次のページに続く

視聴する HDMI 対応の レコーダー（録画機器）を選ぶ

● 複数のHDMI 機器を接続している場合、視聴したいHDMI 機器を選ぶことができます。

1 ファミリンク機能選択メニューを表示し、「操作機器の選択」を選ぶ

機能選択 を押し
で選び
決定 を押す



- ホームメニューから「リンク操作」－「操作機器の選択」を選んでも表示できます。
- 「操作機器の選択」で 決定 を押すたびに、接続されている機器を順次切り換えていきます。（ファミリンクに対応していない機器は、本機に直接接続されていない場合は選択することはできません。）

ゲームを楽しむ

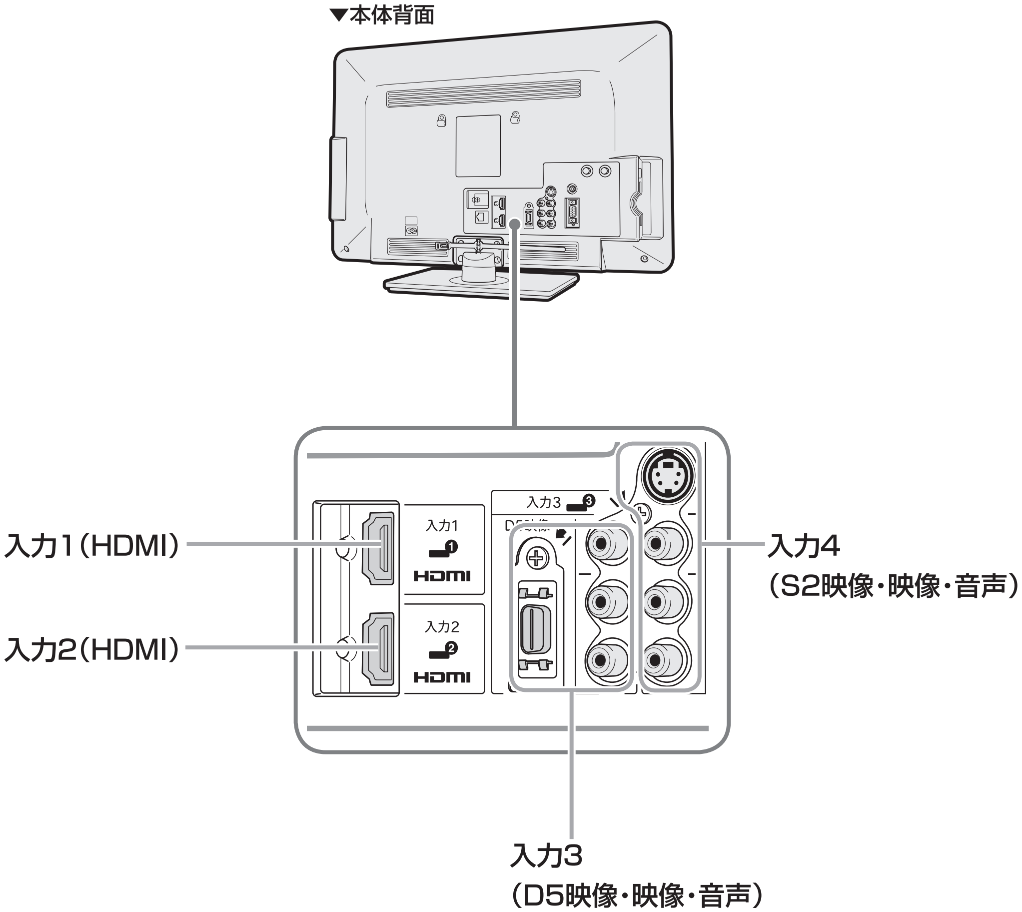
接続のしかた

- 接続について詳しくは、ゲーム機の取扱説明書をご覧ください。
  ゲーム機の種類により、本機と接続する端子や接続するケーブルが異なります。
- 本機の入力端子のうち、ゲーム機で対応している端子と接続してください。

接続するときに気をつけること

- 接続の前に、接続する機器と本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っぱらずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。

▼本体背面



ゲームを楽しむときは

ゲームの画面に切り換える

- ゲーム機をつないだら、ゲーム機の画面を表示しましょう。

1 ゲーム機と本機の電源を入れる

2 入力切換メニューを表示する

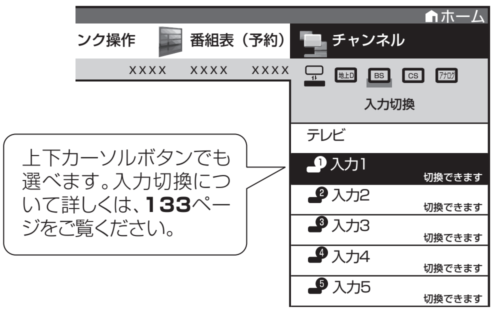
入力切換 を押す

- 表示中に次の操作を行います。

3 繰り返し押して、ゲーム機を接続した入力を選ぶ

入力切換 を押す

- 選択した入力に切り換わり、ゲーム機の画面が表示されます。
- 例えば、本機の入力 1 にゲーム機を接続した場合は、「入力 1」を選びます。





本機でテレビゲームをお楽しみになる前に

- テレビゲームをお楽しみになるときは、画面の明るさを抑えて目にやさしい映像にし、ゲームに最適の AV ポジションの「ゲーム」にして、お使いいただくことをお奨めします。
- 光線銃などを使って画面を標的にするようなゲームは使用できません。

ゲームの反応が遅いときは

- ゲームによっては、映像の動きの速いシーンにおいて、反応が遅くなる場合があります。
- ゲームによっては、キーの操作に対して画面の反応が遅く感じられる場合があります。反応が遅く感じる場合は、AV ポジションを「ゲーム」に変更してください。



ゲームのプレイ時間を 30 分ごとに表示する（ゲーム時間表示設定）

- ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、経過時間を知らせてくれる機能です。
- ホームメニューの「設定」－「（安心･省エネ）」－「ゲーム時間表示設定」で設定します。（入力 1 ～ 5 を選んでいるときに表示されます。）

項目	内容
する	外部入力でゲームモードに設定されているときに、ゲームを始めてから 30 分経過するたびに画面左下にメッセージが表示されます。
しない	何も表示しません。

重要

- 経過時間を表示させたいときは、ゲームを始める前に、ゲーム機をつないだ入力の AV ポジション（▶ **113** ページ）を「ゲーム」にしてください。
- 外部入力視聴時のみ有効です。

パソコンのモニターとして使う

パソコンと接続する

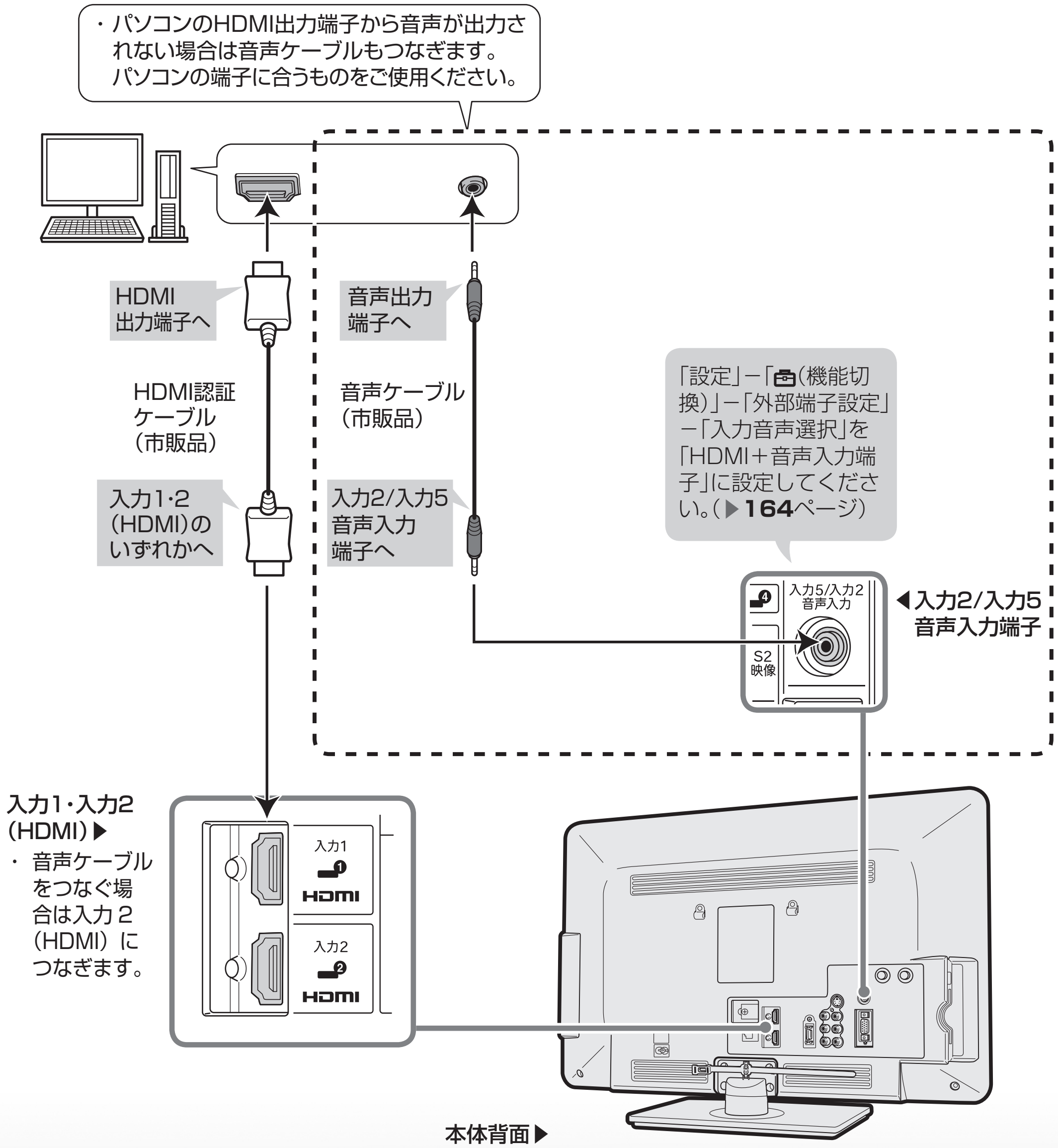
● 本機をパソコン（PC）のモニターとしても使用できます。

パソコンの出力端子を確認して適合するケーブルをご用意ください。

接続の前に、本機とパソコンの電源を切ってください。

HDMI 出力端子付きパソコンと接続する（デジタル接続）

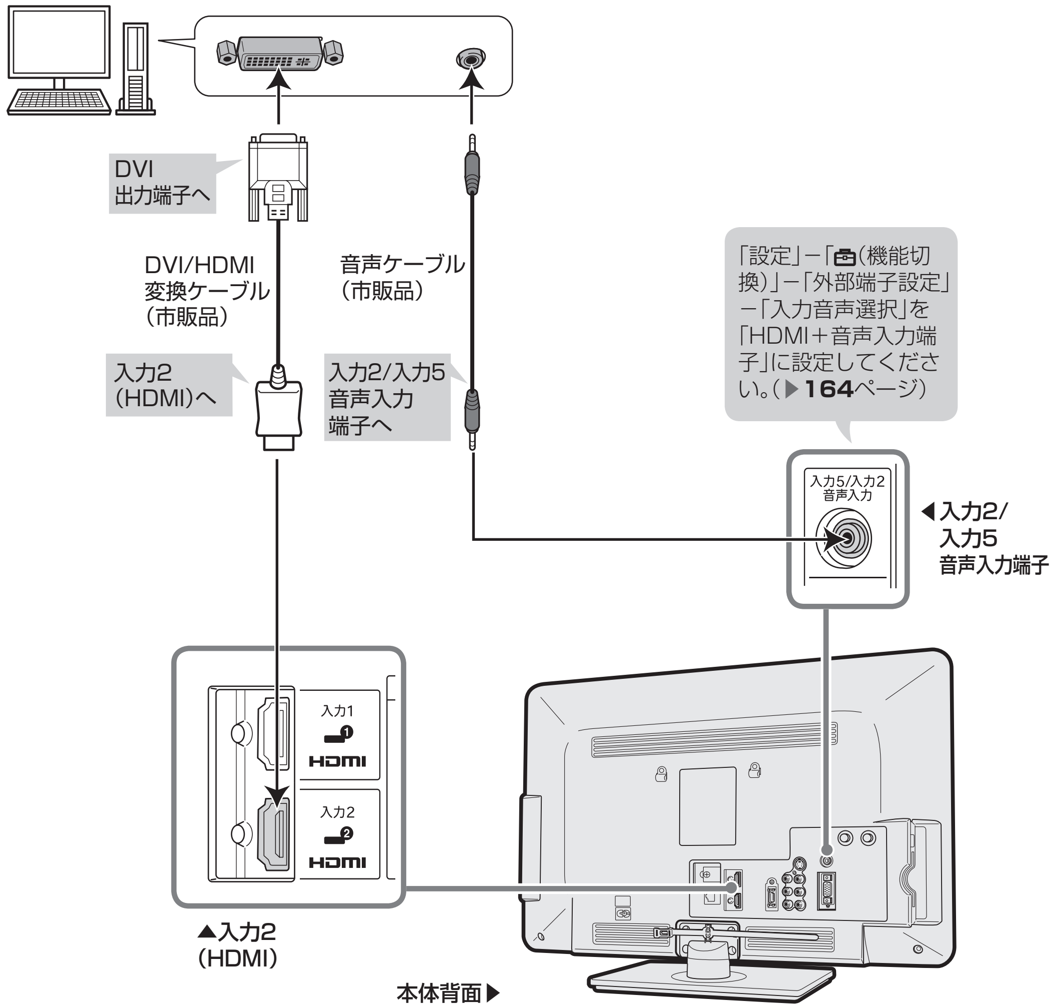
・ 市販の HDMI 認証ケーブルが必要です。



次のページに続く

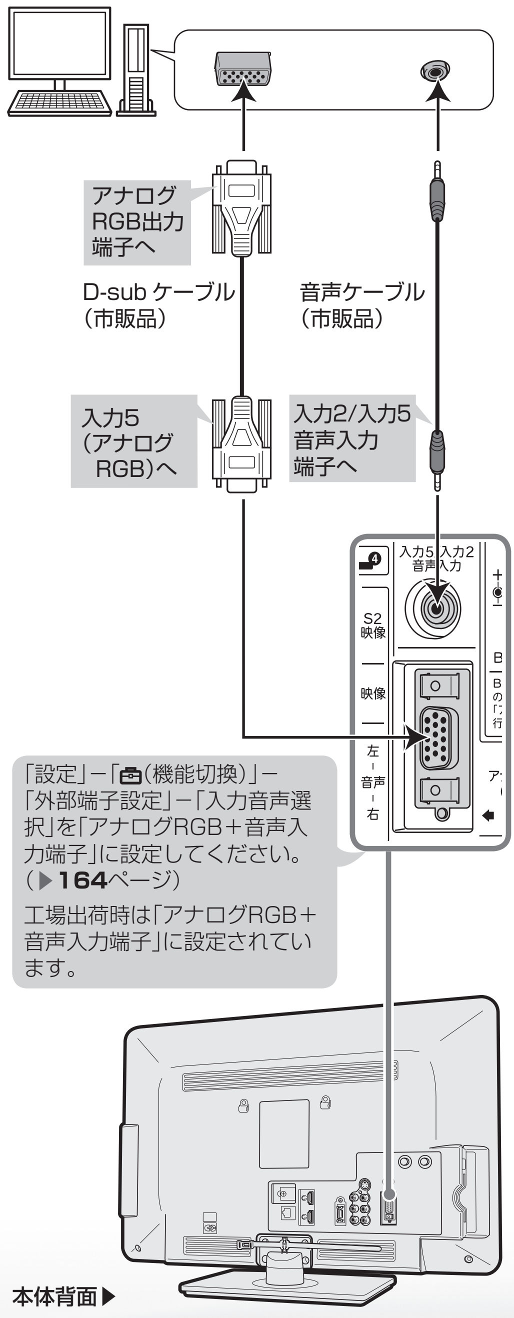
DVI 出力端子付きパソコンと接続する（デジタル接続）

- 市販の DVI/HDMI 変換ケーブルと音声ケーブルが必要です。
  音声ケーブルはパソコンの端子に合うものをご使用ください。
- 本機の HDMI 端子とパソコンの DVI 端子を変換ケーブルで接続しても、パソコンによっては HDMI 規格に対し十分サポートされていないものもあり、パソコンの画面が正しく表示されなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときには「この入力信号には対応しておりません」と表示されます。
  その場合はお使いのパソコンの取扱説明書にもとづき本機で対応している信号に設定してください。



アナログ RGB 出力端子付きパソコンと接続する（アナログ接続）

・市販の D-sub ケーブルと音声ケーブルが必要です。
音声ケーブルはパソコンの端子に合うものをご使用ください。



「設定」−「(機能切換)」−「外部端子設定」−「入力音声選択」を「アナログRGB＋音声入力端子」に設定してください。（▶**164**ページ）

工場出荷時は「アナログRGB＋音声入力端子」に設定されています。

パソコンの解像度について

● パソコン（PC）の DVI 出力／ RGB 出力の解像度を確認してください。

● 次の表は、本機が対応している解像度です。

	解像度 (画素)		水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	VESA規格
	VGA	720 × 400	31.5	70	
		640 × 480	31.5	60	○
			37.9	72	○
			37.5	75	○
	SVGA	800 × 600	35.1	56	○
			37.9	60	○
			48.1	72	○
			46.9	75	○
	XGA	1024 × 768	48.4	60	○
			56.5	70	○
			60.0	75	○
	WXGA	1360 × 768	47.7	60	○
	SXGA	1280 × 1024	64.0	60	○
	SXGA+	1400 × 1050	65.3	60	○
※	480p	720 × 480	31.5	60	
※	1080i	1920 × 1080	33.8	60	
※	720p	1280 × 720	45.0	60	
※	1080p	1920 × 1080	67.5	60	

※の入力信号の画面サイズについては、▶ **110** ページをご覧ください。

おしらせ

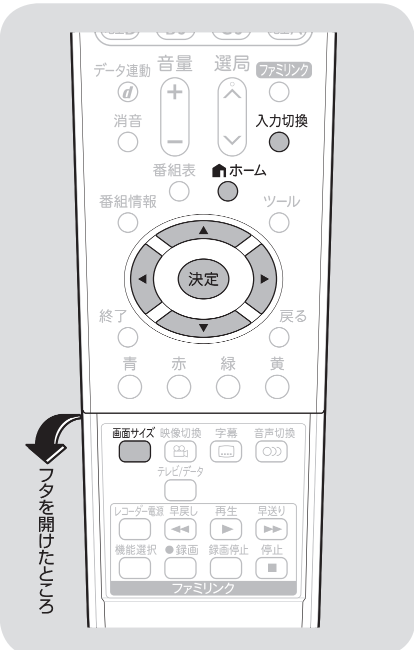
- 省エネの設定をすることができます。（▶ **169** ページ）
- 接続するパソコンによっては、本機で対応している信号であっても正しく表示できなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときは、「この入力信号には対応しておりません。」と表示されます。その場合、お使いのパソコンの取扱説明書などをご覧になり、本機で対応している信号に設定してください。
- アナログ接続時の表示設定は、自動同期調整で最良に近い状態に設定されます。（「自動で画面を調整する」 ▶ **161** ページ）
- PC 入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。画面サイズの種類については、「パソコンの画面を表示する」（▶ **160** ページ）をご覧ください。
- 特定の入力信号時、特定の条件下で画面の文字などににじみが出ることがあります。

パソコンの画面を表示する

画面サイズの選びかた

● 以下の画面サイズを選べます。（入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。）

入力信号	ノーマル	シネマ	フル	Dot by Dot
4:3映像 640×480、800×600 1024×768 1280×1024など	入力信号の縦横比をくずさずに、図のように映します。	入力信号の縦横比をくずさずに、画面の左右いっぱいまで拡大して映します。映像の上下が切れます。	画面いっぱいに映します。	入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。
16:9映像 1360×768など			画面いっぱいに映します。	入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。



1 パソコン（PC）の電源を入れる

2 パソコンを接続した入力を選ぶ

入力切換 を押す

・パソコンの画面が表示されます。

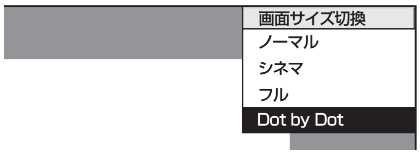
3 ①画面サイズ切換メニューを表示する

画面サイズ を押す

・表示中に次の操作を行います。

②お好みの画面サイズを選ぶ

・上下カーソルボタンでも選べます。



4 画面サイズ切換メニューを消す

決定 を押す

・画面の調整が必要なときは次のページをご覧ください。

・画面が正しく映らないときは、▶ **163** ページをご覧ください。

おしらせ

・ホームメニューから選ぶ場合は、「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」－「画面サイズ」を選び、設定します。

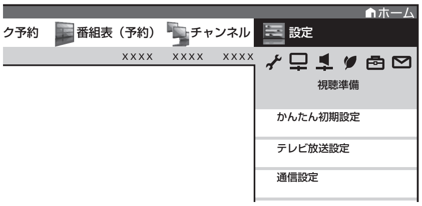
アナログ接続したパソコンの画面を調整する

自動で画面を調整する

- 入力５にパソコン（PC）を接続している場合に、最良に近い画面に自動的に調整されます。クロック周波数、クロック位相などが調整されます。
- 動きのある映像や色のメリハリの少ない映像などの映像信号や PC によっては、自動調整だけでは、最適な画面にならないことがあります。その場合は、手動で調整してください。（▶ **162** ページ）

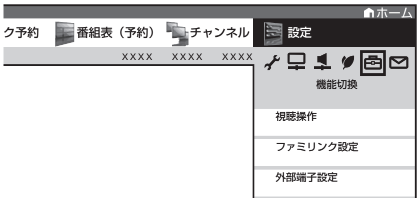
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



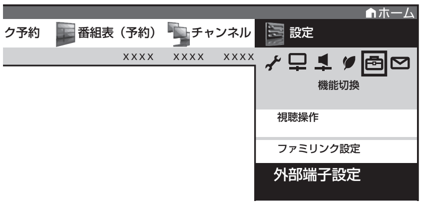
2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



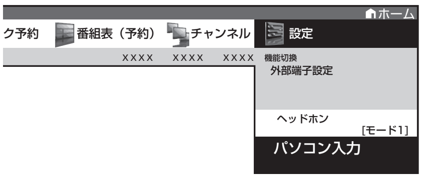
3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



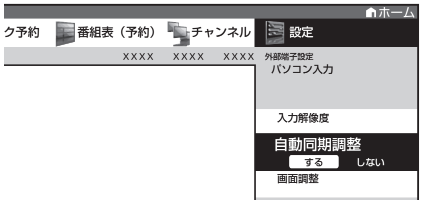
4 「パソコン入力」を選ぶ

で選び 決定 を押す



5 「自動同期調整」を選ぶ

で選ぶ



6 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 「自動同期調整中」と表示されます。
- 自動調整が終了すると、「映像を調整しました。」と表示されます。
  正常に終了しないと、何も表示されずメニューに戻ります。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

- 画面が正しく映らないときは、▶ **163** ページをご覧ください。
- お使いのパソコンによっては、外部出力を有効にしないと映像が表示されない場合があります。シャープ製のノート型パソコンの場合では、Fn キーと F5 キーを同時に押すと、外部出力が有効になります。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

次のページに続く

手動で画面を調整する

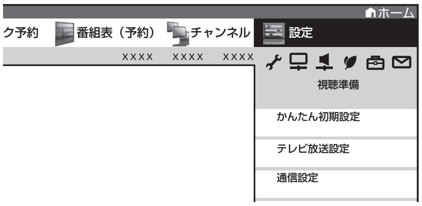
- 以下の項目が調整できます。(調整範囲は入力、信号、画面サイズによって変わります。)

項目	内容
水平位置	画像が右寄り、または左寄りの状態にあるときに調整します。
垂直位置	画像が上がり過ぎ、または下がり過ぎの状態にあるときに調整します。
クロック周波数	縦じま状のチラツキがあるときに調整します。
クロック位相	文字などを表示したときに、映像のチラツキが出たり、コントラストがつかないときに調整します。
リセット	工場出荷時の設定に戻します。

(例)　画面の垂直位置を調整する

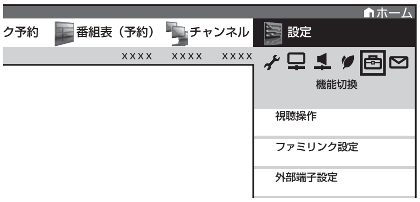
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選ぶ



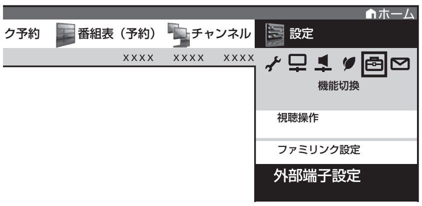
2 (機能切換) を選ぶ

で選ぶ



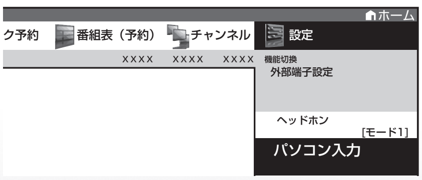
3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す



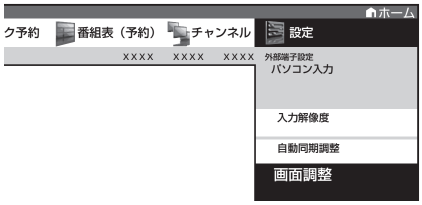
4 「パソコン入力」を選ぶ

で選び　決定 を押す



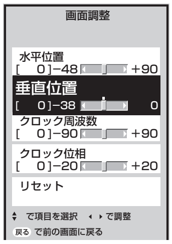
5 「画面調整」を選ぶ

で選び　決定 を押す



6 「垂直位置」を選び、適切な位置に調整する

で選び　で調整する



- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

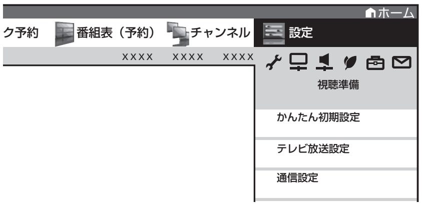
画面が正しく映らないときは

入力解像度の設定

- アナログ接続の場合は、一部の入力解像度（768 ライン）において自動判別できない信号があるため、手動での入力解像度の選択設定が必要な場合があります。
- パソコン（PC）の解像度が「1024 × 768」または「1360 × 768」の場合に必要な設定です。

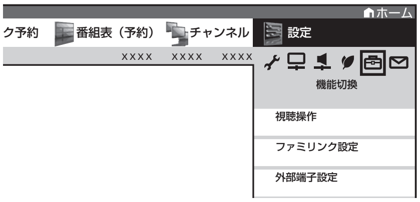
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選ぶ



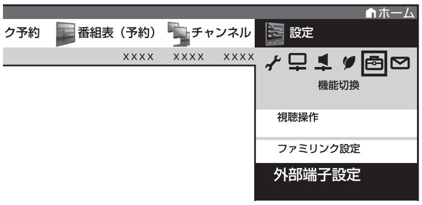
2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



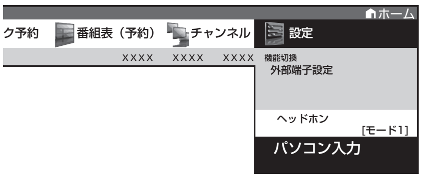
3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す



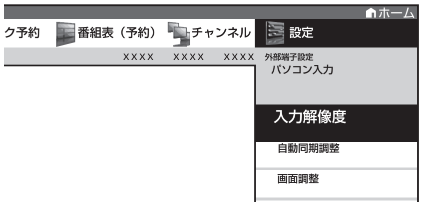
4 「パソコン入力」を選ぶ

で選び　決定 を押す



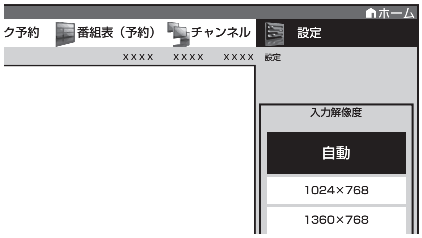
5 「入力解像度」を選ぶ

で選び　決定 を押す



6 入力解像度を選ぶ

で選び　決定 を押す



- 「自動」に設定しているときは、自動的に「1024 × 768」と「1360 × 768」の解像度を判別します。
- 垂直ライン数（非表示期間を含む）が特殊な一部の信号の場合は、解像度を正しく判別できないことがあります。
- 映像表示させた状態で正しい解像度を設定してください。設定後に映像表示させると、位置が大きくずれてしまうことがあります。この場合は、一度他の設定を選んだ後、再度正しい設定を選んでみてください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

入力 1・2 に接続したパソコンの画面を調整する

- ホームメニューの「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」－「画面位置」で設定します。詳しくは、「画面の位置がずれているときは（画面位置）」（▶ **109** ページ）をご覧ください。

おしらせ

- 画面の明るさや色の調整などについては「画面の明るさや色を変える（映像調整）」（▶ **114** ページ）をご覧ください。

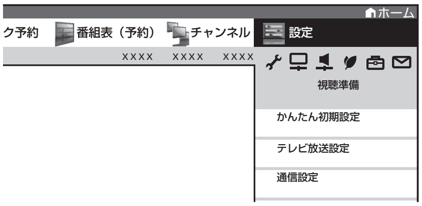
次のページに続く

パソコンの音声入力端子を設定する（入力音声選択）

- 入力２（HDMI）にパソコンを接続してアナログ音声入力端子を使用する場合や、入力５（アナログ RGB）にパソコンを接続してアナログ音声入力使用する場合の設定です。
- 入力２または入力５に切り換えてから設定を行ってください。

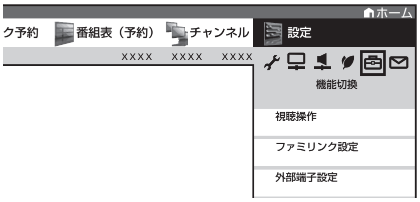
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



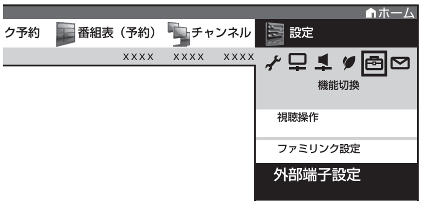
2 （機能切換）を選ぶ

で選ぶ



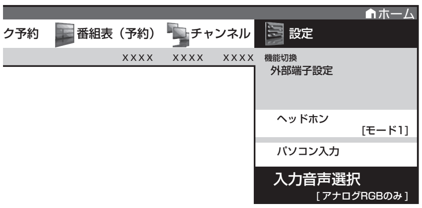
3 「外部端子設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



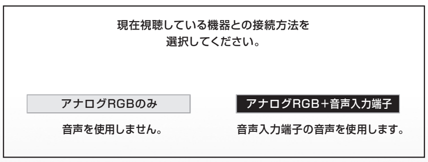
4 「入力音声選択」を選ぶ

で選び
決定 を押す



5 現在視聴している機器との接続方法を選ぶ

で選び
決定 を押す



- パソコン（PC）を接続した端子により、選べる項目が異なります。

入力２選択時

項目	内容
HDMI のみ	HDMI ケーブルを使って入力２（HDMI）に接続し、HDMI から音声が入力される場合
HDMI ＋ 音声入力端子	HDMI ケーブルまたは DVI/HDMI 変換ケーブルを使って入力２（HDMI）に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合

入力５選択時

項目	内容
アナログ RGB のみ	アナログ RGB ケーブルを使って入力５（PC）に接続し、音声を使用しない場合
アナログ RGB+ 音声入力端子	アナログ RGB ケーブルを使って入力５（PC）に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合

• 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

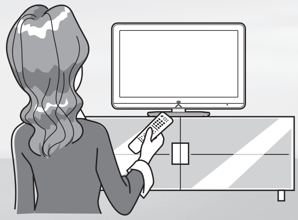
おしらせ

• 「入力音声選択」で「HDMI ＋音声入力端子」を選択した場合は、通常の HDMI 対応機器をアナログ音声を接続せずに HDMI ケーブルで接続しても音は出ません。（アナログ音声用の接続が必要です）
通常の HDMI 対応機器を HDMI ケーブルのみで接続する場合は「入力音声選択」を「HDMI のみ」に戻してください。

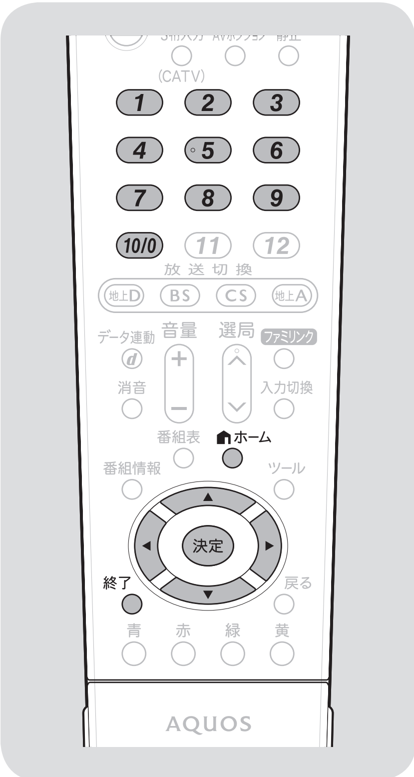
本機をさらに活用する



ページ



視聴できる番組や操作を制限する



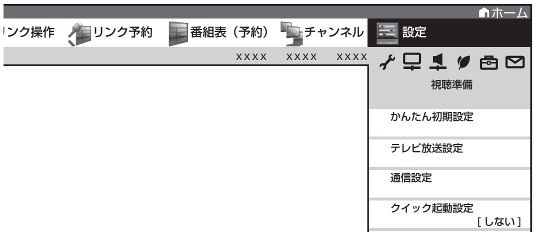
暗証番号を設定し、視聴を制限する

● 視聴する人の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。

暗証番号設定

1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



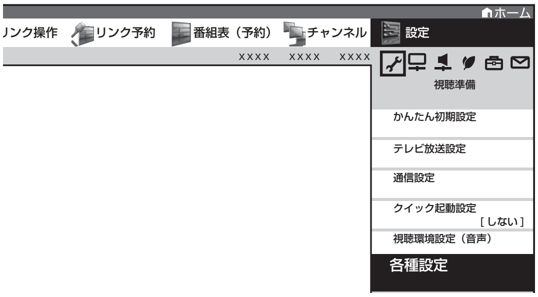
2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ



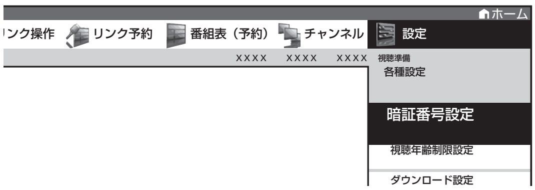
3 「各種設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



4 「暗証番号設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



おしらせ

暗証番号を忘れたときは

- 受信契約されている、有料放送の放送局（WOWOW やスターチャンネルなど）までご連絡ください。放送局で暗証番号を消去します。
  暗証番号の消去には手数料がかかります。（2010 年 4 月現在）

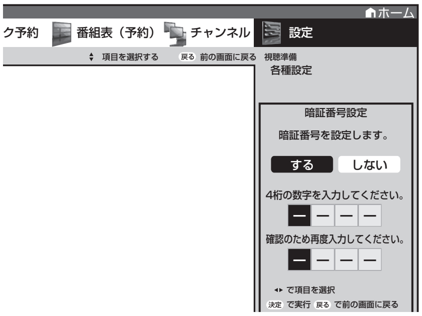
暗証番号を変更するときは

①ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「暗証番号設定」を選ぶ
- 暗証番号入力画面が表示されます。

②数字ボタン（チャンネルボタン）で、暗証番号を入力する
- 暗証番号を入力すると、暗証番号を設定するときの画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定をやり直してください。

5 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す



- 暗証番号を設定している状態で、「しない」を選んだ場合、確認の画面が表示されます。
  「する」を選ぶと、暗証番号が消去され「視聴年齢制限設定」「ネットサービス制限設定」「視聴制限レベル」が初期化されます。

6 4 桁の暗証番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力

- 「0」を入力したい場合は 10/0 を押します。
- 暗証番号は必ずメモしてください。

7 確認のため、再度同じ暗証番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力

- 間違った番号を入力した場合は、手順 6 からやり直してください。

8 「確認」で決定する

決定 を押す

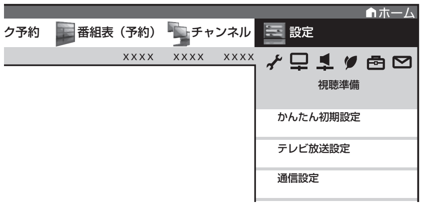
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

視聴年齢制限設定

- 年齢制限のある番組の視聴を 4 ～ 20 歳の範囲で制限します。
- この設定をするには、暗証番号設定（▶ **166** ページ）が必要です。

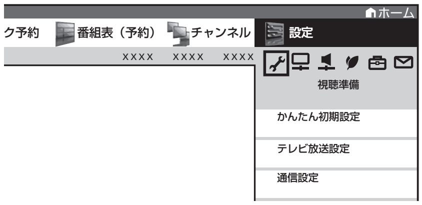
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



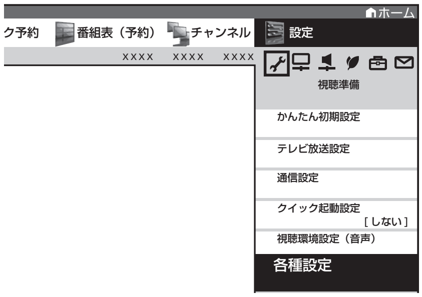
2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ



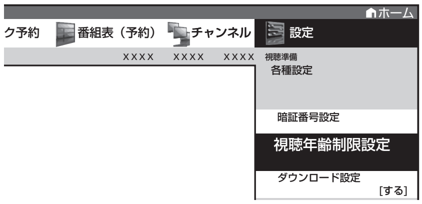
3 「各種設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す



4 「視聴年齢制限設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

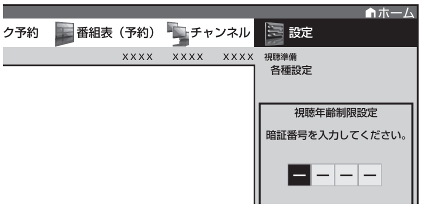


はじめに
準備
番組を見る
レコーダー・プレーヤーで録画・再生
ファミリンクで録画・再生
ゲーム・パソコンをつなぐ
本機をさらに活用する
故障かな・仕様・寸法図など
English Guide

次のページに続く

5 暗証番号を入力する

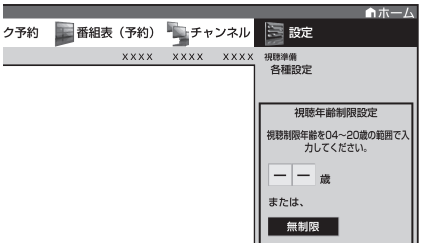
1 ～ 10/0 で入力



6 年齢の入力欄を選ぶ

で選ぶ

- 制限しない場合は「無制限」を選び、決定ボタンを押します。



7 制限する年齢の上限を入力する

1 ～ 10/0 で入力し　決定 を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

リモコンまたは本体の操作をロックする（チャイルドロック）

● リモコンまたは本体の操作をロックするよう設定できます。

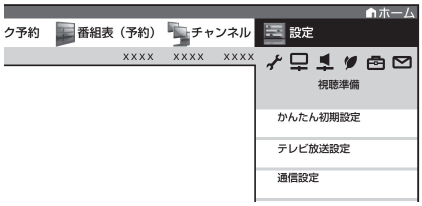
チャイルドロックの設定項目

項目	内容
しない	リモコンでも本体ボタンでも操作できます。
リモコン操作ロック	リモコンでの操作ができない状態にします。
本体操作ロック	本体ボタンでの操作ができない状態にします。（本体の電源スイッチはロックされません。）



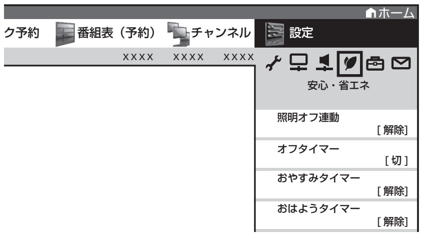
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選ぶ



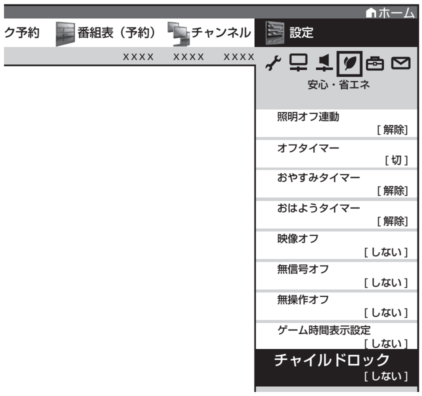
2 （安心・省エネ）を選ぶ

で選ぶ



3 「チャイルドロック」を選ぶ

で選び　決定 を押す



4 「しない」「リモコン操作ロック」「本体操作ロック」のいずれかを選ぶ

で選び　決定 を押す

- 「リモコン操作ロック」、「本体操作ロック」のどちらかを選んだ場合、確認の画面が表示されます。「する」を選ぶと、チャイルドロックが設定されます。

おしらせ

- 誤ってリモコン操作をロックしてしまった場合は、本体の操作ボタンで上記の操作をし、ロックを解除してください。（▶ **24** ページ）

省エネの設定をする

おしらせ

・テレビに全画面表示している番組表の操作中や、一部のホームメニュー操作中は、指定時刻になっても操作を優先しているため、電源が切れません。操作を終了したあと、電源が切れます。

指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

● テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。

オフタイマー ◯ を押す

繰り返し押してオフタイマーを設定する

・押すごとに次のように画面の表示が変わります。

→ 切 → 0時間30分 → 1時間00分 → 1時間30分 → 2時間00分 → 2時間30分 →（切に戻る）

・オフタイマーの残り時間が 5 分になると、残り時間が画面左下に表示されます。

おしらせ

ホームメニューからオフタイマー機能を設定することもできます

・「ツール」－「タイマー機能」－「オフタイマー」を選びます。
・「設定」－「 （安心・省エネ）」－「オフタイマー」を選びます。
・オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。
・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

オフタイマーの残り時間を確認するには

オフタイマー ◯ を押す

オフタイマーの残り時間を確認する

・オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。
・しばらくすると表示が消えます。
・残り時間が表示されている間は、オフタイマーボタンを押さないでください。残り時間が変わってしまいます。

おしらせ

・おやすみタイマー（▶ **106** ページ）動作中は、オフタイマーは使用できません。

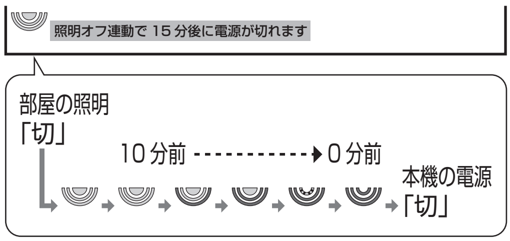
暗くなったとき自動的に電源を切る（照明オフ連動）

● お部屋が暗くなったとき自動的に電源が切れるように設定できます。
● ホームメニューから、「設定」－「 （安心・省エネ）」－「照明オフ連動」を選びます。

項目	内容	
照明オフ連動	照明オフ連動機能の設定／解除を選択します。	
電源切（待機状態）移行時間	0分	部屋がある程度の暗さになると、本機の電源を「切」にします。
	15分※	部屋がある程度の暗さになると、画面の明るさと音量を徐々にさげ、15 分後に本機の電源を「切」にします。
	30分※	部屋がある程度の暗さになると、画面の明るさと音量を徐々にさげ、30 分後に本機の電源を「切」にします。
	60分※	部屋がある程度の暗さになると、画面の明るさと音量を徐々にさげ、60 分後に本機の電源を「切」にします。
表示設定	アイコン＋文字	画面にアイコンとメッセージを表示します。
	文字のみ	画面に文字を表示します。

※「照明オフ連動」が働きはじめたあとでリモコン操作を行うと、画面の明るさと音量が元に戻ります。
※「照明オフ連動」が働きはじめたあとで部屋が明るくなった場合は、「照明オフ連動」が解除されます。

▼ 照明オフ連動の画面例（表示設定：アイコン+ 文字）



・表示設定が「アイコン＋文字」の場合は、1 分ごとに大きなアイコンとメッセージが表示され、その後小さなアイコンが表示されます。
・表示設定が「文字のみ」の場合は、1 分ごとにメッセージが表示されます。
・電源を「切」にする 10 分前から、残り時間が表示されます。

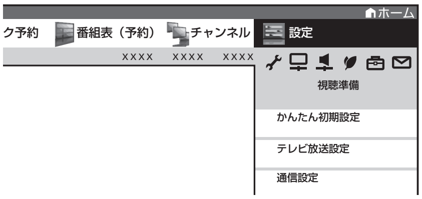
次のページに続く

放送終了後に電源を切る（無信号オフ）

● 放送終了後など、番組が映らない状態になると、約 15 分後に電源が切れるように設定できます。

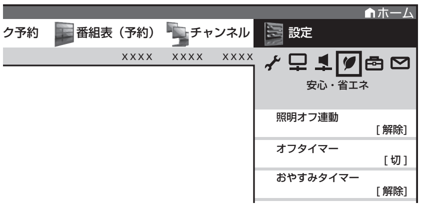
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



2 （安心・省エネ）を選ぶ

で選ぶ



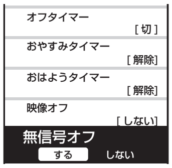
3 「無信号オフ」を選ぶ

で選ぶ



4 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す



- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。
- 電源が切れる 5 分前から画面左下に残り時間が表示されます。

おしらせ

無信号オフ機能について

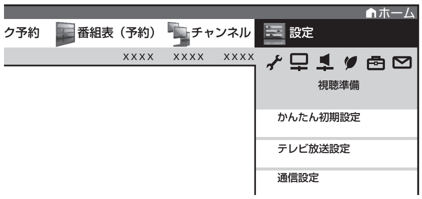
- 工場出荷時は「しない」に設定されています。
- 放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- 放送電波の状態などにより、番組を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。

操作しない状態のときに電源を切る（無操作オフ）

● 本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

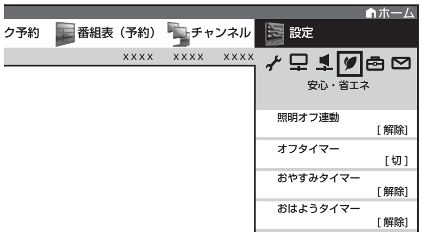
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し で選ぶ



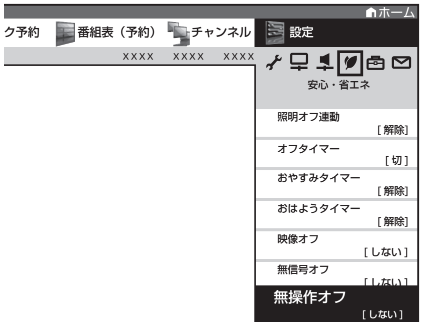
2 （安心・省エネ）を選ぶ

で選ぶ



3 「無操作オフ」を選ぶ

で選び 決定 を押す



4 「30 分」または「3 時間」を選ぶ

で選び 決定 を押す



- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

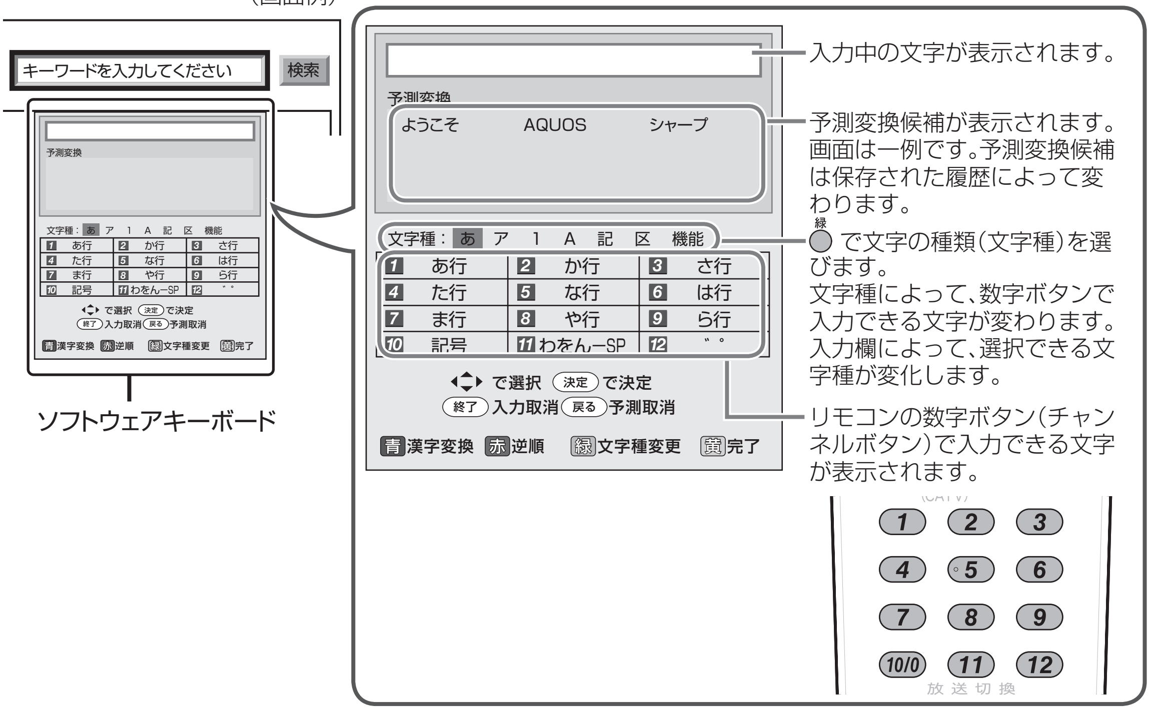
おしらせ

- 工場出荷時は「しない」に設定されています。

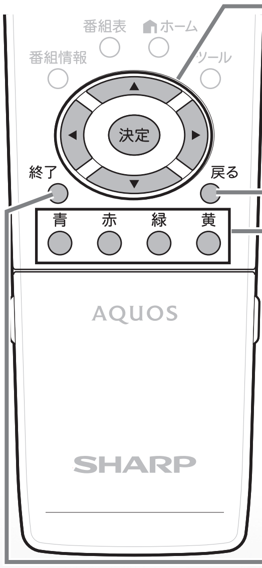
文字を入力する（ソフトウェアキーボード）

- 入力表示の編集、LAN 設定をするときは、ソフトウェアキーボードで文字を入力します。
- ソフトウェアキーボードは、文字入力できる欄を選んで決定ボタンを押すと、表示されます。

（画面例）



文字の入力に使うリモコンのボタン



- 入力欄のカーソルを移動します。
- 予測変換しているときは変換候補を選びます。
- 漢字変換しているときは、左右で変換する範囲を指定し上下で変換候補を選びます。

- 文字を消去します。
- 予測変換や漢字変換しているときは、変換を取り消します。

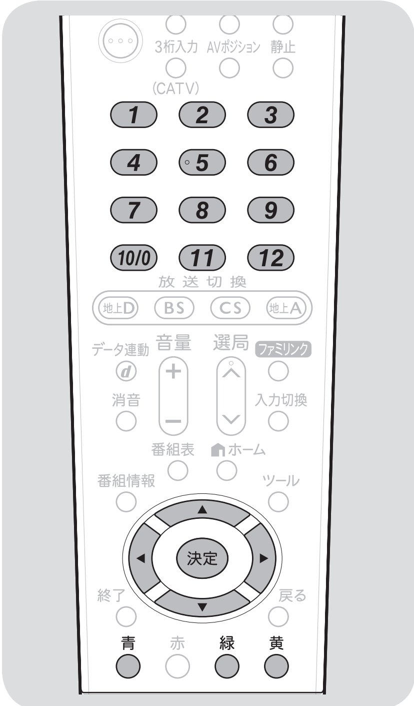
- 青：ひらがなを漢字に変換します。（漢字を入力できる欄のみ）
- 赤：予測変換や漢字変換の候補を逆順で選びます。
- 緑：文字の種類（文字種）を選びます。
- 黄：文字入力を完了します。ソフトウェアキーボードが消えます。

- 現在の入力をすべて取り消します。ソフトウェアキーボードも消えます。

次のページに続く

文字を入力する

● ここでは、例として「お早うございます」と入力する手順を説明します。



おしらせ

- 予測変換候補に入力したい文字が表示されている場合は、次の手順で語を入力します。
  ①下ボタンを押す
  ②上下左右ボタンで入力したい語を選び、決定ボタンを押す
- 入力中に文字を消去する場合は、左右カーソルボタンでカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

文字入力の制限について

- 「設定」－「(機能切換)」－「外部端子設定」－「入力表示」で「編集」を選んだときや「設定」－「(視聴準備)」－「通信設定」－「通信設定」のLAN設定の文字入力では、予測変換されません。
- 1つの入力欄に入力できる文字数は全角で128文字まで、半角で256文字までです。
- 文字が入力されている欄を選んだときは、入力済みの文字が入力欄に表示されます。
  このとき、全角で128文字（半角の場合は256文字）を超える文字は削除されます。

1 文字を入力できる欄を選ぶ

（決定・上下左右ボタン）で選び　（決定）を押す

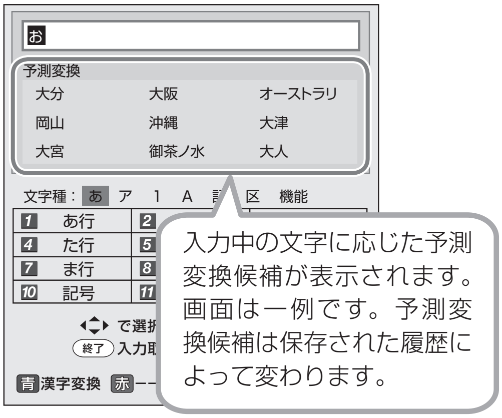
- ソフトウェアキーボードが表示されます。

文字を選ぶ

2 「お」を入力する

（1）を押す

- （1）を5回押します。
  押すたびに、文字が「あ」「い」「う」「え」「お」と変わっていきます。



3 「は」を入力する

（6）を押す

- （6）を1回押します。

4 同じようにして「よ」、「う」を入力する

「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力するときは

- （12）を押します。押すたびに「゛」と「゜」が切り換わります。

「っ」などの小さい文字を入力するときは

- （4）を6回押すと「っ」が入力されます。
  「ぉ」の場合は、（1）を10回押します。

スペースを入力するときは

- （11）を6回押します。

入力できる文字は

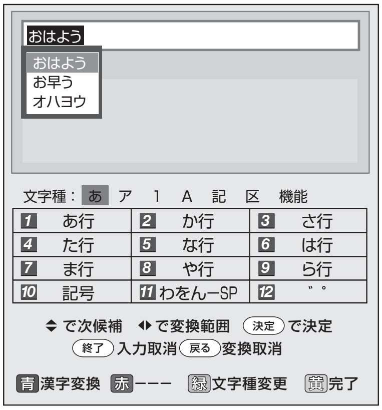
- 「入力できる文字の一覧」（▶ **175** ページ）をご覧ください。

漢字やカタカナに変換する

5 青 を押す

入力欄の文字を変換する

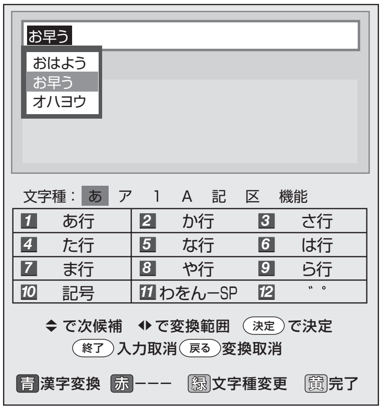
・ 変換候補が表示されます。
・ 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。



6 で選び 決定 を押す

入力したい文字を選ぶ

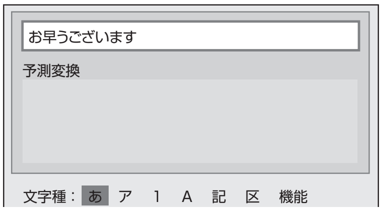
・ ここでは「お早う」を選びます。
・ 次に続く文字の予測変換候補が表示されます。



7 1 〜 12 で入力

続けて文字を入力する

・ ここでは「ございます」と入力します。



・ 変換せずに続けて文字を入力する場合は、 決定 を押します。

8 黄 を押す

入力中の文字を確定する

・ 1 で選んだ入力欄に文字が入力されます。

おしらせ

予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「3」を押して「履歴削除」を選ぶ
・予測変換候補が工場出荷時状態に戻ります。

予測変換機能を停止するには

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「4」を押して「予測 OFF」を選ぶ
・予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使用するときは上記と同じ手順で「予測 ON」を選んでください。

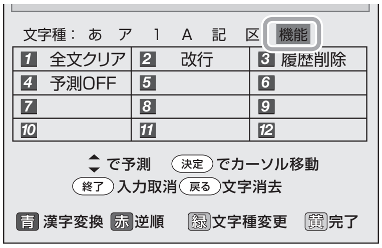
次のページに続く

改行するとき

1 改行したい箇所を選ぶ

2 繰り返し押し文字種から「機能」を選ぶ

緑を押す



3 「改行」を選ぶ

2を押す

- 「↵」が入力されます。黄を押して文字を確定すると、「↵」の部分で改行されます。

おしらせ

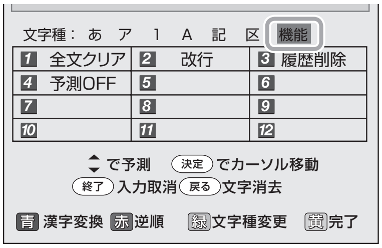
- 入力欄によっては、改行できない場合があります。また、改行以降の文字が消去される場合があります。
- 改行マークは、全角 1 文字として数えられます。

入力中の文字を全て消去するとき

● 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

1 繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ

緑を押す



2 「全文クリア」を選ぶ

1を押す

- 入力中の文字が全て消えます。
- 続けて文字を入力するときは、緑を押して、文字種を選んでください。

入力できる文字の一覧

● 文字種によって入力できる文字が変わります。

ひらがな（全角）

① あいうえお ぁぃぅぇぉ	② かきくけこ	③ さしすせそ
④ たちつてと っ	⑤ なにぬねの	⑥ はひふへほ
⑦ まみむめも	⑧ やゆよ ゃゅょ	⑨ らりるれろ
⑩ 、。！？ ・「 」	⑪ わをんーゎ（スペース）	⑫ ゛゜

カタカナ（全角）

① アイウエオ ァィゥェォ	② カキクケコ	③ サシスセソ
④ タチツテト ッ	⑤ ナニヌネノ	⑥ ハヒフヘホ
⑦ マミムメモ	⑧ ヤユヨ ャュョ	⑨ ラリルレロ
⑩ 、。！？ ・「 」	⑪ ワヲンーヮ（スペース）	⑫ ゛゜

半角英字／全角英字

① . / @ : -	② abcABC	③ defDEF
④ ghiGHI	⑤ jklJKL	⑥ mnoMNO
⑦ pqrsPQRS	⑧ tuvTUV	⑨ wxyzWXYZ
⑩ ? ! ( ) _	⑪ （スペース）	⑫ 全角／半角切換

半角数字／全角数字

① 1	② 2	③ 3
④ 4	⑤ 5	⑥ 6
⑦ 7	⑧ 8	⑨ 9
⑩ 0		⑫ 全角／半角切換

半角記号

<table>
<tr><td>① . / @</td><td>② , : ;</td><td>③ _ - ¥</td></tr>
<tr><td>④ $ % &</td><td>⑤ # + *</td><td>⑥ = | ˜</td></tr>
<tr><td>⑦ " ‘ ^ ’</td><td>⑧ ( ) < ></td><td>⑨ [ ] { }</td></tr>
<tr><td>⑩ ! ?</td><td>⑪ （スペース）</td><td>⑫ 全角／半角切換</td></tr>
</table>

全角記号

<table>
<tr><td>① . / @ ・</td><td>② , : ;</td><td>③ _ - ¥</td></tr>
<tr><td>④ $ % &</td><td>⑤ # + *</td><td>⑥ = | ￣ ～</td></tr>
<tr><td>⑦ " ‘ ^ ’</td><td>⑧ ( ) < ></td><td>⑨ [ ] { }</td></tr>
<tr><td>⑩ ! ?</td><td>⑪ （スペース）</td><td>⑫ 全角／半角切換</td></tr>
</table>

区点コード

本機に搭載する全ての全角文字が入力できます。

- 区点入力ではカーソルで文字を選択し、決定を押すことで文字を入力します。

16進数

・文字種から「16進数」は選べません。16進数専用の入力欄を選んだときに入力できます。

① 1	② 2	③ 3
④ 4	⑤ 5	⑥ 6
⑦ 7	⑧ 8	⑨ 9
⑩ 0	⑪ abc	⑫ def :



おしらせ

- 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。
- 入力欄によって、選択できる文字種が変化します。

双方向通信を楽しむために

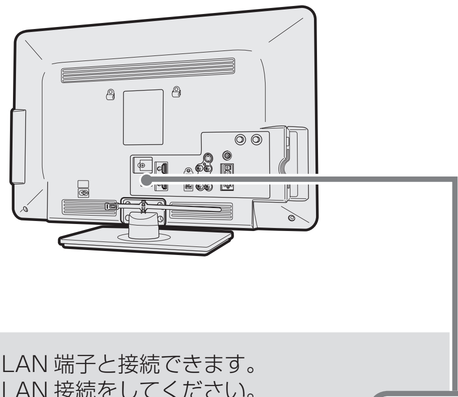
- 本機で双方向通信をお楽しみになるには、LAN 回線が必要です。
- 本機には、電話回線端子がありませんので、接続に電話回線が必要となる一部のサービスはご利用いただけません。

LAN 接続と設定

LAN 接続と設定のながれ

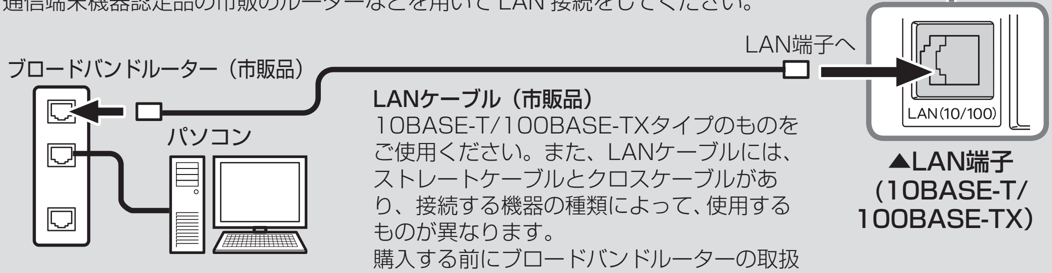
LAN 接続（▶ **下記**）
▼
LAN 設定（▶ **177** ページ）
▼
システム動作テスト（▶ **179** ページ）
▼
双方向サービスの利用の制限（▶ **180** ページ）
▼
完了

LAN 接続



ブロードバンドルーターに接続するときは

ご家庭にブロードバンド環境がある場合は、本機の LAN 端子と接続できます。
通信端末機器認定品の市販のルーターなどを用いて LAN 接続をしてください。



LANケーブル（市販品）
10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。また、LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルがあり、接続する機器の種類によって、使用するものが異なります。
購入する前にブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

▲LAN端子
（10BASE-T/100BASE-TX）

おしらせ

- 本機には電話回線端子はありません。そのため、電話回線による双方向通信は利用できません。
- 詳しくは各有料放送の放送局（WOWOW やスターチャンネルなど）までお問い合わせください。（▶ **35**ページ）
- LAN の設定およびルーターなどの購入は専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店や ADSL 事業者などにご相談ください。

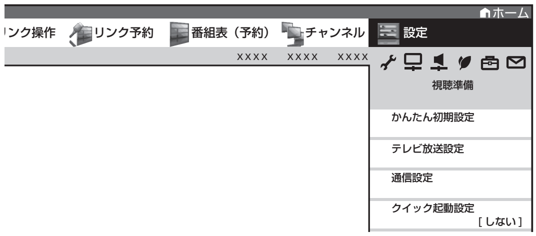
本機の LAN 設定を変更する



● IP アドレスなどを手動で設定する場合は、LAN 設定を変更します。

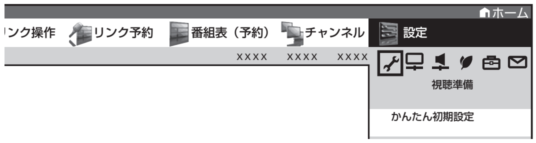
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム ○ を押し
で選ぶ



2 (視聴準備) を選ぶ

で選ぶ



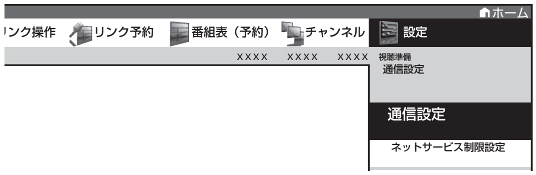
3 「通信設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



4 「通信設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



5 「変更する」を選ぶ

で選び
決定 を押す

おしらせ

プロバイダーから発行された資料で、DNS のアドレスが見つからないとき

- DNS は、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

次のページに続く

6

で選び
を押す

IPアドレスなどを入力する場合、「しない」を選ぶ

- 「IPアドレスなどの入力のしかた」（▶**右記**）をご覧になり、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。

入力する必要がない場合

- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押します。

7

で選び
を押す

DNSのIPアドレスなどを入力する場合、「しない」を選ぶ

- 「IPアドレスなどの入力のしかた」（▶**右記**）をご覧になり、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNSのIPアドレスを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。
- セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。

入力する必要がない場合

- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

8

で選び
を押す

「しない」を選ぶ

- 設定した内容が表示されます。
- より詳細な設定では、LAN接続スピードを設定できます。
  通常は、工場出荷状態（自動検出）のままで使用できます。

9

を押す

「完了」で決定する

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

IPアドレスについて
- TCP/IPネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

ネットマスクについて
- TCP/IPネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

ゲートウェイについて
- 異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。

IPアドレスなどの入力のしかた

1

で選び
を押す

入力欄を選ぶ

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

2

1 ～ 12 で入力

文字を入力する

- 「0」を入力する場合は10/0を押します。

3

黄 を押す

入力した文字を確定する

- ソフトウェアキーボード上の文字が入力欄に入力されます。

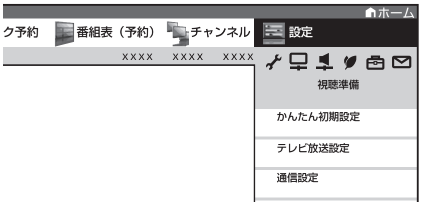
IPアドレス	192	---	---	---

システム動作テスト

● 本機は、B-CAS カードの挿入が正しく行われているかなどをテストできます。

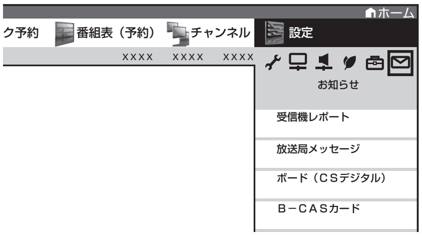
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



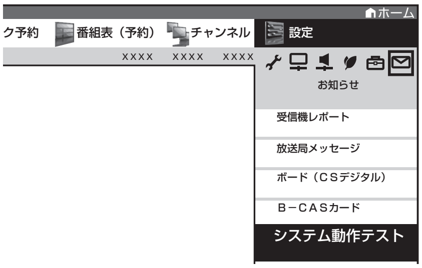
2 (お知らせ）を選ぶ

で選ぶ



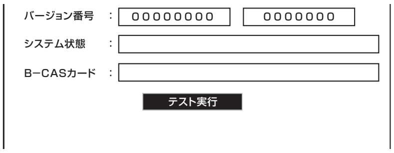
3 「システム動作テスト」を選ぶ

で選び
決定 を押す



4 「テスト実行」で決定する

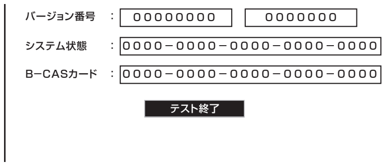
決定 を押す



・表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。

5 結果を確認し、「テスト終了」で決定する

決定 を押す



・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

システム動作テストに失敗したときは

・B-CAS カードが正しく挿入されているか確認してください。（▶ **34**ページ）

次のページに続く

双方向サービスの利用を制限する

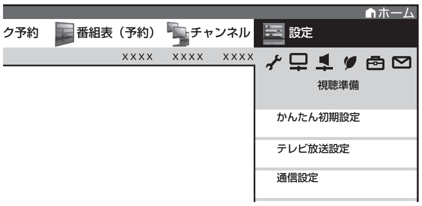
● デジタル放送での双方向接続を禁止したいときに便利な設定です。

おしらせ

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定（▶ **166** ページ）をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

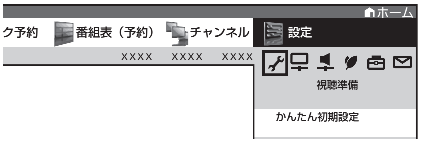
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム ○ を押し　◎ で選ぶ



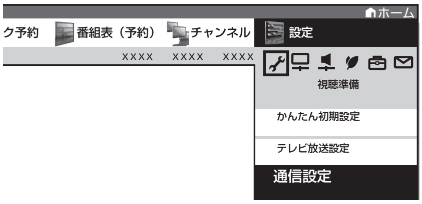
2 （視聴準備）を選ぶ

◎　◎ で選ぶ



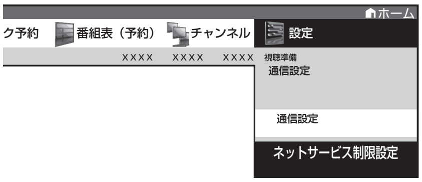
3 「通信設定」を選ぶ

◎ で選び　決定 を押す



4 「ネットサービス制限設定」を選ぶ

◎ で選び　決定 を押す



5 「デジタル放送接続制限」を選ぶ

◎ で選び　決定 を押す

- **デジタル放送接続制限**：デジタル放送の双方向通信を禁止します。

6 暗証番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力

7 「する」を選ぶ

◎ で選び　決定 を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

お知らせを見る

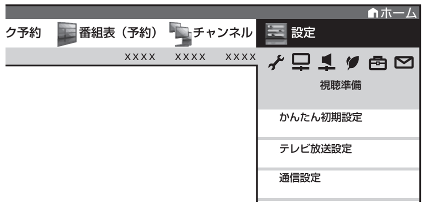
● 受信契約した放送局から視聴者に向けて発信されるメッセージを見たり、B-CAS カード番号などが確認できます。

項目	内容
受信機レポート	予約の失敗や変更に関するレポートやB-CASカードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
放送局メッセージ	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。
ボード （CSデジタル）	送られている、CS各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。 ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。 ※地上アナログ放送視聴中、予約録画実行中は選べません。
B-CASカード	受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。 カード識別…メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。 カードID……カード固有の番号です。



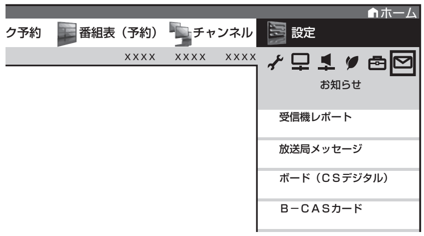
1 ホームメニューを表示し、「設定」を選ぶ

ホーム ○ を押し
で選ぶ



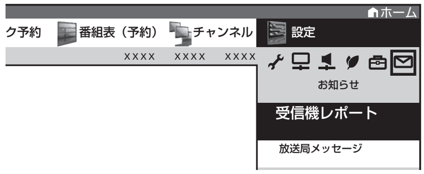
2 ✉（お知らせ）を選ぶ

で選ぶ



3 見たい項目を選ぶ

で選び
決定 を押す



• 項目によっては、このあとネットワーク（放送の種類）を選ぶ手順になります。

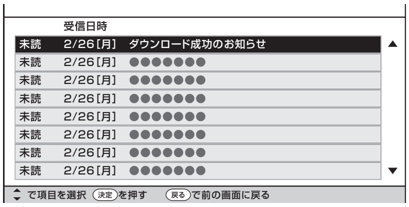
次のページに続く

はじめに
準備
番組を見る
レコーダー・プレーヤーで録画・再生
ファミリンクで録画・再生
ゲーム・パソコンをつなぐ
本機をさらに活用する
故障かな・仕様・寸法図など
English Guide

4 見たい情報を選ぶ

で選び
決定を押す

(例)「ダウンロード成功のお知らせ」を見る



5 情報の内容を確認する

で選び
決定を押す

- ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などを選び、決定ボタンを押します。
- 画面に従って操作してください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

- ホームメニューから「ツール」ー「お知らせ（受信機レポート）」を選んでも、受信機レポートを見ることができます。
- 未読の放送局メッセージがある場合は、画面右上のチャンネルサインに「お知らせ」と表示されます。未読の放送局メッセージをすべて表示すると、「お知らせ」の表示が消えます。
- 受信機レポートの表示中、左右カーソルボタンで「消す」を選んで決定ボタンを押すと、その受信機レポートが消去されます。



故障かな？と思ったら／こんなときは

故障かな？と思ったら

ページ

こんなときは

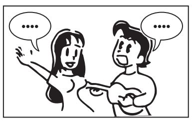
ページ

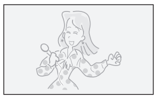
故障かな？と思ったら／エラーメッセージが出たら

● 次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」（▶ **206** ページ）をご覧ください。

全般について

故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 映像も音声も出ない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・電源が切れていませんか。 ・テレビ（地上アナログ放送、CATV）やデジタル放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 ・外部機器の映像が出ないときは、正しく入力切換ができているか確認してください。 ・接続ケーブルが抜けていないか確認してください。	**42** **45** **133** **133** –
リモコンが動作しない	・乾電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。 ・リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ・リモコンはリモコン受光部に向けてお使いください。 ・リモコン番号が本体と一致しているか確認してください。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 以下の場合は、リモコンで動作しにくくなります。 ・リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。 ・乾電池が消耗すると、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。 ・リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。 照明の向きを変えるなどしてみてください。 ・蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。 ・受信設備の消耗減衰のために（映り等に影響する場合もあります）操作切換が遅くなることがあります。（天候等の環境で受信強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。） ・電池の端子が酸化（薄黒く）、消耗、室温低下で不活発になり、動作しにくいことがあります。	**44** **44** **44** **125~126** –
 映像は出るが 音声が出ない	・音量調整が最小になっていませんか。 ・「消音」状態になっていませんか。 ・ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。 ・D映像･S映像端子は映像用です。これらを使用するときは、音声端子も接続してください。 ・入力2の場合「入力音声選択」が「HDMI＋音声入力端子」になっていませんか。 ・入力5の場合「入力音声選択」が「アナログRGBのみ」になっていませんか。	**79** **79** **19** **130** **164** **164**
ビデオが映らない、 ビデオが映らなくなった	・ビデオ機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ・ビデオ機器の電源は入っていますか。 ・ビデオ機器を接続している入力を選んでいますか。 ・ビデオ機器からアンテナケーブルがはずれていませんか。	– – **133** –

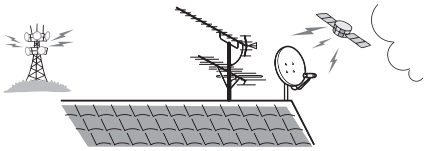
こんなときに		ここをお確かめください	ページ
	音声は出るが 映像が出ない	・映像オフが「する」になっていませんか。 ・映像ケーブルが抜けていませんか。	124 130
	色が薄い 色あいが悪い	・「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。	115
画面が暗い 黒色が潰れる		・「AVポジション」をご確認ください。「標準」でも暗いと感じる場合は、「AVメモリー」を試してください。	113
特定のチャンネルだけ映らない		・チャンネルの「受信微調整」がずれていませんか。	69
画面が大きくなったり、小さくなったりする		・オートワイド機能が「する」になっていませんか。設定を「しない」に変更してください。	111
テレビの上部が熱い		・内部の回路から発生する熱で温まった空気が自然な対流により、上部を通って抜ける構造になっているため、上部が温かくなります。本体の温度が異常に上昇したときは画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れます。	ー
画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる		・本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。 ・本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。 ・本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。	ー ー ー
リモコンや本体のボタンの操作ができない		・外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。本体の電源スイッチで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 ・チャイルドロックが設定されていませんか。 ・本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。	ー 168 125~126
ときどき「ピシッ」と音がする		・温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。	ー
リモコンで電源を切った後に、ときどき「カチ」と音がする(数回鳴る場合があります。)		・本機の電源が待機状態のときでも、次の場合は動作している音が鳴ることがあります。 ・デジタル放送の予約録画を実行している場合 ・ダウンロードをしている場合 ・有料放送の契約情報を取得している場合 ・地上デジタル放送の電子番組表の情報を取得している場合	ー 194 ー 90

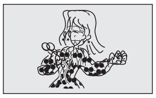
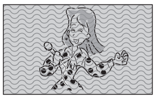
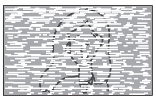
おしらせ **停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目**

- テレビにおける設定内容（ホームメニュー内設定項目、音量など）は保持されます。
- 番組予約(視聴予約／ファミリンク録画予約)が、予約動作開始時刻を経過しているときは消去されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされないときは、ホームメニューの「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定してください。(時計を合わせる(時刻設定)▶ **108** ページ)
- 停電前が下記の状態のものは解除されます。
  ・静止画　・オフタイマー　・消音（消音ボタンによる）　・映像オフ

地上アナログ放送について

故障かな？と思ったら



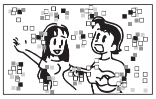
こんなときに		ここをお確かめください	ページ
	映像が出ず雑音のみ出る	• アンテナ線がはずれたり、ショートしたりしていませんか。 • アンテナ線は正しく接続されていますか。	36~39
	画像にはん点が出る	• 自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。	14
	映像が二重になる（ゴースト）	• 近くに山や大きな建物･樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。 アンテナの向きや高さを変えてみてください。	–
	色じま模様が出る	• 近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。 • 古いアンテナケーブルは使わないでください。	– 36~39
	雪が降っているような画面になる	• アンテナ線は正しく接続されていますか。 • 屋外アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 • アンテナの向きが変わったり、アンテナが壊れたりしていませんか。 • 平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してみてください。	36~39 – – 36



デジタル放送関係について

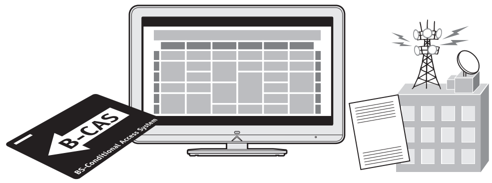
故障かな？と思ったら

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 映像も音声も出ない	• 個人でBS･110度CSデジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が「切」になっていませんか。 • 個人で BS･110 度 CS デジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。このときは、本機のアンテナ電源を「入」にしてください。 • その局が放送していない時間帯ではありませんか。 • ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 • B-CASカードは正しく挿入されていますか。	53 53 – 133 34

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 画面に四角のノイズ（モザイク）が出る	・アンテナの向きがずれていませんか。 ・受信強度を確認してください。 ・アンテナの前方に障害物はありませんか。 ・アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。	– 52~53 – 36~39
BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない	・B-CASカードは正しく挿入されていますか。 ・有料放送を視聴するための契約はしていますか。 ・地デジ難視対策衛星放送については地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。(0570-08-2200)	34 35 60
110度CSデジタル放送が受信できない	・アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 ・ブースターや分配器などをご使用になっている場合は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応した機器に交換する必要があります。	37~39 37~39
BSデジタル・110度CSデジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる	・強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。 ・春分や秋分の前後 20 日程度は人工衛星が地球の陰（食）になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。	– –
地上デジタル放送が受信できない	・お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。 ・地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。 ・アンテナ線は正しく接続されていますか。 ・お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか。 ・チャンネル設定は正しくされていますか。	– – 36~39 54~56 56~59
画面にノイズが出る	・VHF/UHFのアンテナケーブルがBS･110度CSデジタルアンテナケーブルと接近していませんか。	–
特定のチャンネルだけ映らない	・契約していない有料放送ではありませんか。 ・受信強度を確認してください。	35 52~53
電子番組表(EPG)が表示されない 電子番組表(EPG)に表示されない番組がある	・地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、電子番組表に情報が表示されません。番組表取得を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った（待機状態）ときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。 ・デジタル放送を選局していますか？ ・電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。 ・スキップを「する」に設定していませんか。	90 – – 58~60
番組の予約をしても受信できない	・契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。	–
デジタル放送が受信できない	・外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。本体の電源スイッチで電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 ・BSデジタル放送および110度CSデジタル放送の視聴には、BS･110度CS共用アンテナ（市販品）およびBS･110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）が必要です。	– –

B-CAS カードや放送の受信・視聴

に関するエラーメッセージ

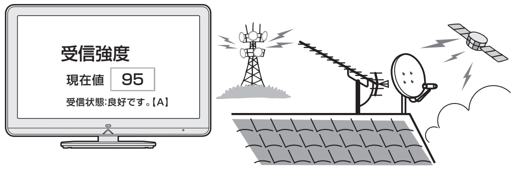


画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
B-CASカードを正しく挿入してください。 B-CASカードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。	＊＊＊＊	• B-CASカードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、挿入し直してください。	**34**
このB-CASカードは使用できません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	**34～35**
このカードは使用できません。 正しいB-CASカードを装着してください。	＊＊＊＊	• 本機に付属のB-CASカードを挿入してください。	**34**
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	**－**
このB-CASカードには必要な情報が有りません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	＊＊＊＊	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	**－**
放送チャンネルではないため、視聴できません。	**E200**	• このチャンネル(番組)は視聴できません。	**－**
受信状態が悪くなっています。 この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。	**E201**	• 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気の回復をお待ちください。	**31**
アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。	＊＊＊＊	• アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。	**－**
○○ ○○○chが受信できません。 リモコンで放送切換や選局を確認ください。またはアンテナの調整・接続を確認ください。雨や雪などの影響で一時的に受信できない場合もあります。	**E202**	• アンテナ線を確認してください。 • アンテナの設定が合っているか確かめてください。 • 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	**36～39** **52～53** **－**
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	**E203**	• 番組表などで放送時間を確かめてください。 • 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	**－** **－**

画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
○○○チャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	• 番組表などでチャンネルを確かめてください。	–
アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。 受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。	****	• 電源を入れ直してください。 • BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。	– 37～39 52～53
○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	• 選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	–
契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	****	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	–
データが受信できません。	E400	• 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	–
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	• 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	–
この受信機では、データを表示できません。	E401	• 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	–
データの表示に失敗しました。	E402	• 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	–

アンテナ受信強度

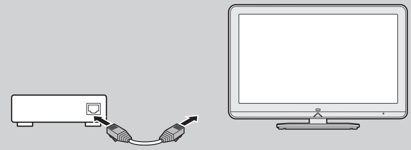
に関するエラーメッセージ



画面に表示されるエラーメッセージ例	対処のしかた	ページ
受信強度が60以下です。【B】	• 受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。	**52～53**
アンテナ信号が強すぎます。【C】	• アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。	ー
アンテナ信号が不足しています。【C】	• ブースターの調整や取り付けが必要です。 販売店などにご相談ください。	ー
アンテナ信号が良くありません。【D】	• 受信強度が60以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。	ー
受信できません。【E】	• アンテナが正しく設置されているか確認してください。 • アンテナ線を確認してください。 • アンテナの設定が合っているか確かめてください。	ー **36～39** **52～53**

双方向通信

に関するエラーメッセージ

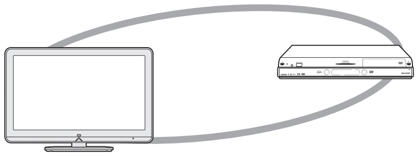


画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた	ページ
アクセスできませんでした。[C204]	**C204**	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	−
サーバー証明書[※1]が不正のため、アクセスを中断します。[C208]	**C208**	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	−
サーバー証明書[※1]に問題があり、アクセスを中断します。[C209]	**C209**	• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	−
双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。	＊＊＊＊	• 「ネットサービス制限設定」−「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。	**180**
まだルート証明書[※2]を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	• アクセスしないことをお勧めします。	−
サーバー証明書[※1]の信頼性が確認できません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	• アクセスしないことをお勧めします。	−
まだ新しいルート証明[※2]を受信していません。 セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？	＊＊＊＊	• アクセスしないことをお勧めします。	−

※1 サーバー証明書…暗号化通信に使われる暗号鍵。Webサーバーに保存される。
有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

※2 ルート証明書……暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。
有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

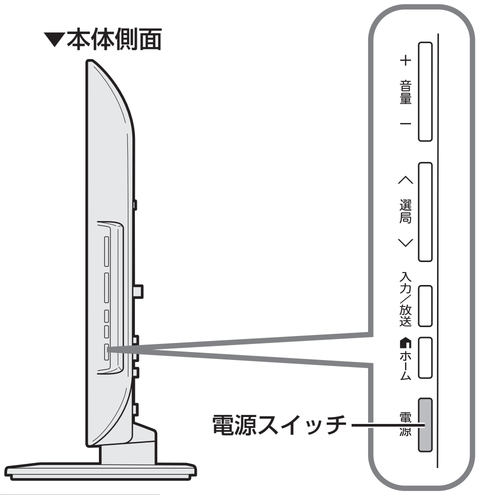
ファミリンク録画時のエラーメッセージ



画面に表示されるエラーメッセージ例	エラーコード	対処のしかた
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S05	• 録画ができない「コンテンツ(放送や番組)」、または録画ができない「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」です。「コンテンツ(放送や番組)」または「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。 録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S06 S07	• このネットワークは録画することができません。 • ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 録画に失敗しました。 録画に失敗しました。 録画に失敗しました。	S09 S10 S11 S12	• ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。
録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。 録画に失敗しました。 この放送は録画することができません。	S13 S14	• この「コンテンツ(放送や番組)」は録画することができません。 • 「コンテンツ(放送や番組)」を確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S16	• 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 現在、再生中のため録画できません。	S17	• 再生を停止した後、再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 別の録画を実行中のため、録画できません。	S18	• 現在録画中のため、新たに録画できません。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S19	• 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」が書き込み禁止です。 • 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確認してください。
録画に失敗しました。 放送を受信できないため、録画できません。	S20	• 放送が受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。
録画に失敗しました。 記録可能なメディアがありません。	S21	• 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」に録画できません。 • 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」を確かめてください。
録画に失敗しました。 記録可能な容量がありません。	S22	• 「記録メディア(HDD・BD・DVDなどの録画媒体)」の容量を確認してください。
録画に失敗しました。 視聴制限がかかっています。	S23	• 視聴制限を解除して再度録画を設定してください。
録画に失敗しました。 レコーダーが録画できない状態になっています。	S31	• 録画機器を確認してください。

本機の操作ができなくなったときは

- 強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。
  このときは、本体の電源スイッチを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。
  電源を入れ直してもまだ操作できないときは、本体の電源スイッチを 5 秒以上押し続けてください。本機の電源がいったん切れますので、約 1 分待ってから電源スイッチを押して電源を入れたあと、再び操作をやりなおしてください。この操作をしてもチャンネル設定やメニュー、予約などの設定項目は保持されます。



おしらせ

- 再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

本機のソフトウェアを更新するときは（ダウンロード設定）

- ソフトウェアの更新とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善などを行うためのものです。
- 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法とお客様が必要に応じ、手動で行う方法があります。お買いあげ時は利便性を考えて「する」（自動）に設定されています。

おしらせ

ダウンロードの可能な環境について

・ダウンロードはBSデジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。ケーブルテレビのセットトップボックスを利用してデジタル放送を受信している場合など、デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。

ダウンロードについて

・ソフトウェアの受信（ダウンロード）には、数分程度の時間がかかります。その間は、リセットの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。

・ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ったり、予約設定がなくなる場合があります。その場合は、設定し直してください。

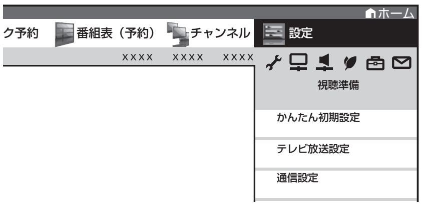
・ダウンロードは、本機の電源が待機状態（本体の電源／タイマー／予約ランプが赤色点灯またはオレンジ色点灯）のときに実行されます。リモコンの電源ボタンで、待機状態にしてください。本体の電源スイッチで電源を切っている場合や電源コードをコンセントから抜いている場合、ダウンロードは実行されません。

自動ダウンロードを「しない」に設定する

- 自動的にダウンロードを行いたくない場合は、「しない」に設定します。

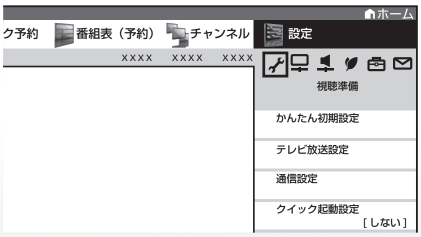
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



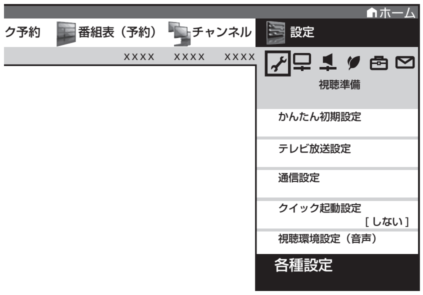
2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ



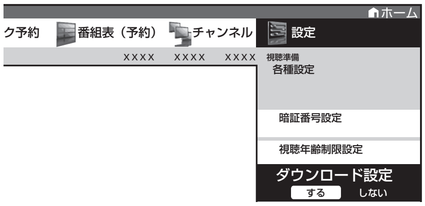
3 「各種設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す



4 「ダウンロード設定」を選ぶ

で選ぶ



5 「しない」を選ぶ

操作を終了する場合には、終了ボタンを押します。

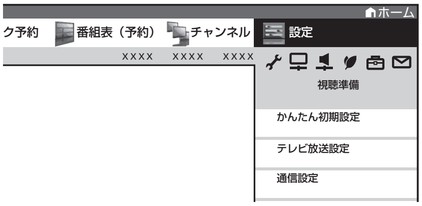
で選び
決定 を押す

手動でダウンロードを行う

- 自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードを行えます。

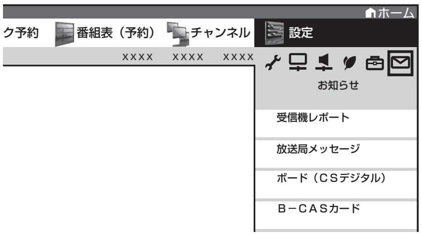
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選ぶ



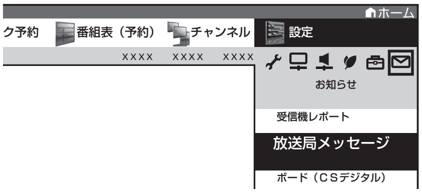
2 （お知らせ）を選ぶ

で選ぶ



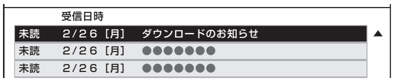
3 「放送局メッセージ」を選ぶ

で選び
決定 を押す



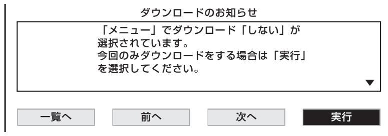
4 「ダウンロードのお知らせ」を選ぶ

で選び
決定 を押す

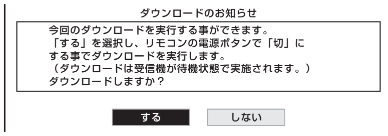


5 ①画面の表示内容を確認し、「実行」を選ぶ

で選び
決定 を押す



②画面の表示内容を確認し、「する」を選ぶ



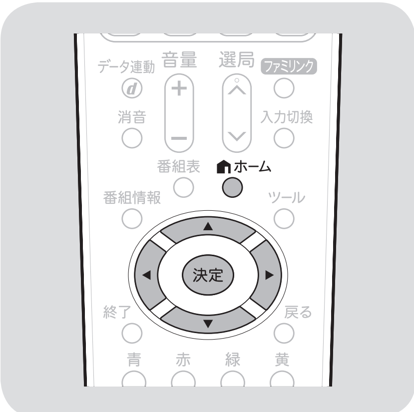
- ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「放送局メッセージ」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。
（お知らせを見る ▶ **181** ページ）

本機から個人情報をすべて消すには（本機を廃棄するときなど）

● 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した個人情報と操作情報が記録されています。本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。

重 要

- お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定、暗証番号など）がすべて初期化されます。
- **この操作は元に戻せません。必要のない場合は、操作を行わないでください。**
  データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



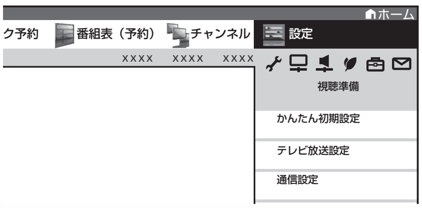
おしらせ

初期化すると

- 本体のリモコン番号は 1 になります。リモコン番号を変更してお使いになっていた場合は、リモコンのリモコン番号を「1」にしてください。

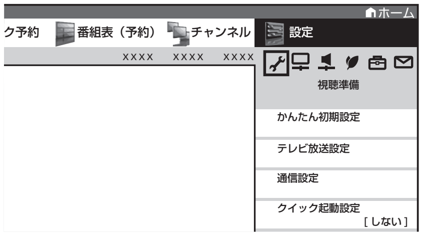
1 ホームメニューから「設定」を選ぶ

ホーム を押し　で選ぶ



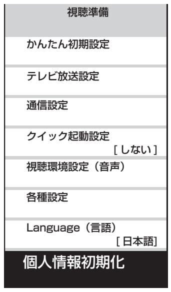
2 （視聴準備）を選ぶ

で選ぶ



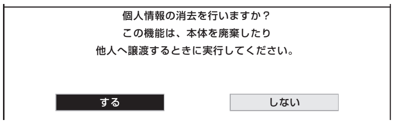
3 「個人情報初期化」を選ぶ

で選び　決定 を押す



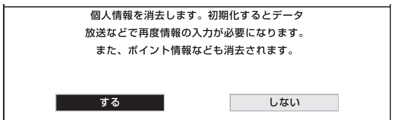
4 「する」を選ぶ

で選び　決定 を押す

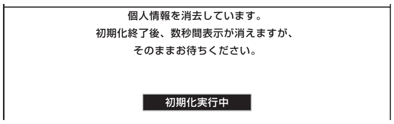


5 「する」を選ぶ

で選び　決定 を押す



- 表示が「初期化実行中」（点滅）に変わります。
  初期化には、しばらく時間がかかります。



- 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、かんたん初期設定画面が表示されます。電源を切るときは、本体の電源スイッチを押してください。

ホームメニュー項目の一覧

テレビ／入力３・４選択時

（入力1～2・入力５選択時については、▶201 ～204 ページをご覧ください。）

設定

視聴準備

- かんたん初期設定 ※8（▶47 ～ 49 ページ）
  - 接続確認：次へ
  - 地域設定
  - 郵便番号設定：次へ
  - チャンネル設定：する、しない
  - BS/CS アンテナ設定 ※10：する、しない、次へ、手動で再設定
  - 完了確認：完了、再設定
- テレビ放送設定 ※22
  - チャンネル設定 ※8※9（▶56 ～ 71 ページ）
    - 地上デジタル ※10
      - 地上デジタルー自動：する、しない
      - ー追加：する、しない
      - ー個別：各 CH の設定
      - ー選局順：モード 1、モード 2
    - BS デジタル ※10：(個別)各 CH の設定
    - CS デジタル ※10：(個別)各 CH の設定
    - 地上アナログ
      - 地上アナログー自動：する、しない
      - ー追加：する、しない
      - ー地域番号：する、しない
      - ー個別：する、しない
    - デジタル登録 ※10：する、しない
  - アンテナ設定 ※8※9※10（▶52 ～ 53 ページ）
    - 電源・受信強度表示：オート、入、切
    - 周波数設定
    - 信号テストー地上 D
    - 信号テストーBS
    - 信号テストーCS
  - 地域設定：地域選択、郵便番号設定（▶54 ～ 56 ページ）
- 通信設定
  - 通信設定 ※6（▶177 ～ 178 ページ）
    - 現在の設定(設定の確認)
    - IP アドレス設定
    - DNS 設定
    - 詳細設定開始確認
    - LAN 接続スピード
    - ネットワーク設定確認(テスト実行、完了)
  - ネットサービス制限設定（▶180 ページ）
    - デジタル放送接続制限
      - 現在の設定：禁止する、禁止しない
      - 設定画面：する、しない
    - プロキシサーバー設定
      - 現在の設定：プロキシサーバー、利用する、利用しない、アドレス、ポート
      - 設定画面：する、しない、完了

おしらせ

- 表中の※については▶ 204 ページのおしらせをご覧ください。

次のページに続く

視聴準備(つづき)

- クイック起動設定 (▶103 ページ) — しない、する (常に有効)、する (2 時間のみ有効)
- 視聴環境設定(音声) ※7※23 (▶122 ページ)
  - 標準
  - 個別設定
    - 洋室 — 壁寄せ、コーナー置き
    - 寝室 — 壁寄せ、コーナー置き
    - 和室 — 壁寄せ、コーナー置き
- 各種設定
  - 暗証番号設定 ※22 — する、しない(▶**166 ～ 167** ページ)
  - 視聴年齢制限設定 ※9 — XX 歳、無制限(▶**167 ～ 168** ページ)
  - ダウンロード設定 — する、しない(▶**194** ページ)
  - 時計設定(▶**108** ページ)
    - 時刻設定 ※15 — 時刻　　時　　分
    - 時刻表示 — する、する(30 分ごと)、しない
  - リモコン番号設定 (▶**125 ～ 126** ページ)
    - リモコン番号 1 — する、しない
    - リモコン番号 2 — する、しない
- Language (言語) — 日本語、English(▶**219** ページ)
- 個人情報初期化 ※8 (▶**196** ページ) — する、しない

映像調整(▶113～117ページ)

- AV ポジション(画質切換) — 標準、映画、ゲーム、AV メモリー、フォト、ダイナミック、ダイナミック(固定)
- 明るさセンサー ※1※2 — 切、入、入：表示あり
- 明るさ ※1※2 — -16 ～ 0 ～ +16
- 映像 ※1※2 — 0 ～ +40
- 黒レベル ※1※2 — -30 ～ 0 ～ +30
- 色の濃さ ※1※2 — -30 ～ 0 ～ +30
- 色あい ※1※2※3 — -30 ～ 0 ～ +30
- 画質 ※1※2 — -10 ～ +10
- プロ設定 ※1※2
  - カラーマネージメント-色相 / カラーマネージメント-彩度 / カラーマネージメント-明度
    - R — -30 ～ 0 ～ +30
    - Y — -30 ～ 0 ～ +30
    - G — -30 ～ 0 ～ +30
    - C — -30 ～ 0 ～ +30
    - B — -30 ～ 0 ～ +30
    - M — -30 ～ 0 ～ +30
    - リセット
  - 色温度
    - 高 / 高－中 / 中 / 中－低 / 低
      - Rゲイン(低) — -30 ～ 0 ～ +30
      - Gゲイン(低) — -30 ～ 0 ～ +30
      - Bゲイン(低) — -30 ～ 0 ～ +30
      - Rゲイン(高) — -30 ～ 0 ～ +30
      - Gゲイン(高) — -30 ～ 0 ～ +30
      - Bゲイン(高) — -30 ～ 0 ～ +30
      - リセット
  - アクティブコントラスト — する、しない
  - ガンマ設定 — -2 ～ 0 ～ +2
  - フィルムモード ※4※5 — する、しない
  - デジタル NR — しない、強、中、弱
  - モノクロ — する、しない
  - 明るさセンサー設定 — 最大値設定 :-16 ～ 0 ～ +16 / 最小値設定 :-16 ～ 0 ～ +16
- リセット ※1※2 — する、しない

音声調整(▶118～121ページ)※7

オートボリューム ※1※2※23	強、中、弱、切
高音 ※1※2	-15～0～+15
低音 ※1※2	-15～0～+15
バランス ※1※2	左30～中央～右30
サラウンド ※1※2	自動、切、入
リセット ※1※2	する、しない
声の聞きやすさ	モード1、モード2、モード3、しない

安心・省エネ(▶104～107・169～170ページ)

照明オフ連動 →	照明オフ連動	解除、設定
	電源切(待機状態)移行時間	0分、15分、30分、60分
	表示設定	アイコン+文字、文字のみ

オフタイマー →	変更する	切、0時間30分、1時間00分、1時間30分、2時間00分、2時間30分
	変更しない	

おやすみタイマー ※18 →	おやすみタイマー	解除、設定
	時刻(時)	おやすみタイマー時刻設定　時
	時刻(分)	おやすみタイマー時刻設定　分
	モード	通常、サンセット
	表示設定	アイコン+文字、文字のみ

おはようタイマー ※18 →	(下表へ)
映像オフ	する、しない(▶124ページ)
無信号オフ	する、しない
無操作オフ	30分、3時間、しない
ゲーム時間表示設定 ※17	する、しない(▶156ページ)
チャイルドロック	しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック(▶168ページ)

おはようタイマー →	
おはようタイマー	解除、設定
曜日	毎日、毎週日曜～毎週土曜、月－土、月－金、1回だけ
時刻(時)	おはようタイマー時刻設定　時
時刻(分)	おはようタイマー時刻設定　分
入力	地上D、BS、CS、地上A、入力1～入力5
CH	
音量	0～60
モード	通常、サンライズ、スヌーズ
表示設定	アイコン+文字、文字のみ

機能切換

視聴操作	番組情報 ※22、画面サイズ、テレビ / データ ※8、静止、3桁入力 ※8、CATV ※8(▶72、82、101ページ)

ファミリンク設定(▶140～143ページ) →	ファミリンク制御(連動)	する、しない
	連動起動設定	する、しない
	録画機器選択	入力1、入力2
	選局キー →	入力1：する、しない 入力2：する、しない

外部端子設定 →	ヘッドホン	モード1、モード2(▶128ページ)
	入力スキップ(▶135ページ) →	入力1(HDMI)：する、しない 入力2(HDMI)：する、しない 入力5(PC)：する、しない 地上デジタル(本体)：する、しない BSデジタル(本体)：する、しない CSデジタル(本体)：する、しない 地上アナログ(本体)：する、しない
	入力選択 ※21※24	(選択入力で内容変化)自動、D端子、ビデオ映像、S端子
	入力表示 ※20※21(▶136ページ)	(選択入力で内容変化)ユーザー設定：編集

番組表設定 ※6(▶90～93ページ) →	番組表取得	する、しない
	表示方式	モード1、モード2、モード3、モード4
	表示順	モード1、モード2
	スキップ設定	地上デジタル、BSデジタル、CSデジタル
	ジャンルアイコン設定	(各ジャンル)カラー(ジャンル別)、グレー(濃く)、グレー(薄く)
	ジャンルおすすめ設定	する、しない
	ジャンルおすすめリセット	する、しない
	検索設定	する、しない

画面表示設定 →	文字サイズ	標準、大きな文字(▶123ページ)
	表示色	グレー、ブルー、レッド、グリーン(▶124ページ)
	選局効果	する、しない(▶108ページ)
	字幕表示 ※22	リモコン切換、常時表示、字幕下、字幕上、字幕下(自動切換)、字幕上(自動切換)(▶99～100ページ)
	番組名表示 ※22	する、しない(▶101ページ)
	画面位置	水平位置 ※11、垂直位置 ※11、リセット(▶109ページ)
	オートワイド ※12(▶111ページ) →	映像判別：する、しない S2対応 ※13：する、しない D端子識別 ※14：する、しない

イルミネーション設定	点灯、消灯

お知らせ(▶181ページ)

受信機レポート	
放送局メッセージ	
ボード(CSデジタル) ※8	CS1、CS2(▶31ページ)
B-CASカード	実行
システム動作テスト	テスト実行(▶179ページ)

次のページに続く

ツール

- AV ポジション(画質切換)：標準、映画、ゲーム、AV メモリー、フォト、ダイナミック、ダイナミック(固定)(▶**113** ページ)
- 映像調整(▶**114** ページ)※1
  - 明るさセンサー ※2：切、入、入：表示あり
  - 明るさ ※2：-16 ～ 0 ～ +16
  - 映像 ※2：0 ～ +40
  - 黒レベル ※2：-30 ～ 0 ～ +30
  - 色の濃さ ※2：-30 ～ 0 ～ +30
  - 色あい ※2※3：-30 ～ 0 ～ +30
  - 画質 ※2：-10 ～ +10
  - プロ設定 ※2
    - カラーマネージメント-色相
    - カラーマネージメント-彩度
    - カラーマネージメント-明度
      - (色相／彩度／明度 共通)
        - R：-30 ～ 0 ～ +30
        - Y：-30 ～ 0 ～ +30
        - G：-30 ～ 0 ～ +30
        - C：-30 ～ 0 ～ +30
        - B：-30 ～ 0 ～ +30
        - M：-30 ～ 0 ～ +30
        - リセット
    - 色温度
      - 高／高ー中／中／中ー低／低
        - Rゲイン(低)：-30 ～ 0 ～ +30
        - Gゲイン(低)：-30 ～ 0 ～ +30
        - Bゲイン(低)：-30 ～ 0 ～ +30
        - Rゲイン(高)：-30 ～ 0 ～ +30
        - Gゲイン(高)：-30 ～ 0 ～ +30
        - Bゲイン(高)：-30 ～ 0 ～ +30
        - リセット
    - アクティブコントラスト：する、しない
    - ガンマ設定：-2 ～ 0 ～ +2
    - フィルムモード ※4※5：する、しない
    - デジタル NR：しない、強、中、弱
    - モノクロ：する、しない
    - 明るさセンサー設定：最大値設定：-16 ～ 0 ～ +16 / 最小値設定：-16 ～ 0 ～ +16
  - リセット ※2：する、しない
- 音声調整　(▶**118** ページ)
  - オートボリューム ※1※2※7※23：強、中、弱、切
  - 高音 ※1※2※7：-15 ～ 0 ～ +15
  - 低音 ※1※2※7：-15 ～ 0 ～ +15
  - バランス ※1※2※7：左 30 ～中央～右 30
  - サラウンド ※1※2※7：自動、切、入
  - リセット ※1※2※7：する、しない
  - 声の聞きやすさ ※7：モード 1、モード 2、モード 3、しない
- 番組情報(▶**102** ページ) ※22
- 画面サイズ：※21(ノーマル、シネマ、フル、フル 1、フル 2、Dot by Dot、アンダースキャン、スマートズーム、ワイド)
- 3 桁入力 ※8 (▶**82** ページ)
- テレビ / データ ※8 (▶**72** ページ)
- 画面表示設定 (▶**199** ページの一覧)
- リンク操作 (▶**143、148 ～ 154** ページ)
- タイマー機能 (▶**104 ～ 107、169** ページ)
  - オフタイマー
    - 変更する：切、0 時間 30 分、1 時間 00 分、1 時間 30 分、2 時間 00 分、2 時間 30 分
    - 変更しない
  - おやすみタイマー ※18
    - おやすみタイマー：解除、設定
    - 時刻(時)：おやすみタイマー時刻設定　時
    - 時刻(分)：おやすみタイマー時刻設定　分
    - モード：通常、サンセット
    - 表示設定：アイコン＋文字、文字のみ
  - おはようタイマー ※18
    - おはようタイマー：解除、設定
    - 曜日：毎日、毎週日曜～毎週土曜、月ー土、月ー金、1 回だけ
    - 時刻(時)：おはようタイマー時刻設定　時
    - 時刻(分)：おはようタイマー時刻設定　分
    - 入力：地上 D、BS、CS、地上 A、入力 1 ～入力 5
    - CH
    - 音量：0 ～ 60
    - モード：通常、サンライズ、スヌーズ
    - 表示設定：アイコン＋文字、文字のみ
- お知らせ(受信機レポート) (▶**181** ページ)

リンク操作(▶143、148～154ページ)

- レコーダー電源入／切
- ファミリンクパネル
- 録画リストから再生
- スタートメニュー表示
- 機器のメディア切換
- リンク予約(録画予約)
- 操作機器の選択
- ファミリンク設定
  - ファミリンク制御(連動)：する、しない
  - 連動起動設定：する、しない
  - 録画機器選択：入力 1、入力 2
  - 選局キー
    - 入力 1：する、しない
    - 入力 2：する、しない

リンク予約(▶152ページ)

- レコーダーの番組表を表示

番組表(予約)(▶88、146ページ)

- 地上デジタル／BSデジタル／CSデジタル
  - 番組表
  - 日時検索
  - ジャンル検索
  - 番組詳細検索
  - 予約リスト

チャンネル(▶78ページ)

入力 1・2 ／入力 5

（記載以外の参照ページについては、
▶ 197 ～ 200 ページをご覧ください。）

設定

視聴準備

- かんたん初期設定 ※8（▶ **47 ～ 49** ページ）
  - 接続確認：次へ
  - 地域設定
  - 郵便番号設定：次へ
  - チャンネル設定：する、しない
  - BS/CS アンテナ設定 ※10：する、しない、次へ、手動で再設定
  - 完了確認：完了、再設定
- 通信設定
  - ネットサービス制限設定（▶ **180** ページ）
    - デジタル放送接続制限
      - 現在の設定：禁止する、禁止しない
      - 設定画面：する、しない
    - プロキシサーバー設定
      - 現在の設定：プロキシサーバー、利用する、利用しない、アドレス、ポート
      - 設定画面：する、しない、完了
- クイック起動設定（▶ **103** ページ）：しない、する (常に有効)、する (2 時間のみ有効)
- 視聴環境設定(音声) ※7※23（▶ **122** ページ）
  - 標準
  - 個別設定
    - 洋室：壁寄せ、コーナー置き
    - 寝室：壁寄せ、コーナー置き
    - 和室：壁寄せ、コーナー置き
- 各種設定
  - ダウンロード設定：する、しない（▶ **194** ページ）
  - 時計設定（▶ **108** ページ）
    - 時刻設定 ※15：時刻　時　分
    - 時刻表示：する、する(30 分ごと)、しない
  - リモコン番号設定（▶ **125 ～ 126** ページ）
    - リモコン番号 1：する、しない
    - リモコン番号 2：する、しない
- Language (言語)：日本語、English（▶ **219** ページ）
- 個人情報初期化 ※8（▶ **196** ページ）：する、しない

映像調整（▶ **113～117**ページ）

- AV ポジション(画質切換)：標準、映画、ゲーム、PC、AV メモリー、フォト、ダイナミック、ダイナミック(固定)
- 明るさセンサー ※1※2：切、入、入：表示あり
- 明るさ ※1※2：-16 ～ 0 ～ +16
- 映像 ※1※2：0 ～ +40
- 黒レベル ※1※2：-30 ～ 0 ～ +30
- 色の濃さ ※1※2：-30 ～ 0 ～ +30
- 色あい ※1※2※3：-30 ～ 0 ～ +30
- 画質 ※1※2：-10 ～ +10
- プロ設定 ※1※2
  - カラーマネージメント-色相
  - カラーマネージメント-彩度
  - カラーマネージメント-明度
    - R：-30 ～ 0 ～ +30
    - Y：-30 ～ 0 ～ +30
    - G：-30 ～ 0 ～ +30
    - C：-30 ～ 0 ～ +30
    - B：-30 ～ 0 ～ +30
    - M：-30 ～ 0 ～ +30
    - リセット
  - 色温度
    - 高
    - 高－中
    - 中
    - 中－低
    - 低
      - Rゲイン(低)：-30 ～ 0 ～ +30
      - Gゲイン(低)：-30 ～ 0 ～ +30
      - Bゲイン(低)：-30 ～ 0 ～ +30
      - Rゲイン(高)：-30 ～ 0 ～ +30
      - Gゲイン(高)：-30 ～ 0 ～ +30
      - Bゲイン(高)：-30 ～ 0 ～ +30
      - リセット
  - アクティブコントラスト：する、しない
  - ガンマ設定：-2 ～ 0 ～ +2
  - フィルムモード ※4※5：する、しない
  - デジタル NR ※27：しない、強、中、弱
  - モノクロ：する、しない
  - 明るさセンサー設定：最大値設定 :-16 ～ 0 ～ +16 / 最小値設定 :-16 ～ 0 ～ +16
- リセット ※1※2：する、しない

音声調整　▶ **199**ページと同じ

次のページに続く

安心・省エネ

- 照明オフ連動
  - 照明オフ連動：解除、設定
  - 電源切(待機状態)移行時間：0 分、15 分、30 分、60 分
  - 表示設定：アイコン＋文字、文字のみ
- オフタイマー
  - 変更する：切、0時間 30 分、1時間 00 分、1時間 30 分、2時間 00 分、2時間 30 分
  - 変更しない
- おやすみタイマー ※18
  - おやすみタイマー：解除、設定
  - 時刻(時)：おやすみタイマー時刻設定　時
  - 時刻(分)：おやすみタイマー時刻設定　分
  - モード：通常、サンセット
  - 表示設定：アイコン＋文字、文字のみ
- おはようタイマー ※18
  - おはようタイマー：解除、設定
  - 曜日：毎日、毎週日曜～毎週土曜、月－土、月－金、1 回だけ
  - 時刻(時)：おはようタイマー時刻設定　時
  - 時刻(分)：おはようタイマー時刻設定　分
  - 入力：地上 D、BS、CS、地上 A、入力 1 ～入力 5
  - CH
  - 音量：0 ～ 60
  - モード：通常、サンライズ、スヌーズ
  - 表示設定：アイコン＋文字、文字のみ
- 映像オフ：する、しない(▶**124** ページ)
- 無信号オフ：する、しない
- 無操作オフ：30 分、3時間、しない
- ゲーム時間表示設定 ※17：する、しない(▶**156** ページ)
- チャイルドロック：しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック(▶**168** ページ)

機能切換

- 視聴操作：画面サイズ、テレビ / データ ※8、静止、3桁入力 ※8、CATV ※8(▶**72**、**82**、**101** ページ)
- ファミリンク設定(▶**140** ～ **143** ページ)
  - ファミリンク制御(連動)：する、しない
  - 連動起動設定：する、しない
  - 録画機器選択：入力1、入力2
  - 選局キー
    - 入力 1：する、しない
    - 入力 2：する、しない
- 外部端子設定
  - ヘッドホン：モード1、モード2(▶**128** ページ)
  - パソコン入力 ※19
    - 入力解像度 ※26：自動、1024×768、1360×768
    - 自動同期調整 ※25：する、しない
    - 画面調整 ※25：水平位置、垂直位置、クロック周波数、クロック位相、リセット
  - 入力音声選択 ※19※21：HDMI のみ、HDMI+ 音声入力端子、アナログ RGB のみ、アナログ RGB+ 音声入力端子
  - 入力スキップ(▶**135** ページ)
    - 入力 1(HDMI)：する、しない
    - 入力 2(HDMI)：する、しない
    - 入力 5(PC)：する、しない
    - 地上デジタル(本体)：する、しない
    - BS デジタル(本体)：する、しない
    - CS デジタル(本体)：する、しない
    - 地上アナログ(本体)：する、しない
  - 入力表示(▶**136** ページ)：(選択入力で内容変化)ユーザー設定：編集
- 画面表示設定
  - 文字サイズ：標準、大きな文字(▶**123** ページ)
  - 表示色：グレー、ブルー、レッド、グリーン(▶**124** ページ)
  - 選局効果：する、しない(▶**108** ページ)
  - 画面位置 ※16：水平位置 ※11、垂直位置 ※11、リセット(▶**109** ページ)
  - オートワイド ※16(▶**111** ページ)
    - 映像判別：する、しない
    - HDMI 識別：する、しない
- イルミネーション設定：点灯、消灯

お知らせ(▶**181**ページ)

- 受信機レポート
- 放送局メッセージ
- ボード(CS デジタル) ※8：CS1、CS2(▶**31** ページ)
- B-CAS カード：実行
- システム動作テスト：テスト実行(▶**179** ページ)

ツール

- AV ポジション(画質切換)：標準、映画、ゲーム、PC、AV メモリー、フォト、ダイナミック、ダイナミック(固定)(▶**113** ページ)
- 映像調整(▶**114** ページ)※1
  - 明るさセンサー ※2：切、入、入：表示あり
  - 明るさ ※2：-16 ～ 0 ～ +16
  - 映像 ※2：0 ～ +40
  - 黒レベル ※2：-30 ～ 0 ～ +30
  - 色の濃さ ※2：-30 ～ 0 ～ +30
  - 色あい ※2※3：-30 ～ 0 ～ +30
  - 画質 ※2：-10 ～ +10
  - プロ設定 ※2
    - カラーマネージメント-色相
    - カラーマネージメント-彩度
    - カラーマネージメント-明度
      - R：-30 ～ 0 ～ +30
      - Y：-30 ～ 0 ～ +30
      - G：-30 ～ 0 ～ +30
      - C：-30 ～ 0 ～ +30
      - B：-30 ～ 0 ～ +30
      - M：-30 ～ 0 ～ +30
      - リセット
    - 色温度
      - 高
      - 高ー中
      - 中
      - 中ー低
      - 低
        - Rゲイン(低)：-30～0～+30
        - Gゲイン(低)：-30～0～+30
        - Bゲイン(低)：-30～0～+30
        - Rゲイン(高)：-30～0～+30
        - Gゲイン(高)：-30～0～+30
        - Bゲイン(高)：-30～0～+30
        - リセット
    - アクティブコントラスト：する、しない
    - ガンマ設定：-2 ～ 0 ～ +2
    - フィルムモード ※4※5：する、しない
    - デジタル NR ※27：しない、強、中、弱
    - モノクロ：する、しない
    - 明るさセンサー設定：最大値設定：-16 ～ 0 ～ +16 / 最小値設定：-16 ～ 0 ～ +16
  - リセット ※2：する、しない
- 音声調整 (▶**118** ページ)
  - オートボリューム ※1※2※7※23：強、中、弱、切
  - 高音 ※1※2※7：-15 ～ 0 ～ +15
  - 低音 ※1※2※7：-15 ～ 0 ～ +15
  - バランス ※1※2※7：左 30 ～中央～右 30
  - サラウンド ※1※2※7：自動、入、切
  - リセット ※1※2※7：する、しない
  - 声の聞きやすさ ※7：モード1、モード2、モード3、しない
- 画面サイズ：※21(ノーマル、シネマ、フル、フル1、フル2、Dot by Dot、アンダースキャン、スマートズーム、ワイド)
- 3桁入力 ※8(▶**82** ページ)
- テレビ / データ ※8(▶**72** ページ)
- 画面表示設定(▶**202** ページの一覧)
- リンク操作(▶**143、148 ～ 154** ページ)
- タイマー機能(▶**104 ～ 107、169** ページ)
  - オフタイマー
    - 変更する：切、0時間30分、1時間00分、1時間30分、2時間00分、2時間30分
    - 変更しない
  - おやすみタイマー ※18
    - おやすみタイマー：解除、設定
    - 時刻(時)：おやすみタイマー時刻設定　時
    - 時刻(分)：おやすみタイマー時刻設定　分
    - モード：通常、サンセット
    - 表示設定：アイコン＋文字、文字のみ
  - おはようタイマー ※18
    - おはようタイマー：解除、設定
    - 曜日：毎日、毎週日曜～毎週土曜、月ー土、月ー金、1 回だけ
    - 時刻(時)：おはようタイマー時刻設定　時
    - 時刻(分)：おはようタイマー時刻設定　分
    - 入力：地上 D、BS、CS、地上 A、入力 1 ～入力 5
    - CH
    - 音量：0 ～ 60
    - モード：通常、サンライズ、スヌーズ
    - 表示設定：アイコン＋文字、文字のみ
- お知らせ(受信機レポート)(▶**181** ページ)

リンク操作　▶**200ページと同じ**

番組表(予約)　▶**200ページと同じ**

次のページに続く

おしらせ

※１　AV ポジションごとに設定できます。また、AV ポジションごとに工場出荷時の設定が異なります。
※２　AV ポジションが「ダイナミック（固定）」になっているときは設定できません。
※３　「プロ設定」の「モノクロ」が「する」に設定されているときは選択できません。
※４　プログレッシブ信号入力時には選択できません。また PC 信号入力時も選択できません。
※５　AV ポジションが「ゲーム」のときは選択できません。
※６　入力３・４選択時は選べません。
※７　「ヘッドホン」が「モード１」でヘッドホンが挿入されているときは選択できません。
※８　予約録画実行中は選択できません。
※９　テレビ視聴時のみ表示されます。
※ 10 アナログ放送視聴時は選択できません。
※ 11 設定の範囲は、入力、信号、画面サイズによって異なります。
※ 12 デジタル放送視聴時には選択できません。
※ 13 入力４選択時のみ表示されます。
※ 14 入力３選択時のみ表示されます。
※ 15 時刻が自動設定されている場合は選択できません。
※ 16 入力１・２選択時のみ表示されます。
※ 17 入力１～５のときのみ選択できます。
※ 18 時刻が設定されている必要があります。
※ 19 入力2または入力5選択時に表示されます。
※ 20 入力１～５選択時のみ表示され、それぞれで設定できます。
※ 21 現在選択されている入力により、表示項目が異なります。
※ 22 テレビ視聴時に表示されます。
※ 23「声の聞きやすさ」が「しない」のときのみ選択できます。
※ 24 入力３・４選択時のみ表示されます。
※ 25 入力５のときのみ変更可能です。
※ 26 入力５選択時で入力信号の解像度が 1024 × 768 または 1360 × 768 のときに選択できます。
※ 27 AV ポジションが「PC」のときは選べません。

- 条件によりメニュー項目に⊘マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。
- テレビ、入力３・４選択時のメニュー項目一覧については、▶ **197～200**ページをご覧ください。

おもな仕様について

品名		液晶カラーテレビ	
形名		LC-22K3	LC-19K3
液晶パネル	画面サイズ	22V型（横476.6mm×縦268.1mm／対角546.9mm）	19V型（横409.8mm×縦230.4mm／対角469.9mm）
	駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式	
	画素数	1,920（水平）×1,080（垂直）画素	1,366（水平）×768（垂直）画素
アンテナ入力		VHF/UHF 75Ω不平衡型（地上デジタル入力共用）、BS-IF 75Ω不平衡型	
スピーカー		2.5cm×8cm 2個	
音声実用最大出力（JEITA）		6W（3W+3W）	
使用電源		AC100V・50/60Hz	
消費電力		44W（待機時電力：0.12W、クイック起動「する」時電力：15W）	39W（待機時電力：0.12W、クイック起動「する」時電力：15W）
年間消費電力量		• 区分名：DC（FHD、液晶ノーマル、付加機能なし） • 受信機型サイズ：22V • 年間消費電力量：51kWh／年[標準時※1]	• 区分名：DK（FHD以外、液晶ノーマル、付加機能なし） • 受信機型サイズ：19V • 年間消費電力量：44kWh／年[標準時※1]
接続端子		HDMI入力2系統2端子、D5映像入力1系統1端子、S2映像入力1系統1端子、ビデオ入力2系統2端子、アナログRGB（PC入力）端子、音声入力端子（入力2／入力5用）、アンテナ入力地上デジタル／地上アナログ（VHF・UHF）端子、アンテナ入力BS・110度CS端子、ヘッドホン接続端子、AC入力端子、LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）	
受信チャンネル		地上アナログVHF1～12ch・UHF13～62ch、CATV13～63ch、BSデジタル001～999ch、110度CSデジタル000～999ch、地上デジタル（ワンセグを除く）011～528ch（CATVパススルー対応）	
BS・110度CSチャンネル受信仕様	変調	時分割多重mPSK	
	トランスポート	MPEG2 システム	
	映像	MPEG2（MP@HL）	
	音声	MPEG2 AAC	
	限定受信システム	ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域	11.71GHz～12.75GHz	
	IRD受信周波数帯域	1032MHz～2071MHz	
地上デジタルチャンネル受信仕様	変調	直交周波数分割多重（OFDM）	
	トランスポート	MPEG2 システム	
	映像	MPEG2（MP@HL）	
	音声	MPEG2 AAC	
	限定受信システム	ARIB CASシステム	
	受信周波数帯域	93MHz～767MHz	
	CATVパススルー対応	UHF帯、ミッドバンド（MID）帯、スーパーハイバンド（SHB）帯、VHF帯	
外形寸法	ディスプレイ部のみ	幅536×奥行50※2（42※3）×高さ342（mm）	幅469×奥行50※2（42※3）×高さ304（mm）
	スタンド装着時	幅536×奥行170×高さ373（mm）	幅469×奥行170×高さ335（mm）
本体質量	ディスプレイ部のみ	約4.3kg	約3.6kg
	スタンド装着時	約4.9kg	約4.2kg
使用温度		0℃～40℃	

■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。
■ 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。
■ JIS C 61000-3-2適合品
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。
■ 年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5時間）を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
■ 年間消費電力量の区分名とは：「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示、及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。
※1 一般的にご家庭で使用する際のメーカー推奨の映像モード。（本機では、AVポジション「標準」の場合です。）
※2 背面端子部の凸部分を含む寸法です。
※3 背面端子部の凸部分を含まない寸法です。

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書(別添)

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買いあげの日から 1 年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※本機を分解すると、保証が無効になります。

使い方や修理のご相談など

■ 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251
携帯・PHS OK
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8 年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

■「故障かな?と思ったら/エラーメッセージが出たら」(▶ **184** ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　名 :液晶カラーテレビ
- 形　　名 :LC-22K3/LC-19K3
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご　住　所
(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お　名　前
- 電　話　番　号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!
(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

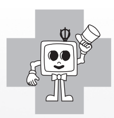
このような症状はありませんか

●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
●上下、または左右の映像が欠けて映る。
●映像が時々、消えることがある。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
●内部に水や異物が入った。

▶ **ご使用中止**

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



本機で使用している特許など

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。
また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License(以下、GPL)、GNU Lesser General Public License(以下、LGPL)またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPLおよびLGPLも、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびにGPL、LGPLおよびその他のライセンス契約の確認方法については、以下のWEBサイトをご覧ください。
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html(シャープGPL情報公開サイト)
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞

本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

- linux kernel
- module-init-tools
- glibc
- zlib
- util-linux
- coreutils
- jpeg

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務

本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

SSLeay License

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
この製品にはEric Youngによって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189
5,357,594	5,752,225	5,394,473	5,583,962	5,274,740
5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874
98/03036	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584
5,781,888	08/039,478	08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654
5,548,574	5,717,821			

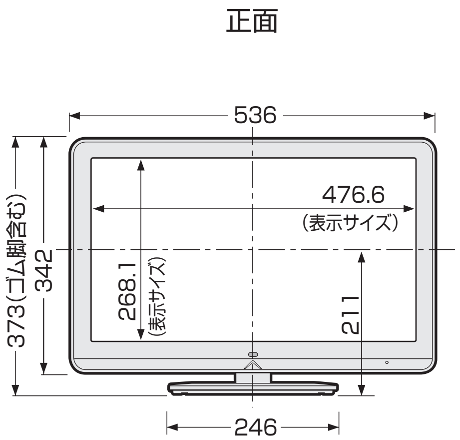
This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

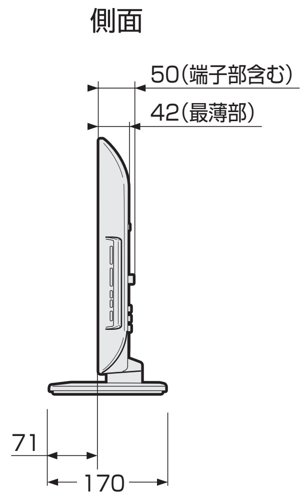
この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント（複製禁止）が搭載されております。LCフォント、LCFONT、エルシーフォント及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部LCフォントでないものも使用しています。

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、ロヴィ社の許可が必要です。また、その使用は、ロヴィ社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

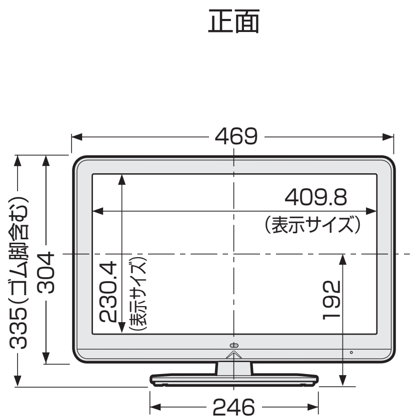
（単位：mm）

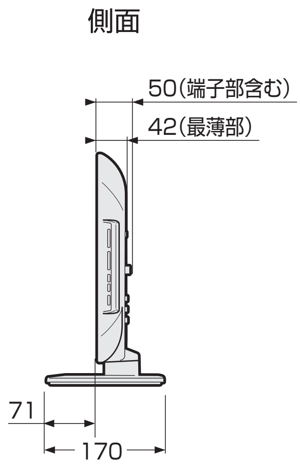
LC-22K3





LC-19K3





用語の解説

● 1080p、720p、1080i、480p、480i

映像の種類	画質（放送の種類）
1080p	走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
720p	走査線 750 本(有効走査線 720 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
1080i	走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、インターレース方式。 デジタルハイビジョンの高画質です。
480p	走査線 525 本(有効走査線 480 本)、プログレッシブ方式。 デジタルハイビジョンに近い画質です。
480i	走査線 525 本(有効走査線 480 本)、インターレース方式。 地上アナログ放送（VHF/UHF）やBS アナログ放送と同等の画質です。

● 110度CSデジタル放送

BSデジタル放送の放送衛星(BS)と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴するしくみになっています。一部、無料放送もあります。

● 16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

● AV

Audio Visual（またはAudio Video)の略で、音響と映像に関する技術や製品の総称です。
テレビやレコーダー、オーディオプレイヤーなどをAV機器と呼びます。

● AV-HDDレコーダー

テレビ放送を内蔵のAV-HDD（エーブイ-ハードディスクドライブ)に録画する機器です。
テレビ放送を放送画質のまま、長時間(数十時間)録画することができます。

● B-CASカード(ビーキャスカード)

各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS／110度CS／地上デジタル放送視聴用ICカードのことです。B-CASカードを受信機に挿入すると、接続されたデジタル放送の視聴が可能となります。また、有料放送の視聴を希望される場合は、放送局への申し込みが必要です。詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

● BSデジタル放送

2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、BS（アナログ)放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

● CATV(ケーブルテレビ)

ケーブル(有線)テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。本機は「パススルー方式」のCATVに対応しています。

● D端子

高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(C_B/P_B、C_R/P_R)を３本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを１本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1 ～ D5の規格があり(本機はD5に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

● EPG(Electronic Program Guide)

デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。
本機では、電子番組表から番組を選んで選局やファミリンク録画予約をすることができます。

●HDMI(High Definition Multimedia Interface)
ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるAVインターフェースです。
高精細な映像入力に対応しています。

●LAN
Local Area Network(ローカル·エリア·ネットワーク)の略で、コンピューター·ネットワークの形式のひとつです。一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。

●MPEG(Moving Picture Experts Group)
デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

●NTSC(National Television System Committee)
日本のアナログ放送のカラーテレビ放送方式の標準規格です。この規格は、毎秒30フレーム(フィールド周波数60Hz)、有効走査線数480本のインターレース方式です。

●S1/S2映像
セパレート(S)映像信号に、画面比率4:3で上下に黒帯のあるワイド映像(レターボックス)や、もと16:9の映像を横方向に圧縮して4:3にした映像(スクイーズ)を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。映画サイズの番組やビデオソフトを見るときは、自動的にレターボックスは「シネマ」に、スクイーズは「フル」になります。
セパレート(S)映像信号は、輝度信号と色信号を分離して伝送することで映像の劣化を抑えています。

●インターレース(飛び越し走査)
テレビやビデオの画像表示では、有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線を描きます(この1画面を1フィールドといいます)。次に偶数番めの有効走査線を描きます。これで、1枚の完全な画像(フレーム)を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

●液晶パネル
液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

●放送局メッセージ
BS/110度CS/地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

●コンポジット接続
通常の映像端子(ビデオ端子)を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像·音声端子の接続では、黄·白·赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

●地上デジタル放送
2003年12月から東京·大阪·名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始されている放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

●ハイビジョン放送
デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

次のページに続く

●ハブ
LANなどのネットワークのケーブルを分けたり、中継したりする機器です。

●光回線
ブロードバンド回線のひとつで、光ファイバー網を使った回線です。
ADSL回線やCATV回線に比べてデータの転送スピードの速さが特長です。

●ブロードバンド回線
一度に大量のデータをやりとりすることができるインターネットに接続するための回線のことです。
光回線、CATV回線、ADSL回線などがあります。

●プログレッシブ(順次走査)
飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

索引

本体およびリモコンの「各部のなまえ」については、
▶ 17 ～ 20 ページをご覧ください。

●英数字・記号

●あ行

●か行

次のページに続く

●さ行

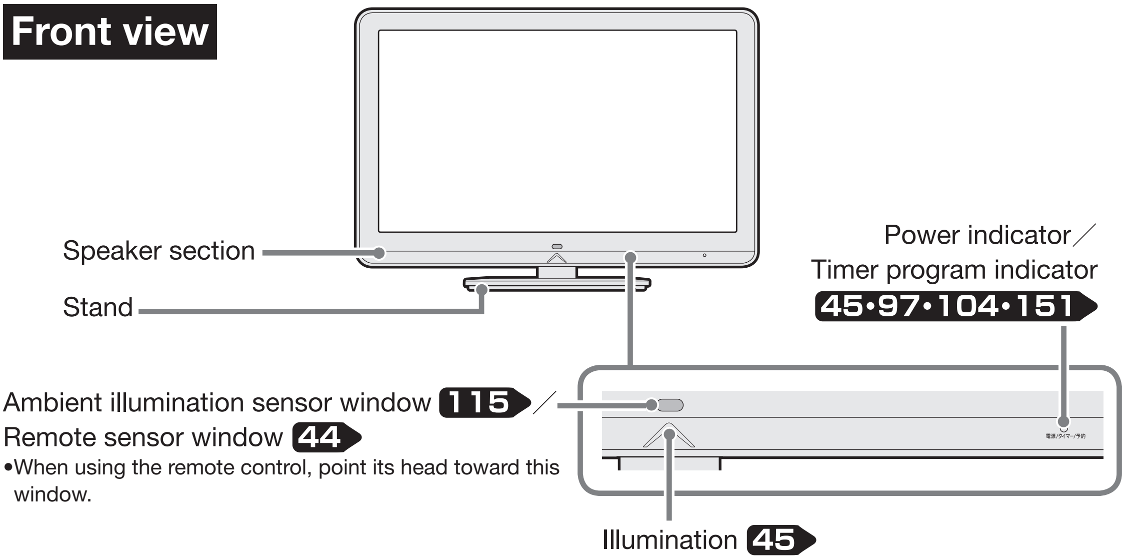
●た行

●な行

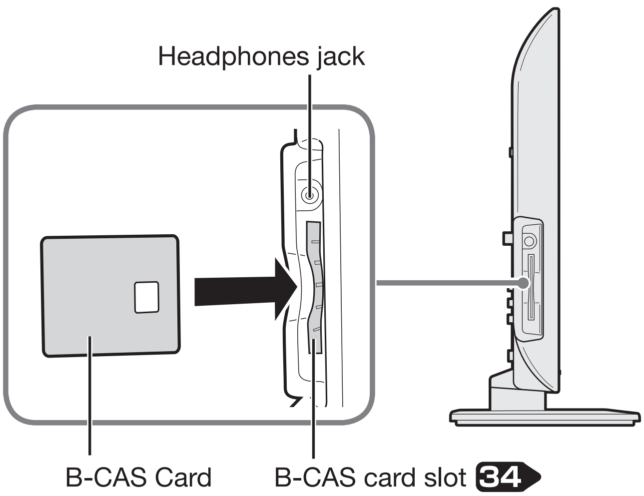
●は行

- The number shown in each [arrow] is the page number where the part's function and/or use are explained in Japanese.

Front view

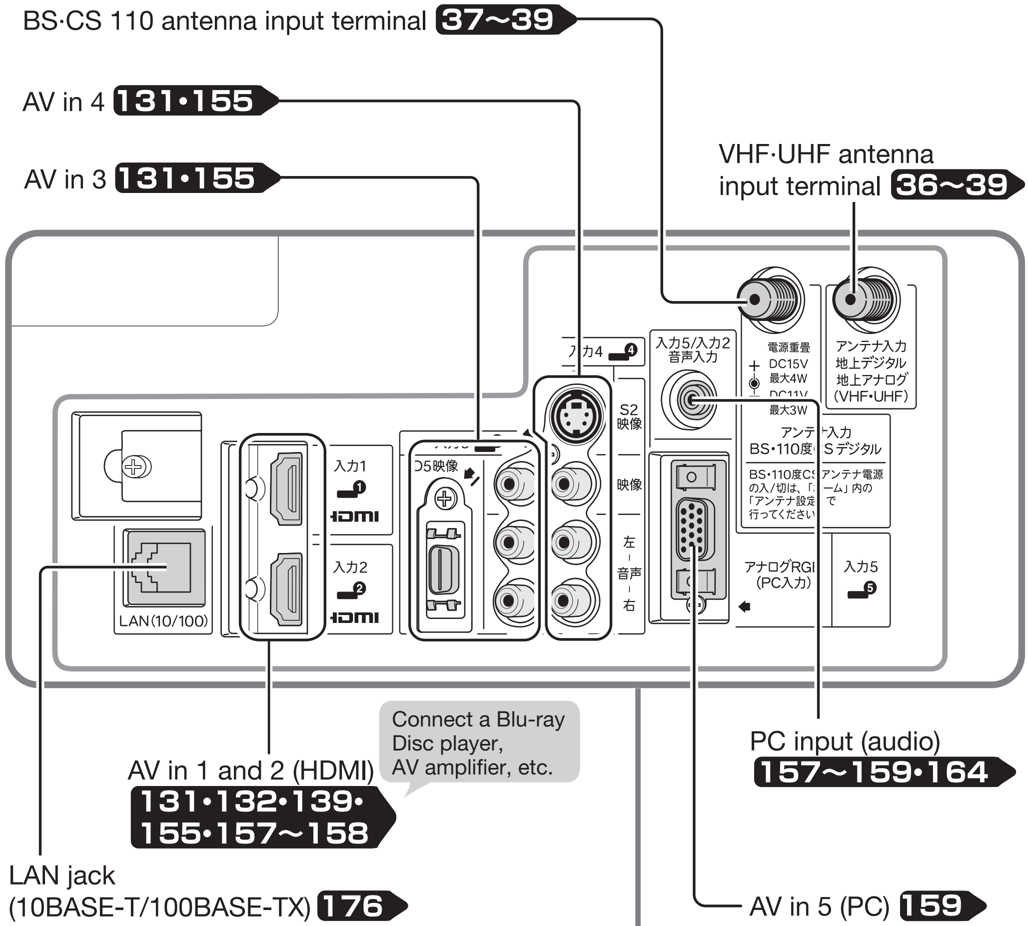


Left Side view



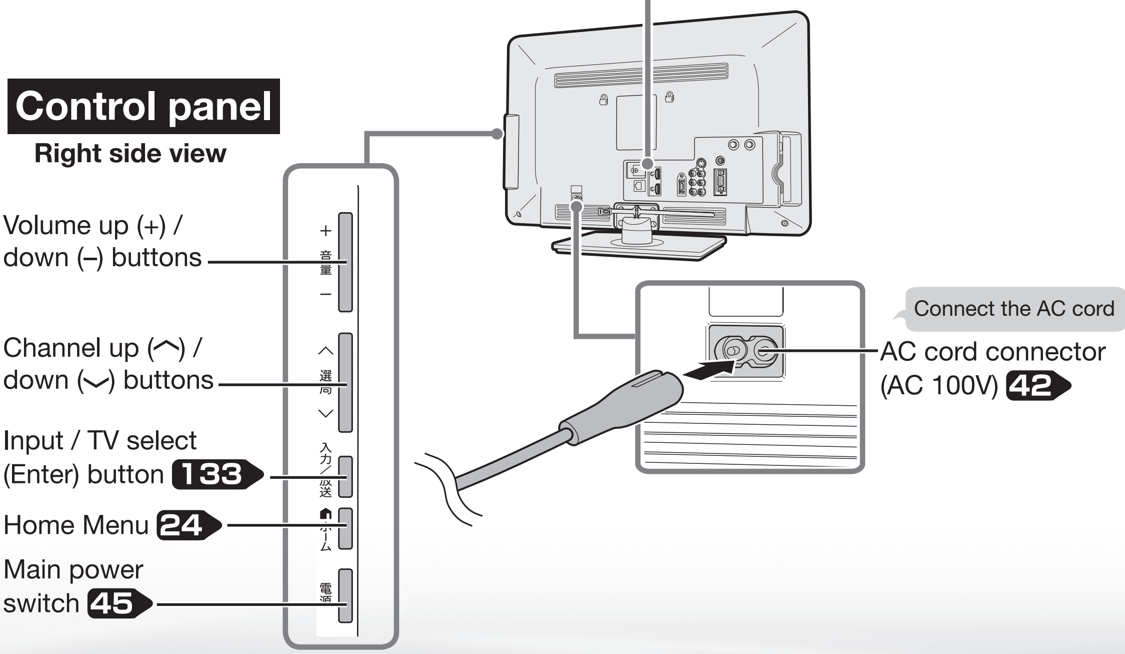
Back view

The illustrations below are those of LC-22K3.
LC-19K3 has the same layout of jacks and terminals as.



Control panel

Right side view



Part Names - Remote Control Unit

Active/Standby 45
Press to engage the TV set in the active or standby mode.

3桁入力 (CATV) **Digital channel number input 82**
Use to select a digital channel by entering the 3-digit channel number.

CATV 82
When selecting a CATV channel by entering the channel number, press this button first, then enter the 2-digit number with the TV channel select buttons (1-10/0).

地上D **Terrestrial digital select 78**
BS **BS select 78**
CS **CS select 78**
地上A **Terrestrial analog select 78**
Select the CS digital channel for the first time. 51

linked data broadcast 102
Press to call the data broadcast linked with the current digital TV program.

音量 **Volume up (+)/down (–) 79**
Press to adjust the volume.

消音 **Mute 79**
Press to temporarily turn off the sound. Press again to return the sound volume to the previous level.

番組情報 **Program info 102**
Press to display detailed information on the current digital program.

番組表 **EPG 85**
Press to display or turn off the Electronic Program Guide (EPG: 番組表) when receiving a digital broadcast.

ホーム **Home Menu 24**
Press to display or turn off the menu screen.

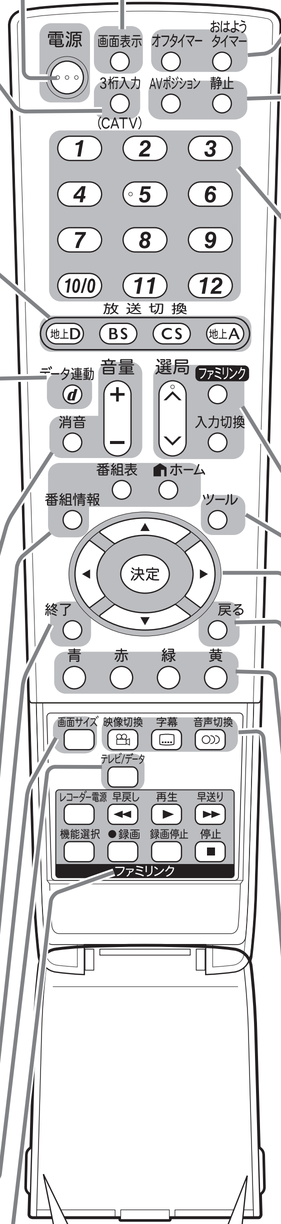
Finish 24
Press to finish menu operation, etc.
* This button can be conveniently used when you are at a loss during menu or EPG operation, etc.

画面サイズ **Screen mode 110 • 160**
Press to select the desired screen mode.

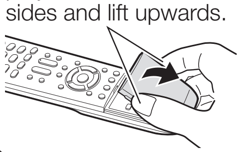
テレビ/データ **Media select 83**
Press to select the desired media (TV or data).

Familink 148 • 152~154
Press to operate “Familink” Recorders and AQUOS Surround connected via HDMI cables.

Display 80
Press to display or turn off the channel call, etc.



To open the cover
Hold the cover by the projections on both sides and lift upwards.



オフタイマー **Sleep timer 169**
Press to select the desired remaining time period after which the TV set is automatically turned off and enters the standby mode.

おはようタイマー **Wake up timer 104**
Press to set wake up timer.

AVポジション **AV mode select 113**
Press to select the picture/sound setting that best matches the current program.

静止 **Freeze 101**
Press to freeze the picture.

Channel select 79
- Press to select a channel.
- Use to input a number for various settings.

選局 **Channel up (∧)/down (∨) 79**
Press to select channels in the current network, media and CATV channels in the ascending or descending order.
* CATV channels are factory set to be skipped.

ファミリンク **Familink 149**
Press to operate “Familink” Recorders and AQUOS Surround connected via HDMI cables.

入力切換 **Input select 133**
Press to select the desired input.

Display the Tool Menu

Cursor (up, down, left, right) 24
Use to select a menu item, column, etc.

決定 **Enter/Confirm 24**
Press to confirm a selected setting or menu item.

Return 24
Press to go back to the previous screen. Press this button instead of the Enter/Confirm (決定) button when you have selected the wrong item or input the wrong number, etc.

Color 88~89
Use to operate EPGs and data program screens.

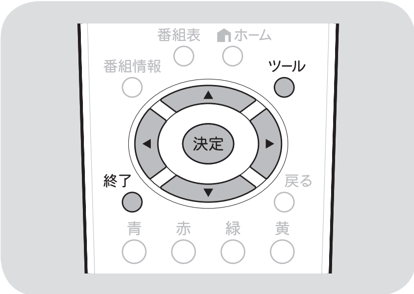
映像切換 **Picture select 99**
Press to select the desired picture when watching a digital multi-picture program.

字幕 **Caption 99 • 100**
Press to display, select, or turn off captions when watching a digital program with captions.

音声切換 **Audio select 98 • 99**
Press to select the desired audio.

Switching the Display Language to English
ホームメニューなどの言語を英語にする

- Using the Home menu screen, you can switch the on-screen display language to English.
  ホームメニューなどの画面表示を英語にすることができます。



おしらせ

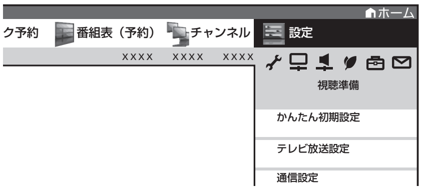
誤ってホームメニューを英語にしてしまったときは

- ホームメニューから「Setup」－「(View Setting)」－「言語 (Language)」を選んで決定し、「日本語」を選んで決定すると日本語になります。

1

Press ホーム and select with

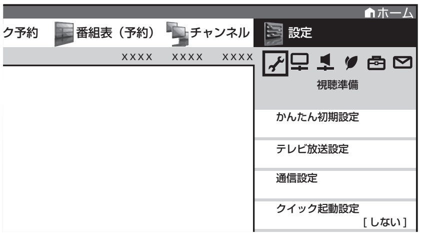
Select “設定” (Setup) on the Home menu.
ホームメニューから「設定」を選ぶ



2

Select with

Select “(視聴準備)” (View Setting).
(視聴準備）を選ぶ

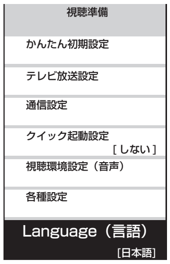


3

Select with

Press 決定

Select “Language（言語）”.
「Language（言語）」を選ぶ



4

Select with

Press 決定

Select “English”.
「English」を選ぶ
Enter.
決定する



- The menu screen is now displayed in English.
- 画面表示が英語になります。

5

Press 終了

Finish this operation.
終了する

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

液晶カラーテレビ LC-22K3／LC-19K3

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 「明るさセンサー」を活用

周囲の明るさに応じて液晶画面の明るさを自動的に調整する「明るさセンサー」機能がついています。この機能を「入」にすると周囲が暗いときには、自動的に画面を暗くするので、省エネになります。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎外出やおやすみのときは電源を切って

リモコンで液晶テレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の電源を切ることにより、更に効果的な省エネになります。

※ただし、録画予約、衛星ダウンロードを行う場合は、リモコンで電源を切ってください。

■ 廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■ よくあるご質問などは パソコンから検索できます

▶▶▶ パソコン

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ　お問い合わせ　検索

使い方や修理のご相談など

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251

携帯・PHS OK

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626	FAX：043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	

受付時間 ●月曜～土曜:**9:00～20:00** ●日曜・祝日:**9:00～17:00**（年末年始を除く）

●電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2010.6）

シャープ株式会社

本　　　社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部	〒329-2193	栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia

TINS-E754WJZZ
10P03-MA-NI